

平成 2 3 年度 旧瑞穂病院解体工事

図面リスト								
建築解体撤去図			建築解体撤去図			電気設備撤去図		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
1	表紙・図面リスト	――	3 8	医師住宅 仕上表（A・B共通）	――	E - 0 1	配置図 1階平面図	S：1/200
2	解体工事特記仕様書 No. 1	――	3 9	医師住宅 A平面図・建具表	S：1/100	E - 0 2	配置図 2階平面図	S：1/200
3	解体工事特記仕様書 No. 2	――	4 0	医師住宅 A立面図・断面図	S：1/100	E - 0 3	強電撤去工事 1階平面図	S：1/100
4	附近見取図	――	4 1	医師住宅 B平面図・建具表	S：1/100	E - 0 4	強電撤去工事 配置図・2階平面図 1	S：1/100
5	仮設計画図	S：1/200	4 2	医師住宅 B立面図・断面図	S：1/100	E - 0 5	強電撤去工事 配置図・2階平面図 2	S：1/100
6	現況解体撤去図 1	S：1/300	4 3	医師住宅 車庫 平面図・立面図・断面図	S：1/100	E - 0 6	強電撤去工事 病棟 2・3階平面図	S：1/100
7	現況解体撤去図 2	S：1/200	4 4	付属建物 1	S：1/100	E - 0 7	保健センター 強電撤去工事 1階平面図	S：1/100
8	仕上表	――	4 5	付属建物 2	S：1/100	E - 0 8	保健センター 強電撤去工事 2階平面図	S：1/100
9	保健センター 1階平面図	S：1/100				E - 0 9	官舎強電撤去工事	S：1/100
1 0	保健センター 2階平面図	S：1/100				E - 1 0	弱電撤去工事 1階平面図	S：1/100
1 1	保健センター 立面図	S：1/100				E - 1 1	弱電撤去工事 配置図・2階平面図 1	S：1/100
1 2	保健センター 断面図	S：1/100				E - 1 2	弱電撤去工事 配置図・2階平面図 2	S：1/100
1 3	保健センター 基礎伏図	S：1/100				E - 1 3	弱電撤去工事 病棟 2・3階平面図	S：1/100
1 4	保健センター 2階伏図	S：1/100				E - 1 4	保健センター 弱電撤去工事 1階平面図	S：1/100
1 5	保健センター R階伏図	S：1/100				E - 1 5	保健センター 弱電撤去工事 2階平面図	S：1/100
1 6	東病棟 2階平面図	S：1/100	機械設備撤去図					
1 7	東病棟 3階平面図	S：1/100	図面番号	図面名称	縮尺			
1 8	東病棟 1階・PH階平面図	S：1/100	M - 0 1	撤去機器リスト	――			
1 9	管理棟 1階平面図	S：1/100	M - 0 2	配置図	S：1/200			
2 0	管理棟 2階平面図	S：1/100	M - 0 3	管理棟 1階平面図：衛生	S：1/100	D - 1	撤去跡地平面図	S：1/200
2 1	管理棟 立面図 1	S：1/100	M - 0 4	管理棟 2階平面図：衛生	S：1/100	D - 2	撤去跡地断面図	S：1/200
2 2	管理棟 立面図 2	S：1/100	M - 0 5	東病棟 2階平面図：衛生	S：1/100			
2 3	管理棟 断面図	S：1/100	M - 0 6	東病棟 3階平面図：衛生	S：1/100	参考既存図面		
2 4	管理棟 基礎伏図	S：1/100	M - 0 7	南病棟 2階平面図：衛生	S：1/100	図面番号	図面名称	縮尺
2 5	管理棟 2階梁伏図	S：1/100	M - 0 8	病棟 2階平面図：衛生	S：1/100	4 6～4 9	保健センター 参考図	
2 6	管理棟 R階梁伏図	S：1/100	M - 0 9	保健センター 1階平面図：衛生	S：1/100	5 0～7 8	東病棟 参考図	
2 7	管理棟 R階小屋梁伏図・R階小屋伏図	S：1/100	M - 1 0	保健センター 2階平面図：衛生	S：1/100	7 9～8 0	管理棟 参考図	
2 8	病棟 1階平面図	S：1/100	M - 1 1	管理棟 1階平面図：空調	S：1/100			
2 9	病棟 立面図 1	S：1/100	M - 1 2	管理棟 2階平面図：空調	S：1/100			
3 0	病棟 立面図 2	S：1/100	M - 1 3	東病棟 2階平面図：空調	S：1/100			
3 1	病棟 断面図	S：1/100	M - 1 4	東病棟 3階平面図：空調	S：1/100			
3 2	病棟 基礎伏図	S：1/100	M - 1 5	南病棟・病棟 2階平面図：空調	S：1/100			
3 3	病棟 R階梁伏図	S：1/100	M - 1 6	保健センター 1階平面図：空調	S：1/100			
3 4	病棟 小屋伏図	S：1/100	M - 1 7	保健センター 2階平面図：空調	S：1/100			
3 5	南病棟 1階平面図・断面図	S：1/100	M - 1 8	医師住宅平面図	S：1/100			
3 6	南病棟 立面図	S：1/100						
3 7	南病棟 基礎伏図・床伏図・梁伏図・小屋伏図	S：1/100						

解体工事特記仕様書					章	項目	特記事項					章	項目	特記事項																																												
【１】工事概要 １ 工事名称 平成２３年度 旧瑞穂病院解体工事 ２ 工事場所 船井郡京丹波町 橋爪松山157番地 ３ 工事範囲 - 解体除却工事 - 撤去跡地整地工事 ４ 敷地面積 5,401、99 ㎡ ５ 工期 平成 23 年 月 日 ~ 平成 24 年 3 月 15 日					一般共通事項	適用基準	建築物解体工事共通仕様書 平成１８年版（監修：国土交通省） 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 平成２２年版（監修：国土交通省） 建築工事標準詳細図 平成１３年版（監修：国土交通省） 土木工事共通仕様書（案） 平成２２年４月（監修：京都府） 土木工事施工管理基準 平成２２年４月（監修：京都府） 土木請負必携 平成２２年４月（監修：京都府） 公共建築改修工事標準仕様書 平成２２年版（監修：国土交通省） 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） 平成２２年版（監修：国土交通省） 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 平成１９年版（監修：国土交通省） （注：監修欄「国土交通省」は国土交通省大臣官房庁営繕部を示す）					一般共通事項	⑧ アスベスト成形板の処理（１、２、１４）	処理を行うアスベスト成形板の仕様 <table><tr><th>種 類</th><th>厚さ（mm）</th><th>種 類</th><th>厚さ（mm）</th></tr><tr><td>●石綿波形スレート板（屋根建材）</td><td>6.3</td><td>●アスベスト含有内装建材</td><td></td></tr></table> 処理を行う範囲 図示（撤去建物毎に種別を確認） ●全ての室 （保健センター、管理棟、病棟、付属施設、スレート屋根材） 施工調査 アスベスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う 調査結果は図面により記録し監督職員に提出すること。 （１）アスベスト成形板使用部位の確認 記載上の成形板及びその使用範囲以外についても監督職員と協議の上確認を行うこと。 （２）アスベスト成形板の種別、厚さ等の確認 （３）アスベスト成形板使用数量の確認 （４）施工範囲等の確認 確認方法 整形板の製造年等の確認（確認が出来ない場合は分析による確認を行う。） ○分析 ○X線解析法 処理方法 「非飛散性アスベスト廃棄物の取り扱いに関する技術指針」に従いあらかじめ処理計画書を作成し、適切に解体処分等を行うこと。 交通整理員B 工事期間中 常駐 1 人（必要に応じて増員する） 工事に先立ち、建設工事保険に加入すること。 本工事の施工あたっては、請負契約書第 1 0 条に基づく現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、請負者と直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任しなければならぬ。 請負者は、請負金額 3 千万円以上の（建築一式工事 4 千 5 百万円以上）の工事について、施工体制台帳（下請契約書等添付）及び施工体系図を作成し、監督職員に提出しなければならない。 施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用权は、発注者に移譲される。 1) 工事の着手に先立ち、実施工程表を作成し、監督職員の承諾を受ける。 2) 契約書の規定に基づく条件変更等により、実施工程表を変更する必要がある場合は、施工等に支障がないよう実施工程表を遅滞なく変更し、当該部分の施工に先立ち、監督職員の承諾を受ける。 3) 2)によるほか、実施工程表の内容を変更する必要がある場合は監督職員に報告するとともに、施工等に支障が生じないよう適切な措置を講じる。 4) 監督員の指示を受けた場合は、実施工程表の補足として、週間又は月間工程表、工事別工程表等を作成し、監督員に提出する。 1) 工事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた総合施工計画書を作成し、監督職員に提出する。 2) 品質計画、一工程の施工の確認を行う段階及び施工の具体的な計画を定めた工種別の施工計画書を、当該工事の施工に先立ち作成し、監督職員に提出する。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。 3) 2)の施工計画書のうち、品質計画については、監督職員の承諾を受ける。 4) 施工計画書の内容を変更する必要がある場合は、監督職員に報告するとともに、施工等に支障が生じないよう適切な措置を講ずる。 1) 建築基準法、建築工事に係る資材の再資源化などに関する法律、労働安全衛生法、環境基準法、騒音規制法振動規制法、大気汚染防止法その他関連法令集等によるほか、建設工事公衆災害防止対策要領及び建設副産物適正処理推進要綱に従い、工事の施工に伴う災害の防止及び環境の保全に努める。 また、工事に伴い発生する廃棄物は選別等を行い、リサイクル等再資源化に努める。 2) 施工中の安全確保に関しては、建築工事安全施工技術指針を参考に、常に工事の安全に留意し、現場管理を行い、災害及び事故の防止に努める。 3) 工事現場の安全衛生に関する管理は現場代理人が責任者となり、建築基準法、労働安全衛生法、その他関連法令等に従ってこれを行う。 4) 気象予報又は警報等について常に注意を払い、災害の予防に努める。 5) 請負者の責任費用負担で、騒音、振動、粉塵、臭気及び大気汚染又は、水質汚濁等の影響が生じないようにすること。また、万が一生じた際は、請負者の責任費用負担で対処すること。 建設業法第26条に定める主任技術者又は監理技術者は、その資格を証明する資料を監督職員に提出して承諾を受けること。（指定建築業監理技術者資格証明書等） 監督職員が指示した事項又は協議した事項について記録し、監督職員に提出する。また、監督職員が指示する工事写真、見本品、試験成績書等其他必要な資料は整備して提出する。 解体分の残地部分を含めた配置図及び地盤の縦横断面図を一部提出すること。 月報は毎月月末に〆め、翌月5日までに提出する。 日報は監督職員の指示による。週報は毎週（月）曜日に提出する。					種 類	厚さ（mm）	種 類	厚さ（mm）	●石綿波形スレート板（屋根建材）	6.3	●アスベスト含有内装建材																																	
種 類	厚さ（mm）	種 類	厚さ（mm）																																																							
●石綿波形スレート板（屋根建材）	6.3	●アスベスト含有内装建材																																																								
総 則 編					処理計画書等の提出（１、２、１４）	発生材の処理等（１、２、１４）	指定副産物の搬出	<table><tr><th>種 類</th><th>コンクリート類</th><th>アスファルト類</th><th>木 材 類</th><th>鉄 類</th><th>アスベスト成形板</th></tr><tr><td>指定処分地</td><td>京丹波町</td><td>京丹波町</td><td>福知山市</td><td></td><td>京丹波町</td></tr><tr><td>処分業者</td><td>共栄建設</td><td>金下建設</td><td>近畿開発</td><td></td><td>京都環境保全公社</td></tr><tr><td>自由処分</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種 類	コンクリート類	アスファルト類	木 材 類	鉄 類	アスベスト成形板	指定処分地	京丹波町	京丹波町	福知山市		京丹波町	処分業者	共栄建設	金下建設	近畿開発		京都環境保全公社	自由処分						自由処分（最寄りの再資源化施設へ搬出すること。）	指定副産物以外の搬出	構外搬出適切処理	特別管理産業廃棄物の処理（）	産業廃棄物管理票（マニフェスト）制度により、適正な処理を行うこと。	産業廃棄物の処理を委託する場合は、運搬と処分についてそれぞれの許可業者と処理委託料を記載した「処理委託契約書」により委託契約すること。	自己（社）運搬の場合	収集運搬車両の両側面に鮮明に識別しやすい文字の色で次の内容の表示をおこなうこと。	・「産業廃棄物運搬車」の文字（ 同 1 4 0 ポイント以上（5 c m以上））	・事業者の氏名又は名称（ 同 9 0 ポイント以上（3 c m以上））	収集運搬車両は、次の内容が記載された書面を備え付けること。	・「氏名又は名称及び住所」、「運搬する産業廃棄物の種類及び数量」、「運搬する産業廃棄物の積載日」、「積載した事業者の名称、所在地及び連絡先」、「運搬先の事業場の名称、所在地及び連絡先」	許可業者に運搬を委託する場合	収集運搬車両の両側面に鮮明に識別しやすい文字の色で次の内容の表示がされている業者に委託すること。	・「産業廃棄物運搬車」の文字（JISZ8305 1 4 0 ポイント以上（5 c m以上））	・許可業者の氏名又は名称（ 同 9 0 ポイント以上（3 c m以上））	・統一許可番号（下 6 桁）（ 同 9 0 ポイント以上（3 c m以上））	収集運搬車両に次の書面が備え付けられている業者に委託すること。	・産業廃棄物収集運搬業の許可証の写し	・産業廃棄物管理票（マニフェスト）	提出資料	工事完成時に産業廃棄物の収集運搬車両への表示状況が確認できる写真を提出すること。	産業廃棄物税	平成 1 7 年 4 月 1 日より「京都府産業廃棄物税条例」に基づき導入される産業廃棄物税（以下「産廃税」という。）は、京都府内の最終処分施設に搬入される産業廃棄物について課税されるものである。また、中間処理施設に搬入された産業廃棄物においても、リサイクル後の処理残滓等が最終処分場に搬入される場合は、最終処分場に搬入される量に対して課税される。なお、本工事においても、産廃税相当額を見込んでいる。	仮設工事	●とび工事
種 類	コンクリート類	アスファルト類	木 材 類	鉄 類	アスベスト成形板																																																					
指定処分地	京丹波町	京丹波町	福知山市		京丹波町																																																					
処分業者	共栄建設	金下建設	近畿開発		京都環境保全公社																																																					
自由処分																																																										
【２】適用範囲（１、１、５）					現場説明事項書（質問回答書を含む）、本特記仕様書、設計図、解体工事仕様書、標準仕様書、改修工事仕様書に示す範囲とする。全ての設計図書は、相互に補完するものとし、相違がある場合は、上記の順番を優先順位とする。解体工事共通仕様書とは、国土交通大臣官房庁営繕部監修建築物解体工事共通仕様書（平成18年版）をいう。（以下、これを「解体共仕」という。）解体共仕に記載されていない事項は、公共建築工事標準仕様書（平成22年版）（以下、これを「標仕」という。）による。本工事の施工にあたって、土木工事にあつては、「土木工事共通仕様書（案）平成 1 6 年 2 月監修：京都府」の適用を受けるものとする。本書に特に記載のない事項にあっても、すべて、「解体共仕」の適用を受けるものとする。	【３】関係法令等の遵守	工事の施工にあたっては、工事請負契約書・建築基準法・建設業法・労働基準法・労働安全衛生法・廃棄物の処理及び清掃に関する法律・建設リサイクル法・石綿障害予防規則・大気汚染法・建設副産物適正処理推進要綱・建設工事公衆災害防止対策要綱等の関係法令を守り行う。	【４】工事区分（１、１、３）	設計図書による	別契約の施工上密接に関連する工事との取り扱い部分が発生する場合は、十分打合わせの上解体を行うこと。	【５】工事仕様	１．設計図書による。設計図書に記載されていない事項は、「解体共仕」のほか別記の適用基準による。	２．項目は、番号に○印の付いたものを適用する。	３．特記事項は、●印の付いたものを適用する。●印の付かない場合は、○印の付いたものを適用する。○印と●印の付いた場合は共に適用する。○印が抹消された場合は、●印のもののみ適用する。	４．項目及び特記事項に記載の（ ）内表示番号は「解体共仕」の当該項目、当該図又は当該表を示し、[] 内表示番号は[改修標仕]の当該項目、当該図又は当該表を示す。	町 長	副 町 長	課 長	担 当	検 図	工事名称	平成 2 3 年度 旧瑞穂病院解体工事	設 計	都市設計	製 図		— 2																															
京都府船井郡京丹波町						図 名	解体工事特記仕様書 NO . 1	縮 尺																																																		

1
一般共通事項

㉑建設業退職金
共済制度

㉒建設機械
(1・2・10)

㉓工事写真
(1・8・1)

㉔諸官庁等への

㉕近隣への連絡等

請負者は、工事完成時に建退共運営実績報告書を提出しなければならない。

「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付け建設省経機発第249号）」または、「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する指定（平成9年建設省告示第1536号）」第2条第1項の規定に基づき指定された建設機械を使用すること。

なお、上記建設機械であることを確認できる写真を撮影し、監督職員に提出すること。

ただし、京都府告示第500号に基づき「騒音規制法に基づく地域の指定」を除く地域又は、これにより難い場合は監督職員と協議すること。

工事写真の撮り方（改訂2版）建築編（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）によるほかは監督職員の指示による。

下記のものを監督職員に提出する。

	部数（ネガ1枚につき）	分類・規格	原版の大きさ（mm）	
着工前	1　　○	カラーサービス版	24×36以上	
工事中	1　　○	カラーサービス版	24×36以上	
完成時	屋内（　）箇所	＝2　　○	カラーサービス版 ○カラーキャビネ版	24×36以上 ○60×70以上
	外観（　）箇所	＝2　　●1	カラーサービス版 ○カラーパネル版切	○24×36以上 60×70以上

○着工前及び工事中の工事写真に限り、デジタルカメラ使用を可とする。この場合の規格等は工事写真の撮り方（改訂2版）による。

○完成写真撮影者は、監督職員の承諾する撮影業者（建築写真専門業者）とする。

○完成写真は、ネガとも提出とする。

施工に先立ち、関係機関に手続きのうえ撤去工事を行う。

項　　目	届　出　先　等
公害に関すること（特定建設作業）	市町
交通に関すること	所轄警察署
道路占用（使用）に関すること	道路管理者、所轄警察署
火災予防に関すること	所轄消防署
地下埋設物、地上（架空）施設に関すること	市町、ＮＴＴ、関西電力等
発生材廃棄に関すること	市町
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第11条の規定による解体工事通知書（建設リサイクル法該当時のみ）	所轄土木事務所

各事項について、「計画・調査」の報告書を着工前に提出すること。

●工事概要・工程等を事前に説明して協力を求めること。

2
仮設工事

1監督員事務所
(1・3・4)

2監督員事務所の備品等
(1・3・4)

工事用水
(1・3・1)

工事用電力

仮囲い等
(1・3・1)

現場における表示板
(1・3・5)

足場その他
(1・3・1)

災害防止用設備

安全標識等

面積　　○　10㎡程度　　○　20㎡程度　　○　35㎡程度　　○　65㎡程度
　　　　　○　100㎡程度

○机　　○いす　　○書棚　　○黒板　　○製図板　　○掛時計　　○温度計
○ゴム長靴　　○雨かっぱ　○保護帽　　○懐中電灯　　○加入電話の付属電話機
○衣類ロッカー　○冷暖房機器　○消化器　　○湯沸器　　○掃除具　　○
○共仕（平成16年度版）　　○共仕解説書（平成13年度版）
○工事写真の撮り方（改訂2版）建築編

○
○

構内既存の施設　　●利用できない　　○利用できる　（　有償　　○無償）

構内既存の施設　　●利用できない　　○利用できる　（　有償　　○無償）

図示　　○

500×1800　　○

枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（厚生労働省平成15年4月策定）により、設置については同ガイドラインに基づく働きやすい安心感のある足場とし、二段手すりと幅木の機能を有する部材があらかじめ備えられた手すり先行専用足場型とするか、または改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。

○養生用金網枠　　○防災シート　　○安全ネット
●防護シート　　●防音パネル　　○

安全を必要とする場所には、監督職員の指示に従い標識、夜間の安全灯等を設置すること。

3
事前調査

事前調査

工事計画の策定

施工に先立ち、下記の事項について事前調査を行う。

１．建物解体工事に係る敷地の配置状況

２．周辺状況

３．各分別品目の棟内存置状況

４．建築物への水道引込管、電気引込線、及びガス引込管等の埋設存置状況

５．各分別品目の発生量の予測

６．各分別品目の撤去・保存方法

７．有害物質（アスベスト成形板、石綿管、ＰＣＢ等）の存置状況及びこれらの適正処理に係る対応策の検討

８．各分別品目の現場内保管スペースの確保に係る検討

施工に先立ち、下記の事項について工事計画書を作成し、監督職員に提出すること。

１．工事施工上の対策（騒音・振動、防塵その他の対策に係る検討）

２．分別解体・再資源化等管理実施計画（下請業者への指導体制、再資源化事業者などとの連絡体制等）

３．各分別品目の存置状況及び発生見込量

４．施工手順及び施工手順ごとに発生する分別品目の種類

５．各分別品目に係る解体・保管方法

６．保管スペースの計画図

７．各分別品目に係る搬出および再資源化等の方法

８．有害物質の適正処理計画

９．使用機械

4
解体工事

一般事項

解体作業等

廃棄物の処理

騒音規制法、振動規制法その他関連法令にに従い、災害及び公害の防止に努めること。

解体材の破片及び粉塵の飛散を防止するため、シート類または防網などによる養生、仮囲いを行うとともに、散水などの処置を行うこと。

第3者から苦情申出があったときは、遅滞なくその内容を監督職員に報告すること。

本工事を適切に施工管理するため、解体工事施工技士の選任等に配慮すること。

解体工事にあたっては、事故防止を図るため「建築物の解体工事における外壁の崩落など公衆災害防止対策に関するガイドライン（平成15年7月3日国総建第104号、国住防第4号）」のほか関連する法令、指針を遵守すること。

解体工事にあたっては、構造物の基礎を全て撤去する。

（便槽の撤去に先立ち、溜り水の処分、清掃を行ったあとに埋戻すこと。）

解体工事にあたっては、建設資材ごとに分別解体を行うこと。

（コンクリート、アスファルト・コンクリート、木材（解体木など）、その他混合廃棄物）

建物躯体は、内装材などの撤去がすべて完了した後に解体を行う。

ＰＣＢを含有する設備を解体する場合は、技能者が撤去し梱包の上、ラベルを貼り保管場所へ移送する。

ＣＣＡ処理木材（土台及び大引き等）を解体する場合は、その他の資材と混合しないよう分別をし、適正な処理施設へ搬出すること。

解体材の処分にあたっては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「建設副産物適正処理推進要綱（平成5年1月12日建設省経建発第3号）等」の関係法令に従って適切に行う。なお、解体材の再資源化など及び処理については、監督職員の検査（確認を含む）及び立会いを受け、その結果について監督職員の承諾を受ける。

樹木について、図中特記以外 全て伐採、除根を行う。

●埋戻　　●盛土　　●地均し　　●雨水排水みぞ形 形成

○砕石敷き（RC-40）（現場再生砕石）

○構外指示の受入場所に処分
受入場所　下山地内町有地
解体中は常に散水を行い、粉塵等が生じない様にする事。
建築物内部及び敷地内に存する残置廃材、備品、設備機器等の撤去も工事範囲とする。
既設電気配線・電話配線・ガス管・水道管・下水道管等の撤去は、供給者と調整の上、端末処理等を行うこと。
周辺環境に損傷・汚損を生じた場合は、請負者の責任で現状復旧すること。

5
家屋調査

事前調査

事後調査

解体する建築物の周辺家屋及び構造物等について、工事施工前に監督職員立会いの元確認を行い、その結果を報告書として提出する。

●調査対象家屋は、別図のとおりとする。

○調査は、（社）日本補償コンサルタント協会の中から選出し調査すること。

○共通仕様書については、「用地調査等共通仕様書（近畿地区用地対策連絡協議会）」による。

●成果品は、各2部提出とする。

●成果品の提出物は、調査写真、建物図面、建物調査書、工作物調査書、その他とする。調査は建築物の内部、外部とも実施すること。なお、建築物所有者から調査辞退の申し出を受けた場合は、当該所有者等に係る調査は、実施しないこと。また、経過について文章にて報告すること。

工事完了後も同様に立ち会い確認を行なったあと報告書を提出する。

●調査対象家屋は、1事前調査で指示した図面のとおりとする。

●調査内容及び成果品等については、1事前調査と同様とする。

8
その他

屋外電気設備

屋内電気設備

屋外機械設備

屋内機械設備

その他

解体する建築物の周囲の設備調査の結果、関西電力・ＮＴＴの不要となる支柱及び配線類は、請負行者の責任により撤去処分とすること。

建物に取付られている照明器具は、事前に取り外し場内に分別集積の上、適切に処理すること。

給水管は事前に調査を行い、町上水道と切り離す。

上記の処理後、宅地内の給水管等は、堀上撤去する。

建物に露出配管されているガス管、その他の管材及び機器類等は、事前に撤去する。

給水管、下水管の撤去に際しては、京丹波町水道課と打ち合わせの上撤去工事を行うこと。

工事中副産物は、指定した搬出先に処分すること。

交通対策・騒音・粉塵・振動・汚染排水等により、通行者及び近隣住民に迷惑のかからないよう十分配慮すること。

安全災害防止対策等

工事用車両（関係車両全て）の進入・退出は、ステッカー貼付け等により工事関係車両であることを明らかにすること。

工事車両等の進入・退去・停車等にあたっては十分な注意を払い、通行者等の安全を第一に図ること。

資材の搬入・搬出時には必ずシート等にてカバーし、土砂・ｺﾝｸﾘｰﾄ殻等が飛散しないよう注意するとともに、タイヤ等に付着した土砂によって道路汚損等ないように適切な管理に努めること。道路等を汚損した場合は速やかに清掃等の復旧を行うこととし、工事期間中の進入路・退出路にかかる維持管理（舗装・構造物等の保護養生及び補修等）は請負者で行うこと。

休日及び作業時間

行政機関の休日に関する法律に定める行政機関の休日（以下1から3項）及び以下4項の期間には、工事の施工を行わない。ただし、設計図書に定めのある場合又はあらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。

1　日曜日及び土曜日

2　国民の祝日に関する法律に規定する休日

3　12月29日から翌年の1月3日までの日（前号にあげる日を除く。）

4　現場周辺の行祭事の期間

作業時間　平日一般　　　　　午前8時30分～午後5時30分
　　　　　騒音・振動を伴う場合　午前9時00分～午後5時00分
　　　　　大型車の出入り　　　午前8時30分～午後5時00分

町　　長

副町長

課　　長

担　　当

検　査

工事名称

図　　名

平成23年度　旧瑞穂病院解体工事

設　計

都市設計

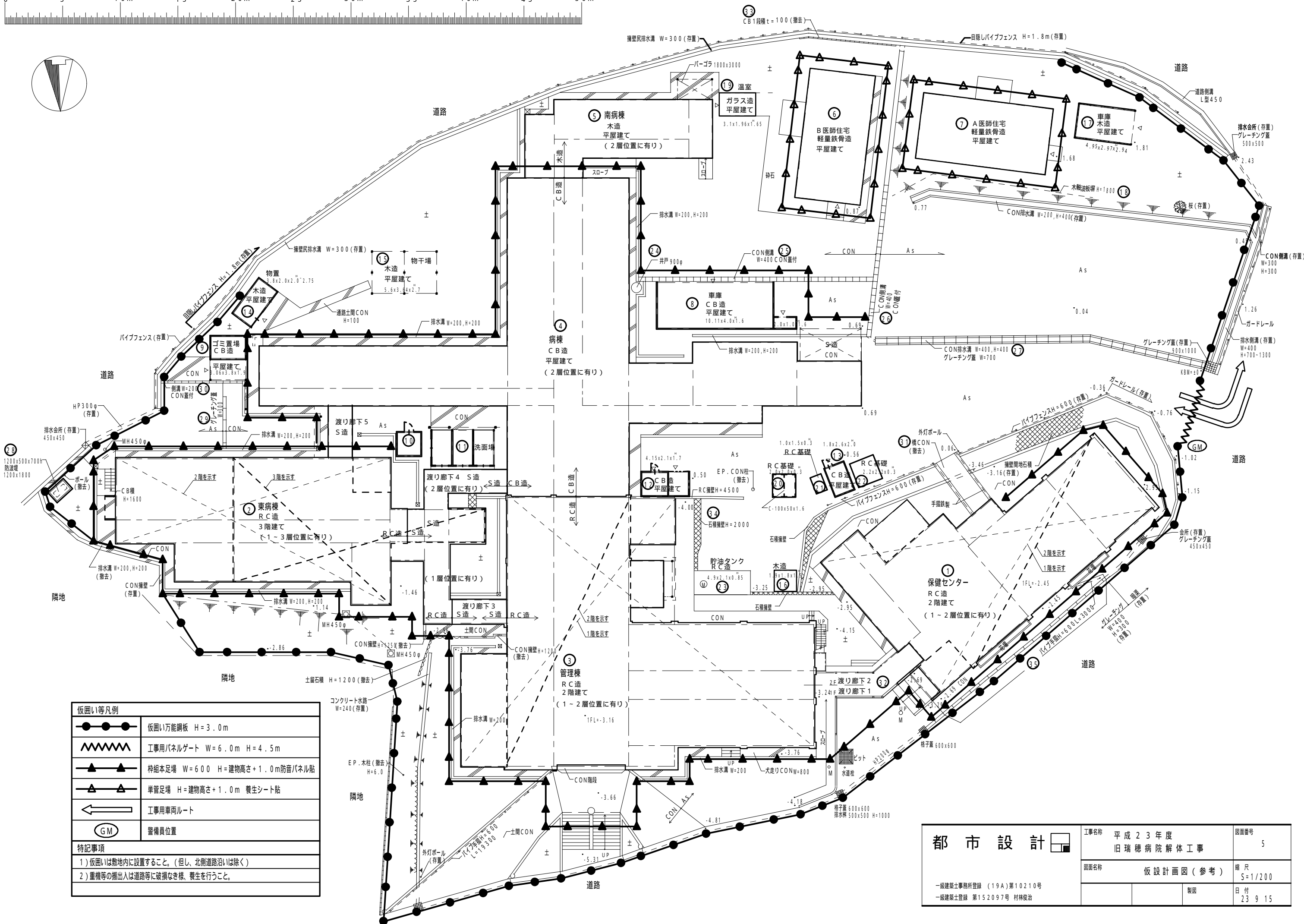
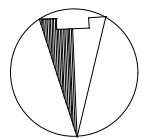
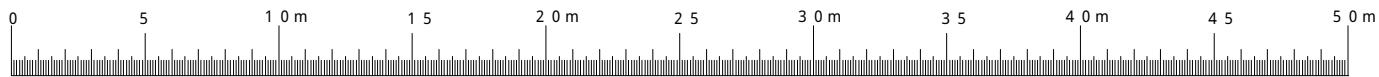
製　図

縮　尺

解体工事特記仕様書　　ＮＯ．2

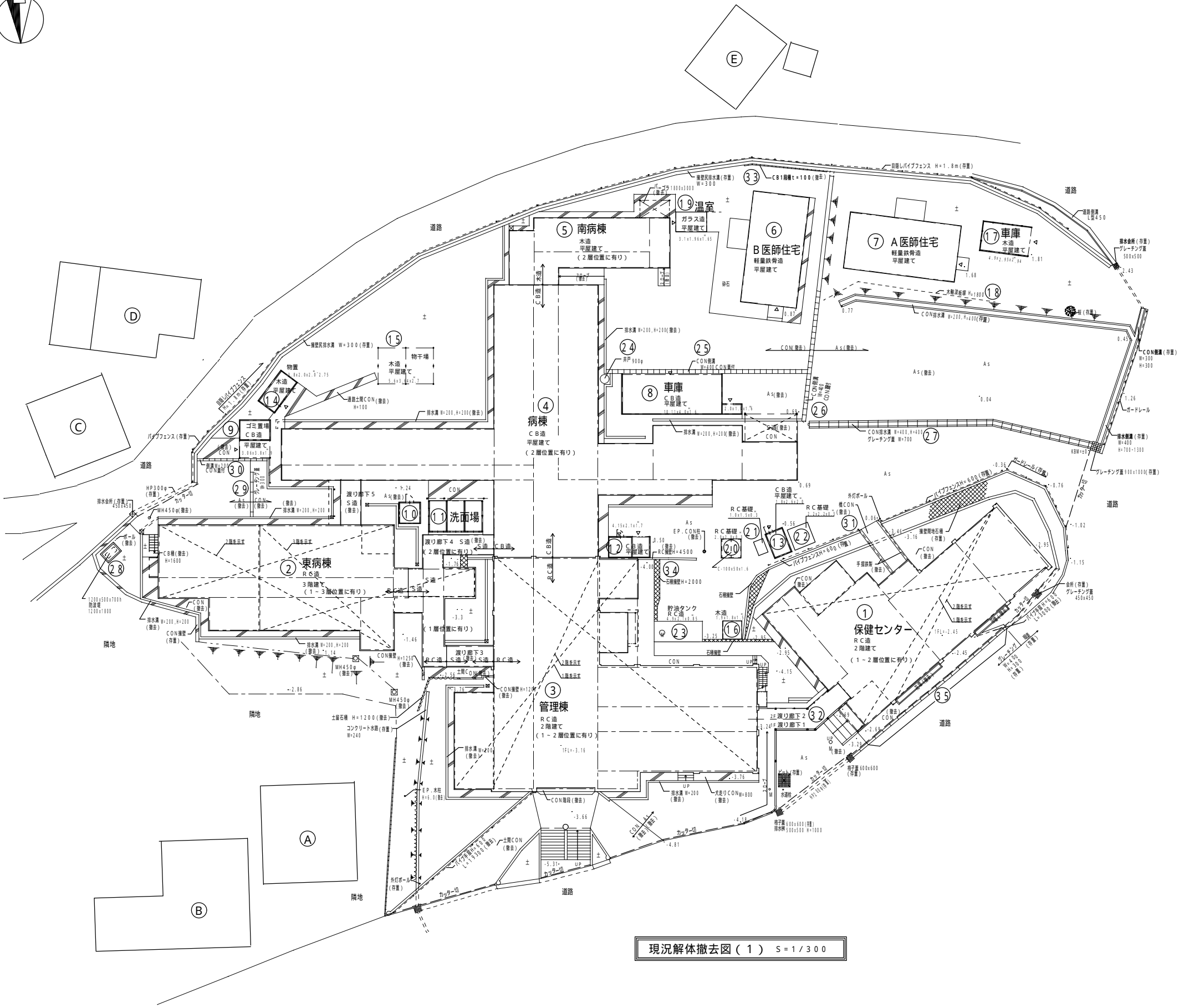
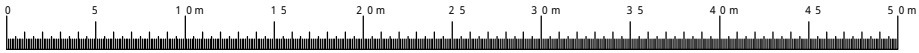
船井郡京丹波町

— 3



仮囲い等凡例	
	仮囲い万能鋼板 H=3.0m
	工事用パネルゲート W=6.0m H=4.5m
	桟組本足場 W=6.00 H=建物高さ+1.0m防音パネル貼
	単管足場 H=建物高さ+1.0m 養生シート貼
	工事用車両ルート
	警備員位置
特記事項	
1) 仮囲いは敷地内に設置すること。(但し、北側道路沿いは除く)	
2) 重機等の搬出入は道路等に破損なき様、養生を行うこと。	

都市設計		工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	5
		図面名称	仮設計画図(参考)	縮尺	S=1/200
一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治		製図		日付	23.9.15



現況解体撤去図(1) S=1/300

解体撤去工事建物等一覧表						
番号	用 途	構造	階数	床面積 (㎡)	建設年	備 考
①	保健センター	RC	2	509	S.55	参考図
②	東病棟	〃	2	520	S.57	〃
③	管理棟	〃	2	809	S.47	〃
④	病棟	CB	1	596	S.38	
⑤	南病棟	W	1	87		
⑥	B医師住宅	S	1	63	S.45	軽量鉄骨プレファブ
⑦	A医師住宅	〃	1	63	S.45	〃
⑧	車庫	CB	1	42		軽鉄ラチス梁
⑨	ゴミ置場	〃	1	12		
⑩	ボイラー室	〃	1	4		
⑪	洗面場		1	17		
⑫	ボンベ庫	CB	1	9		
⑬		〃	1	5		
⑭	物置	W	1	8		
⑮	物干場	〃	1	20		
⑯		〃	1	3		
⑰	車庫	〃	1	15		
⑱	塀	〃	-	-	-	波板貼 H=1.8
⑲	温室	アルミ	1	6	-	ガラス
⑳	基礎	RC	-	(4)	-	キューピクル基礎
㉑	〃	〃	-	(1.5)	-	
㉒	〃	〃	-	(5)	-	
㉓	貯油タンク	〃	-	(10)	-	残油確認(処理)の上撤去のこと
㉔	井戸	HP900φ	-	(深さ 約10m)	-	深さ2mまで井戸枠撤去後、内部埋戻
㉕	側溝	C	-	-	-	W=400、コンクリート蓋付
㉖	〃	〃	-	-	-	W=400
㉗	〃	〃	-	-	-	W=400、グレーチング
㉘	防油堤	RC	-	(4)	-	オイルタンク
㉙	側溝	C	-	-	-	W=300、グレーチング
㉚	〃	〃	-	-	-	W=200、コンクリート蓋付
㉛	スロープ	RC		(12)	S.55	コンクリート橋
㉜	渡り廊下	S	2	51	S.55	
㉝	土留	CB	-	-	-	t=100 1段(L=8.4m)
㉞	石積擁壁	石	-	-	-	H=(2m)
㉟	道路側溝	C	-	-	-	元高さまで嵩下げ(L=19m)
A s	アスファルト舗装	-	-	-	-	t=60 (約 934㎡)
CON	コンクリート舗装	-	-	-	-	t=150 (約 579㎡)
—	カッター切り	コンクリート	-	-	-	t=150 (約 46m)
—	〃	アスファルト	-	-	-	t=60 (約 38m)

備考欄()内数値は参考とする

家屋調査対象建物一覧表

①A	専用住宅	W			事前調査対象家屋
①B	〃	〃			〃
①C	〃	〃			〃
①D	〃	〃			〃
①E	〃	〃			〃

都 市 設 計

一級建築士事務所登録 (19A)第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称
平成23年度
旧瑞穂病院解体工事

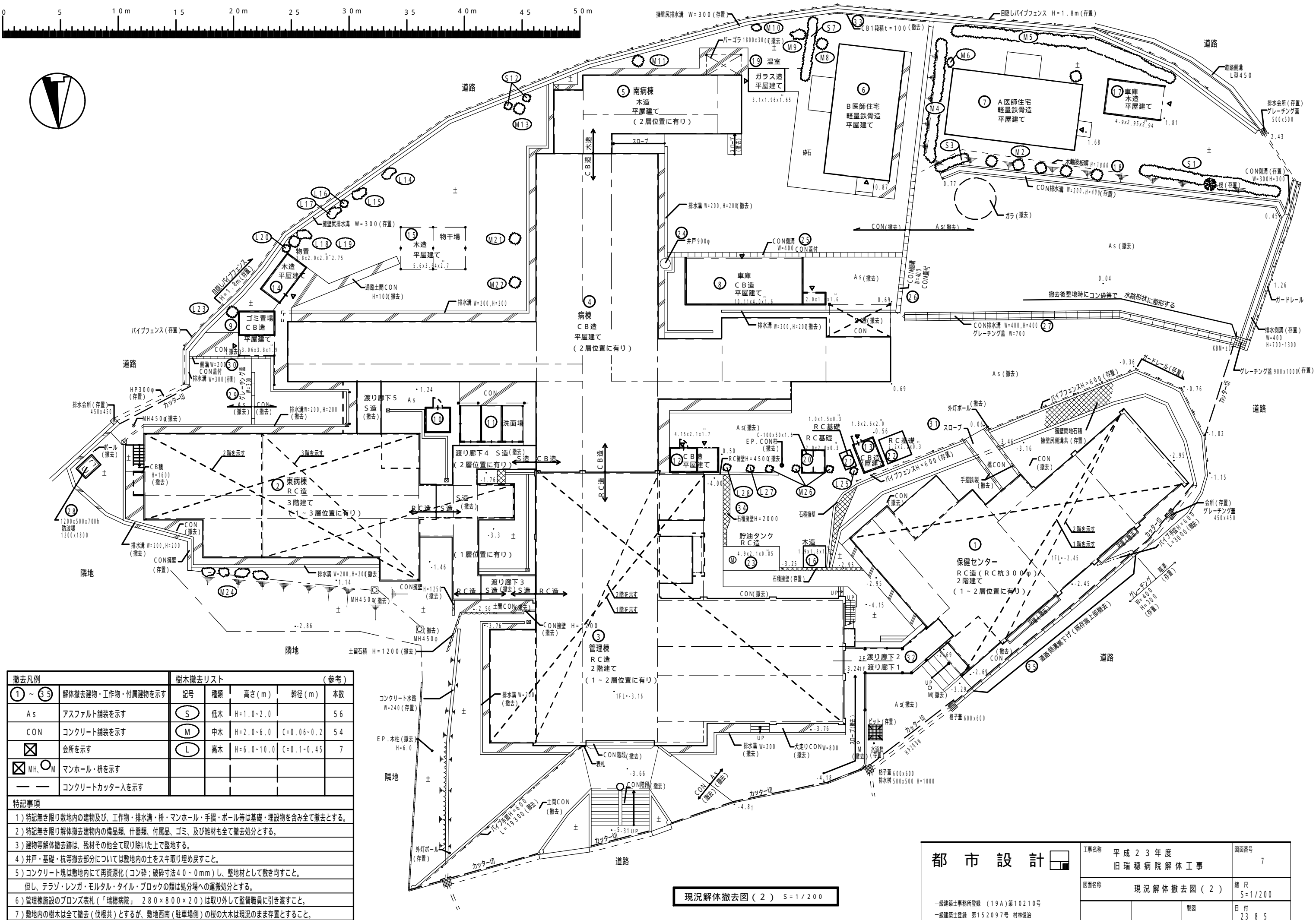
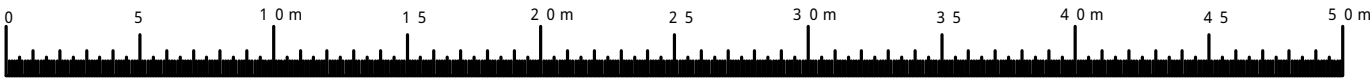
図面番号
6

図面名称
現況解体撤去図1

総 尺
S=1/300

製図

日 付
23 9 15



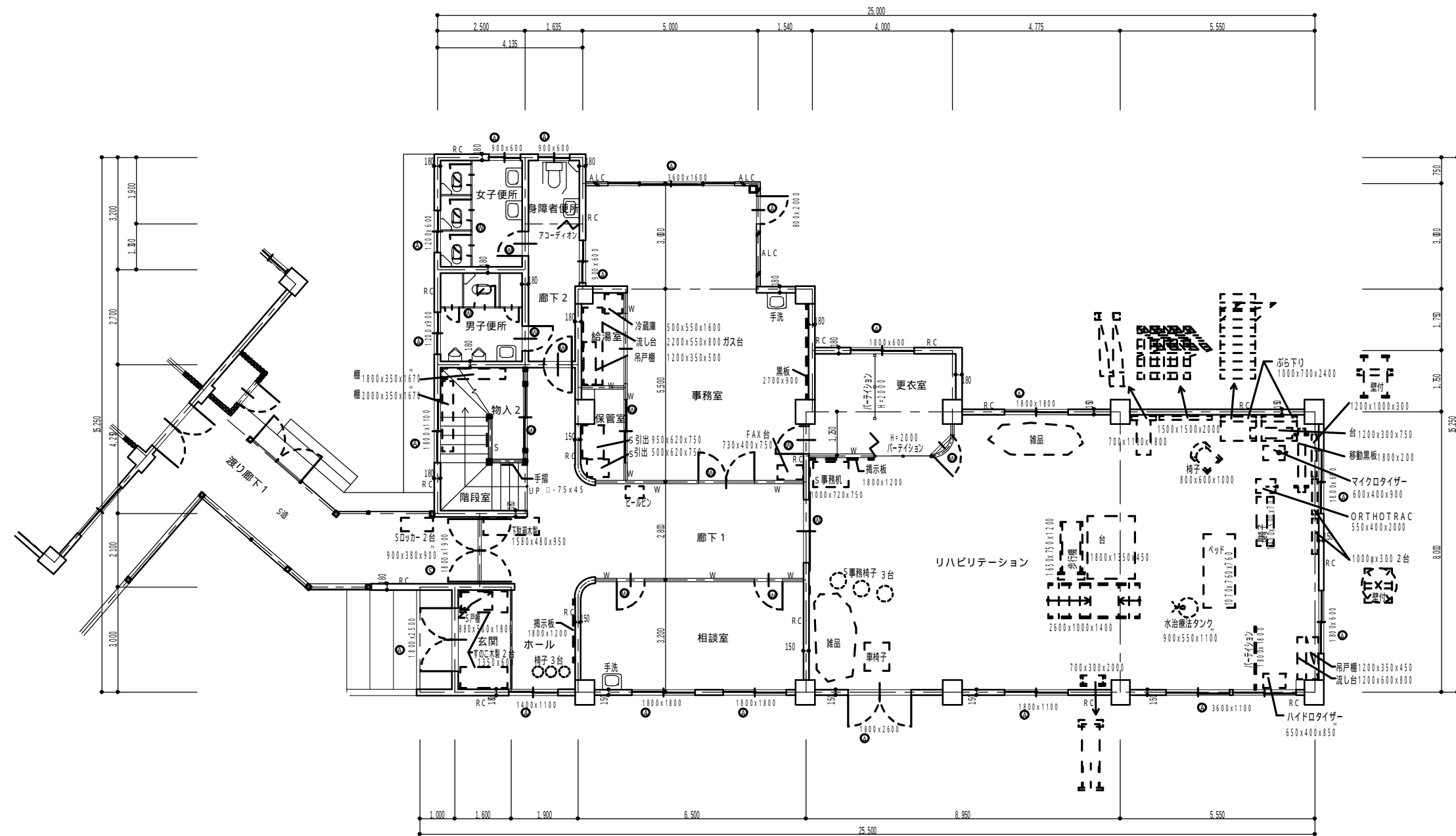
撤去凡例		樹木撤去リスト (参考)				
① ~ ③⑤	解体撤去建物・工作物・付属建物を示す	記号	種類	高さ (m)	幹径 (m)	本数
As	アスファルト舗装を示す	(S)	低木	H=1.0~2.0		56
CON	コンクリート舗装を示す	(M)	中木	H=2.0~6.0	C=0.06~0.2	54
☒	会所を示す	(L)	高木	H=6.0~10.0	C=0.1~0.45	7
☒ MH、○ M	マンホール・柵を示す					
— —	コンクリートカッター入を示す					
特記事項						
1) 特記無き限り敷地内の建物及び、工作物・排水溝・柵・マンホール・手摺・ポール等は基礎・埋設物を含み全て撤去とする。						
2) 特記無き限り解体撤去建物内の備品類、什器類、付属品、ゴミ、及び雑材も全て撤去処分とする。						
3) 建物等解体撤去跡は、残材その他全て取り除いた上で整地する。						
4) 井戸・基礎・杭等撤去部分については敷地内の土をスクリ埋め戻すこと。						
5) コンクリート塊は敷地内にて再資源化 (コン砕: 破砕寸法40~0mm) し、整地材として敷き均すこと。 但し、テラゾ・レンガ・モルタル・タイル・ブロックの類は処分場への運搬処分とする。						
6) 管理棟施設のブロンズ表札 (「瑞穂病院」 280×800×20) は取り外して監督職員に引き渡すこと。						
7) 敷地内の樹木は全て撤去 (伐根共) とするが、敷地西南 (駐車場側) の桜の苗木は現況のまま存置とすること。						

現況解体撤去図 (2) S=1/200

外部仕上表					
保健センター		東病棟		管理棟	
屋 根	アスファルト防水	屋 根	アスファルト露出防水	屋 根	旧屋根瓦棒葺の上化粧鋼板カバールーフ
屋 上	モルタルコテ押え	屋 上	アスファルト防水の上 軽量コンクリート打ち モルタルコテ押え		
外 壁	コンクリート打ち放しの上 吹付タイル	外 壁	コンクリート打ち放しの上 吹付タイル	外 壁	コンクリート打ち放しの上 吹付タイル
腰	人研洗出し	腰	コンクリート打ち放しの上 吹付タイル	腰	人造石洗出し
犬走り	コンクリート直押え	犬走り	コンクリート直押え	玄関ポーチ	化粧舗板
パラベット	笠木 カラークリートコテ押え	パラベット	アルミ既製品	パラベット	笠木 モルタルコテ押え
庇	防水モルタルコテ押え	庇	防水モルタルコテ押え	庇	防水モルタルコテ押え

内部仕上表											
建物	階	室 名	床		巾木		壁		天井		備考
			材料及び仕上程度	アスベスト成形板	材料及び仕上程度	アスベスト成形板	材料及び仕上程度	アスベスト成形板	材料及び仕上程度	アスベスト成形板	
保健センター	1	玄関	カラーモルタル塗		人研		モルタル塗コテ押えカラーロックローラー押え		アルミスバンドール貼		
		事務室	フローリングブロック貼厚15		ソフト巾木H=100	○	モルタル塗コテ押モルタル塗コテ押厚12石膏ボード貼一部壁タイル貼	○	化粧石膏ボード面取	○	
		リハビリテーション	カーベット貼		ソフト巾木H=100	○	モルタル塗コテ押え厚12石膏ボード貼クロス貼		厚9石膏ボード貼	○	
	2	所長室・応接室	Pタイル貼	○	ソフト巾木H=100	○	厚12石膏ボード貼クロス貼	○	厚9石膏ボード貼	○	
		保健室・技巧室	A.Cフロアー貼	○	ソフト巾木H=100	○	厚12石膏ボード貼クロス貼	○	厚9石膏ボード貼	○	
		物入	モルタル塗コテ押え		モルタル塗H=100		モルタル塗コテ押え		厚9石膏ボード貼	○	
		渡廊下	モルタル塗コテ押え		モルタル塗コテ押え		解放		厚9石膏ボード貼	○	
	共通	湯沸室	モルタル塗コテ押え		モルタル塗コテ押え		モルタル塗コテ押えキッチンパン貼		厚6パーライトボード貼	○	
		階段室	Pタイル貼	○	ソフト巾木	○	モルタル塗コテ押えゾラコート吹付		厚9化粧石膏ボード面取貼	○	
		廊下1	Pタイル貼	○	ソフト巾木	○	モルタル塗コテ押え厚12石膏ボード貼ゾラコート吹付	○	厚9化粧石膏ボード面取貼	○	
		便所	カラーモルタル塗		タイル貼		75角タイル貼		厚6パーライトボード貼	○	
東病棟	1	病室	ビニール長尺シート	○	ビニール巾木	○	ビニールクロス貼		P.B厚9 クロス貼		
		脱衣室	ブナフローリング厚15				モルタルコテ押え		バスリブ		
		浴室	19φモザイクタイル貼				100角半磁器タイル貼		バスリブ		
	2	予備室	ビニール長尺シート	○	ビニール巾木	○	ビニールクロス貼		P.B厚9 クロス貼	○	
		廊下	ビニール長尺シート	○			モルタルコテ押え吹付タイル				
		E.Vホール	ビニール長尺シート	○			A.L.C版吹付タイル				
		渡廊下	ビニール長尺シート	○							
	共通	階段室	ビニール長尺シート	○			モルタルコテ押え吹付タイル				
		便所	25角モザイクタイル貼				100角半磁器タイル貼				
		H.P	E.V機械室						ロックウール吹付厚10		寝台用EV11人乗・巻上げ式
管理棟	1	ホール	ユカライト塗		ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
		事務室	フローリング貼		ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
		薬局室	Pタイル貼	○	ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
		調剤室	クリンカータイル貼		ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
		宿直室	畳敷		雑巾摺		ビニールクロス貼		厚9杉板天井		
		処置室	Pタイル貼	○	ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
		各診療科	Pタイル貼	○	ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
		洗濯場	モルタル塗		モルタル塗		モルタル塗		石膏ボード貼	○	
		ボイラー室	モルタル塗	○	モルタル塗		モルタル塗		モルタル塗コテ押え		
		X線室	モルタルの上塗床仕上		ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼		
	2	手術室	人研		タイル貼	○	タイル貼	○	厚3.5石綿ボード貼	○	
		医局宿直室	畳敷		雑巾摺		ビニールクロス貼		厚7杉板天井		
		処置室	人研		ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
		各診療科	Pタイル貼	○	ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
		看護婦詰所	Pタイル貼	○	ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
		更衣及休憩室	畳敷		ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼		
		廊下	ユカライト塗		ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	
	共通	渡廊下	モルタル塗						スレート表し		
		階段室	Pタイル貼	○	ソフト巾木	○	ボード下地モルタルベンキ塗	○	厚9石膏ボード貼	○	

都 市 設 計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 8	
	図面名称 仕上表(保健センター・東病棟・管理棟)		縮 尺	
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治		製図	日 付 23 9 15

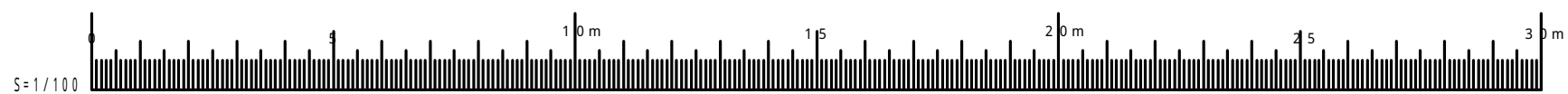


凡例

R C		R C造を示す。
C B		C B造を示す。
W		木造を示す。
S		鉄骨造を示す。
A L C		A L C版を示す。
L G S		軽鉄造を示す。
		固定家具を示す。
		可動家具を示す。
	- -	木製建具を示す。
	- -	鉄製建具を示す。
	- -	アルミ製建具を示す。

1 階 平 面 図	1/100
-----------	-------

保健センター
R C 造

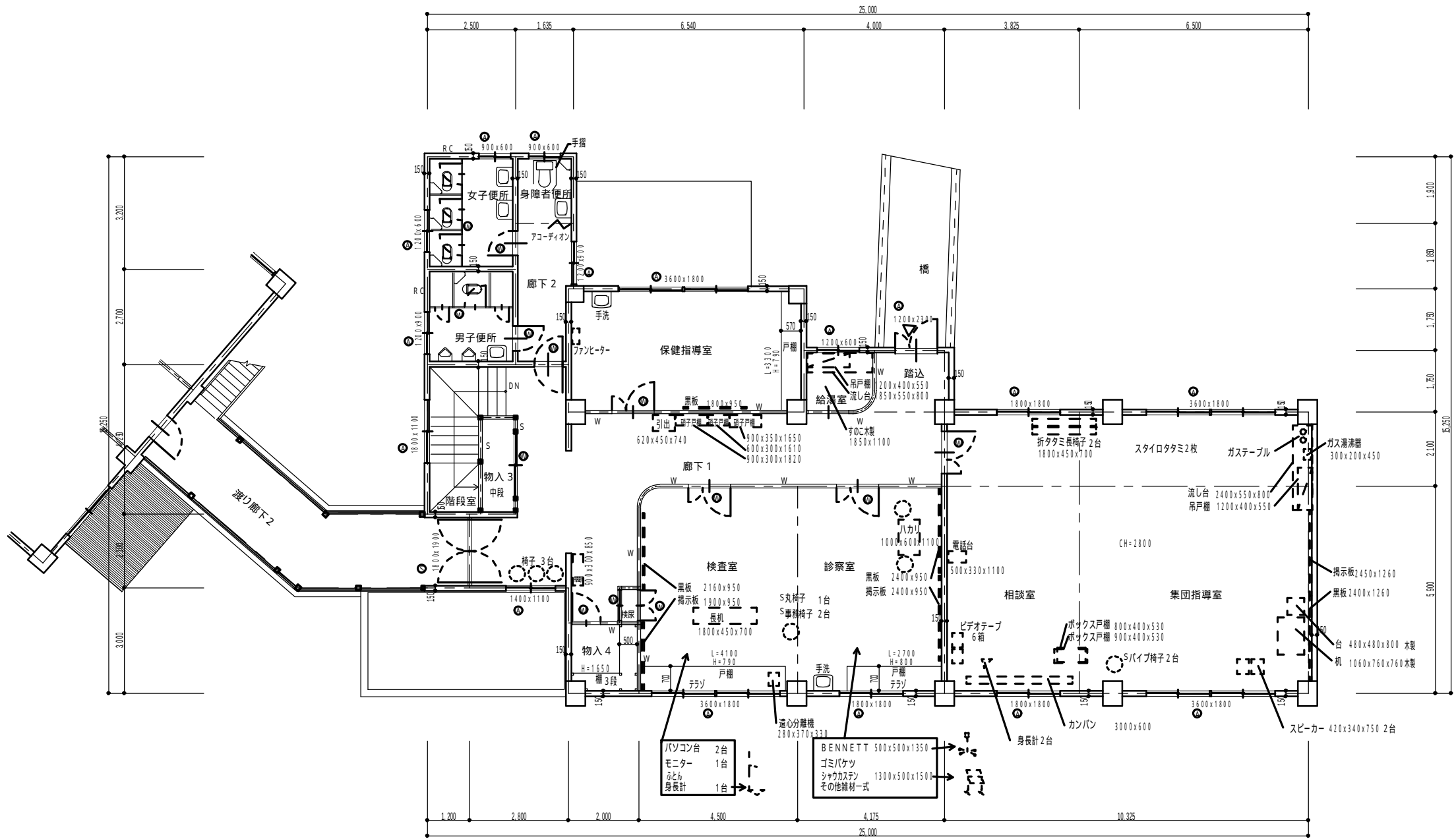
都市設計 

工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 9
図面名称 ①保健センター 1階平面図		縮尺 S=1/100
	製図	日付 23 8 5



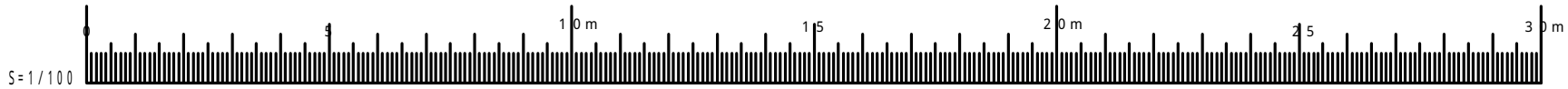
凡例

- R C R C造を示す。
- C B C B造を示す。
- W 木造を示す。
- S 鉄骨造を示す。
- A L C A L C版を示す。
- L G S 軽鉄造を示す。
- 固定家具を示す。
- 可動家具を示す。
- 水製建具を示す。
- 鉄製建具を示す。
- アルミ製建具を示す。



2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

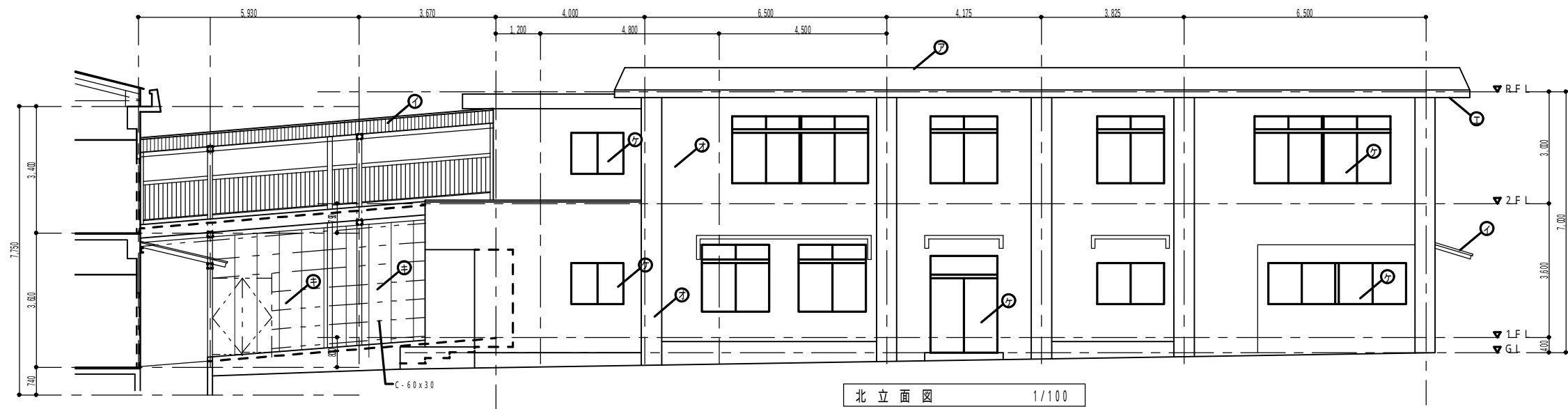
保健センター
R C 造



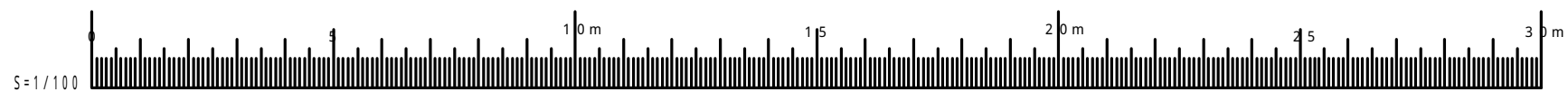
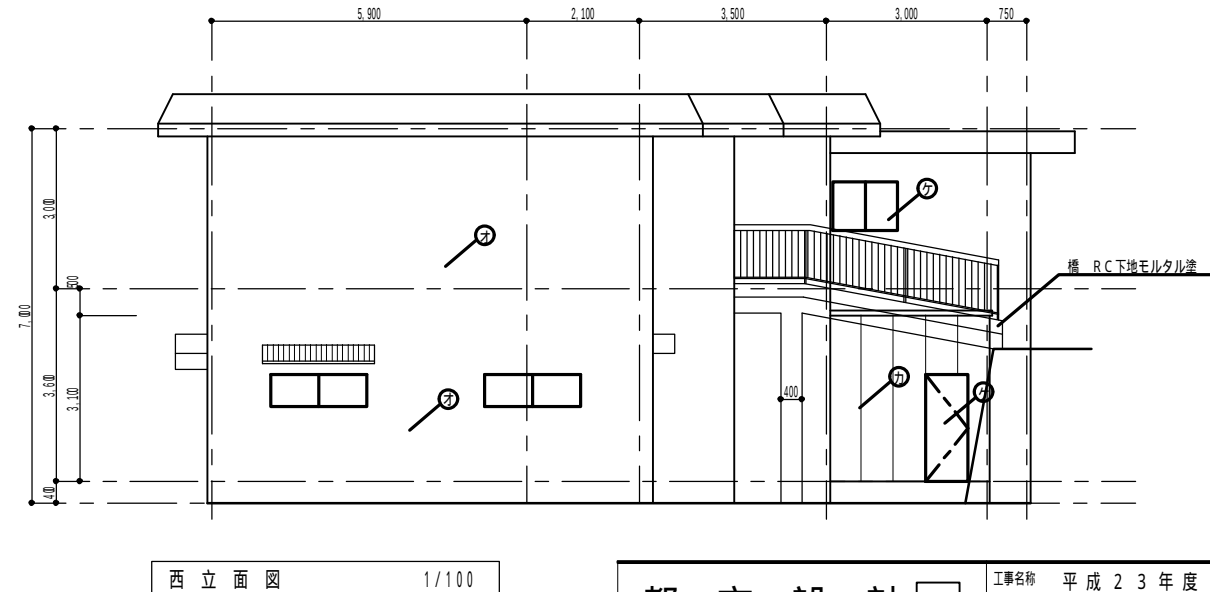
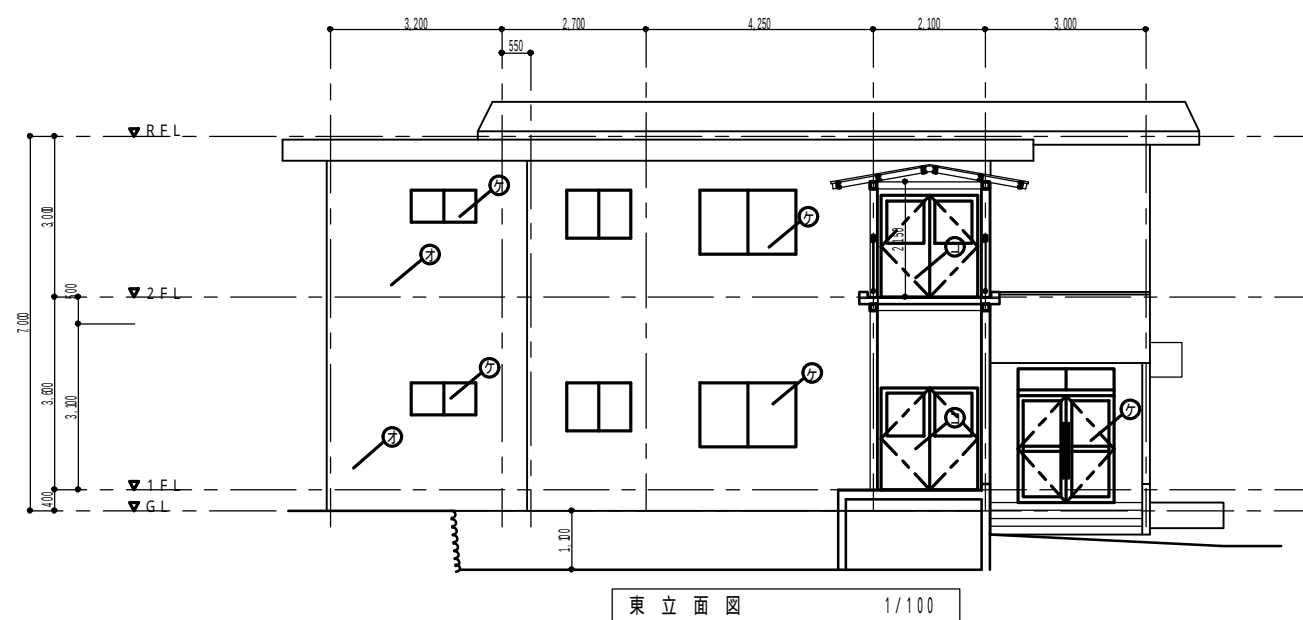
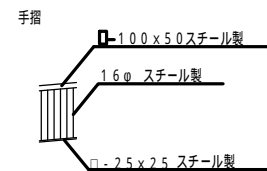
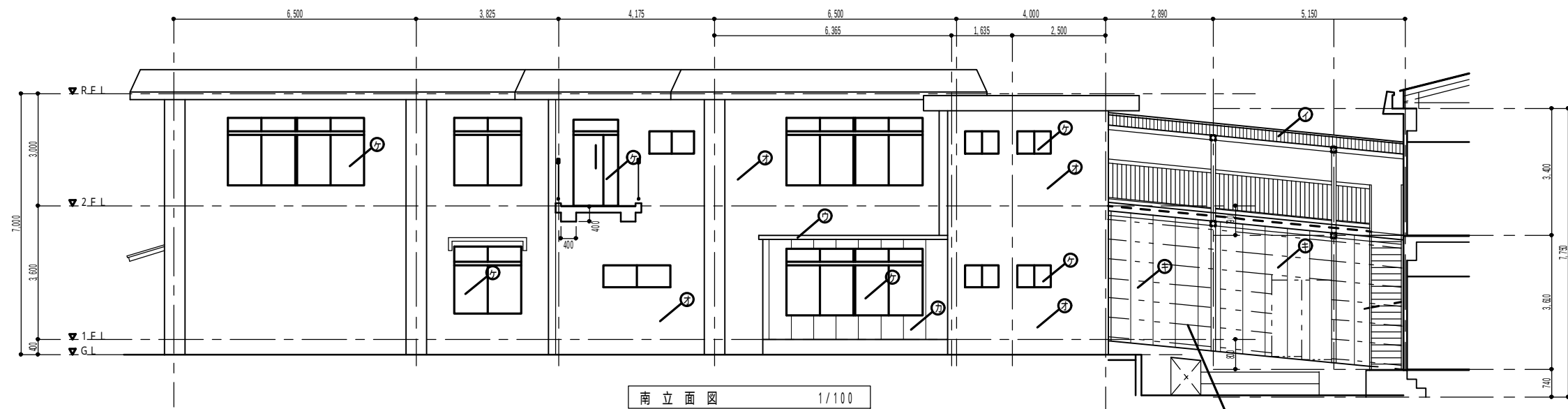
都 市 設 計

一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

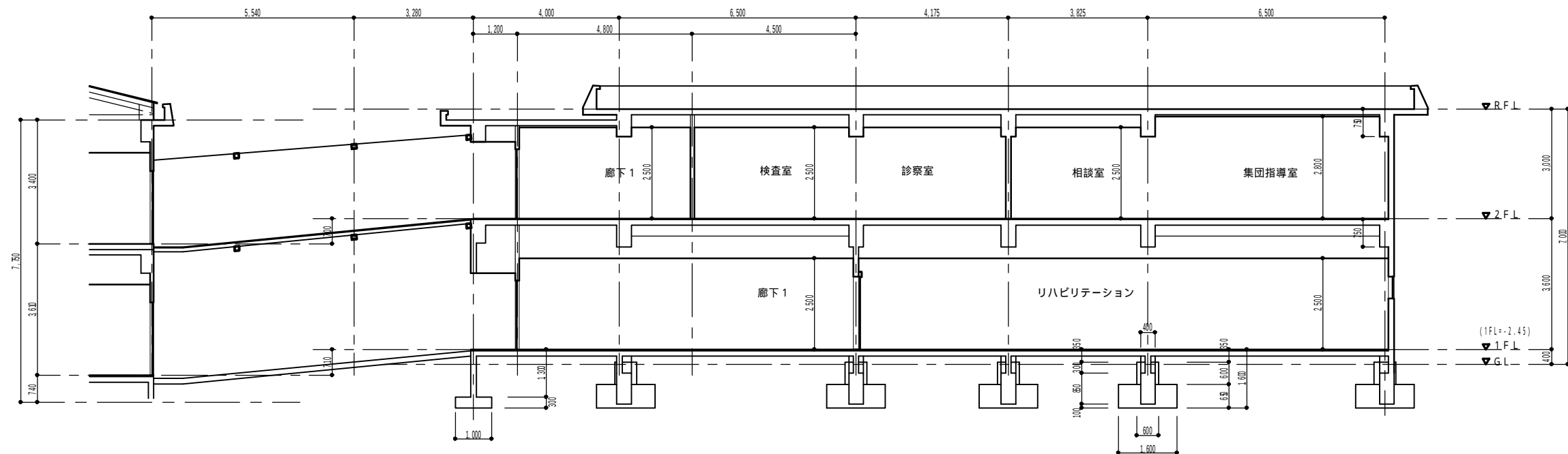
工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	10
図面名称	①保健センター 2階平面図	縮尺	S=1/100
	製図	日付	23.8.5



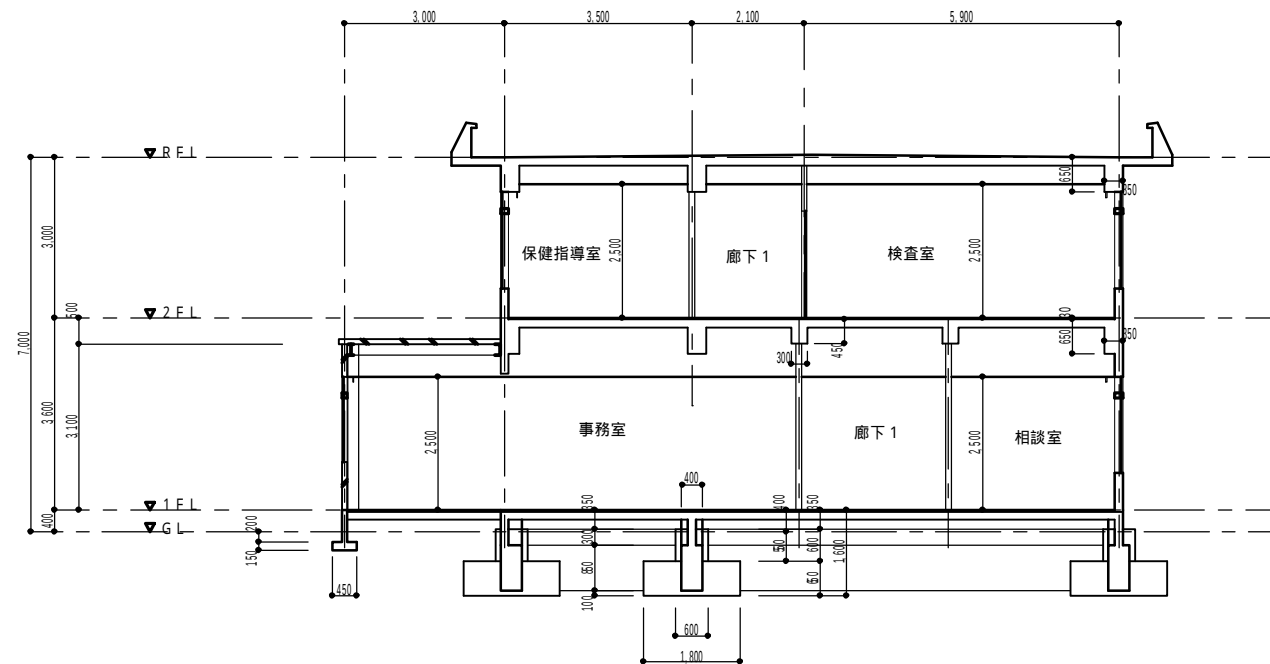
⑦	屋根	防水
⑧	屋根	大波スレート
⑨	軒裏	A L C 版下地金属板置き
⑩	軒裏	R C 打放し、リシン吹付
⑪	外壁	R C 下地モルタル塗
⑫	外壁	A L C 版リシン吹付
⑬	外壁	ポリカーボネイト板
⑭	巾木	モルタル金コチ押え
⑮	窓枠	アルミ製
⑯	窓枠	スチール製



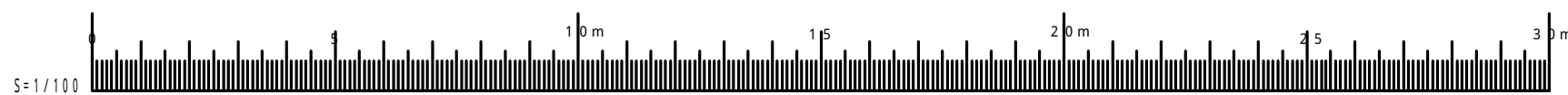
都市設計	工事名称	平成 23 年度 旧 瑞穂病院解体工事	図面番号	11
	図面名称	① 保健センター	立面図	縮 尺 S=1/100
			製図	日 付 23.8.5



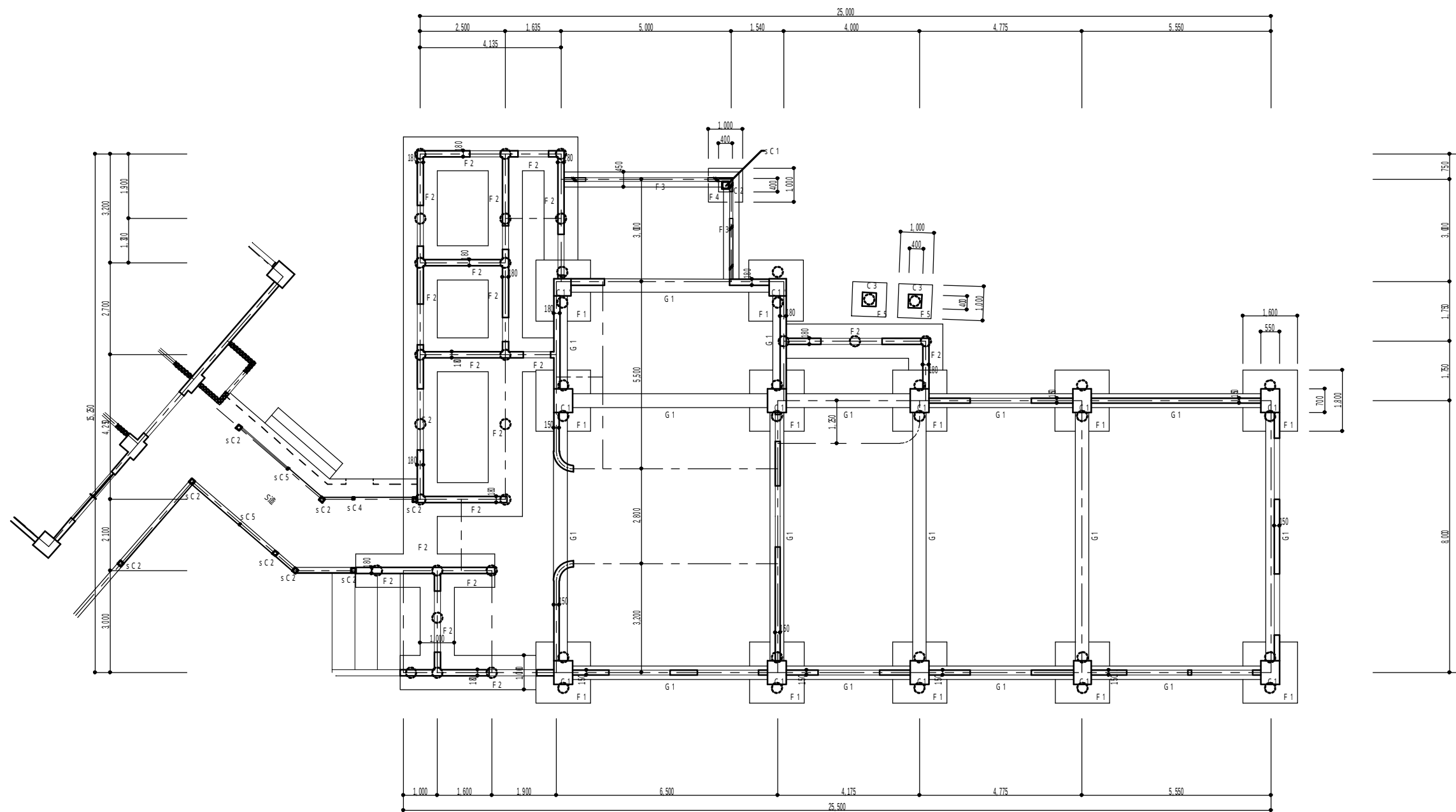
東・西断面図 1/100



南・北断面図 1/100



都市設計		工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	12
		図面名称	①保健センター 断面図	縮尺	S=1/100
			製図	日付	23.8.5
		一般建築士事務所登録 (19A) 第10210号 一般建築士登録 第152097号 村林俊治			

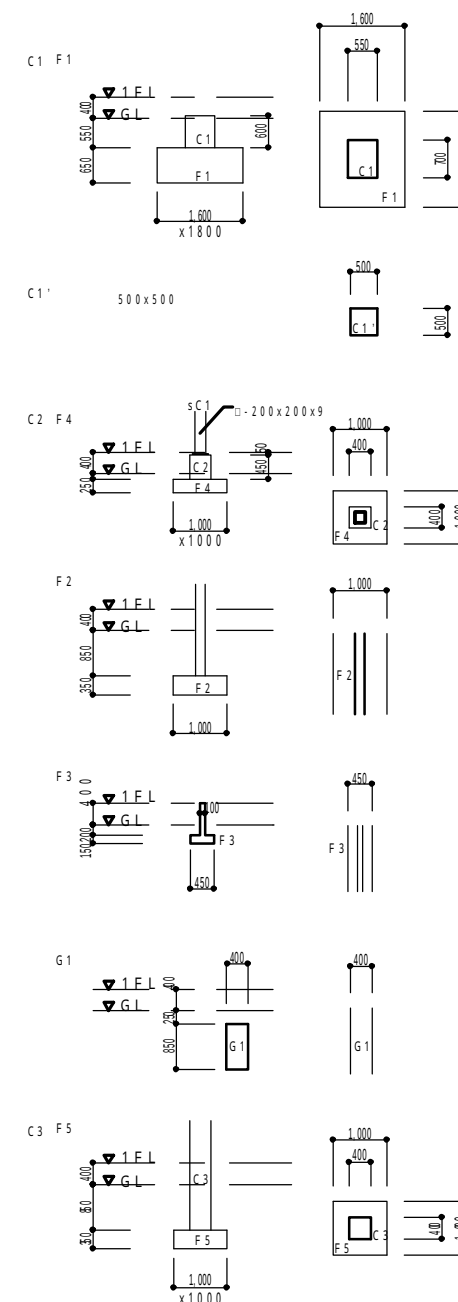


基礎伏図 1/100

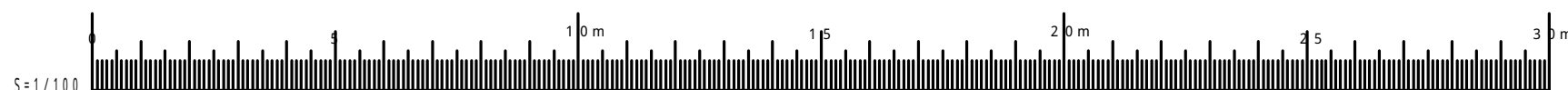
土間コンクリートは、厚さ150

- — コンクリート杭φ300を示す。
L = 6000 47本
L = 7000 2本
L = 8000 1本
(全ての杭を撤去する)

部材リスト



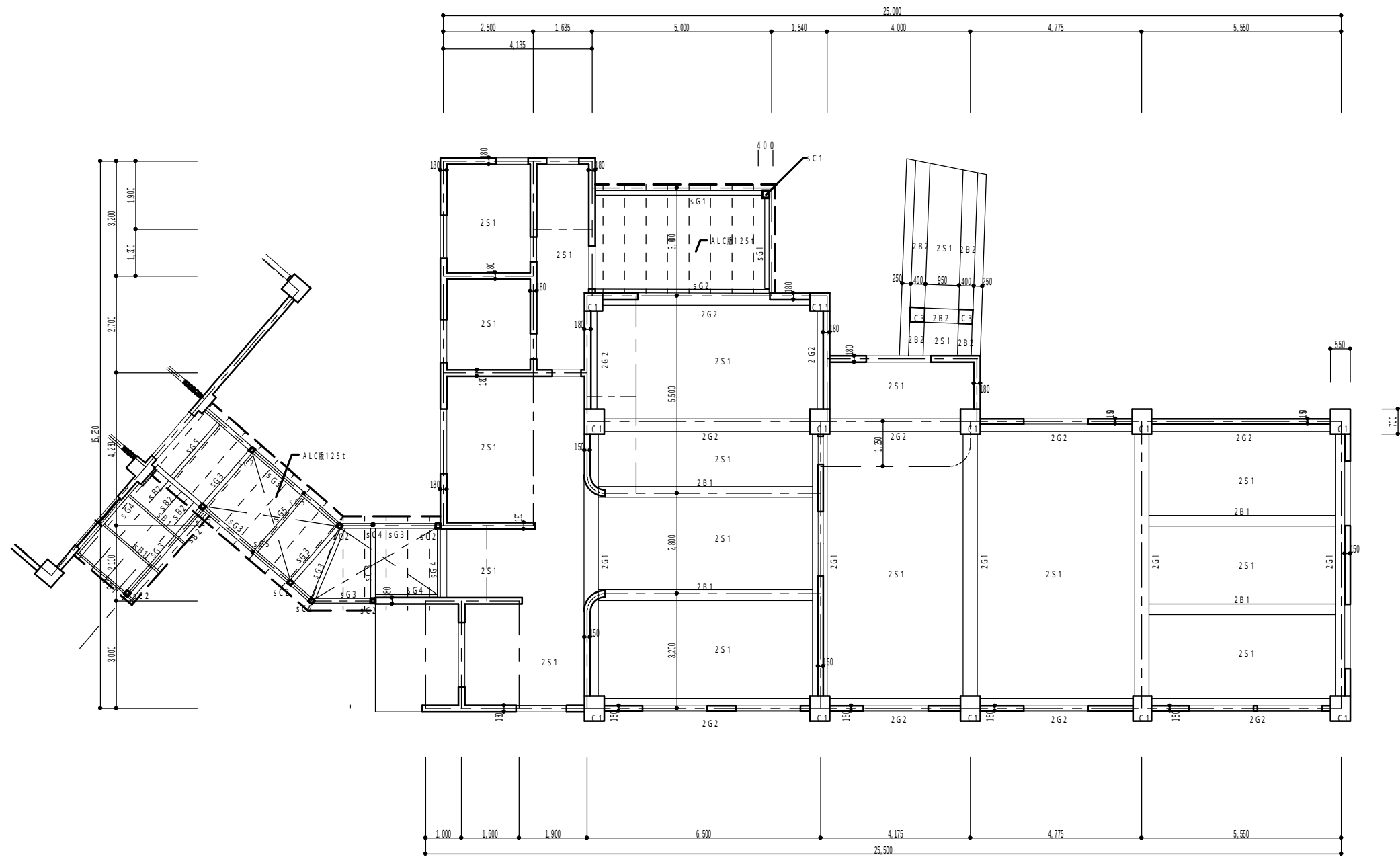
- sC2 □・125x125
sC3 □・125x75
sC4 2C・60x30
sC5 C・60x30



都市設計

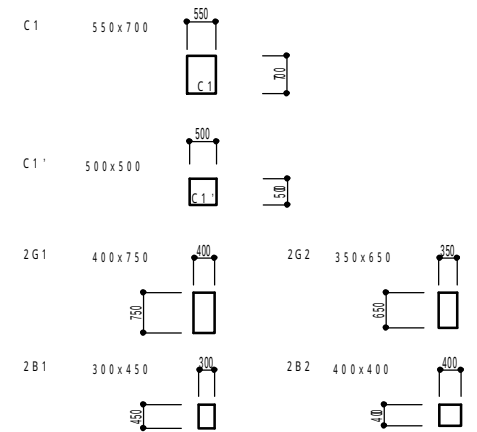
一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	13
図面名称	①保健センター 基礎伏図	縮尺	S=1/100
	製図	日付	23.8.5



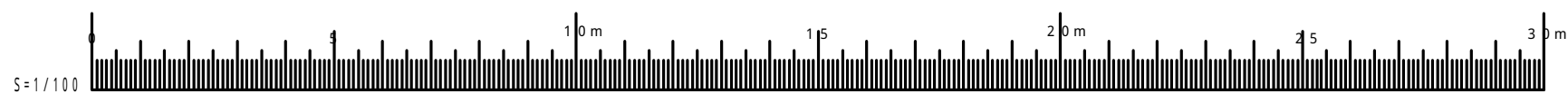
2 階 梁 伏 図 1/100

部 材 リ ス ト



2S1 コンクリートは、厚さ150

- sC1 □・200x200
- sC2 □・125x125
- sC3 □・125x75
- sC4 2C・60x30
- sC5 C・60x30
- sG1 H・250x125x6x9
- sG2 [-200x90x8x13.5
- sG3 □・125x125
- sG4 □・125x75
- sG5 □・100x100
- sB1 C・100x50
- sB2 C・60x30

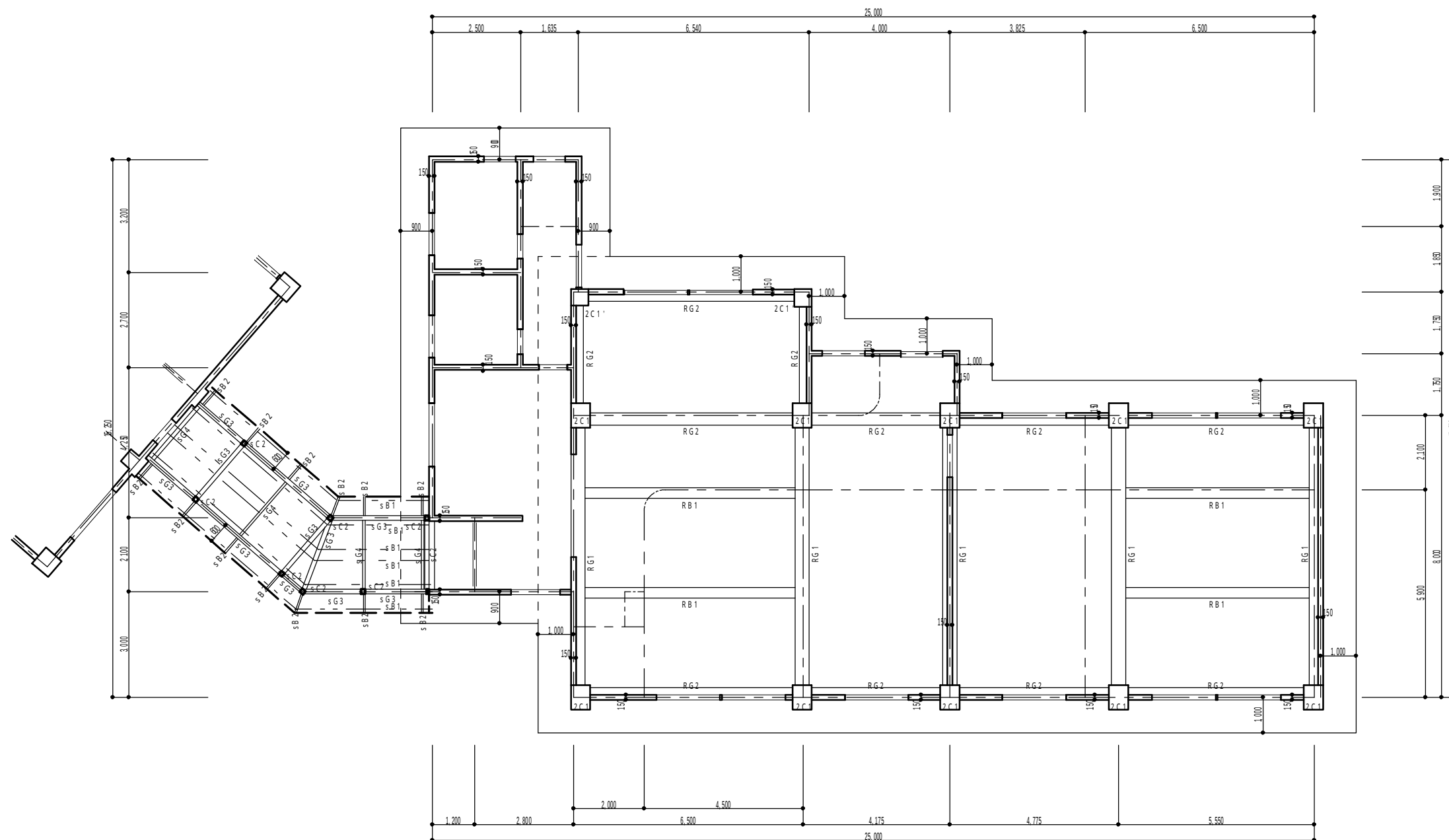


都 市 設 計



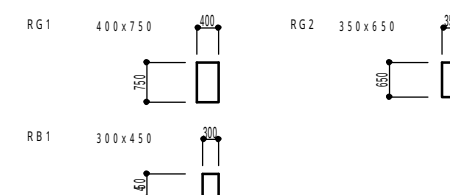
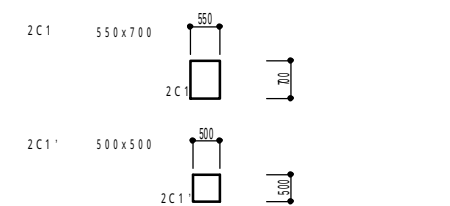
工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	14
図面名称	①保健センター2階梁伏図	縮尺	S=1/100
		製図	日付 23.8.5

一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治



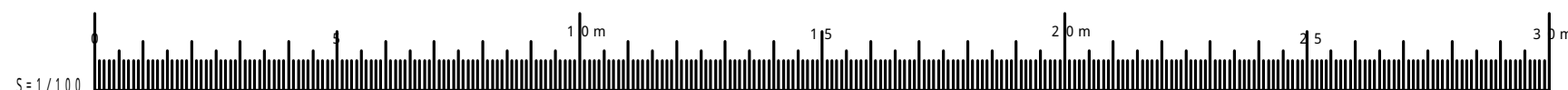
R 階 梁 伏 図 1/100

部 材 リ ス ト



RS1 コンクリートは、厚さ150

- SC1 □・200x200
- SC2 □・125x125
- SC3 □・125x75
- SC4 2C-60x30
- SC5 C-60x30
- SG1 H-250x125x6x9
- SG2 [-200x90x8x13.5
- SG3 □・125x125
- SG4 □・125x75
- SG5 □・100x100
- SB1 C-100x50
- SB2 C-60x30

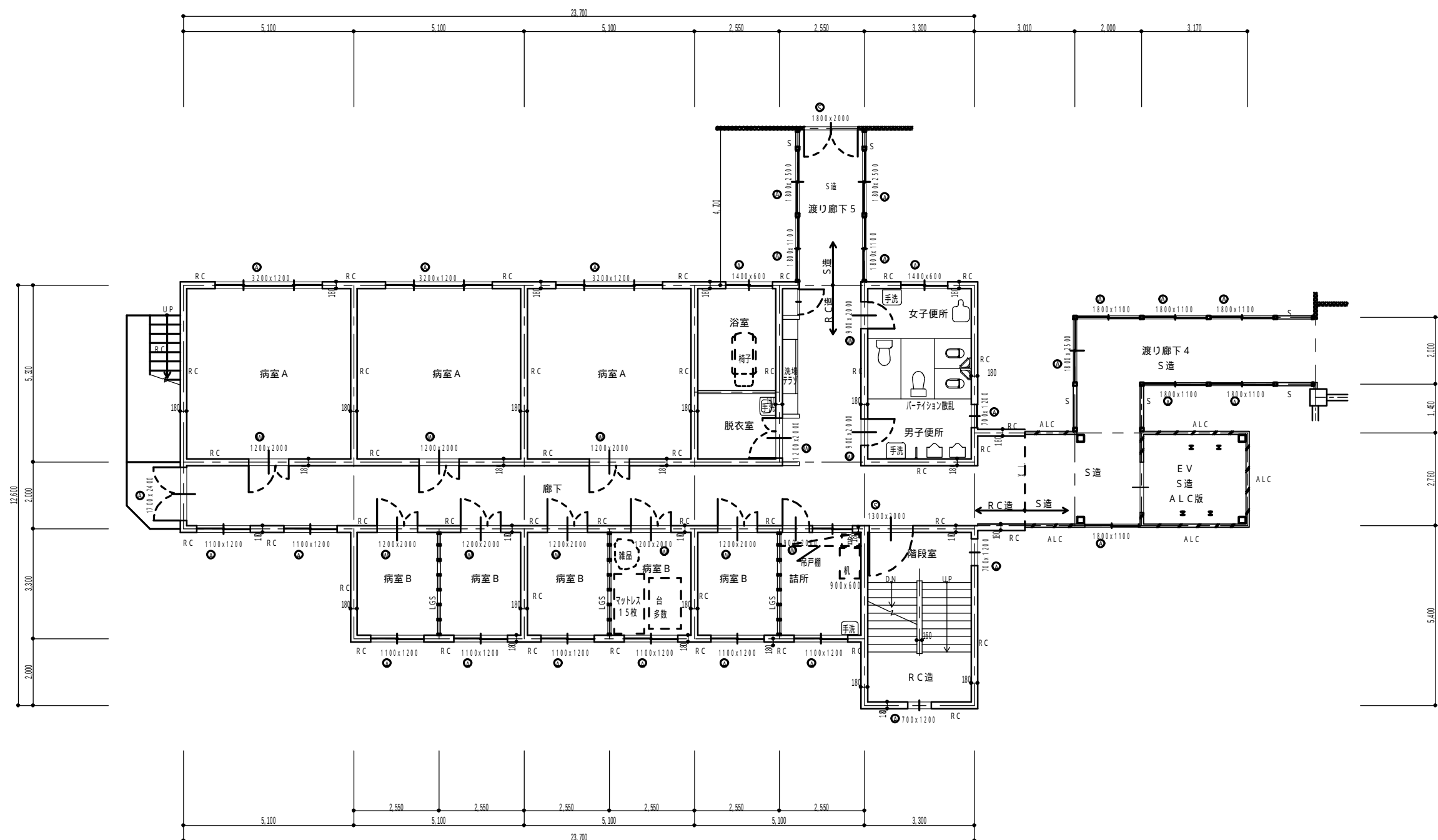


都 市 設 計



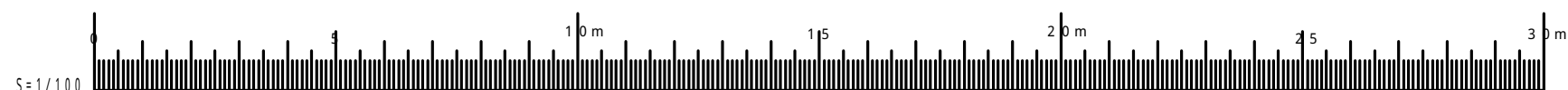
工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	15
図面名称	①保健センターR階梁伏図	縮尺	S=1/100
		製図	日付 23.8.5

一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

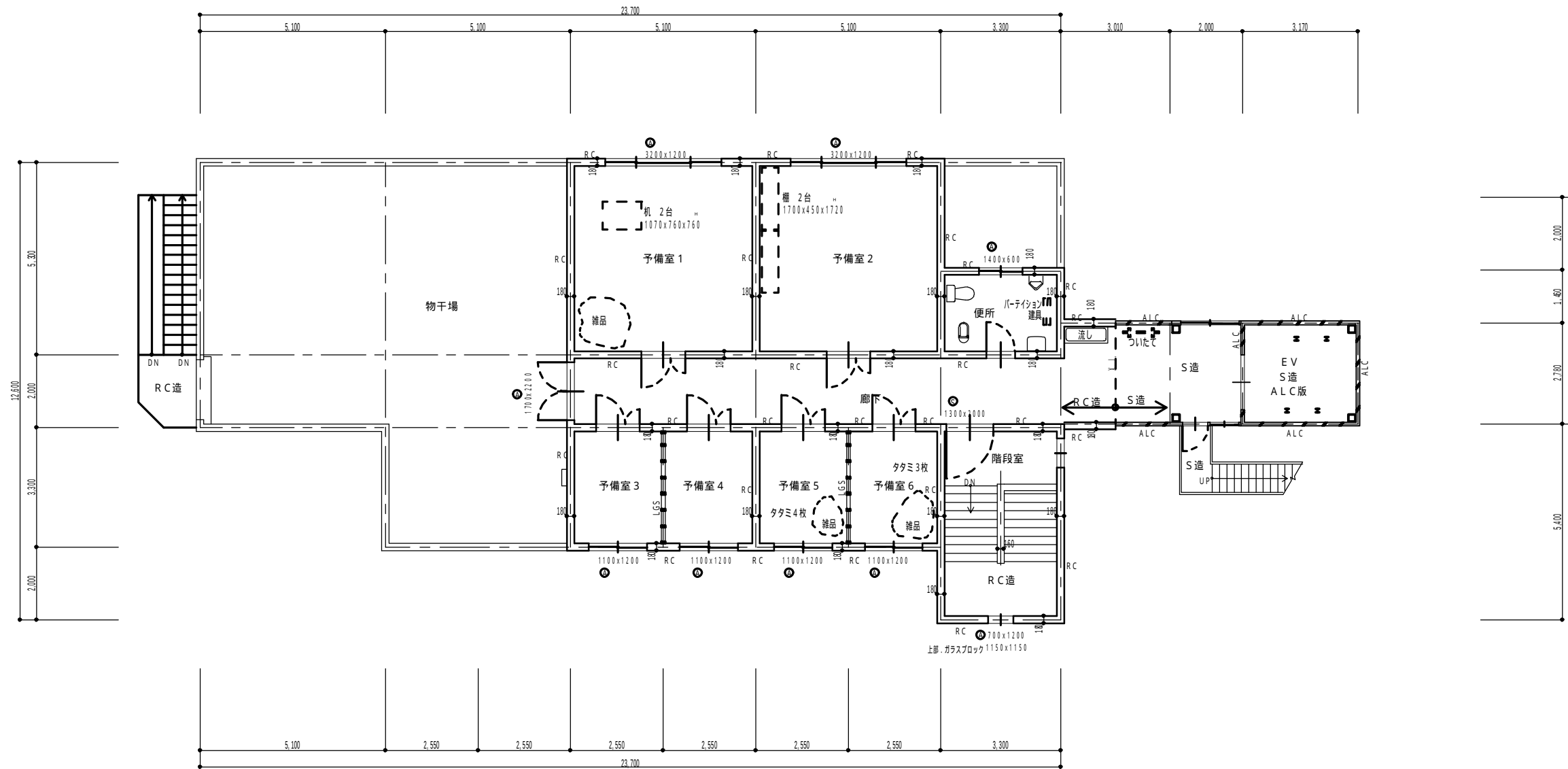


2 階 平 面 図 1/100

東病棟
RC造

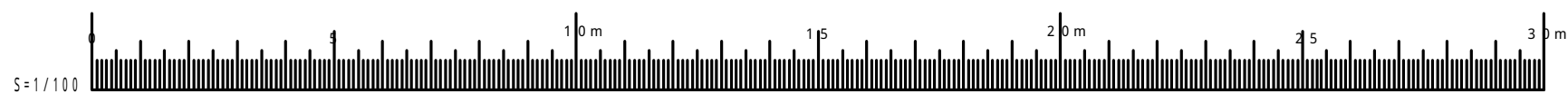


都 市 設 計		工事名称 平成 23 年度 旧 瑞 穂 病 院 解 体 工 事	図面番号 16
一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治		図面名称 ② 東病棟 2 階平面図	縮 尺 S=1/100
		製図	日 付 23 8 5



3 階 平 面 図 1/100

東病棟
RC造



S=1/100

都 市 設 計



工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 17
図面名称 ② 東病棟	3 階 平 面 図	縮 尺 S=1/100
	製図	日 付 23.8.5

一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

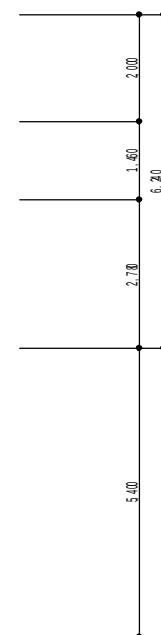
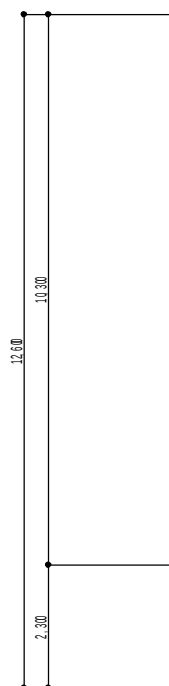


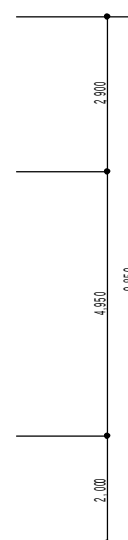
Diagram illustrating the layout and structure of a roof.

The top part shows a plan view with dimensions:

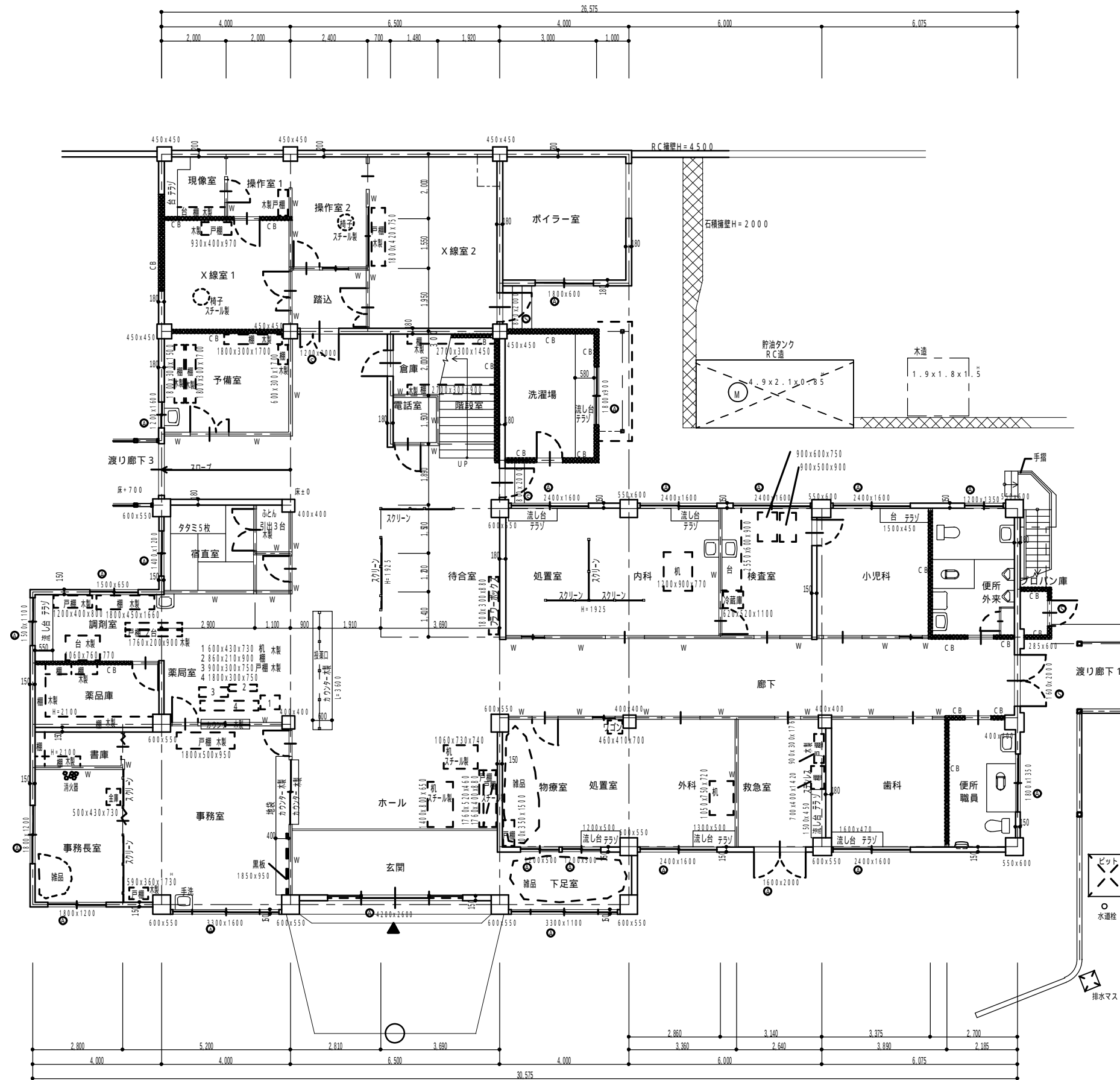
- 2,000
- 5,170
- 3,170

The bottom part shows a cross-section view of the roof structure, labeled "屋根 折板置き" (Roof Ridge Board Placement), indicating the placement of the ridge board.

270

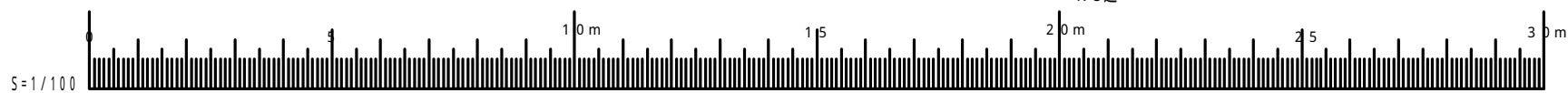


工事名称	平成 23 年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	18
図面名称	② 東病棟 1 階 P H 階平面図	縮 尺	S = 1 / 100
		製図	日 付 23 8 5



1 階 平 面 図 1/100

管理棟 RC造

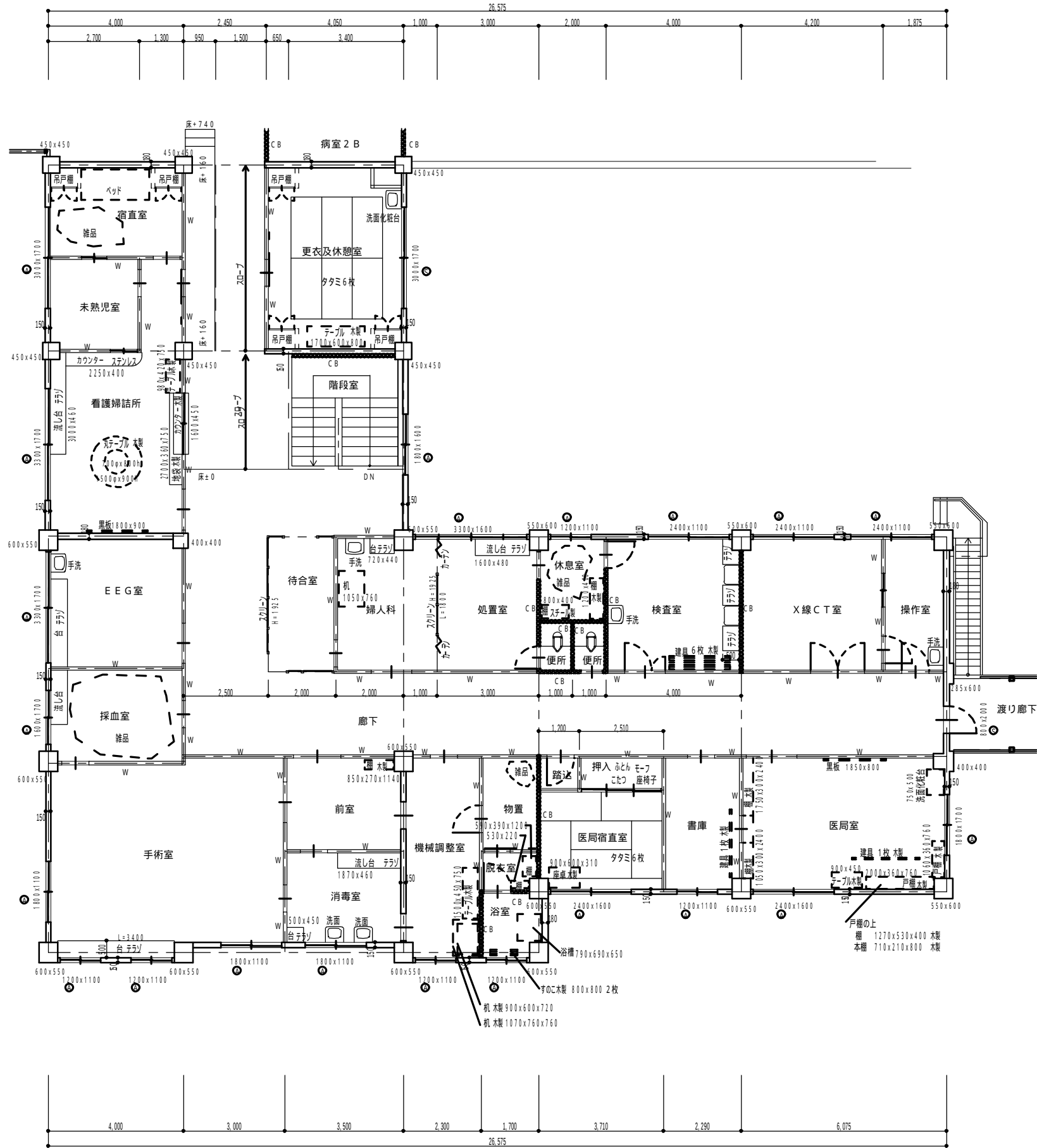
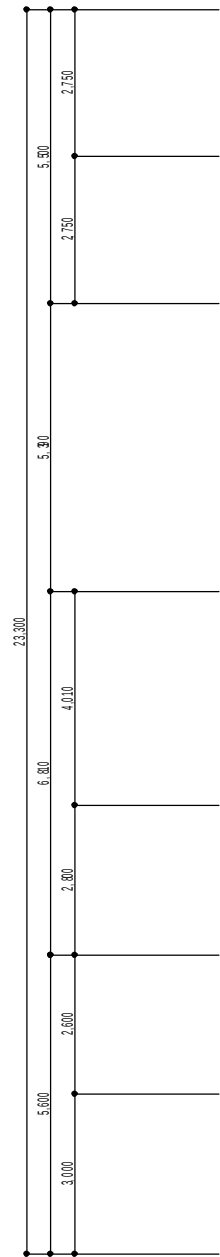


- 凡例
- RC RC造を示す。
 - CB CB造を示す。
 - W 木造を示す。
 - S 鉄骨造を示す。
 - ALC ALC造を示す。
 - LGS 軽鉄造を示す。
 - 固定家具を示す。
 - 可動家具を示す。
 - 木製建具を示す。
 - 鉄製建具を示す。
 - アルミ製建具を示す。

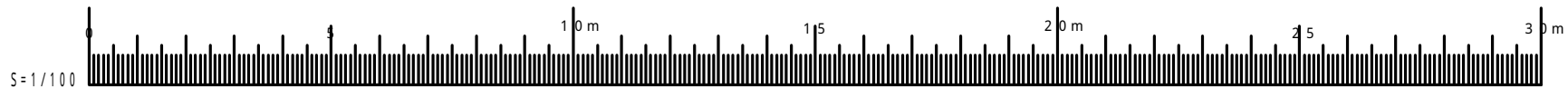
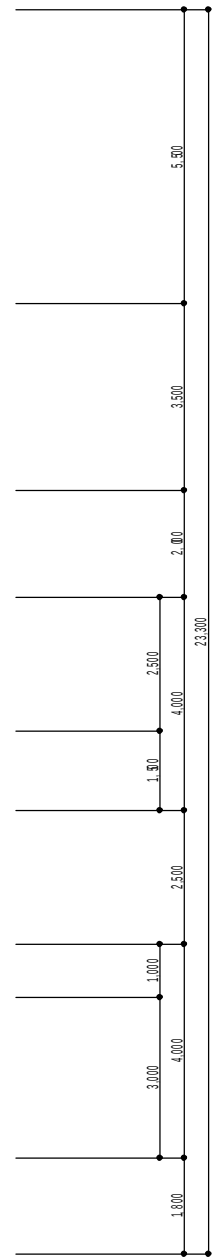
都 市 設 計

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	19
図面名称	③管理棟 1階平面図	縮尺	S=1/100
		製図	日付 23.8.5

一級建築士事務所登録 (19A)第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治



- 凡例
- RC造を示す。
 - CB造を示す。
 - 水道を示す。
 - 放物線を示す。
 - ALC造を示す。
 - 階段造を示す。
 - 固定家具を示す。
 - 可動家具を示す。
 - 木製建具を示す。
 - 鉄製建具を示す。
 - アルミ製建具を示す。



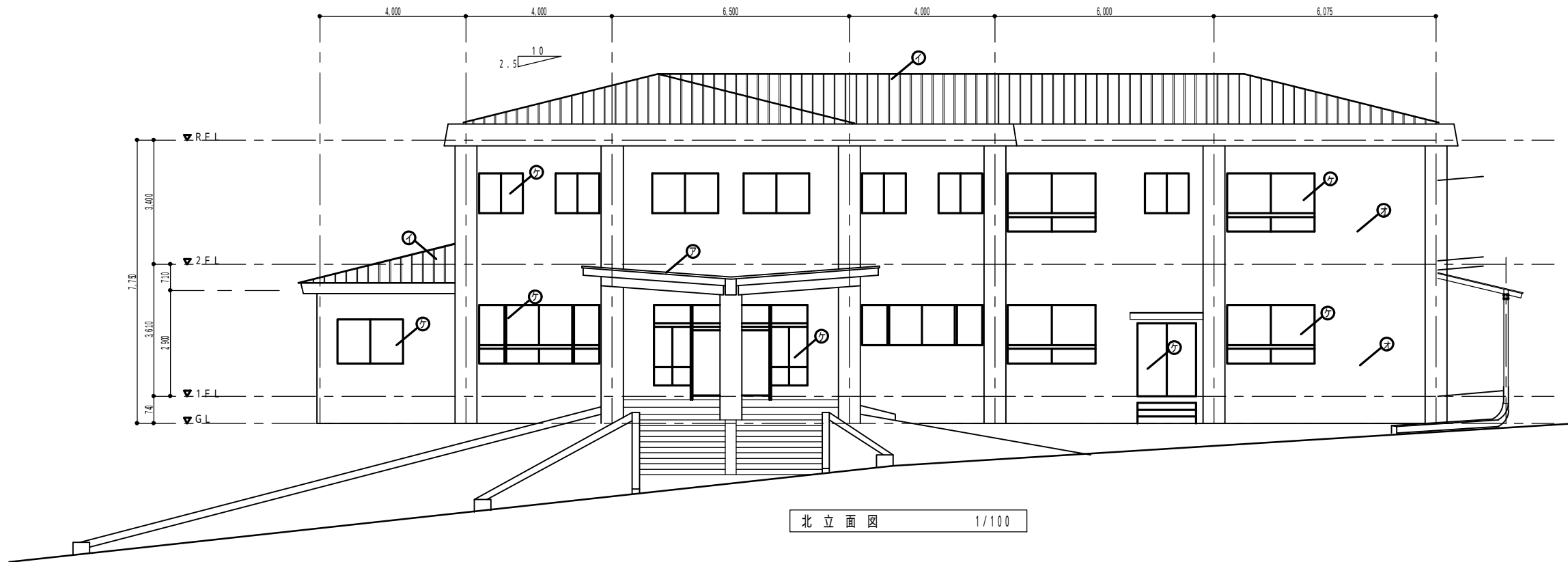
2 階 平 面 図 1/100

管理棟 RC造

都 市 設 計

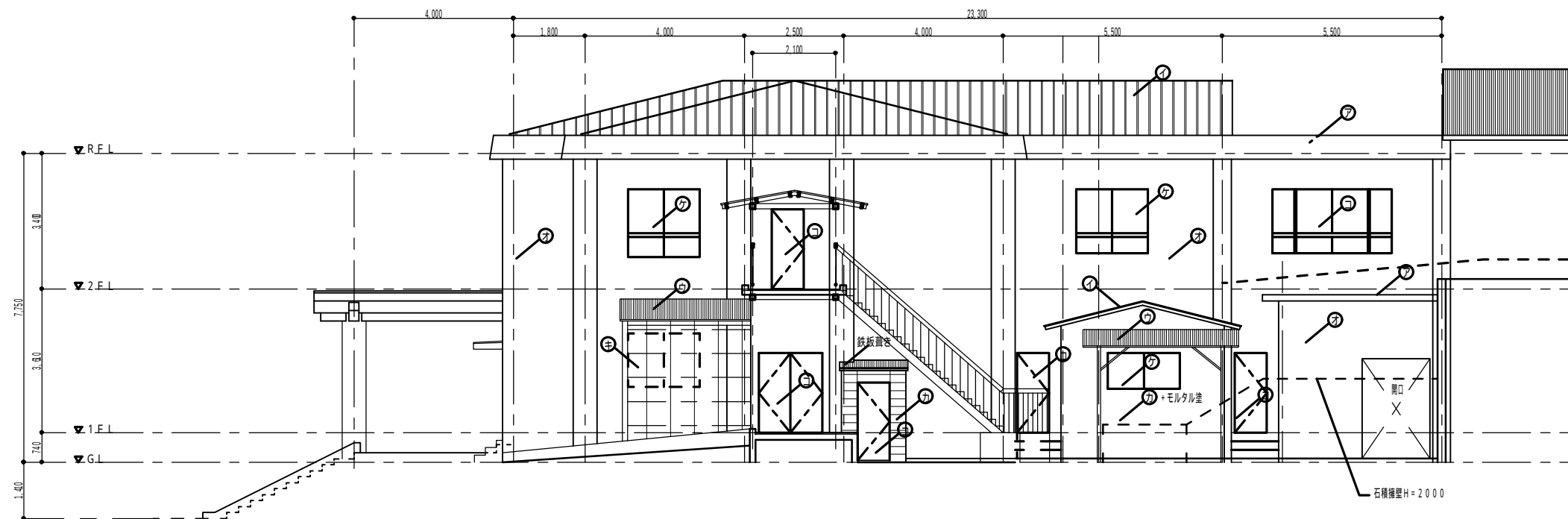
工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	20
図面名称	③管理棟 2階平面図	縮尺	S=1/100
	製図	日付	23.8.5

一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

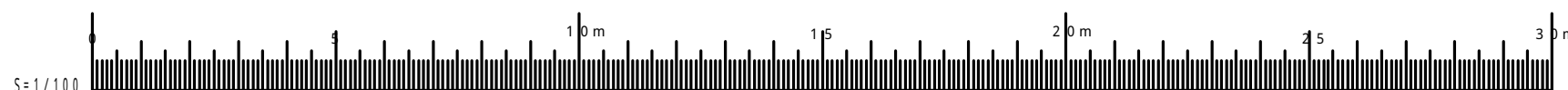


①	屋根	樹脂防水
②	屋根	金属板瓦葺き
③	屋根	ポリカーボネイト板
④	軒裏	R.C打放し+吹付
⑤	外壁	R.C下地モルタル塗
⑥	外壁	C.B.I.O.O.t種
⑦	外壁	ポリカーボネイト板
⑧	巾木	モルタル金コテ押え
⑨	窓枠	アルミ製
⑩	窓枠	スチール製

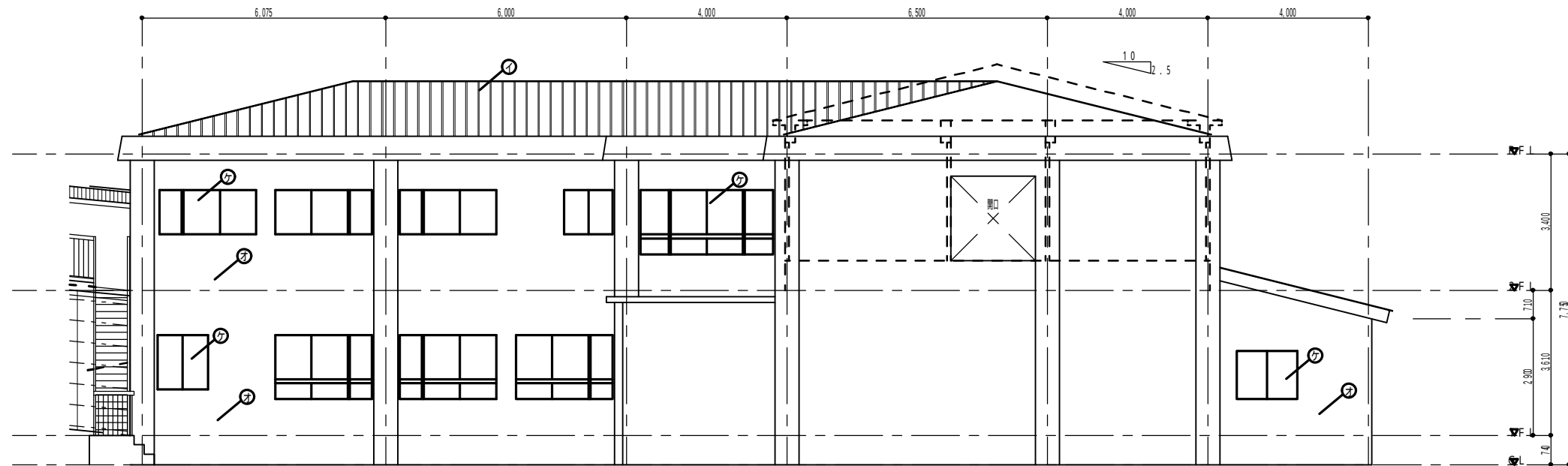
北立面図 1/100



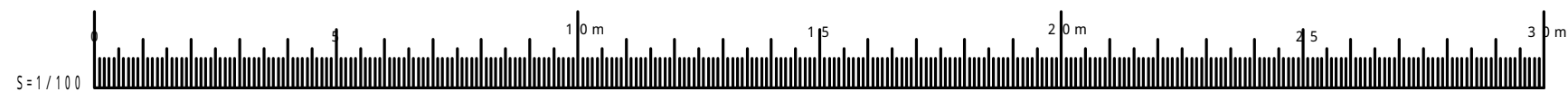
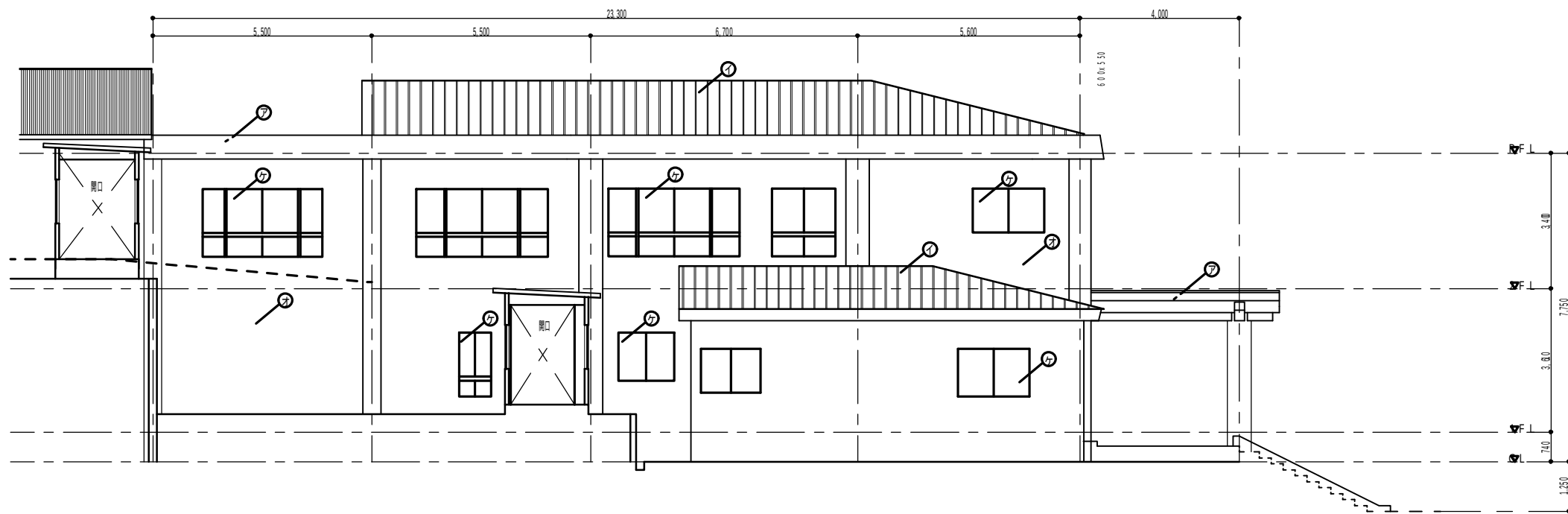
西立面図 1/100



都市設計		工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	21
		図面名称	③管理棟	立面図1	縮尺 S=1/100
			製図	日付	23.8.5
		一般建築士事務所登録 (19A) 第10210号 一般建築士登録 第152097号 村林俊治			



⑦	屋根	樹脂防水
⑧	屋根	金属板瓦葺き
⑨	屋根	ポリカーボネイト板
⑩	軒裏	R.C打放し+吹付
⑪	外壁	R.C下地モルタル塗
⑫	外壁	C.B.I.O.O.t種
⑬	外壁	ポリカーボネイト板
⑭	巾木	モルタル金コテ押え
⑮	窓枠	アルミ製
⑯	窓枠	スチール製

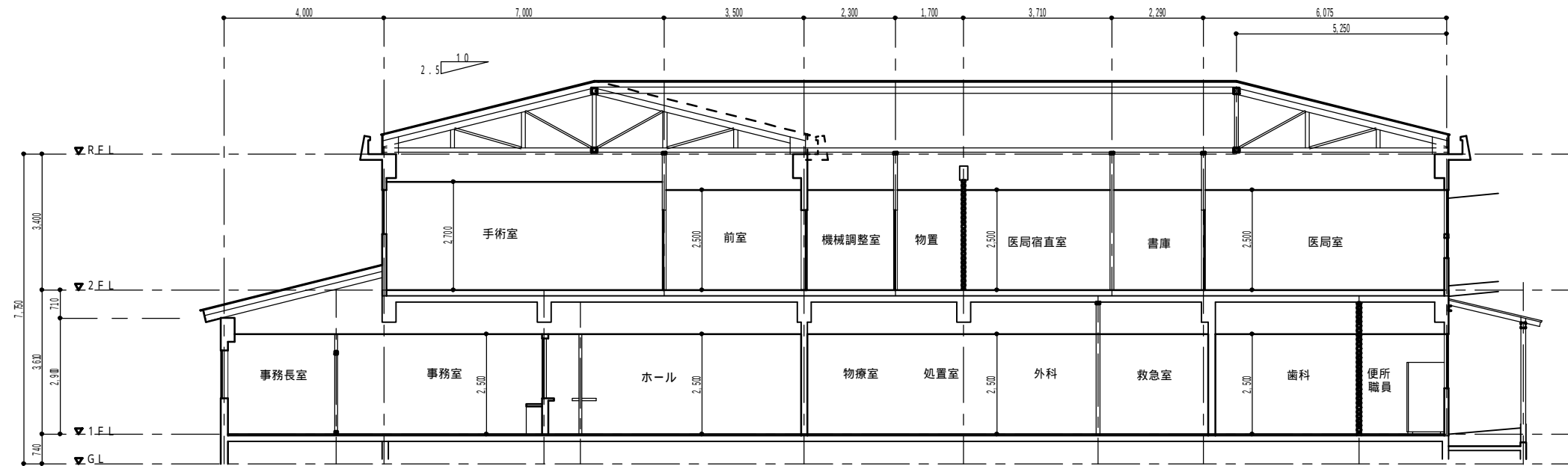


都市設計

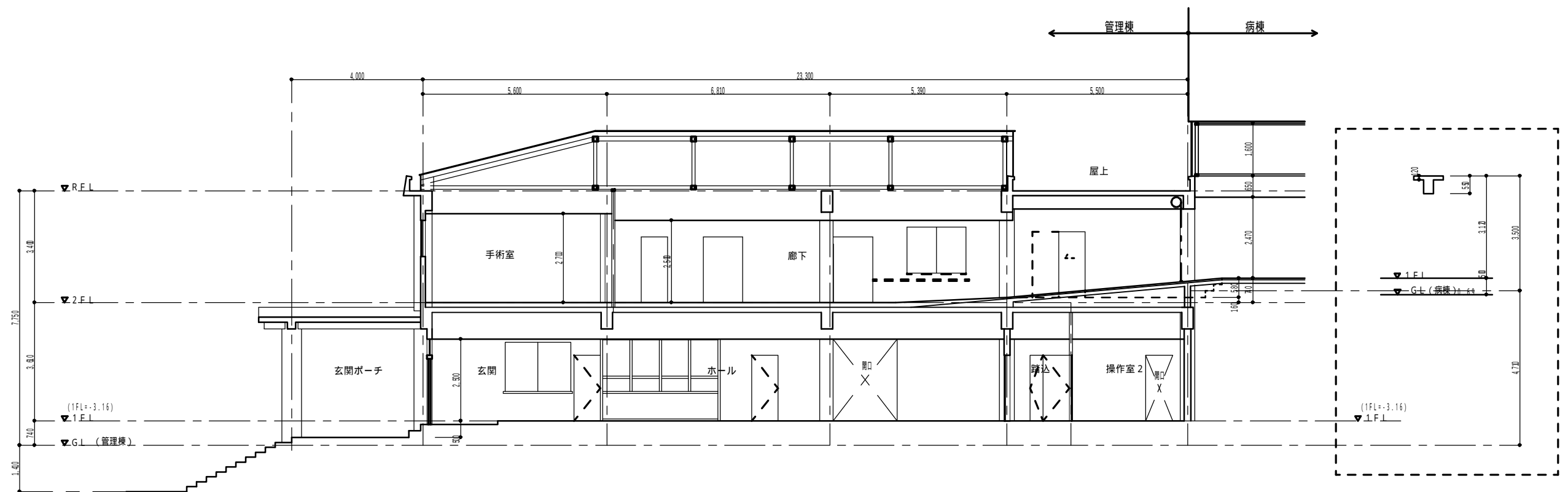


工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	22
図面名称	③管理棟	立面図2	縮尺 S=1/100
		製図	日付 23.8.5

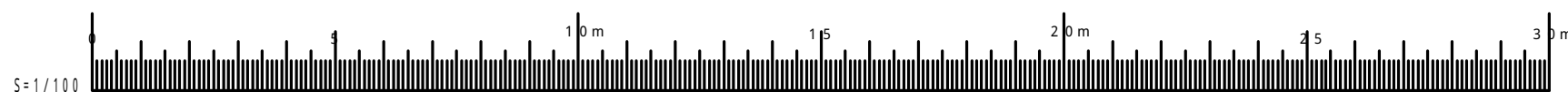
一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治



東-西断面図 1/100



南-北断面図 1/100

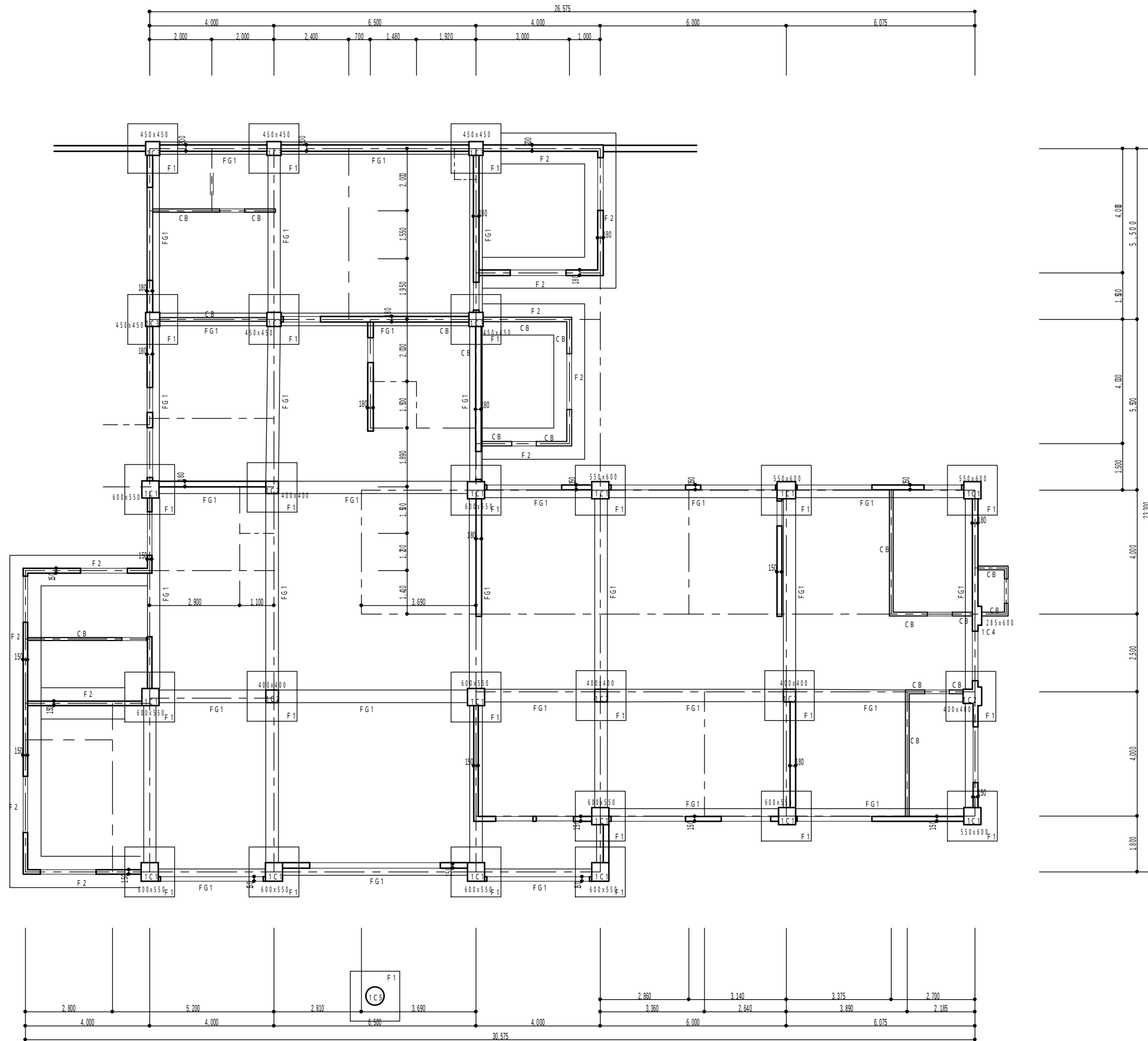


都市設計



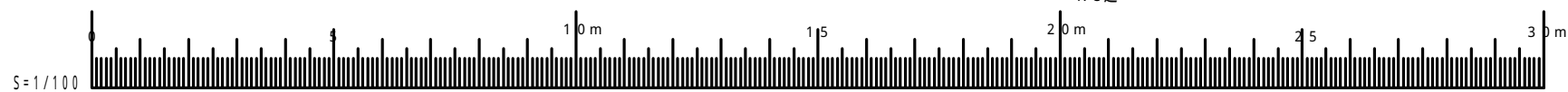
一般建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	23
図面名称	③管理棟	断面図	縮尺 S=1/100
		製図	日付 23.8.5

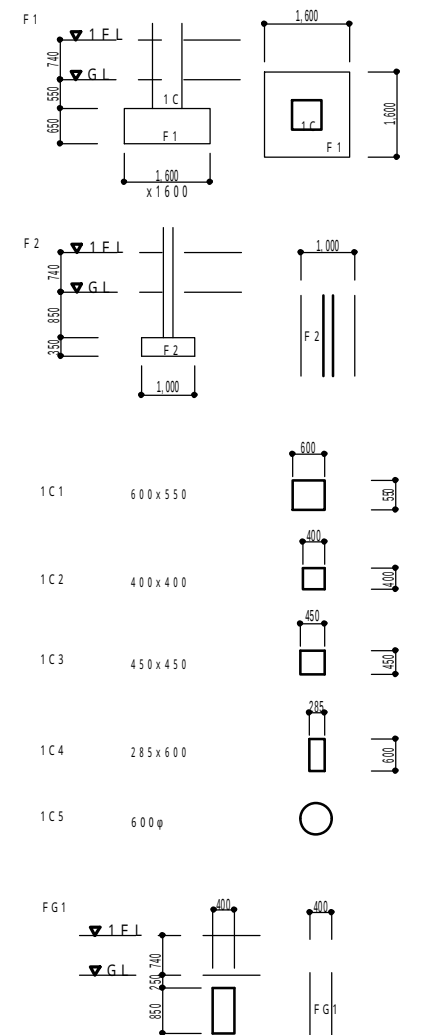


基礎伏図 1/100

管理棟 RC造 土間コンクリートは、厚さ150



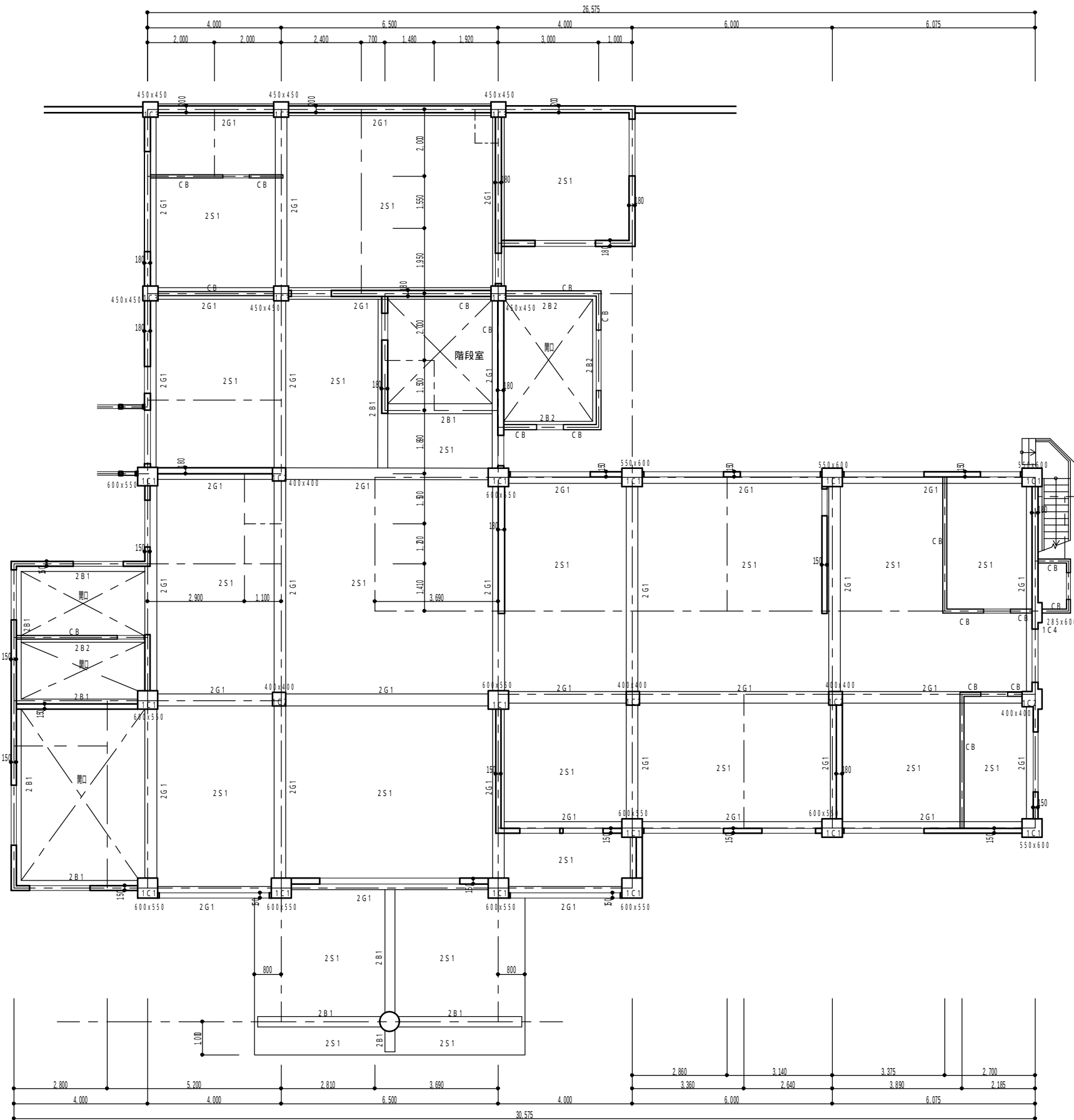
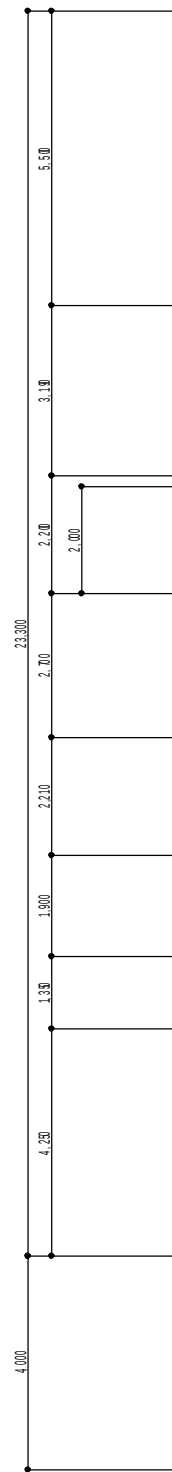
部 材 リ ス ト



都 市 設 計

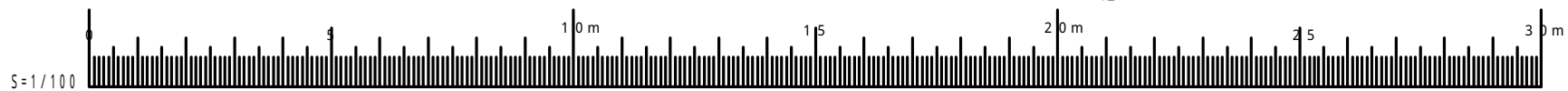
一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	24
図面名称	㊦管理棟 基礎伏図	縮尺	S=1/100
	製図	日付	23.8.5



2 階 梁 伏 図 1/100

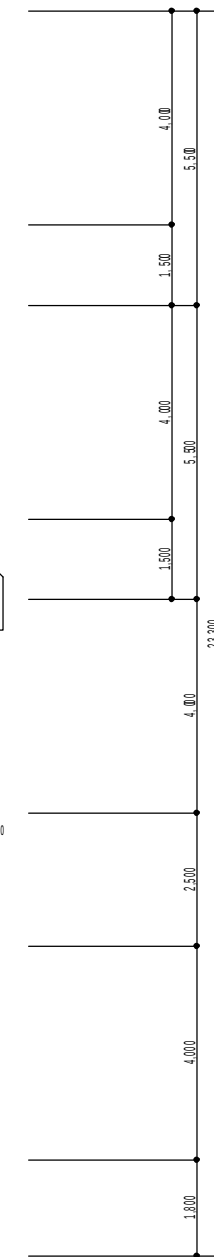
管理棟 RC造



部 材 リ ス ト

1C1	600x550		1550
1C2	400x400		1400
1C3	450x450		1450
1C4	285x600		1600
1C5	600φ		
2G1			150
2B1			150
2B2 (別梁)			150
2S1			150

2階床コンクリートは、厚さ150

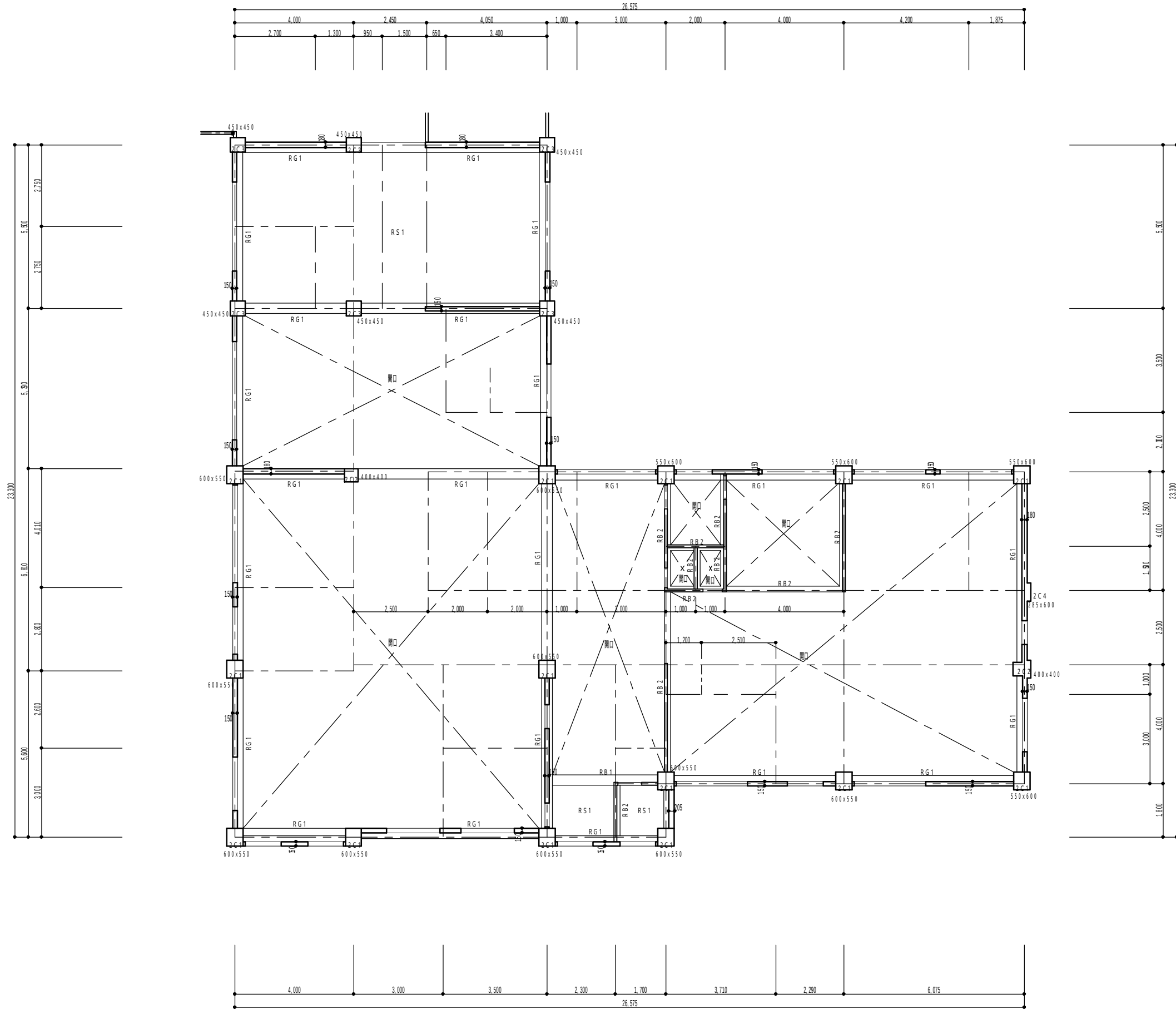


都 市 設 計



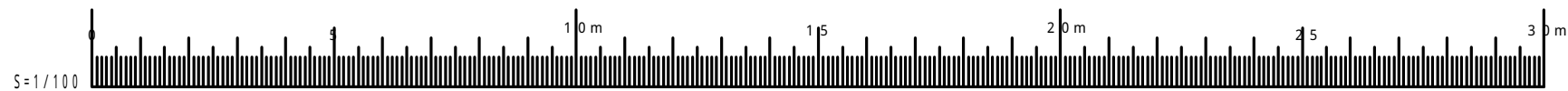
工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	25
図面名称	③管理棟 2 階 梁 伏 図	縮 尺	S=1/100
		製図	日 付 23 8 5

一級建築士事務所登録 (19A)第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治



R 階 梁 伏 図 1/100

管理棟 RC造



部 材 リ ス ト

2C1	600x550	
2C2	400x400	
2C3	450x450	
2C4	285x600	

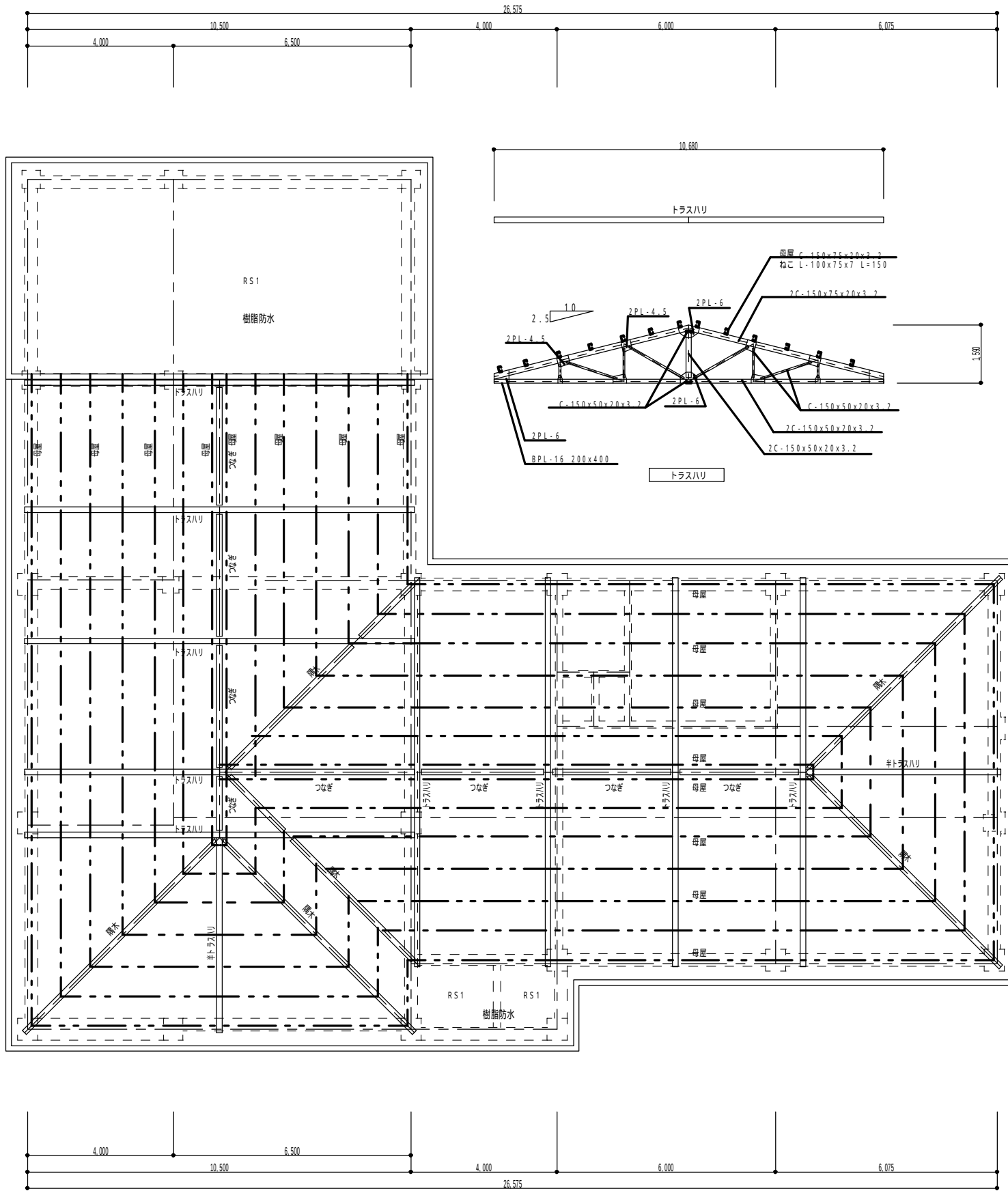
RG1	
RB1	
RB2 (結果)	
RS1	

R階床コンクリートは、厚さ150

都 市 設 計

一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	26
図面名称	③管理棟 R 階 梁 伏 図	縮 尺	S=1/100
	製図	日 付	23.8.5



R 階小屋梁伏図 1/100

管理棟 RC造

部 材 リ ス ト

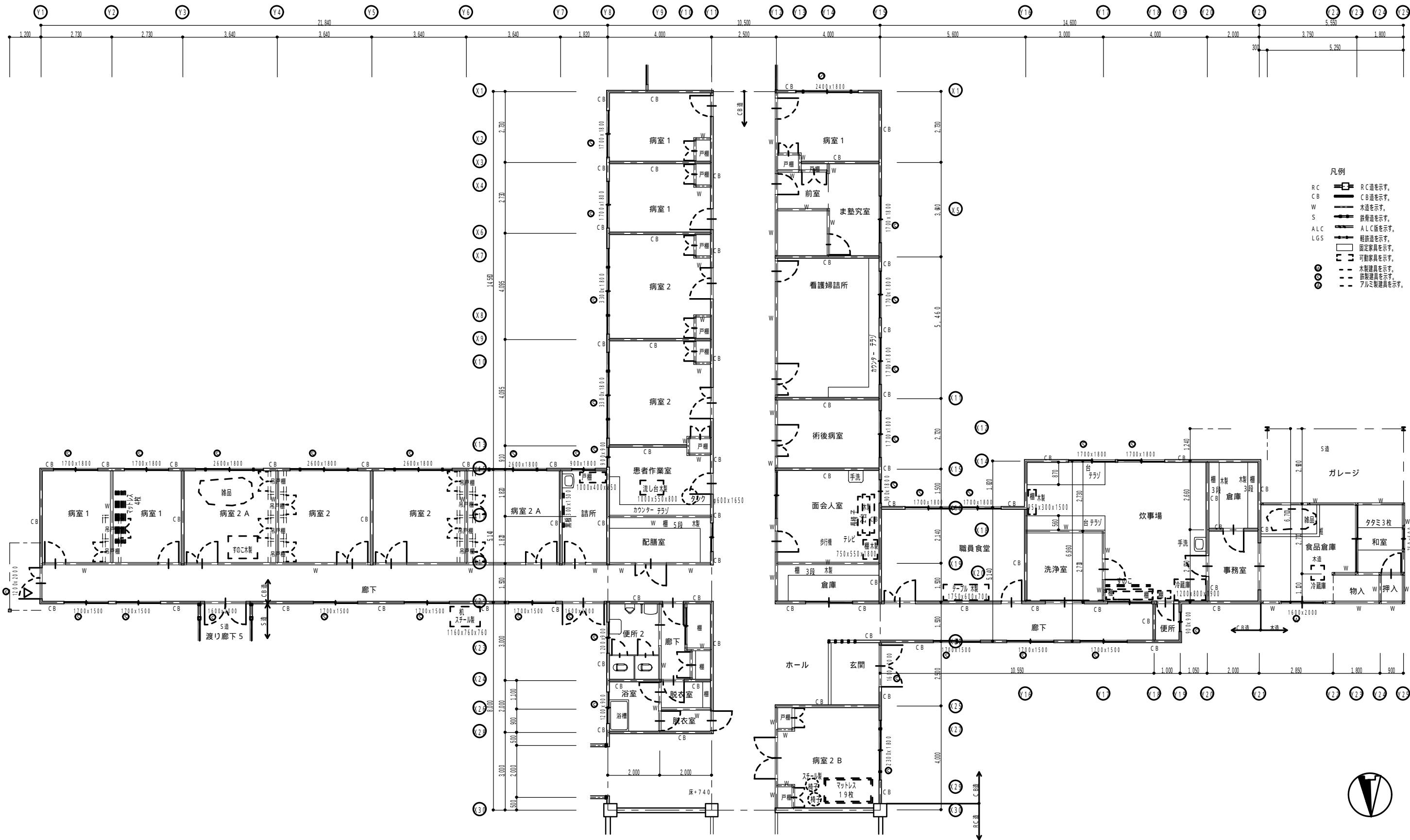
トラスハリ	
半トラスハリ	
隅木	C-150x50x20x3.2
つなぎ	C-150x50x20x3.2
母屋	C-150x75x20x3.2

RS1 R階床コンクリートは、厚さ150

都 市 設 計

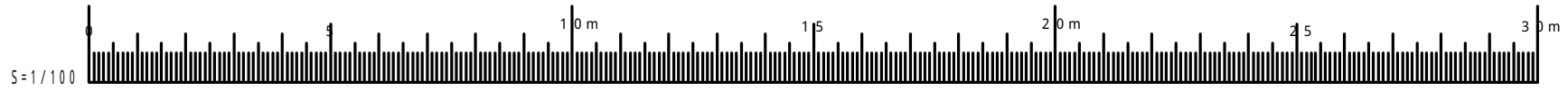
一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	27
図面名称	③管理棟R階小屋梁伏図	縮尺	S=1/100
	製図	日付	23.8.5



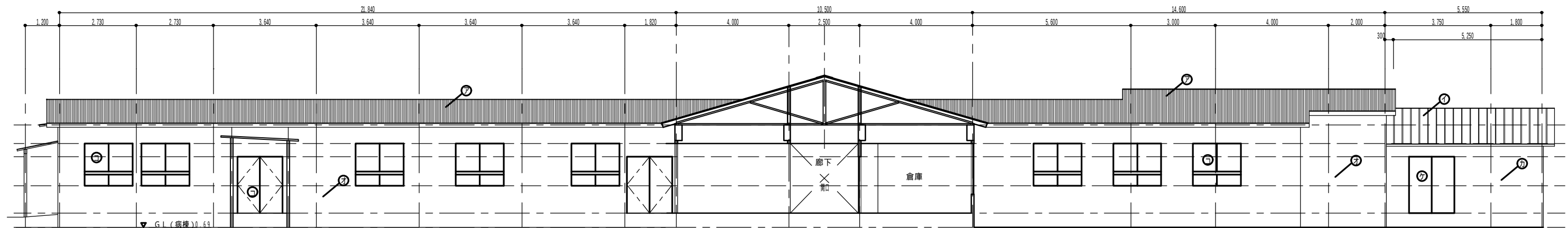
1 階 平 面 図 1/100

病棟 C B 造 平屋建て

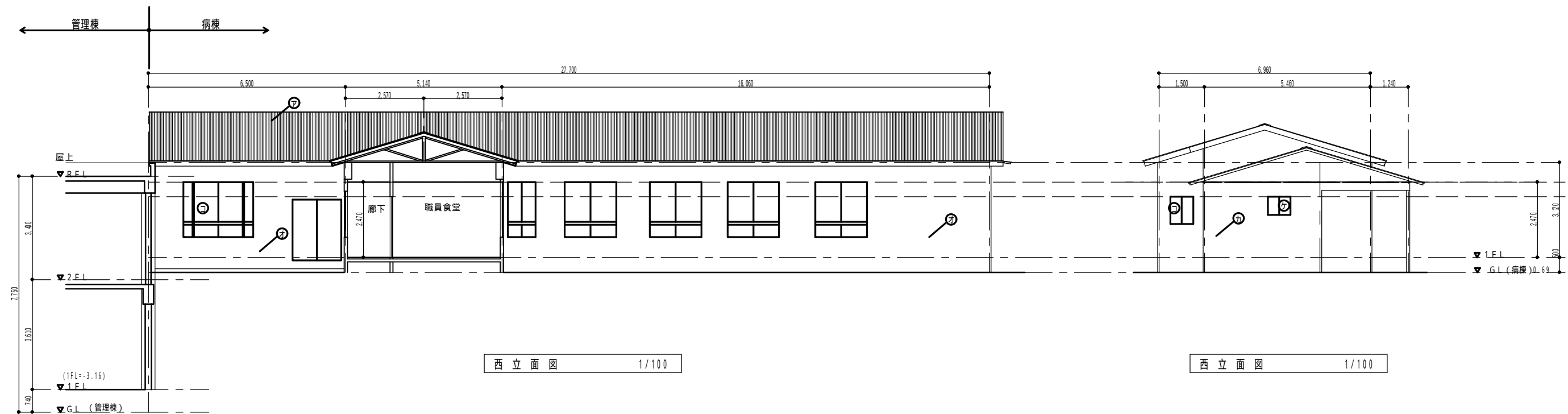


都市設計	工事名称	平成 23 年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	28
	図面名称	④ 病棟 1 階平面図	縮尺	S=1/100
		製図	日付	23.8.5

①	屋根	大波スレート
②	屋根	金属板瓦葺置き
③	屋根	ポリカーボネイト板
④	軒裏	モルタル下地+吹付
⑤	外壁	C B 下地モルタル塗
⑥	外壁	木下地モルタル塗
⑦	外壁	モルタル金コテ押え
⑧	窓枠	アルミ製
⑨	窓枠	スチール製



北立面図 1/100



西立面図 1/100

西立面図 1/100

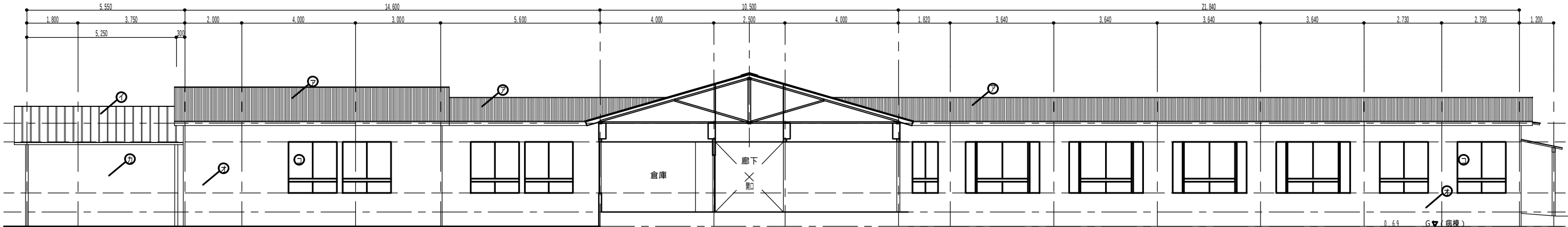
都市設計



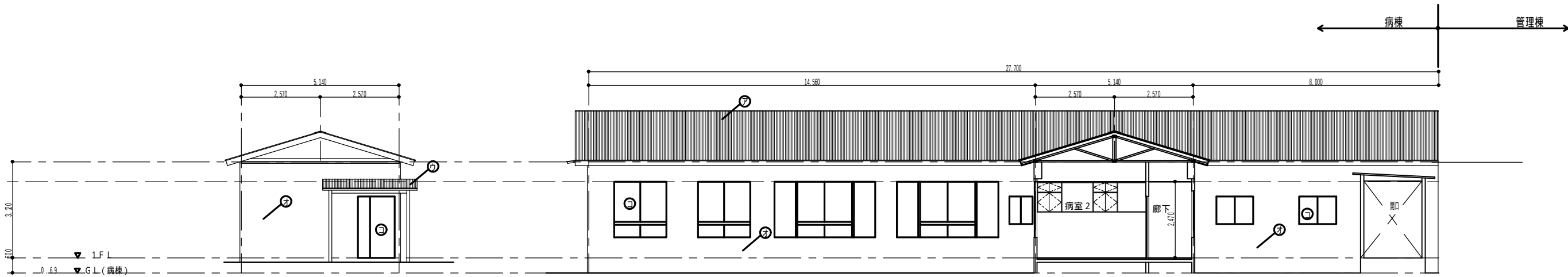
工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	29
図面名称	④病棟	立面図1	縮尺 S=1/100
		製図	日付 23.8.5

一般建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

①	屋根	大波スレート
②	屋根	金属板瓦葺置き
③	屋根	ポリカーボネイト板
④	軒裏	吹付
⑤	外壁	C B 下地モルタル塗
⑥	外壁	木下地モルタル塗
⑦	外壁	モルタル金コテ押え
⑧	窓枠	アルミ製
⑨	窓枠	スチール製

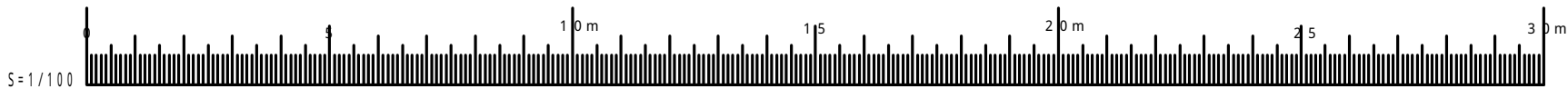


南立面図 1/100



東立面図 1/100

東立面図 1/100

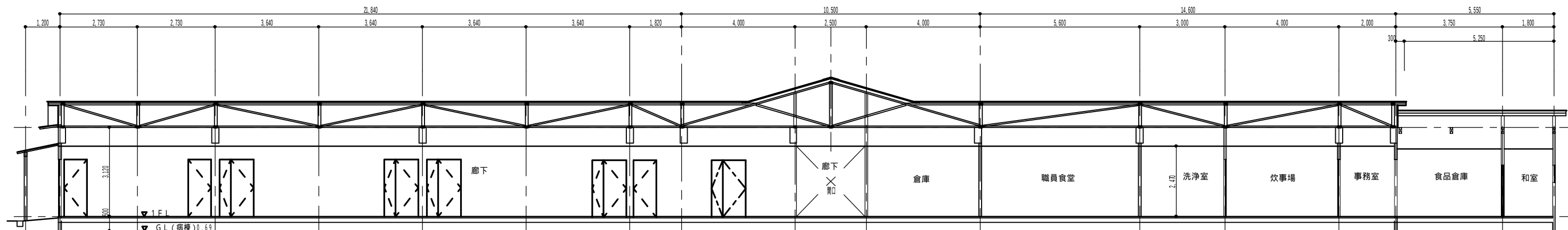


都市設計

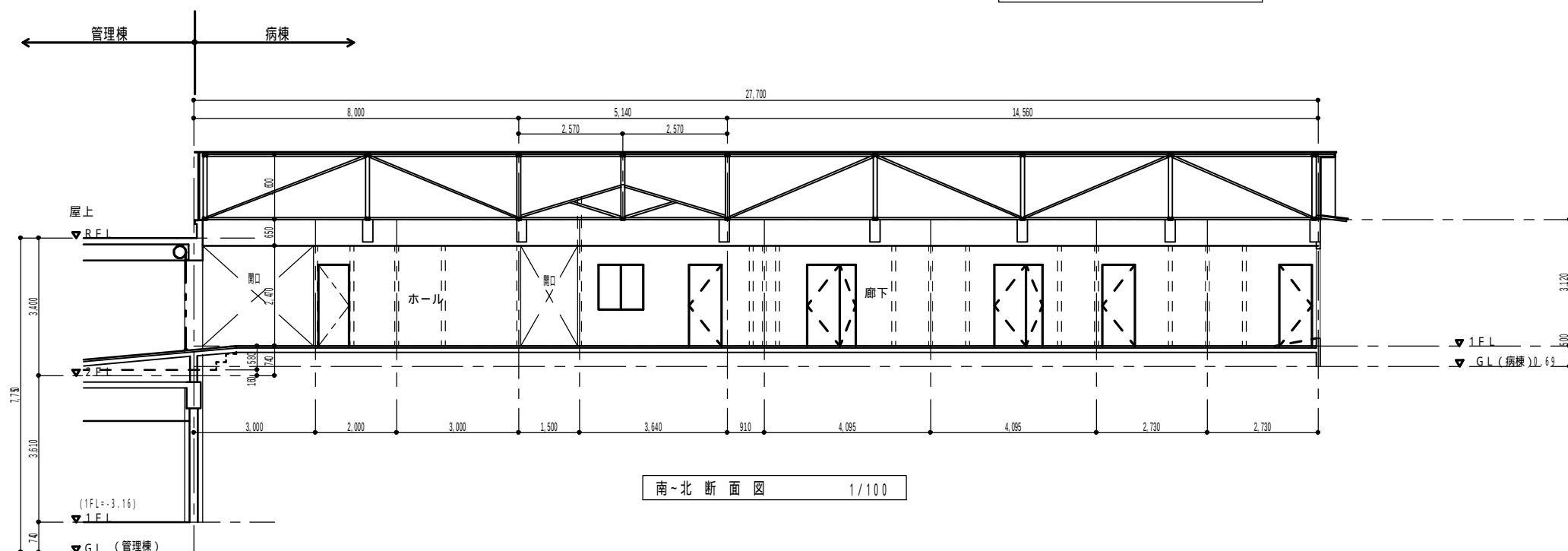


工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	30
図面名称	④病棟 立面図2	縮尺	S=1/100
		製図	日付 23.8.5

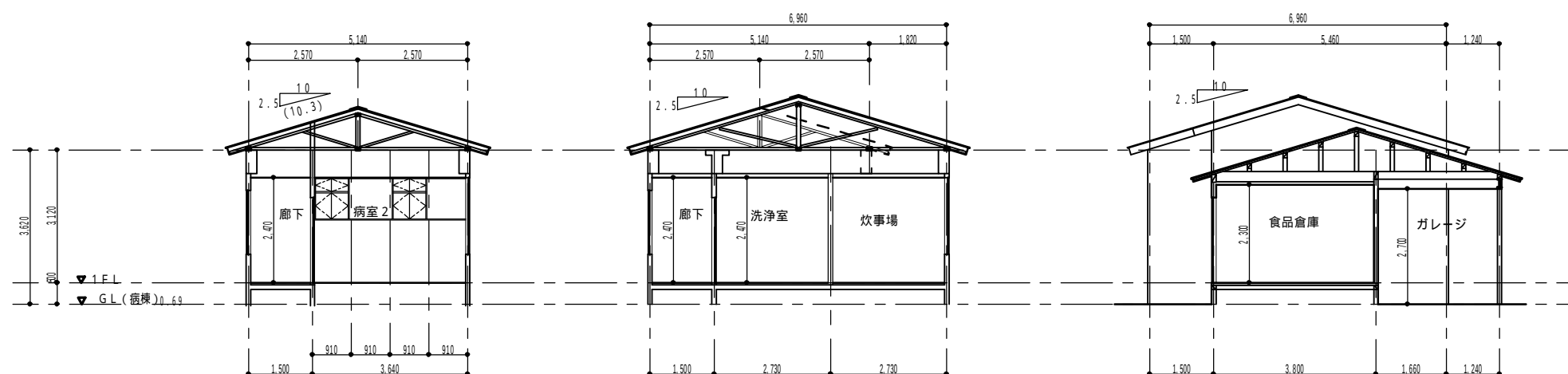
一般建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治



東~西断面図 1/100



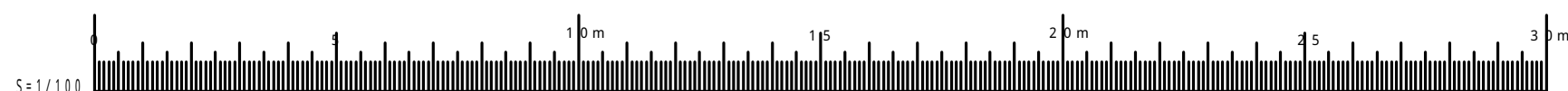
南~北断面図 1/100



南~北断面図 1/100

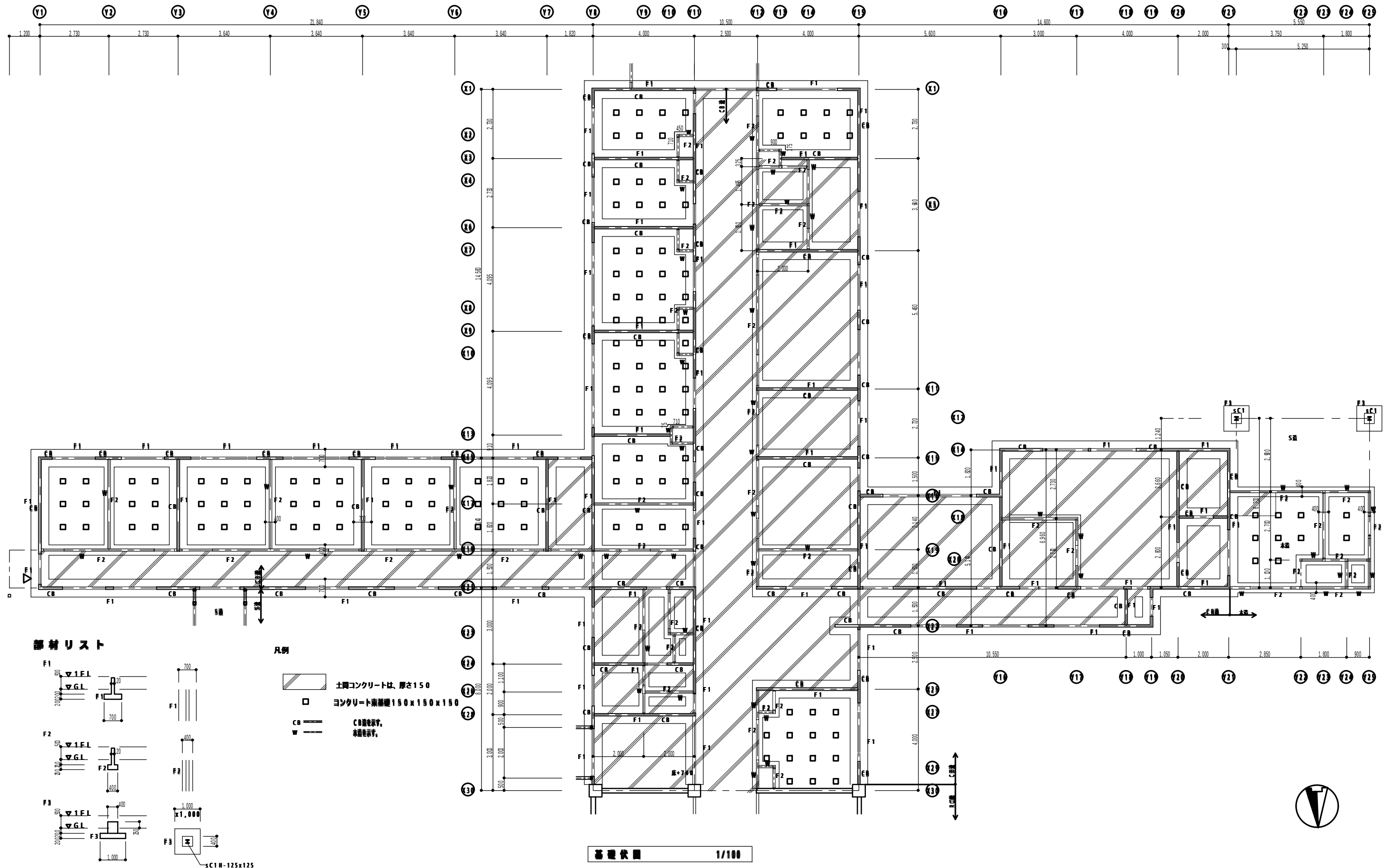
南~北断面図 1/100

南~北断面図 1/100



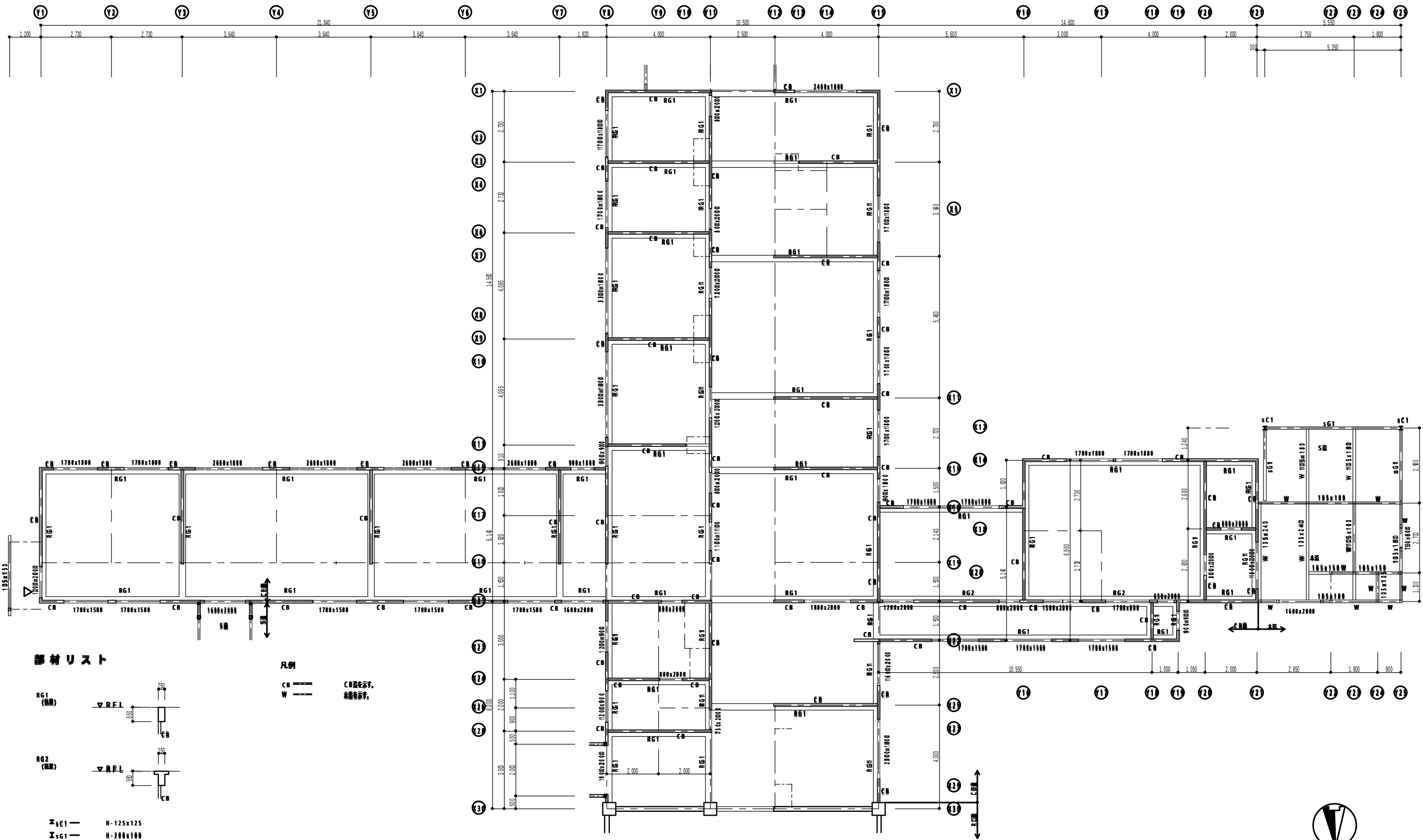
都市設計	工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	31
	図面名称	④ 病棟	断面図	縮尺 S=1/100
			製図	日付 23.8.5

一般建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

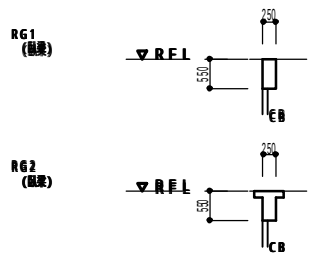


基礎伏図 1/100

都市設計	工事名称	平成23年度 昭陽病院解体工事	図面番号	32
	図面名称	④ 病棟	縮尺	S=1/100
			製図	日付 23.8.5



部 材 リ ス ト

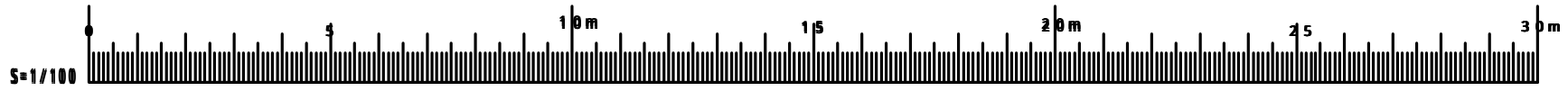


柱 RG1 H-125x125
梁 RG2 H-200x100

凡 例

CB 窓を示す。
W 未施を示す。

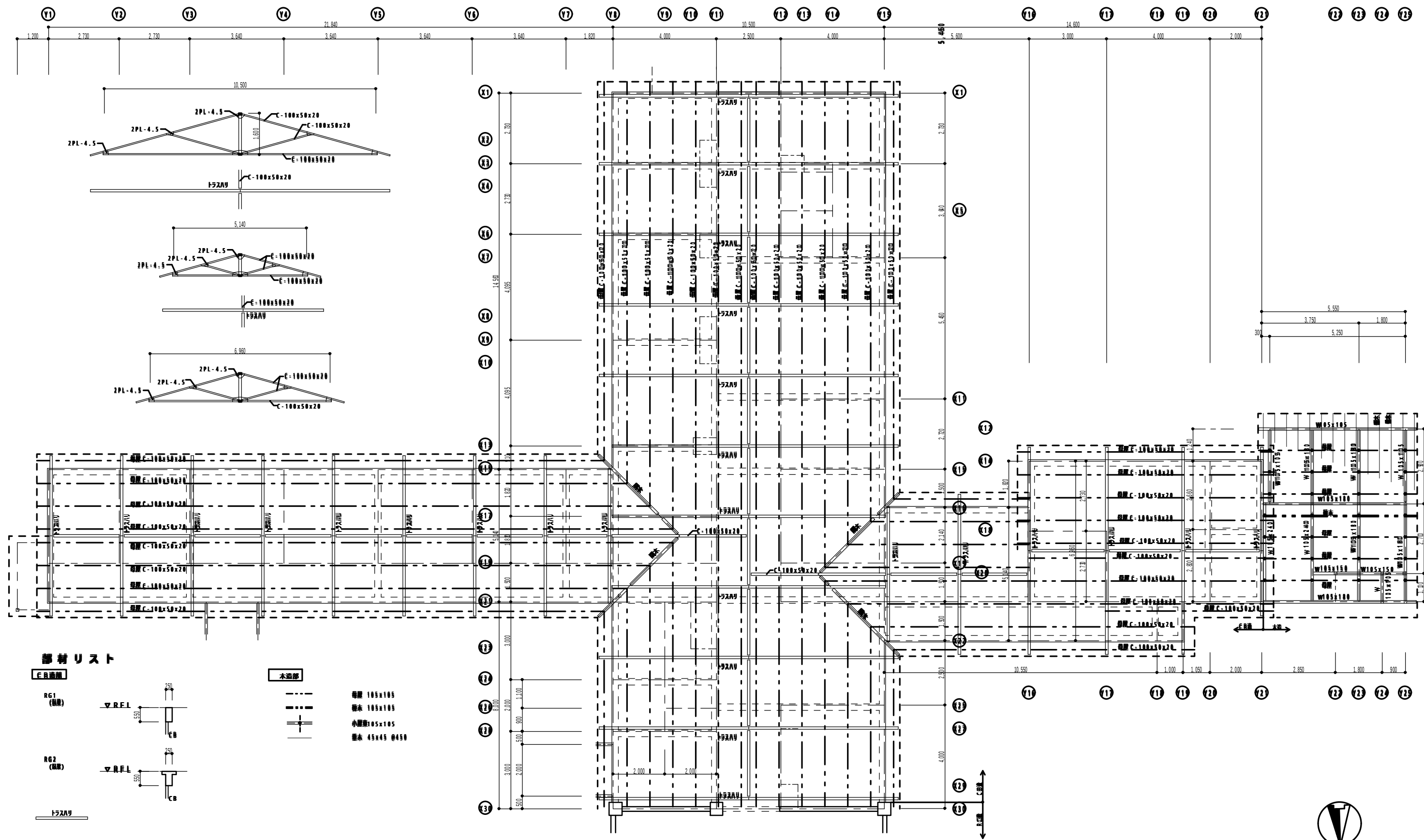
R 階梁伏図 1/100



都 市 設 計

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	33
図面名称	④ 病棟 R 階梁伏図	縮尺	R S=1/100
	製図	日付	23.8.5

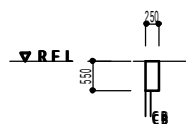
一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林敬治



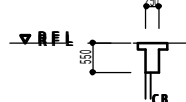
部 材 リ ス ト

EB造組

RG1
(組)



RG2
(組)



トラス材

角材 C-100x50x20

ねじ L-100x75x7 L=150

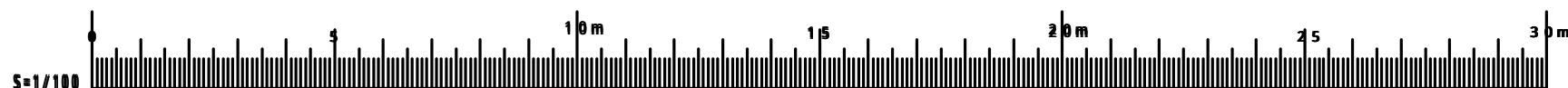
鋼板 C-100x50x20

木造部



母屋 105x105
棟木 105x105
小屋梁 105x105
垂木 45x45 @450

小屋梁伏図 1/100



都 市 設 計

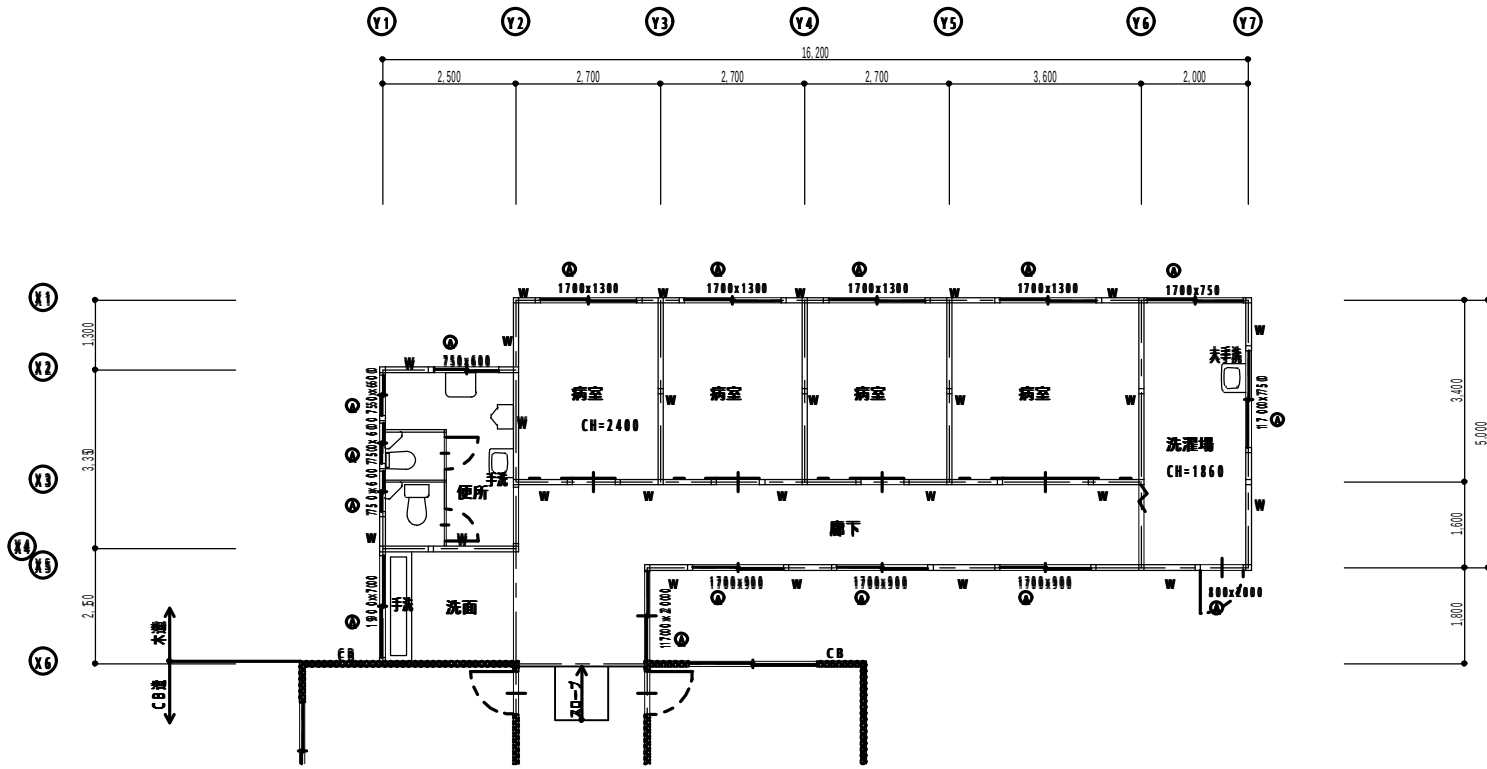
工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	34
図面名称	④ 病棟 小屋梁伏図	縮尺	S=1/100
	製図	日付	23.8.5

一級建築士事務所登録 (19A)第10210号
一級建築士登録 第152097号 村井敬治



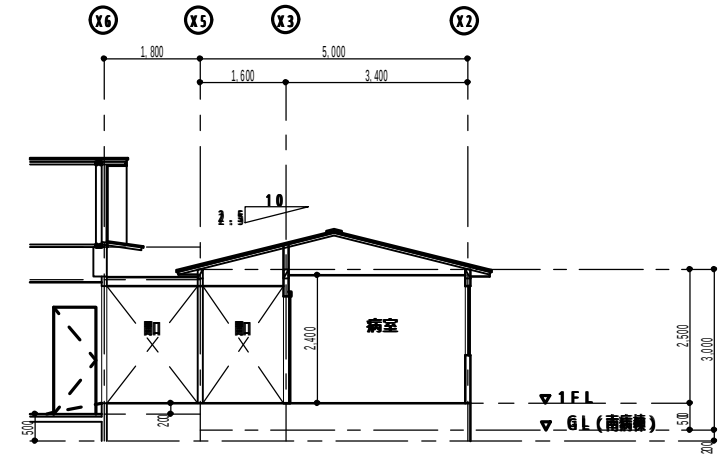
凡例

- RC造を示す。
CB造を示す。
木造を示す。
鉄骨造を示す。
ALC造を示す。
軽量鉄骨造を示す。
鋼骨鉄筋コンクリート造を示す。
可変部を示す。
未定部を示す。
仮設部を示す。
7/8ミ建部を示す。

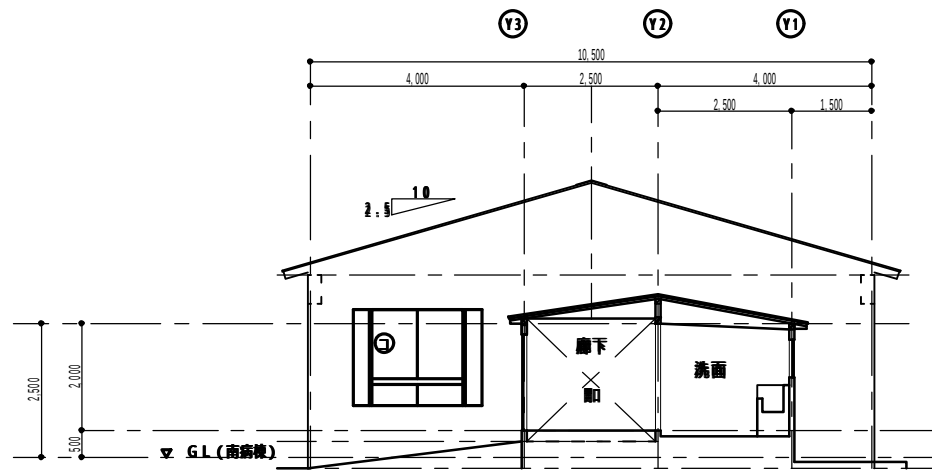


1 階 平 面 図 1/100

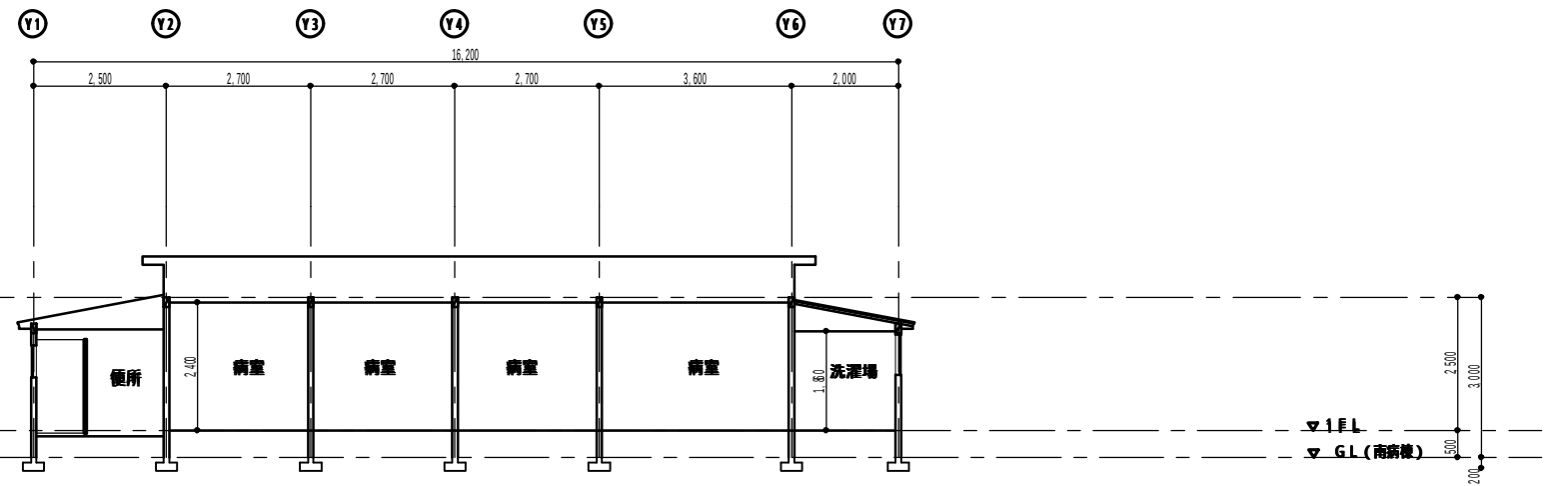
南病棟
木造 平屋建て



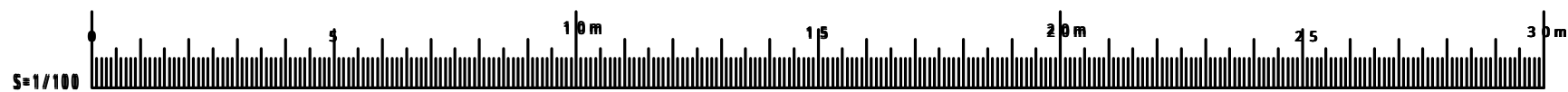
南-北断面図 1/100



東-西断面図 1/100



東-西断面図 1/100

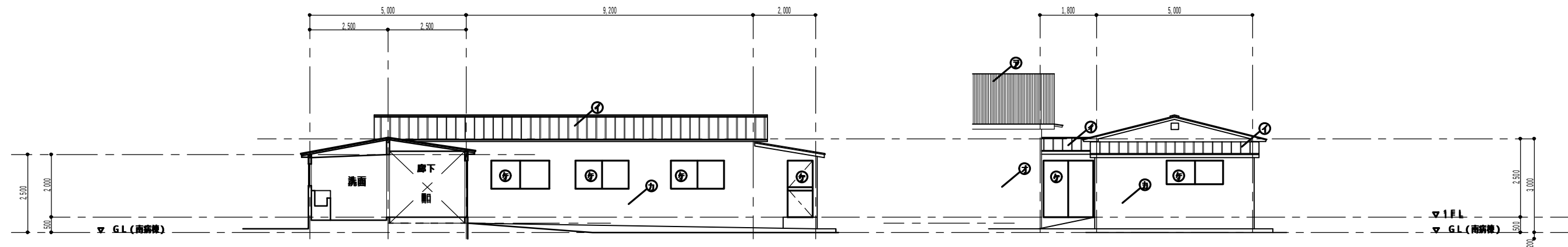


都 市 設 計



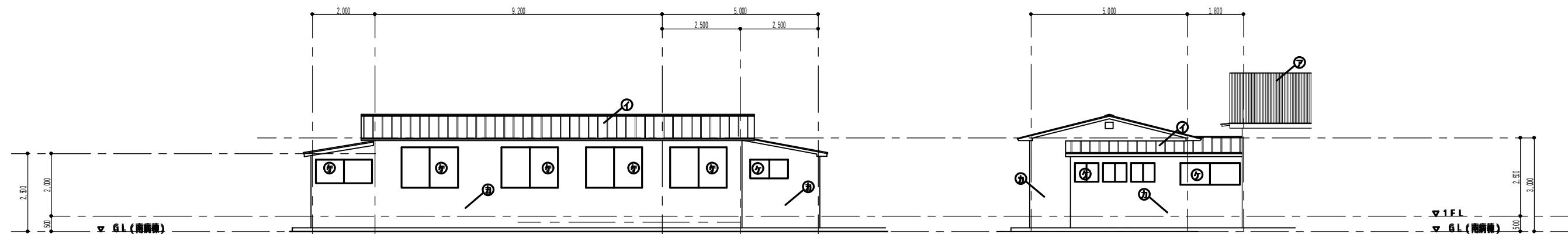
工事名称	平成23年度 昭陽病棟解体工事	図面番号	35
図面名称	南病棟 断面図 1階平面図	縮尺	R S=1/100
設計	日付	23.8.5	

⑦	屋根	大波スレート
⑧	屋根	金属板瓦葺置き
⑨	屋根	ポリカーボネイト板
⑩	軒裏	珪藻土下地+吹付
⑪	外壁	CED珪藻土珪藻土
⑫	外壁	木下地珪藻土珪藻土
⑬	外壁	珪藻土珪藻土珪藻土
⑭	窓枠	アルミ製
⑮	窓枠	スチール製



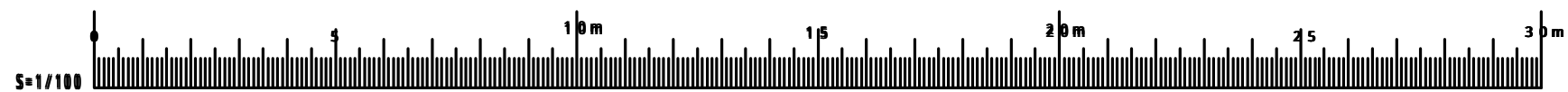
北立面図 1/100

西立面図 1/100

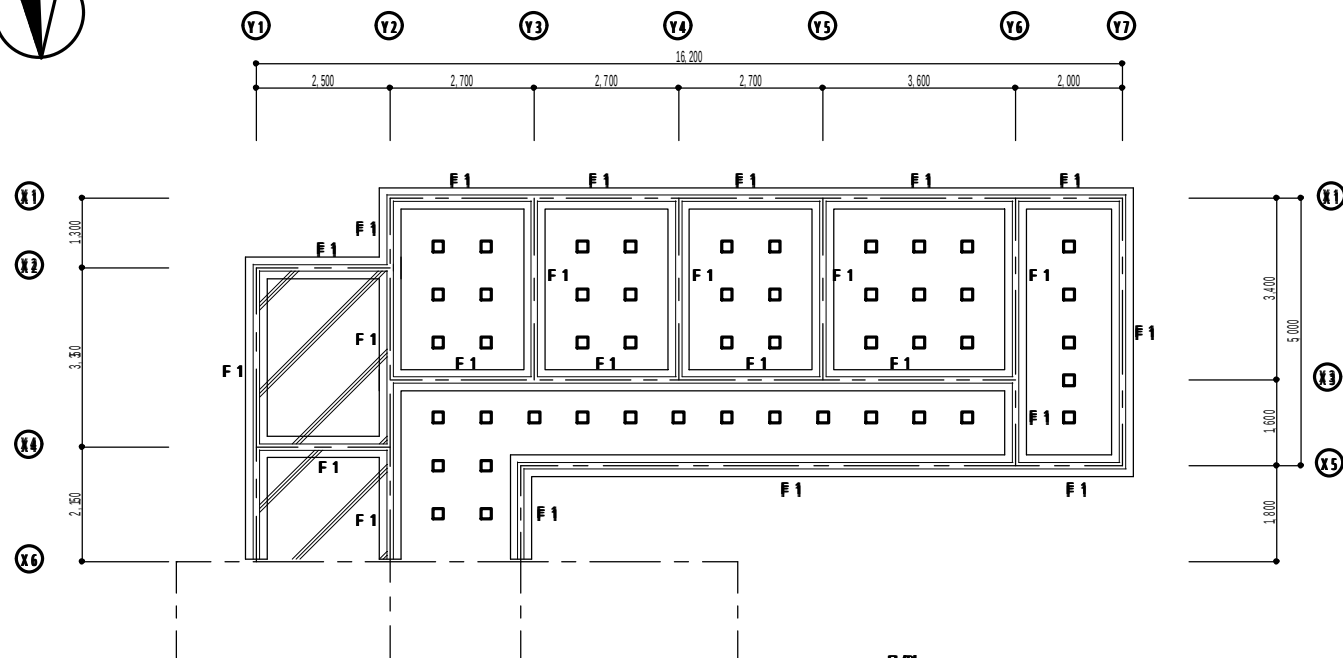


南立面図 1/100

東立面図 1/100

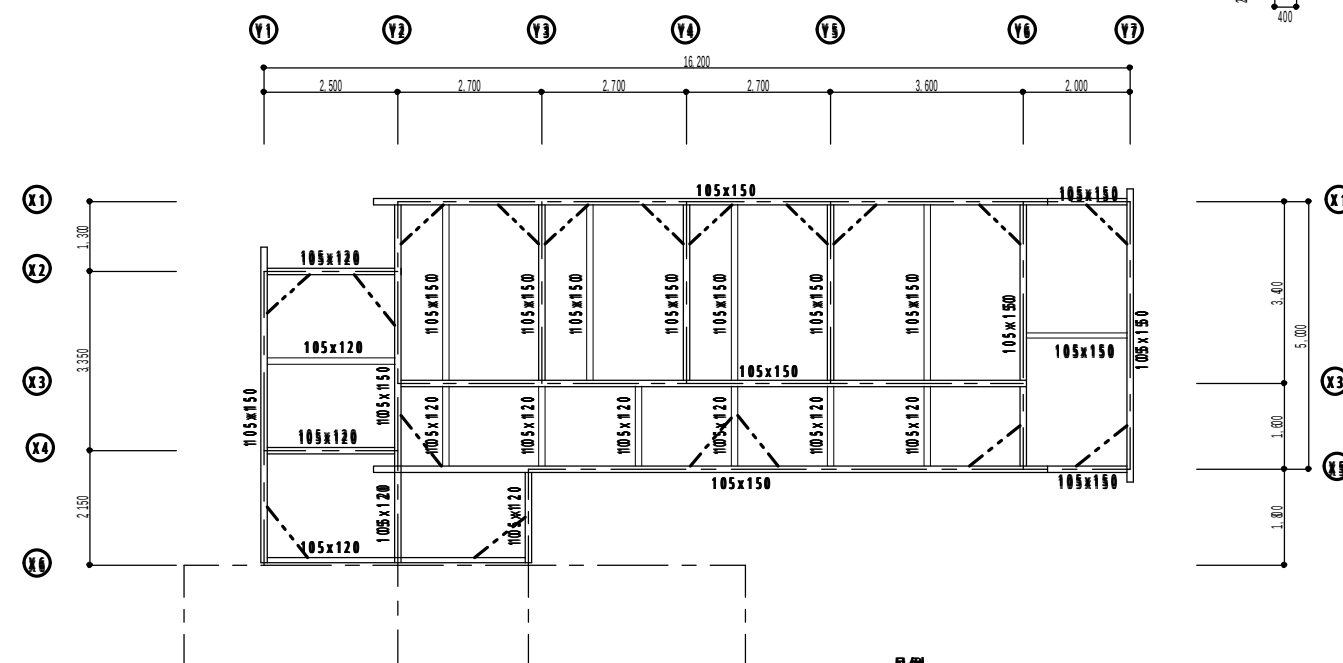
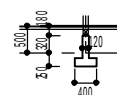


都市設計		工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	36
=建築業士事務所登録 (19A)第10210号 =建築業士登録 第152097号 村林俊治		図面名称	南立面図	縮尺	S=1/100
			製図	日付	23.8.5



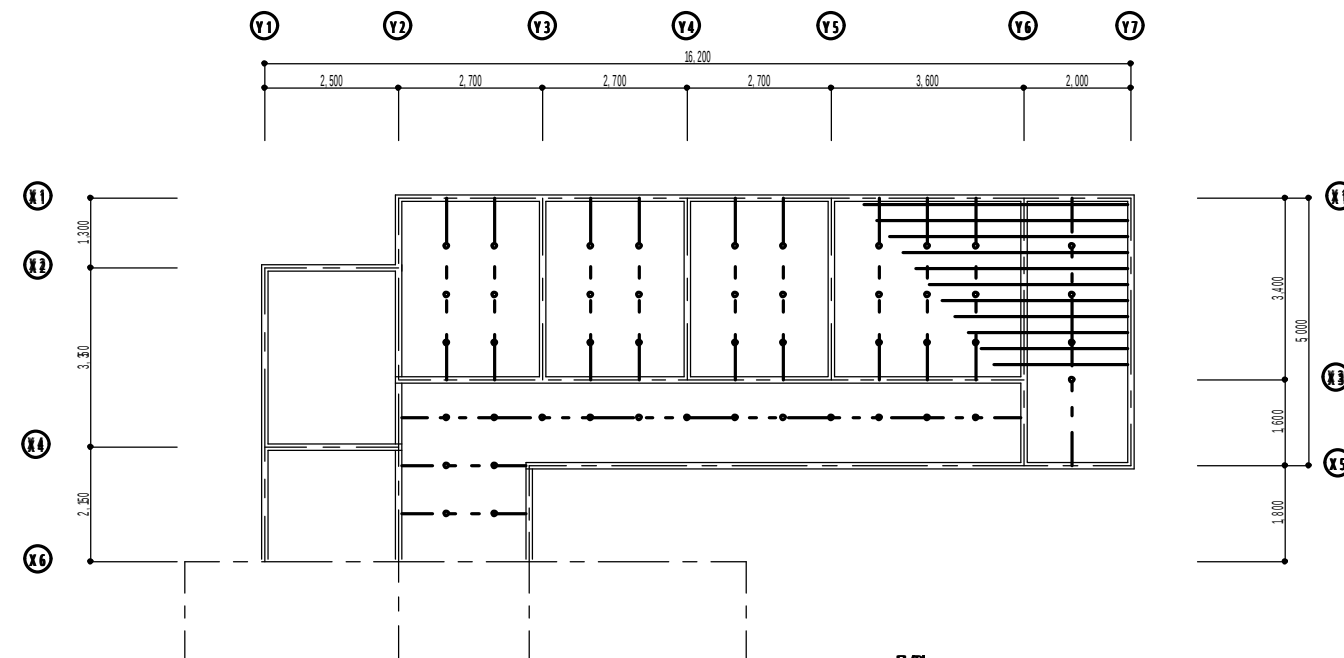
基礎伏図 1/100

- 凡例
- 土間コンクリートは、厚さ150
 - コンクリート床基礎150x150x150
 - F1 コンクリート基礎



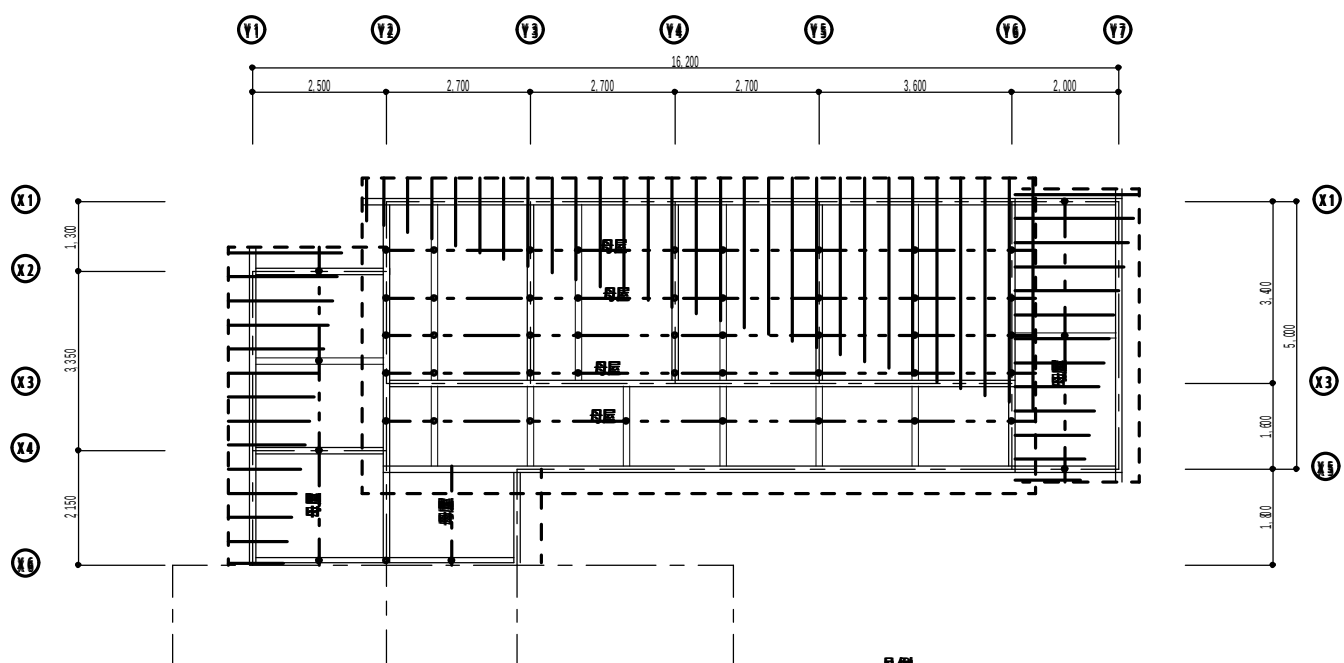
梁伏図 1/100

- 凡例
- 梁を示す
 - 欠打90x90を示す



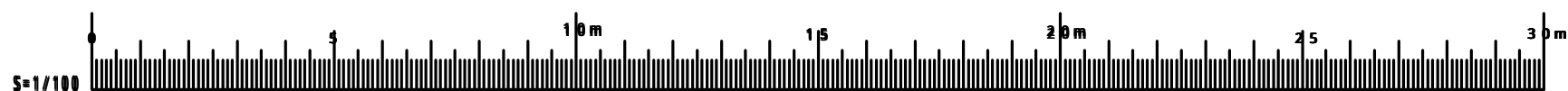
床伏図 1/100

- 凡例
- 土台 105x105
 - 大引き 90x90
 - 床束 90x90
 - 根太 45x45 @300



小屋伏図 1/100

- 凡例
- 梁を示す
 - 母屋 105x105
 - 小屋束 90x90
 - 垂木 45x45 @450



都市設計		工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号 37
図面名称 ⑤ 南病棟	基礎伏図 梁伏図	底伏図 小屋伏図	縮尺 S=1/100
一級建築士事務所 瑞穂 (19A) 第10210号 一級建築士登録 第152097号 村井敬治		製図	日付 23.8.5

既存医師住宅 外部仕上表（A、B共通）

名称	材 料	仕 上		備考				
		程 度	アスベスト成形板					
基礎	外回り 布基礎 コンクリート 巾120 同仕切 厚100 コンクリートブロック	見附張り モルタル 刷毛刷仕上		床下換気口 鋼鉄製	浴槽	FRP 一人用		
骨組	軽量形鋼			ボルト締工法	網戸	全窓		
外壁	断熱パネル 外部 フレキシブルボード t=6 内部 合板・その他		○(フレキ)	断熱材 スチロールt=18入り	雨戸	木骨製		
軒裏	フレキシブルボード t=6		○	アルミジョイナー押入	テラス			
鼻隠・破風	本製 ラウン 30×150				バーゴラ	2P エンビ付		
屋根	30 カラーグリップ(着色亜鉛鉄板)	長尺真木無瓦葺葺 杉板 t=12 アスファルトルーフィング17kg下地		勾配 1.5/10	カーテンレール			
樋	亜鉛製 (野)90g (壁)60g							
窓	アルミサッシュ							
扉	雨水合板 t=4 フラッシュ			A棟 玄関扉 スチール製				
ポーチ	土間コンクリートコテ押エ t=100							
玄関庇	本製・鉄板葺 鋼製柱							

既存医師住宅 内部仕上表（A、B共通）

階	室 名		床		巾木		腰		壁		天井		備考
			材料及び仕上程度	アスベスト成形板	材料及び仕上程度	アスベスト成形板	材料及び仕上程度	アスベスト成形板	材料及び仕上程度	アスベスト成形板	材料及び仕上程度	アスベスト成形板	
1	玄関	土間	モルタル全コテ		モルタル全コテ		t=4プリント合板		t=4プリント合板		吸音テックスt=7		
		ホール	Vタイル	○	へムロック		t=4プリント合板						
	台所		Vタイル	○	へムロック		t=5 大平板	○	t=5 大平板	○	t=3フレキシブルボード	○	ステンレス流し台 L=1200、ガス台、吊戸棚
	食事室		Vタイル	○	へムロック		t=4プリント合板		t=4プリント合板		吸音テックスt=7		
	洗面所		Vタイル	○	へムロック		t=4プリント合板		t=4プリント合板		t=3フレキシブルボード	○	洗面器 L=100、鏡
	浴室		モザイクタイル 一部給排水ノコ断		36角タイル		36角タイル		t=3フレキシブルボード	○	t=3フレキシブルボード	○	浴槽 FRP一人用
	便所		アビトンフローリングt=15		へムロック		t=4プリント合板		t=4プリント合板		t=3フレキシブルボード	○	便槽 両用便器、手洗器
	押入		ラウン合板t=5.5		雑巾置 ラウン		t=4 ラウン合板		t=4 ラウン合板		t=3 ラウン合板		天袋・巾着付(A 天袋無)
	和室		畳		畳寄せ		t=4 ラウン合板		t=4 ラウン合板	クロス貼	杉板合板半露天井		
	洋室		Vタイル	○	へムロック		t=4プリント合板		t=4プリント合板		吸音テックスt=7		
	廊下		Vタイル	○	へムロック		t=4プリント合板		t=4プリント合板		吸音テックスt=7		

<特記事項> 天井裏 断熱材 スチロールt 18m/m敷込(玄関・ホール・居室のみ)

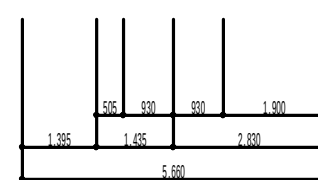
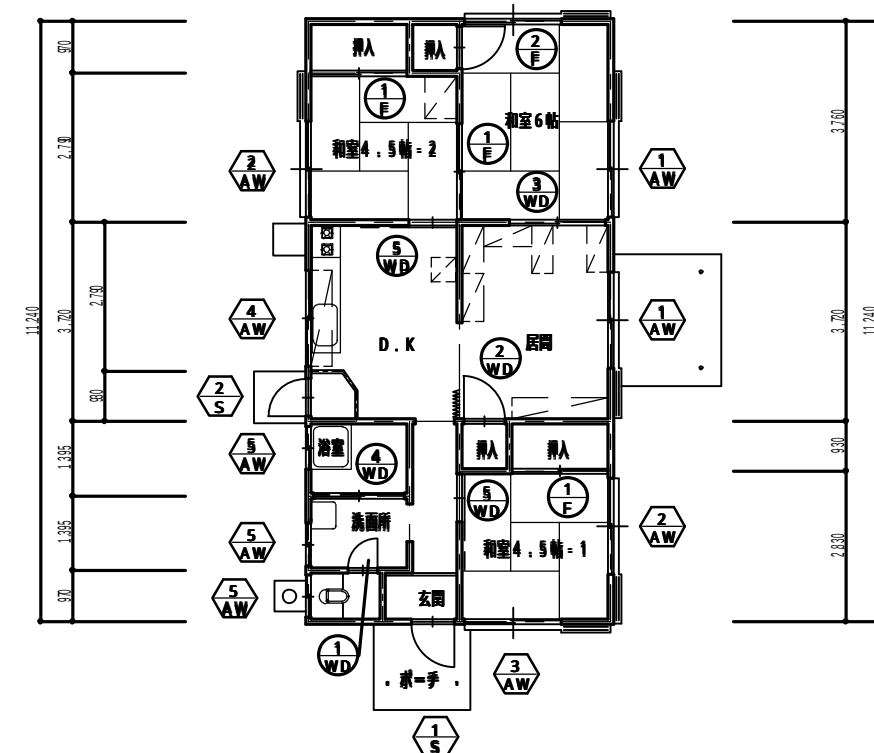
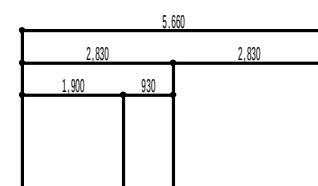
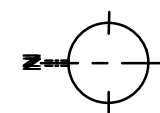
プリント合板 t4 ニューファースト Y 62
Y 64
Y 65

Vタイル コンパネ下地

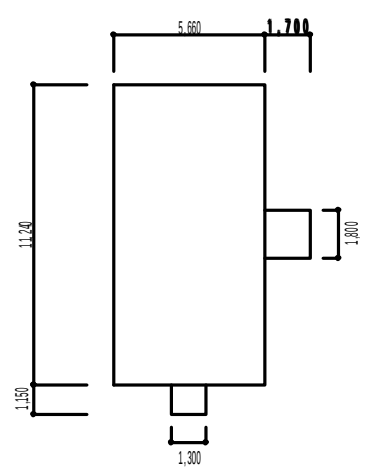
都 市 設 計

一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	38
図面名称	医師住宅 仕上表(A、B共通)	縮尺	
		製図	日付 23.9.15



(A) 1階 平面図 S=1/100



面積表	
1階床面積	63.61㎡
5.66×11.24	=63.6184
建築床面積	65.10㎡
1.3×1.15+1.7×1.8	+63.61=68.16

建 具 リ ス ト 1/100						
記号・名称	① S スチール製片開庫 (ランマ付)	② S スチール製片開庫	① AW アルミ製引違窓	② AW アルミ製引違窓	③ AW アルミ製引違窓	④ AW アルミ製引違窓
姿 図						
数・場所	1 玄関	1 勝手口	2 居間・和室6帖	4 和室4.5帖・和室6帖	1 和室4.5帖-1	1 D.K
材 質	スチール製		アルミ製			
見 込	100		60			
ガラス	C-3		C-3			
金 物						
仕 上						
備 考						
記号・名称	⑤ AW アルミ製引違窓	① WD 木製片開庫	② WD 木製片開庫	③ WD 木製引違戸	④ WD 木製引違戸	⑤ WD 木製引込戸
姿 図						
数・場所	1 浴室・洗面所・便所	1 便所	1 D.K	1 和室6帖	1 浴室	2 和室4.5帖-1・2
材 質	アルミ製	木製				
見 込	60	100				
ガラス	F-4					
金 物						
仕 上						
備 考						
記号・名称	① F 引建機戸	② F 片開機戸				
姿 図						
数・場所	3 和室4.5帖-1・2	1 和室6帖				
材 質						
見 込						
ガラス						
金 物	引手					
仕 上	機紙					
備 考						

都 市 設 計

一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林俊治

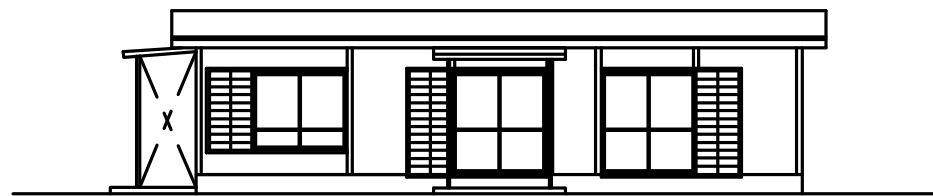
工事名称
平成23年度
旧瑞穂病院解体工事

図面番号
39

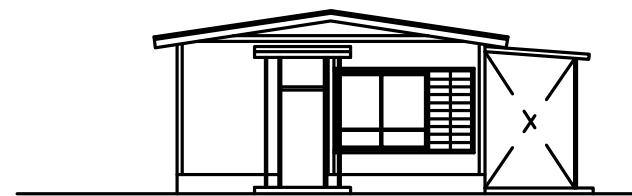
図面名称
医師住宅 A 平面図・建具表

縮尺
R
S=1/100

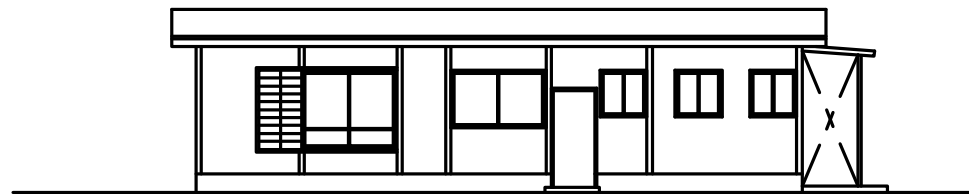
日付
23 9 15



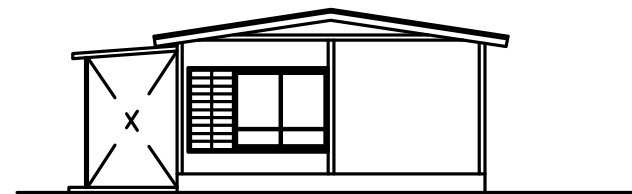
南 立面图 S=1/100



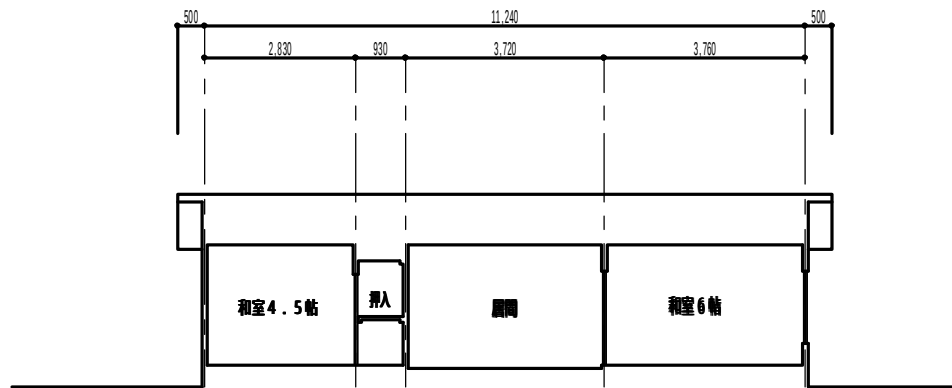
西 立面图 S=1/100



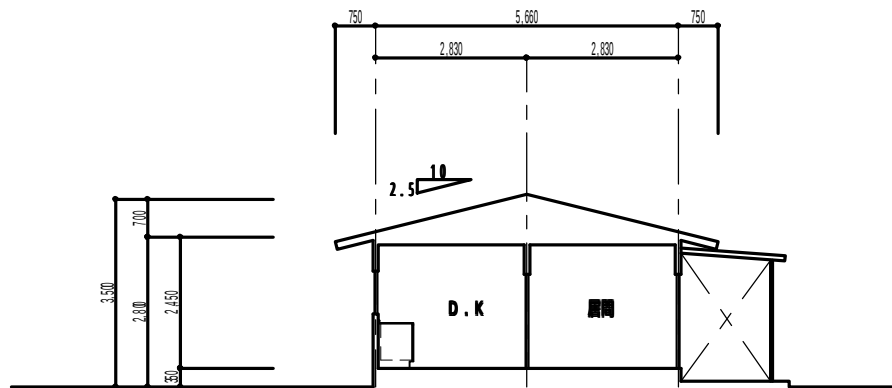
北 立面图 S=1/100



東 立面图 S=1/100

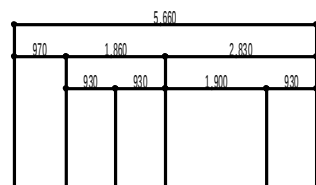
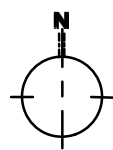


X-X断面图 S=1/100

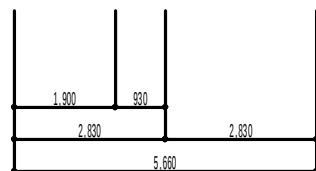
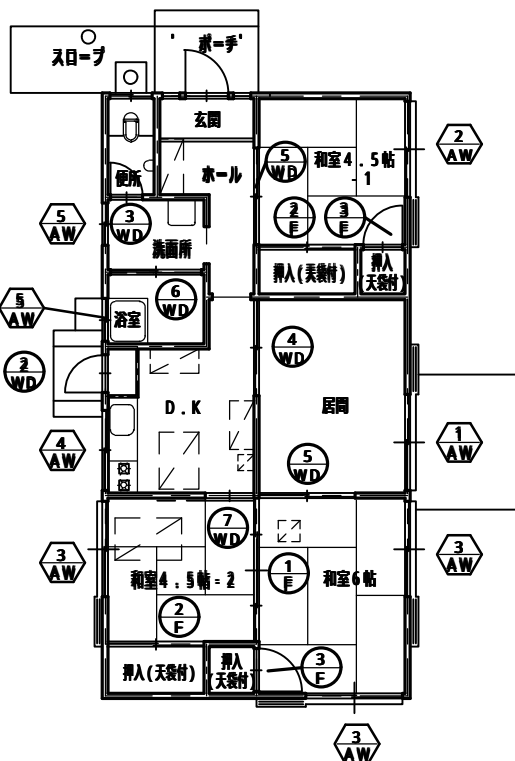


Y-Y断面图 S=1/100

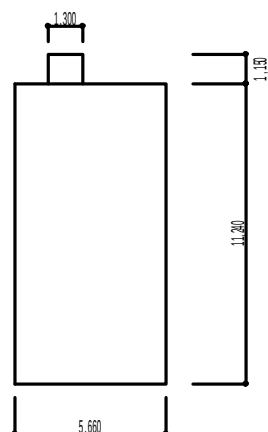
都市設計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 40
	図面名称 医師住宅 A 立面图・断面图		縮尺 S=1/100
	一般建築士事務所登録 (19A)第10210号 一般建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日付 23.9.15



6 AW 1 WD



(B) 1階 平面図 S=1/100



面積表	
1階床面積	63.61㎡
5.66×11.24=63.6184	
建築床面積	65.10㎡
1.3×1.15+63.61=65.105	

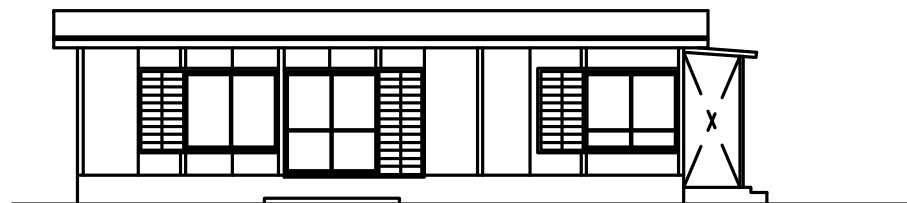
建具リスト 1/100

記号・名称	1 WD 木製片開扉 (ランマ付)	2 WD 木製片開扉 (ランマ付)	3 WD 木製片開扉	4 WD 木製引違戸	5 WD 木製引違戸	6 WD 木製引違戸
姿 図						
数・場所	1 玄関	1 勝手口	1 便所	1 居間	2 和室4.5帖・1・和室6帖	1 浴室
材 質	木製					
見 込	100					
ガラス	F-4					
金 物						
仕 上						
備 考						
記号・名称	7 WD 木製引込戸	1 AW アルミ製引違窓	2 AW アルミ製引違窓	3 AW アルミ製引違窓	4 AW アルミ製引違窓	5 AW アルミ製引違窓
姿 図						
数・場所	1 和室4.5帖・2	1 居間	1 和室4.5帖・1	3 和室4.5帖・2・和室6帖	1 D.K	2 浴室・洗面所
材 質	木製	アルミ製				
見 込	100	60				
ガラス		C-3				F-4
金 物						
仕 上						
備 考						
記号・名称	6 AW アルミ製引違窓	1 F 4枚建引違鏡戸	2 F 引違鏡戸 (天候付)	3 F 片開鏡戸 (天候付)		
姿 図						
数・場所	1 便所	1 和室6帖	2 和室4.5帖・1・2	2 和室4.5帖・1・和室6帖		
材 質	アルミ製					
見 込	70					
ガラス	F-4					
金 物		引手				
仕 上		模紙				
備 考						

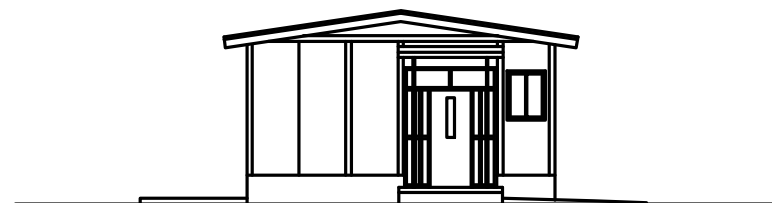
都 市 設 計

一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林良治

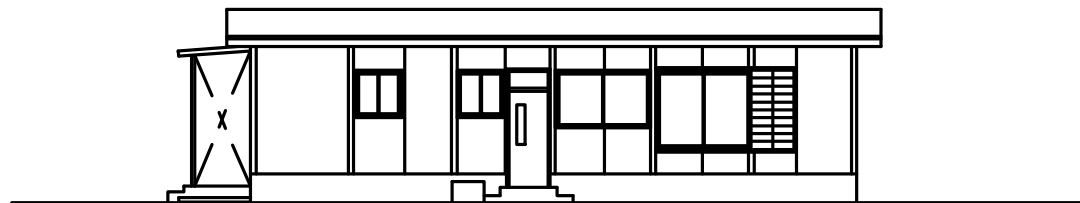
工事名称	平成23年度 目黒区病院解体工事	図面番号	41
図面名称	医師住宅 B 平面図・建具表	縮尺	R S=1/100
		日付	23.9.15



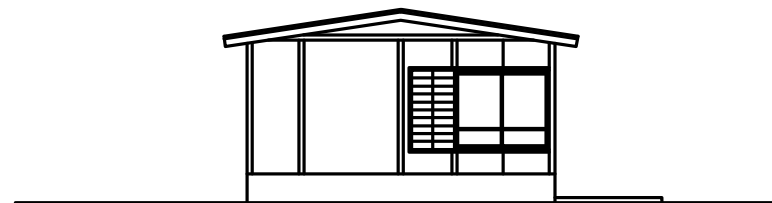
東 立面圖 S=1/100



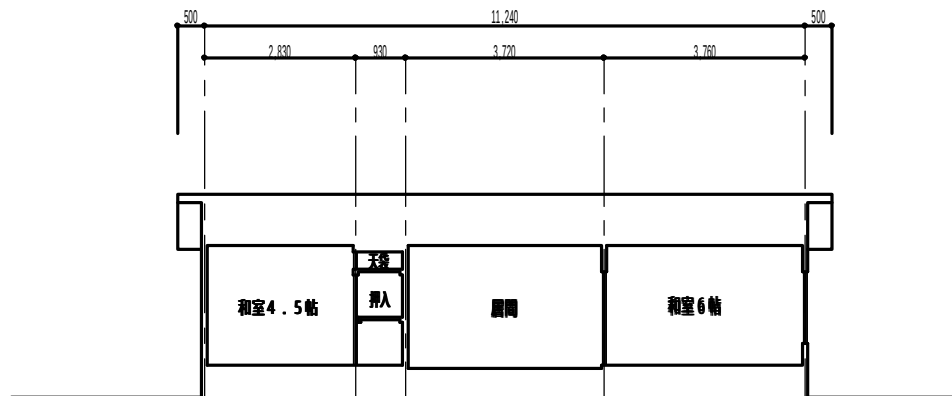
北 立面圖 S=1/100



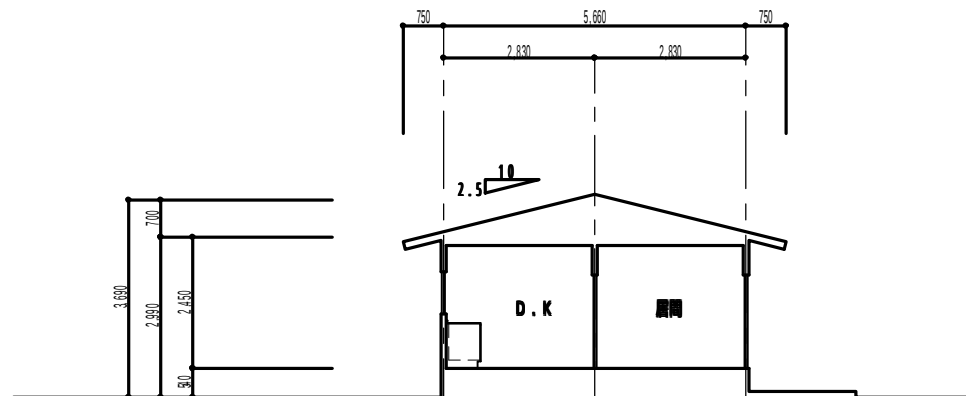
西 立面圖 S=1/100



南 立面圖 S=1/100

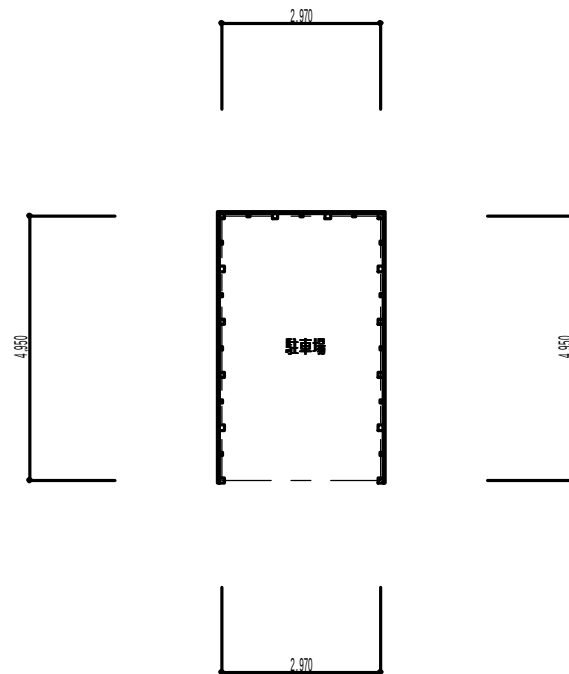
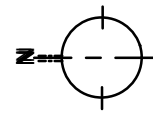


X-X断面圖 S=1/100



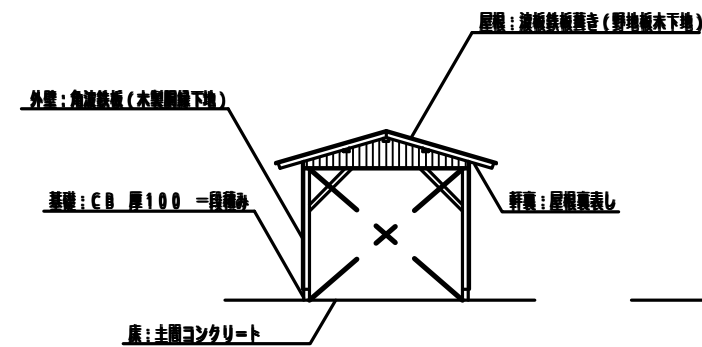
Y-Y断面圖 S=1/100

都市設計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事			図面番号 42
	図面内容 医師住宅B 立面図・断面図			縮尺 R S=1/100
	一般建築士事務所登録 (19A)第10210号 一般建築士登録 第152097号 村林俊治			日付 23.9.15

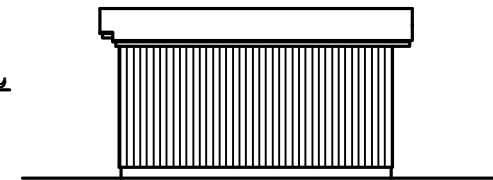


1 階 平面図 S=1/100

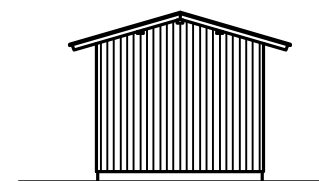
面積表	
1階床面積	14.70㎡
2.97×4.95=14.7015	
建築床面積	14.70㎡



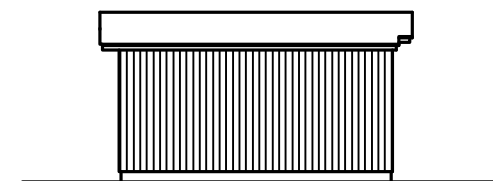
西 立面図 S=1/100



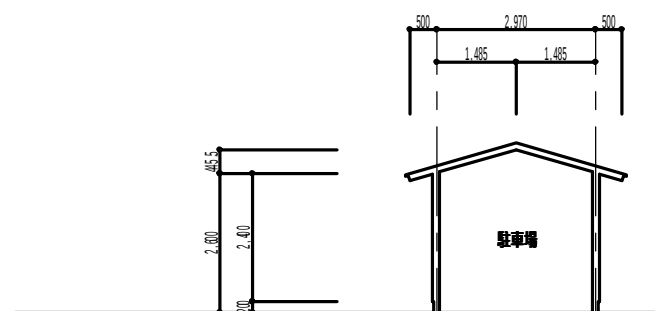
北 立面図 S=1/100



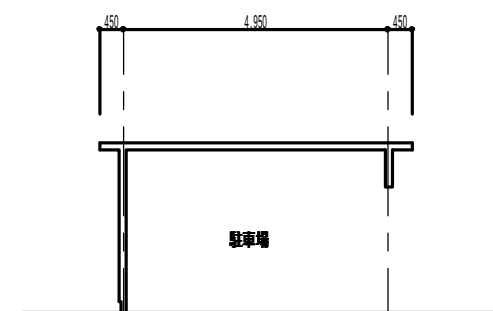
東 立面図 S=1/100



南 立面図 S=1/100



X-X断面図 S=1/100

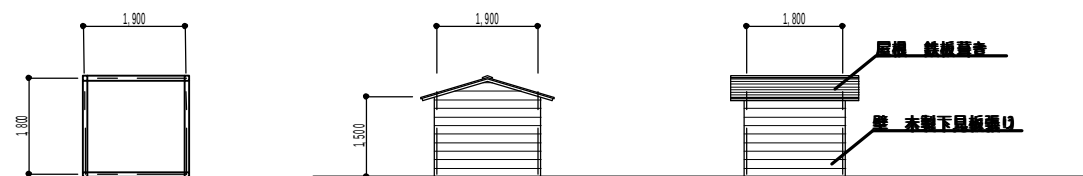


Y-Y断面図 S=1/100

都市設計

一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林良治

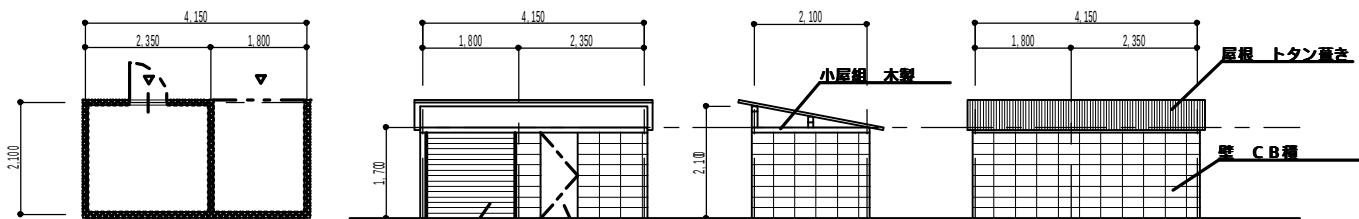
工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 43	
図面内容 車庫 平面図・立面図・断面図		縮尺 S=1/100	
	製図	日付	23.9.15



⑬
平面図 1/100
木造
平屋建て

北立面図 1/100

西立面図 1/100

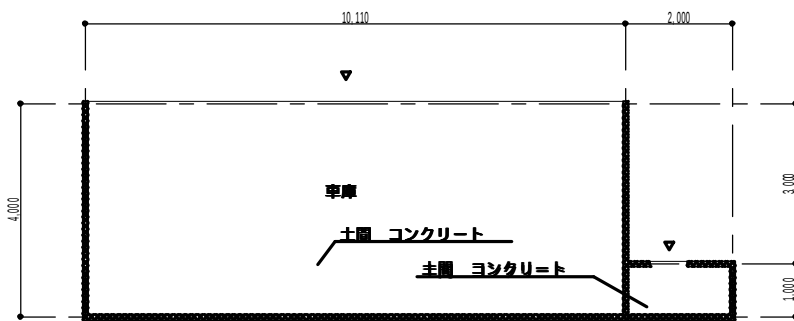


⑭
平面図 1/100
C B造
平屋建て

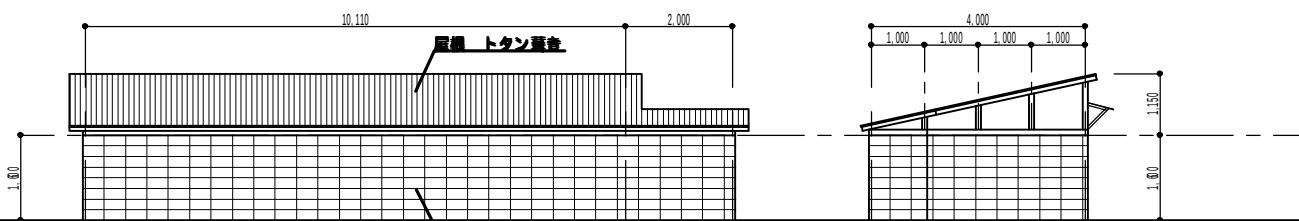
南立面図 1/100

東立面図 1/100

北立面図 1/100

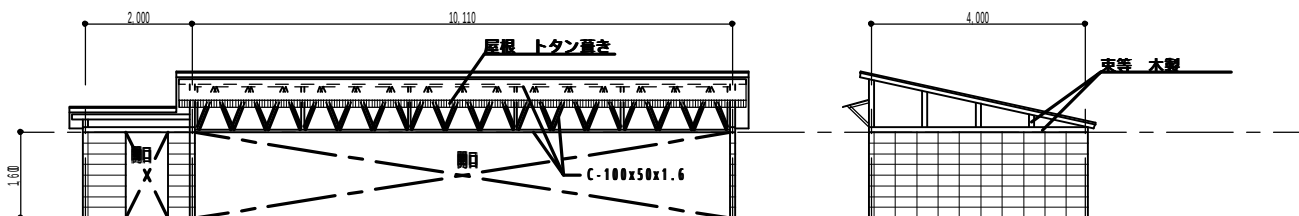


⑮
平面図 1/100
C B造
平屋建て



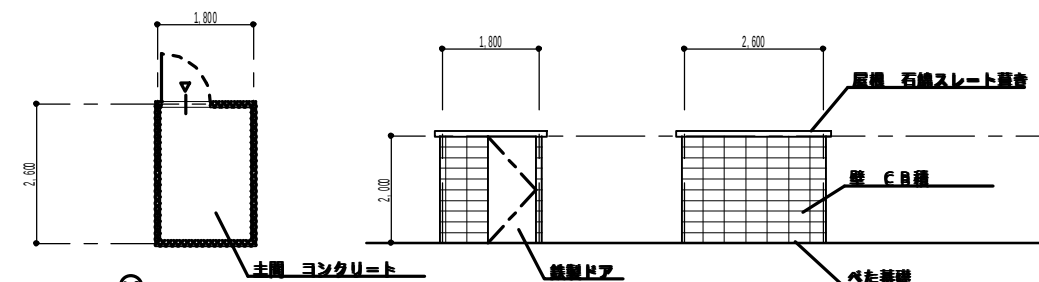
南立面図 1/100

西立面図 1/100



北立面図 1/100

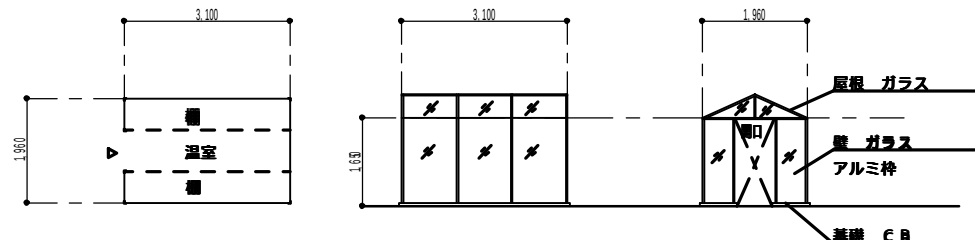
東立面図 1/100



⑯
平面図 1/100
C B造
平屋建て

南立面図 1/100

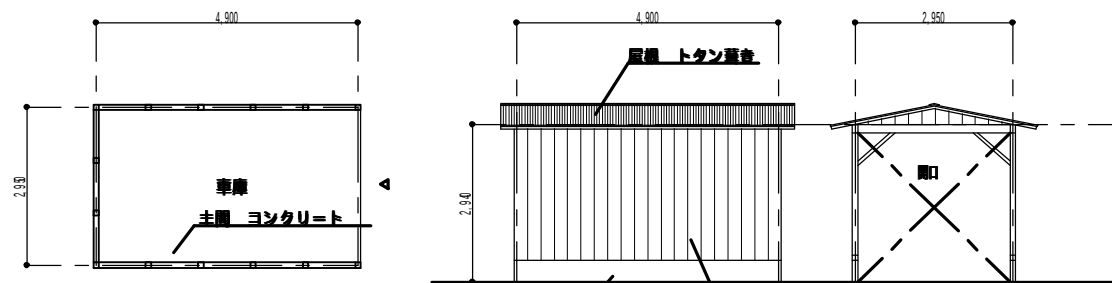
東立面図 1/100



⑰
平面図 1/100
ガラス造
平屋建て

南立面図 1/100

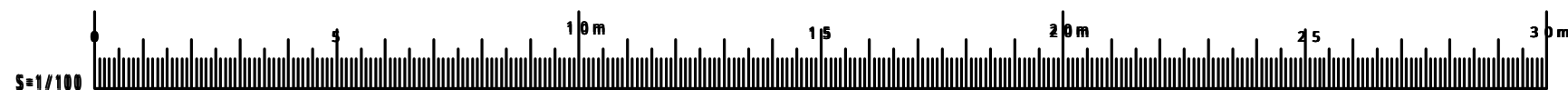
東立面図 1/100



⑱
平面図 1/100
木造
平屋建て

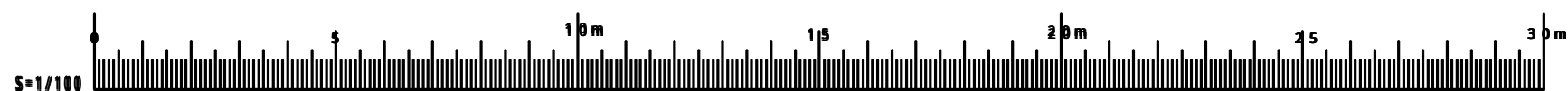
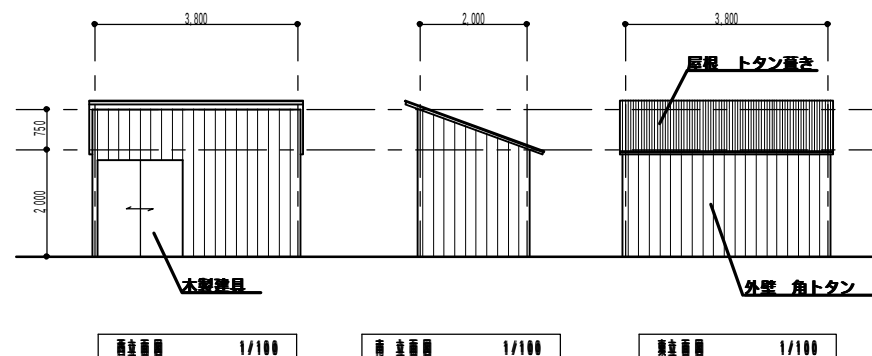
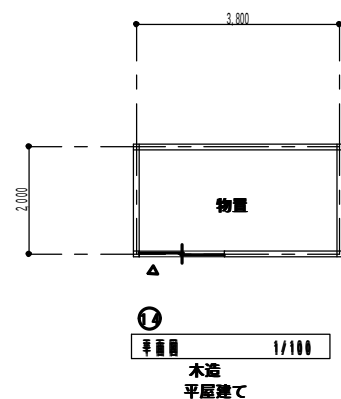
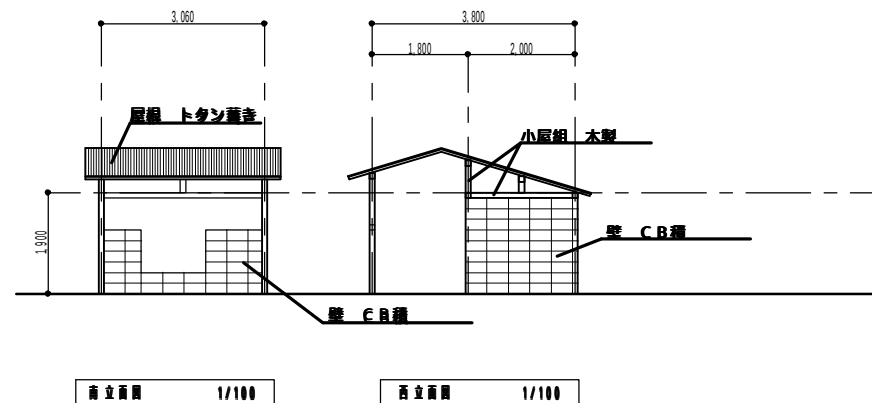
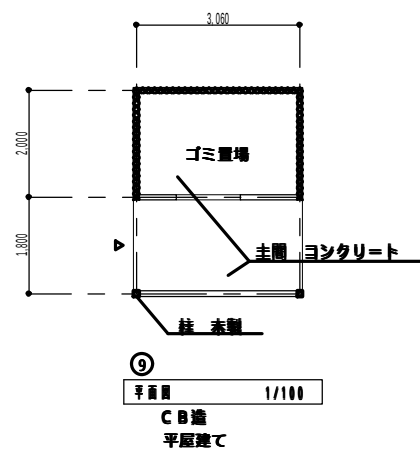
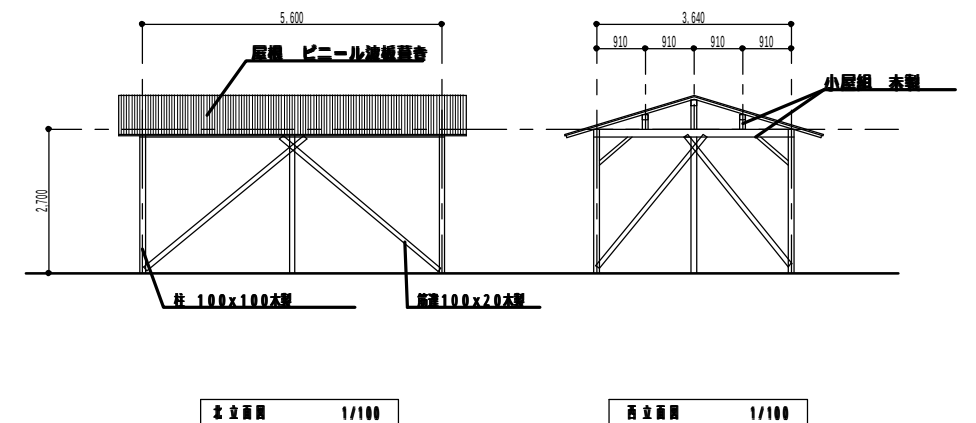
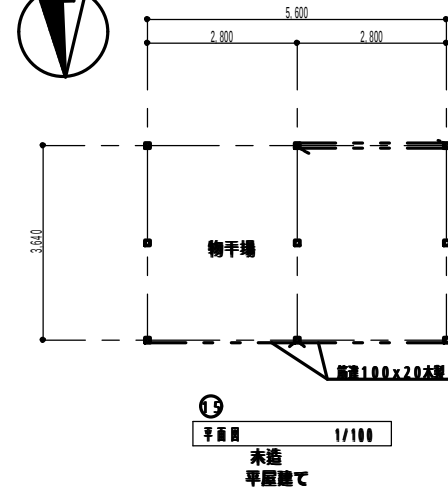
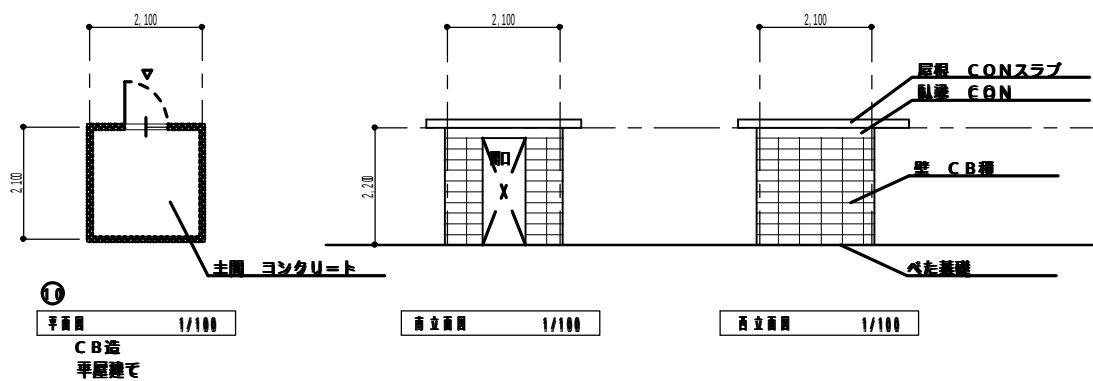
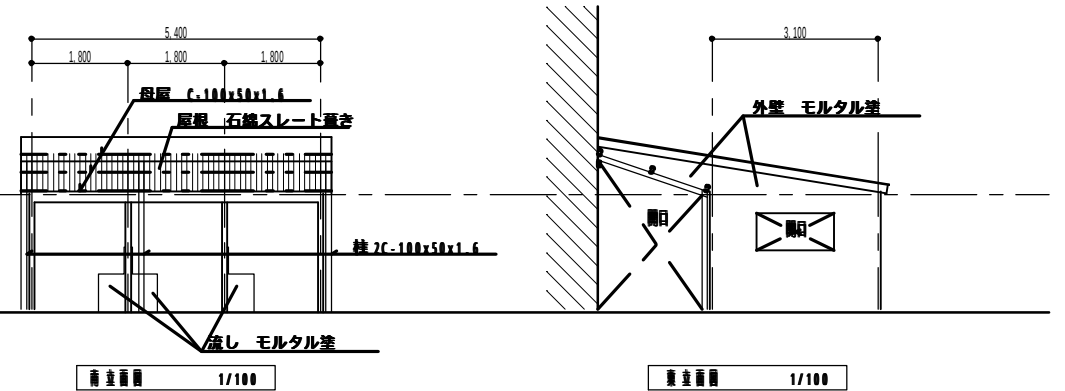
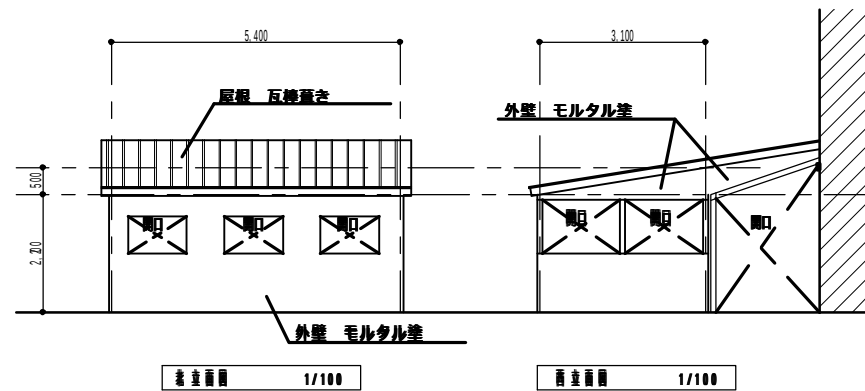
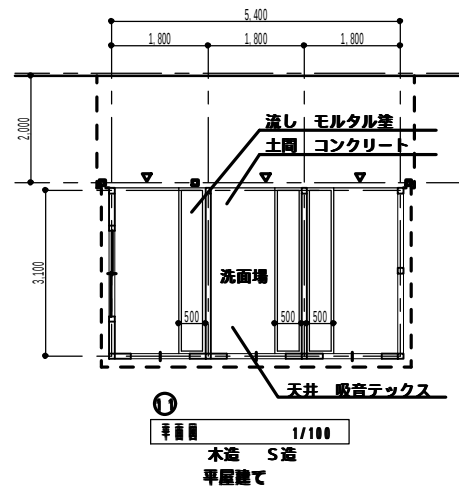
南立面図 1/100

西立面図 1/100



都市設計	工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	44
	図面名称	付属建物1	平面図	縮尺 S=1/100
			製図	日付 23.8.5

一級建築士事務所登録 (19A)第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林敬治



都市設計

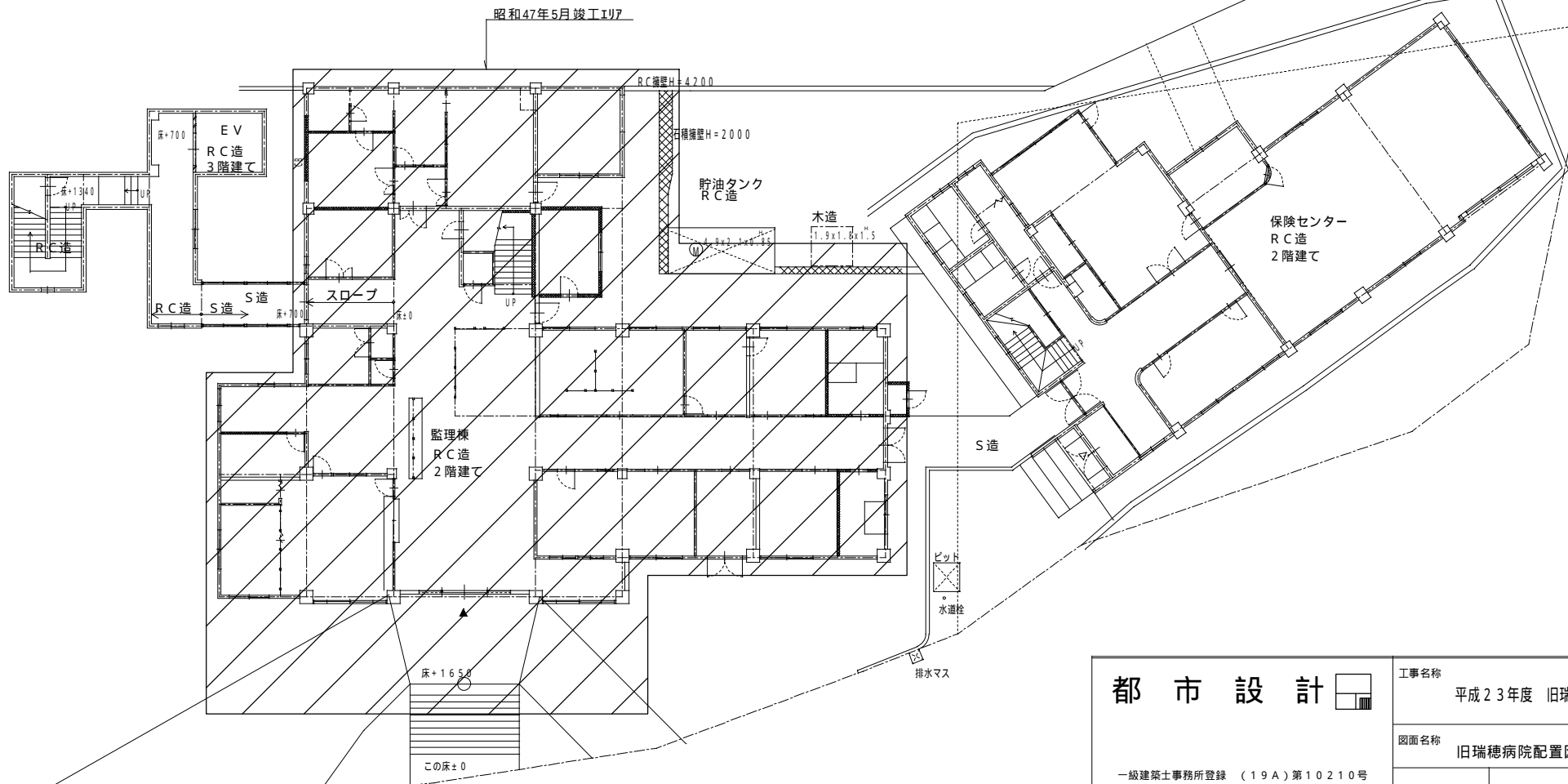
工事名	平成23年度 昭陽病院解体工事	図面番号	45
図面名	付属建物2	縮尺	S=1/100
		製図	日付 23.8.5

一般建築士事務所登録 (19A)第10210号
一般建築士登録 第152097号 村林敬治

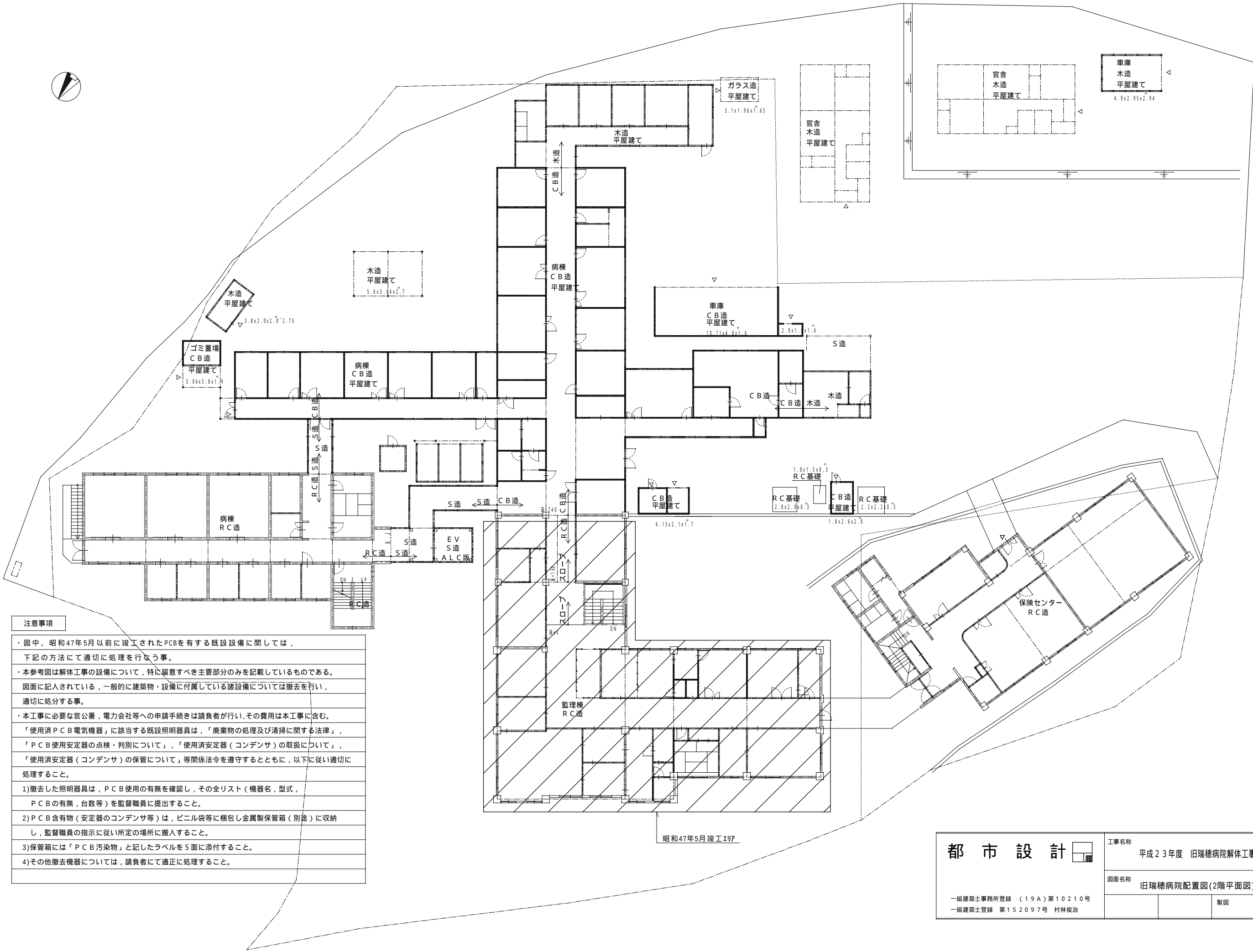


注意事項

- ・ 図中、昭和47年5月以前に竣工されたPCBを有する既設設備に関しては、下記の方法にて適切に処理を行なう事。
 - ・ 本参考図は解体工事の設備について、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。図面に記入されている、一般的に建築物・設備に付属している諸設備については撤去を行い、適切に処分する事。
 - ・ 本工事に必要な官公署、電力会社等への申請手続きは請負者が行い、その費用は本工事に含む。「使用済PCB電気機器」に該当する既設照明器具は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「PCB使用安定器の点検・判別について」、「使用済安定器（コンデンサ）の取扱について」、「使用済安定器（コンデンサ）の保管について」等関係法令を遵守するとともに、以下に従い適切に処理すること。
- 1)撤去した照明器具は、PCB使用の有無を確認し、その全リスト（機器名、型式、PCBの有無、台数等）を監督職員に提出すること。
 - 2)PCB含有物（安定器のコンデンサ等）は、ビニル袋等に梱包し金属製保管箱（別途）に収納し、監督職員の指示に従い所定の場所に搬入すること。
 - 3)保管箱には「PCB汚染物」と記したラベルを5面に添付すること。
 - 4)その他撤去機器については、請負者にて適正に処理すること。



都市設計	工事名称		平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	E-01
	図面名称		旧瑞穂病院配置図(1階平面図)	縮尺	S=1/200
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治		製図	日付	23.9.10



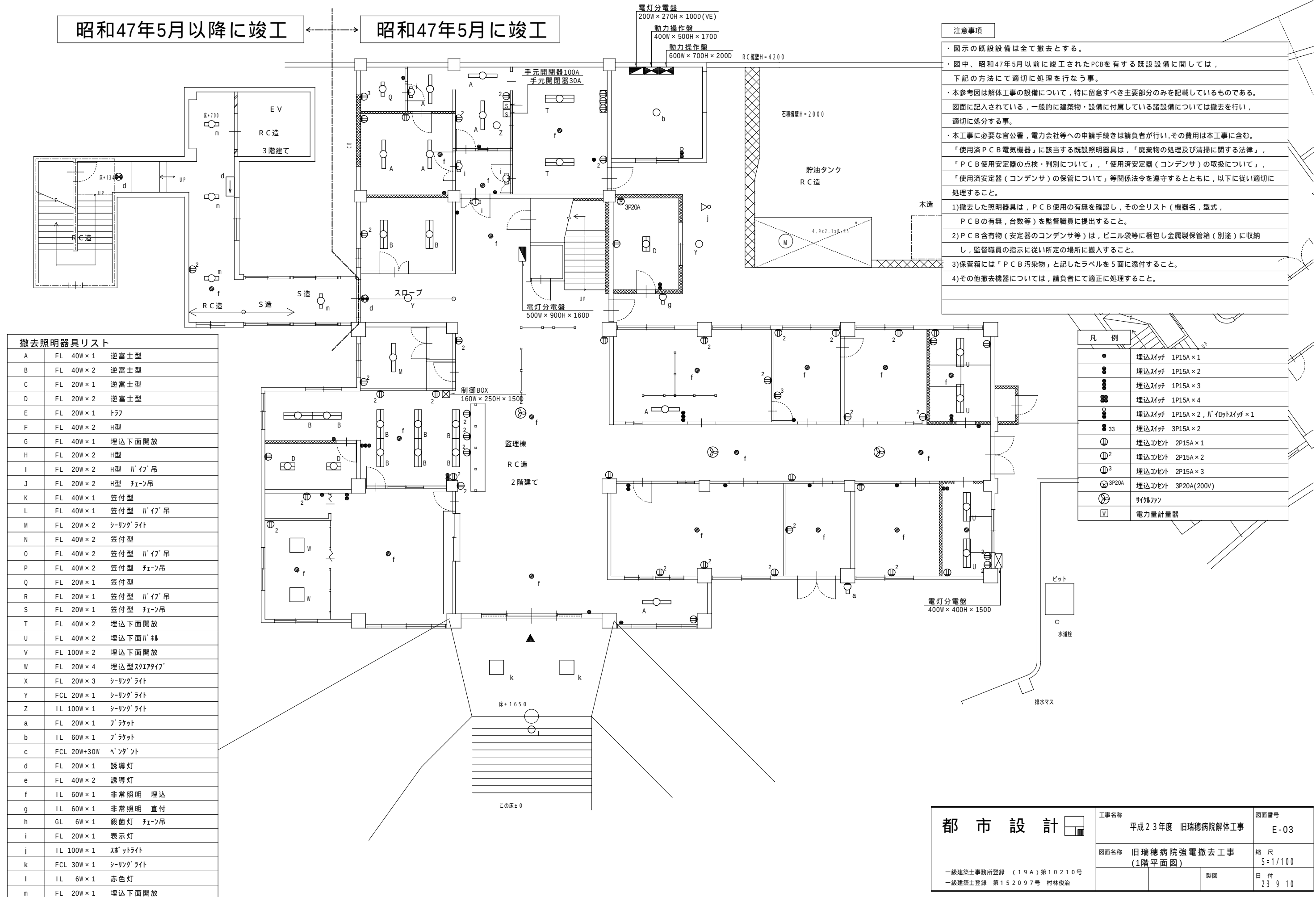
注意事項

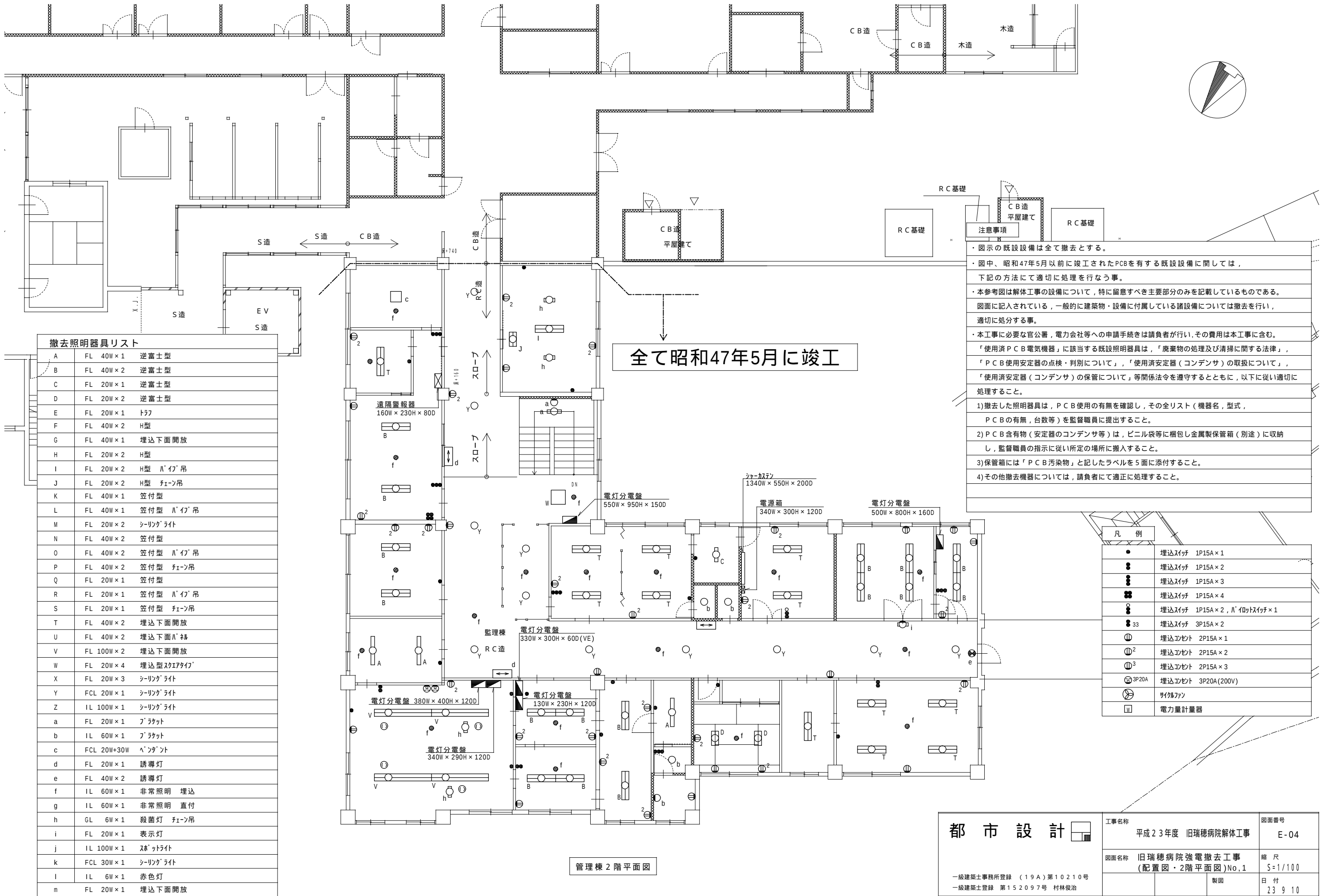
- ・ 図中、昭和47年5月以前に竣工されたPCBを有する既設設備に関しては、下記の方法にて適切に処理を行なう事。
 - ・ 本参考図は解体工事の設備について、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。
- 図面に記入されている、一般的に建築物・設備に付属している諸設備については撤去を行い、適切に処分する事。
- ・ 本工事に必要な官公署、電力会社等への申請手続きは請負者が行い、その費用は本工事に含む。
- 「使用済PCB電気機器」に該当する既設照明器具は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、
「PCB使用安定器の点検・判別について」、「使用済安定器（コンデンサ）の取扱について」、
「使用済安定器（コンデンサ）の保管について」等関係法令を遵守するとともに、以下に従い適切に処理すること。
- 1)撤去した照明器具は、PCB使用の有無を確認し、その全リスト（機器名、型式、PCBの有無、台数等）を監督職員に提出すること。
 - 2)PCB含有物（安定器のコンデンサ等）は、ビニル袋等に梱包し金属製保管箱（別途）に収納し、監督職員の指示に従い所定の場所に搬入すること。
 - 3)保管箱には「PCB汚染物」と記したラベルを5面に添付すること。
 - 4)その他撤去機器については、請負者にて適正に処理すること。

都市設計

一級建築士事務所登録（19A）第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	E-02
図面名称	旧瑞穂病院配置図(2階平面図)	縮尺	S=1/200
		製図	日付
			23 9 10





撤去照明器具リスト

A	FL	40W×1	逆富士型
B	FL	40W×2	逆富士型
C	FL	20W×1	逆富士型
D	FL	20W×2	逆富士型
E	FL	20W×1	トヲ
F	FL	40W×2	H型
G	FL	40W×1	埋込下面開放
H	FL	20W×2	H型
I	FL	20W×2	H型 ﾎﾞｲﾝｸﾞ吊
J	FL	20W×2	H型 ﾑｴｰﾝ吊
K	FL	40W×1	笠付型
L	FL	40W×1	笠付型 ﾎﾞｲﾝｸﾞ吊
M	FL	20W×2	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ
N	FL	40W×2	笠付型
O	FL	40W×2	笠付型 ﾎﾞｲﾝｸﾞ吊
P	FL	40W×2	笠付型 ﾑｴｰﾝ吊
Q	FL	20W×1	笠付型
R	FL	20W×1	笠付型 ﾎﾞｲﾝｸﾞ吊
S	FL	20W×1	笠付型 ﾑｴｰﾝ吊
T	FL	40W×2	埋込下面開放
U	FL	40W×2	埋込下面 ﾎﾞｲﾝｸﾞ
V	FL	100W×2	埋込下面開放
W	FL	20W×4	埋込型ｽｸｴｱﾀｲﾌﾟ
X	FL	20W×3	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ
Y	FCL	20W×1	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ
Z	IL	100W×1	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ
a	FL	20W×1	ﾌﾞﾗｹｯﾄ
b	IL	60W×1	ﾌﾞﾗｹｯﾄ
c	FCL	20W+30W	ﾎﾞﾝﾀﾞﾝﾄ
d	FL	20W×1	誘導灯
e	FL	40W×2	誘導灯
f	IL	60W×1	非常照明 埋込
g	IL	60W×1	非常照明 直付
h	GL	6W×1	殺菌灯 ﾑｴｰﾝ吊
i	FL	20W×1	表示灯
j	IL	100W×1	ｽﾎﾞｯﾄﾗｲﾄ
k	FCL	30W×1	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ
l	IL	6W×1	赤色灯
m	FL	20W×1	埋込下面開放

管理棟2階平面図

- ・ 図示の既設設備は全て撤去とする。
- ・ 図中、昭和47年5月以前に竣工されたPCBを有する既設設備に関しては、下記の方法にて適切に処理を行なう事。
- ・ 本参考図は解体工事の設備について、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。
- 図面に記入されている、一般的に建築物・設備に付属している諸設備については撤去を行い、適切に処分する事。
- ・ 本工事に必要な官公署、電力会社等への申請手続きは請負者が行い、その費用は本工事に含む。
- 「使用済PCB電気機器」に該当する既設照明器具は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「PCB使用安定器の点検・判別について」、「使用済安定器（コンデンサ）の取扱について」、「使用済安定器（コンデンサ）の保管について」等関係法令を遵守するとともに、以下に従い適切に処理すること。
- 1) 撤去した照明器具は、PCB使用の有無を確認し、その全リスト（機器名、型式、PCBの有無、台数等）を監督職員に提出すること。
- 2) PCB含有物（安定器のコンデンサ等）は、ビニル袋等に梱包し金属製保管箱（別途）に収納し、監督職員の指示に従い所定の場所に搬入すること。
- 3) 保管箱には「PCB汚染物」と記したラベルを5面に添付すること。
- 4) その他撤去機器については、請負者にて適正に処理すること。

凡	例
●	埋込スイッチ 1P15A×1
●●	埋込スイッチ 1P15A×2
●●●	埋込スイッチ 1P15A×3
●●●●	埋込スイッチ 1P15A×4
●●●●●	埋込スイッチ 1P15A×2, ﾎﾞｲﾝｸﾞスイッチ×1
●●●●●●●●	埋込スイッチ 3P15A×2
Ⓜ	埋込コンセント 2P15A×1
Ⓜ ²	埋込コンセント 2P15A×2
Ⓜ ³	埋込コンセント 2P15A×3
Ⓜ ^{3P20A}	埋込コンセント 3P20A(200V)
Ⓜ	サイクルファン
Ⓜ	電力計量器

都市設計

一級建築士事務所登録 (19A)第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	E-04
図面名称	旧瑞穂病院強電撤去工事 (配置図・2階平面図)No.1	縮尺	S=1/100
		製図	日付 23.9.10

撤去照明器具リスト			
A	FL 40W×1	逆富士型	
B	FL 40W×2	逆富士型	
C	FL 20W×1	逆富士型	
D	FL 20W×2	逆富士型	
E	FL 20W×1	ﾄﾌﾌ	
F	FL 40W×2	H型	
G	FL 40W×1	埋込下面開放	
H	FL 20W×2	H型	
I	FL 20W×2	H型 ﾎﾞｲﾌﾞ吊	
J	FL 20W×2	H型 ﾑﾚｰﾝ吊	
K	FL 40W×1	笠付型	
L	FL 40W×1	笠付型 ﾎﾞｲﾌﾞ吊	
M	FL 20W×2	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ	
N	FL 40W×2	笠付型	
O	FL 40W×2	笠付型 ﾎﾞｲﾌﾞ吊	
P	FL 40W×2	笠付型 ﾑﾚｰﾝ吊	
Q	FL 20W×1	笠付型	
R	FL 20W×1	笠付型 ﾎﾞｲﾌﾞ吊	
S	FL 20W×1	笠付型 ﾑﾚｰﾝ吊	
T	FL 40W×2	埋込下面開放	
U	FL 40W×2	埋込下面 ﾎﾞﾂ 裨	
V	FL 100W×2	埋込下面開放	
W	FL 20W×4	埋込型ｽｸｴｱﾀｲﾌﾟ	
X	FL 20W×3	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ	
Y	FCL 20W×1	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ	
Z	IL 100W×1	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ	
a	FL 20W×1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
b	IL 60W×1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
c	FCL 20W+30W	ﾎﾞﾝﾀﾞﾝﾄ	
d	FL 20W×1	誘導灯	
e	FL 40W×2	誘導灯	
f	IL 60W×1	非常照明 埋込	
g	IL 60W×1	非常照明 直付	
h	GL 6W×1	殺菌灯 ﾑﾚｰﾝ吊	
i	FL 20W×1	表示灯	
j	IL 100W×1	ｽﾎﾞｯﾄﾗｲﾄ	
k	FCL 30W×1	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ	
l	IL 6W×1	赤色灯	
m	FL 20W×1	埋込下面開放	

注意事項
・ 図示の既設設備は全て撤去とする。
・ 図中、昭和47年5月以前に竣工されたPCBを有する既設設備に関しては、 下記の方法にて適切に処理を行なう事。
・ 本参考図は解体工事の設備について、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。 図面に記入されている、一般的に建築物・設備に付属している諸設備については撤去を行い、 適切に処分する事。
・ 本工事に必要な官公署、電力会社等への申請手続きは請負者が行い、その費用は本工事に含む。 「使用済PCB電気機器」に該当する既設照明器具は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、 「PCB使用安定器の点検・判別について」、「使用済安定器（コンデンサ）の取扱について」、 「使用済安定器（コンデンサ）の保管について」等関係法令を遵守するとともに、以下に従い適切に 処理すること。
1)撤去した照明器具は、PCB使用の有無を確認し、その全リスト（機器名、型式、 PCBの有無、台数等）を監督職員に提出すること。
2)PCB含有物（安定器のコンデンサ等）は、ビニル袋等に梱包し金属製保管箱（別途）に収納 し、監督職員の指示に従い所定の場所に搬入すること。
3)保管箱には「PCB汚染物」と記したラベルを5面に添付すること。
4)その他撤去機器については、請負者にて適正に処理すること。

凡 例	
●	埋込スイッチ 1P15A×1
●●	埋込スイッチ 1P15A×2
●●●	埋込スイッチ 1P15A×3
●●●●	埋込スイッチ 1P15A×4
●●●●●	埋込スイッチ 1P15A×2、 ﾎﾞｲｯﾄﾞスイッチ×1
●●●●●●	埋込スイッチ 3P15A×2
Ⓜ	埋込コンセント 2P15A×1
Ⓜ ²	埋込コンセント 2P15A×2
Ⓜ ³	埋込コンセント 2P15A×3
Ⓜ 3P20A	埋込コンセント 3P20A(200V)
Ⓜ	サイクルファン
Ⓜ	電力量計量器

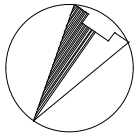
全て昭和47年5月以降に竣工

ゴミ置場

病棟 1 階平面図

旧病棟 1 階平面図

ガラス造
平屋建て



車庫
C B 造
平屋建て

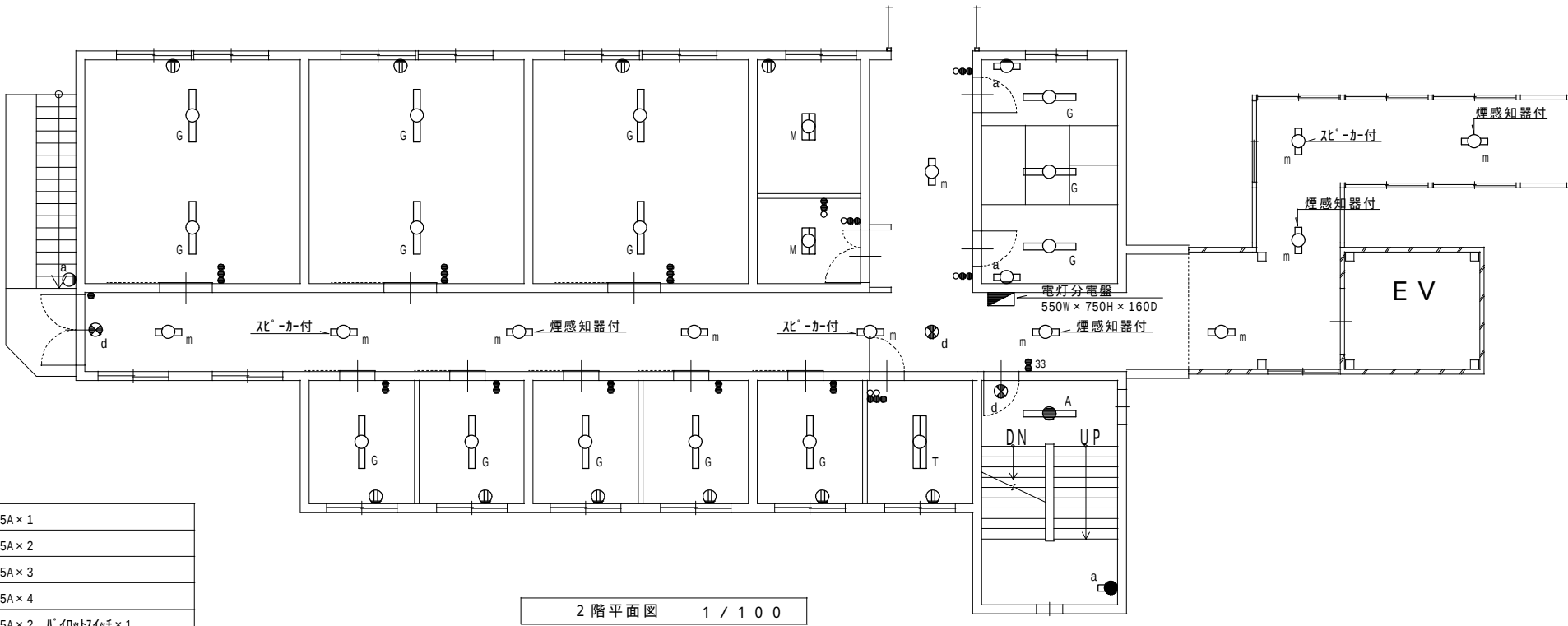
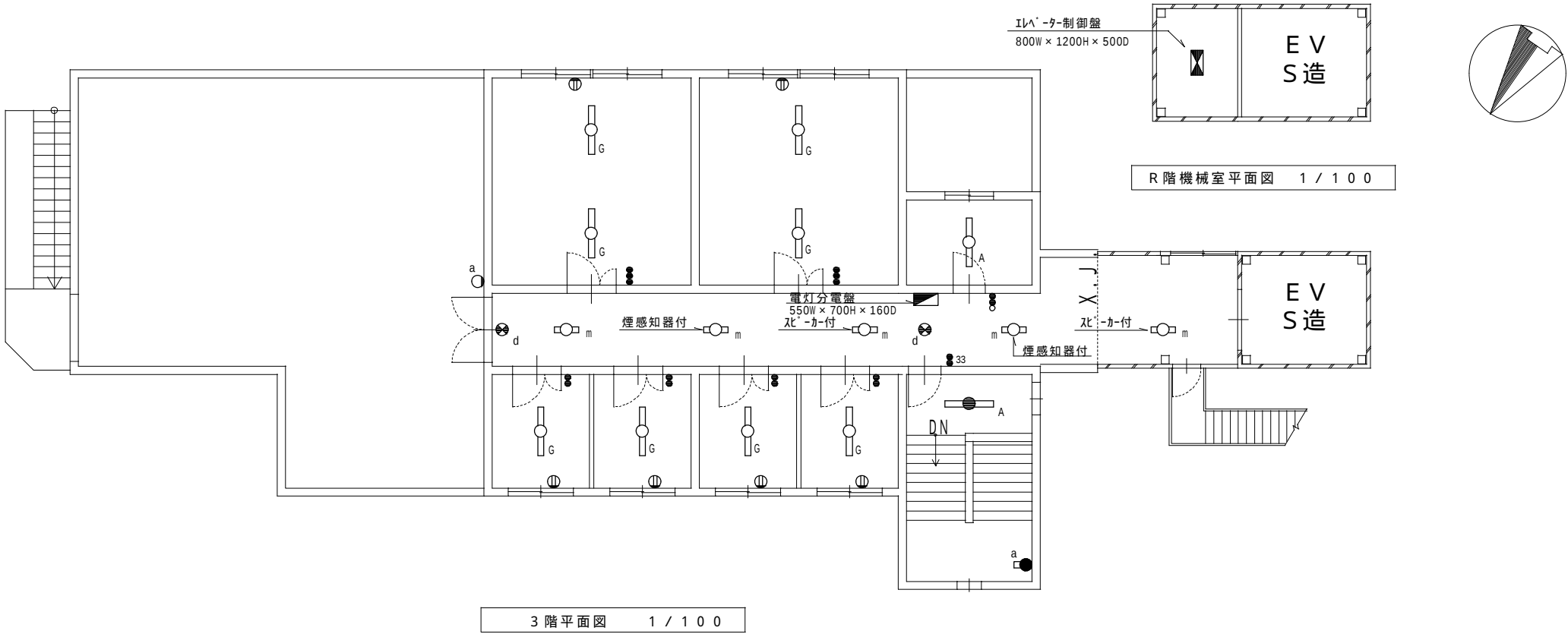
都 市 設 計

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	E-05
図面名称	旧瑞穂病院強電撤去工事 (配置図・2階平面図)No.2	縮 尺	S=1/100
一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付	23.9.10

注意事項
・図示の既設設備は全て撤去とする。
・図中、昭和47年5月以前に竣工されたPCBを有する既設設備に関しては、 下記の方法にて適切に処理を行なう事。
・本参考図は解体工事の設備について、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。 図面に記入されている、一般的に建築物・設備に付属している諸設備については撤去を行い、 適切に処分する事。
・本工事に必要な官公署、電力会社等への申請手続きは請負者が行い、その費用は本工事に含む。 「使用済PCB電気機器」に該当する既設照明器具は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、 「PCB使用安定器の点検・判別について」、「使用済安定器（コンデンサ）の取扱について」、 「使用済安定器（コンデンサ）の保管について」等関係法令を遵守するとともに、以下に従い適切に 処理すること。
1)撤去した照明器具は、PCB使用の有無を確認し、その全リスト（機器名、型式、 PCBの有無、台数等）を監督職員に提出すること。
2)PCB含有物（安定器のコンデンサ等）は、ビニル袋等に梱包し金属製保管箱（別途）に収納 し、監督職員の指示に従い所定の場所に搬入すること。
3)保管箱には「PCB汚染物」と記したラベルを5面に添付すること。
4)その他撤去機器については、請負者にて適正に処理すること。

撤去照明器具リスト			
A	FL	40W×1	逆富士型
B	FL	40W×2	逆富士型
C	FL	20W×1	逆富士型
D	FL	20W×2	逆富士型
E	FL	20W×1	トラフ
F	FL	40W×2	H型
G	FL	40W×1	埋込下面開放
H	FL	20W×2	H型
I	FL	20W×2	H型 Ⅱ'イ'吊
J	FL	20W×2	H型 チェーン吊
K	FL	40W×1	笠付型
L	FL	40W×1	笠付型 Ⅱ'イ'吊
M	FL	20W×2	シーリングライト
N	FL	40W×2	笠付型
O	FL	40W×2	笠付型 Ⅱ'イ'吊
P	FL	40W×2	笠付型 チェーン吊
Q	FL	20W×1	笠付型
R	FL	20W×1	笠付型 Ⅱ'イ'吊
S	FL	20W×1	笠付型 チェーン吊
T	FL	40W×2	埋込下面開放
U	FL	40W×2	埋込下面Ⅱ'ネ
V	FL	100W×2	埋込下面開放
W	FL	20W×4	埋込型スクエアタイプ
X	FL	20W×3	シーリングライト
Y	FCL	20W×1	シーリングライト
Z	IL	100W×1	シーリングライト
a	FL	20W×1	ﾌﾞﾗｯकेｯﾄ
b	IL	60W×1	ﾌﾞﾗｯケｯﾄ
c	FCL	20W+30W	ﾊﾞﾝﾀﾞﾝﾄ
d	FL	20W×1	誘導灯
e	FL	40W×2	誘導灯
f	IL	60W×1	非常照明 埋込
g	IL	60W×1	非常照明 直付
h	GL	6W×1	殺菌灯 チェーン吊
i	FL	20W×1	表示灯
j	IL	100W×1	ｽﾎﾟｯﾄﾗｲﾄ
k	FCL	30W×1	シーリングライト
l	IL	6W×1	赤色灯
m	FL	20W×1	埋込下面開放

凡 例	
●	埋込スイッチ 1P15A×1
●●	埋込スイッチ 1P15A×2
●●●	埋込スイッチ 1P15A×3
●●●●	埋込スイッチ 1P15A×4
○●	埋込スイッチ 1P15A×2、Ⅱ'イ'スイッチ×1
●33	埋込スイッチ 3P15A×2
㊦	埋込コンセント 2P15A×1
㊦ ²	埋込コンセント 2P15A×2
㊦ ³	埋込コンセント 2P15A×3
㊦3P20A	埋込コンセント 3P20A(200V)
⦿	サイクリファン
㊦	電力量計量器



全て昭和47年5月以降に竣工

都 市 設 計	工 事 名 称		図面番号
	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		E-06
	図面名称		縮 尺
	旧瑞穂病院強電撤去工事 (病棟2,3階平面図)		S=1/100
		製図	日 付
一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治			23.9.10

撤去照明器具リスト			
A	FL	40W×1	逆富士型
B	FL	40W×2	逆富士型
C	FL	20W×1	逆富士型
D	FL	20W×2	逆富士型
E	FL	20W×1	トラフ
F	FL	40W×2	H型
G	FL	40W×1	埋込下面開放
H	FL	20W×2	H型
I	FL	20W×2	H型 Ⅱ'イ'吊
J	FL	20W×2	H型 チェーン吊
K	FL	40W×1	笠付型
L	FL	40W×1	笠付型 Ⅱ'イ'吊
M	FL	20W×2	シーリングライト
N	FL	40W×2	笠付型
O	FL	40W×2	笠付型 Ⅱ'イ'吊
P	FL	40W×2	笠付型 チェーン吊
Q	FL	20W×1	笠付型
R	FL	20W×1	笠付型 Ⅱ'イ'吊
S	FL	20W×1	笠付型 チェーン吊
T	FL	40W×2	埋込下面開放
U	FL	40W×2	埋込下面Ⅱ'吊
V	FL	100W×2	埋込下面開放
W	FL	20W×4	埋込型ｽｽｴﾀｲﾌﾟ
X	FL	20W×3	シーリングライト
Y	FCL	20W×1	シーリングライト
Z	IL	100W×1	シーリングライト
a	FL	20W×1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ
b	IL	60W×1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ
c	FCL	20W+30W	ﾊﾞﾝﾀﾞﾝﾄ
d	FL	20W×1	誘導灯
e	FL	40W×2	誘導灯
f	IL	60W×1	非常照明 埋込
g	IL	60W×1	非常照明 直付
h	GL	6W×1	殺菌灯 チェーン吊
i	FL	20W×1	表示灯
j	IL	100W×1	ｽﾎｯｯﾄﾗｲﾄ
k	FCL	30W×1	シーリングライト
l	IL	6W×1	赤色灯
m	FL	20W×1	埋込下面開放

注意事項
・ 図示の既設設備は全て撤去とする。
・ 図中、昭和47年5月以前に竣工されたPCBを有する既設設備に関しては、 下記の方法にて適切に処理を行なう事。
・ 本参考図は解体工事の設備について、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。 図面に記入されている、一般的に建築物・設備に付属している諸設備については撤去を行い、 適切に処分する事。
・ 本工事に必要な官公署、電力会社等への申請手続きは請負者が行い、その費用は本工事に含む。 「使用済PCB電気機器」に該当する既設照明器具は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、 「PCB使用安定器の点検・判別について」、「使用済安定器（コンデンサ）の取扱について」、 「使用済安定器（コンデンサ）の保管について」等関係法令を遵守するとともに、以下に従い適切に 処理すること。 1)撤去した照明器具は、PCB使用の有無を確認し、その全リスト（機器名、型式、 PCBの有無、台数等）を監督職員に提出すること。 2)PCB含有物（安定器のコンデンサ等）は、ビニル袋等に梱包し金属製保管箱（別途）に収納 し、監督職員の指示に従い所定の場所に搬入すること。 3)保管箱には「PCB汚染物」と記したラベルを5面に添付すること。 4)その他撤去機器については、請負者にて適正に処理すること。

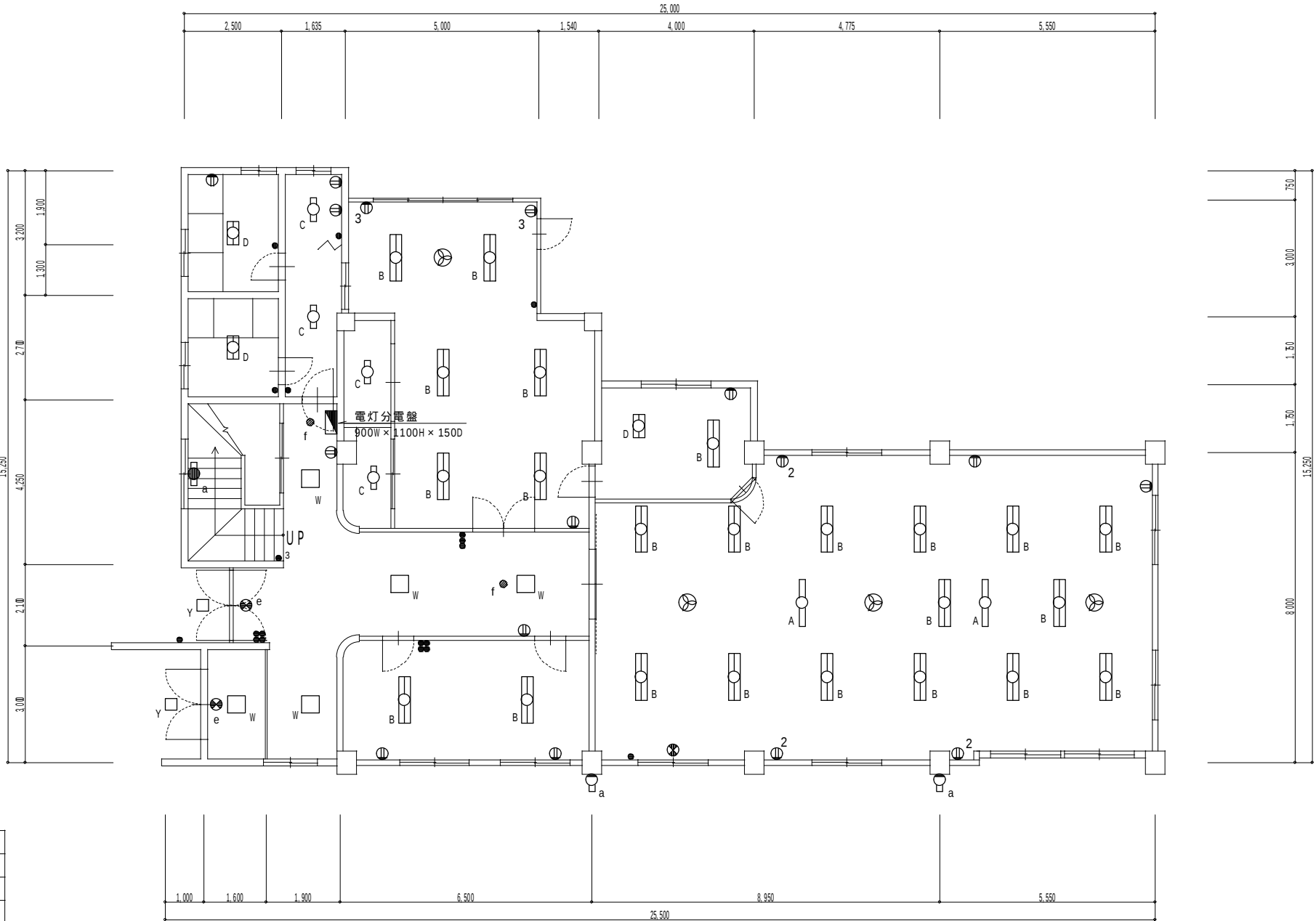
凡 例	
●	埋込スイッチ 1P15A×1
●●	埋込スイッチ 1P15A×2
●●●	埋込スイッチ 1P15A×3
●●●●	埋込スイッチ 1P15A×4
●●●●●	埋込スイッチ 1P15A×2、Ⅱ'イットスイッチ×1
●●3	埋込スイッチ 3P15A×1
●●●33	埋込スイッチ 3P15A×2
Ⓜ	埋込コンセント 2P15A×1
Ⓜ ²	埋込コンセント 2P15A×2
Ⓜ ³	埋込コンセント 2P15A×3
Ⓜ3P20A	埋込コンセント 3P20A(200V)
Ⓜ	サイクリンファン
Ⓜ	電力量計量器

全て昭和47年5月以降に竣工

1 階 平 面 図 1 / 1 0 0

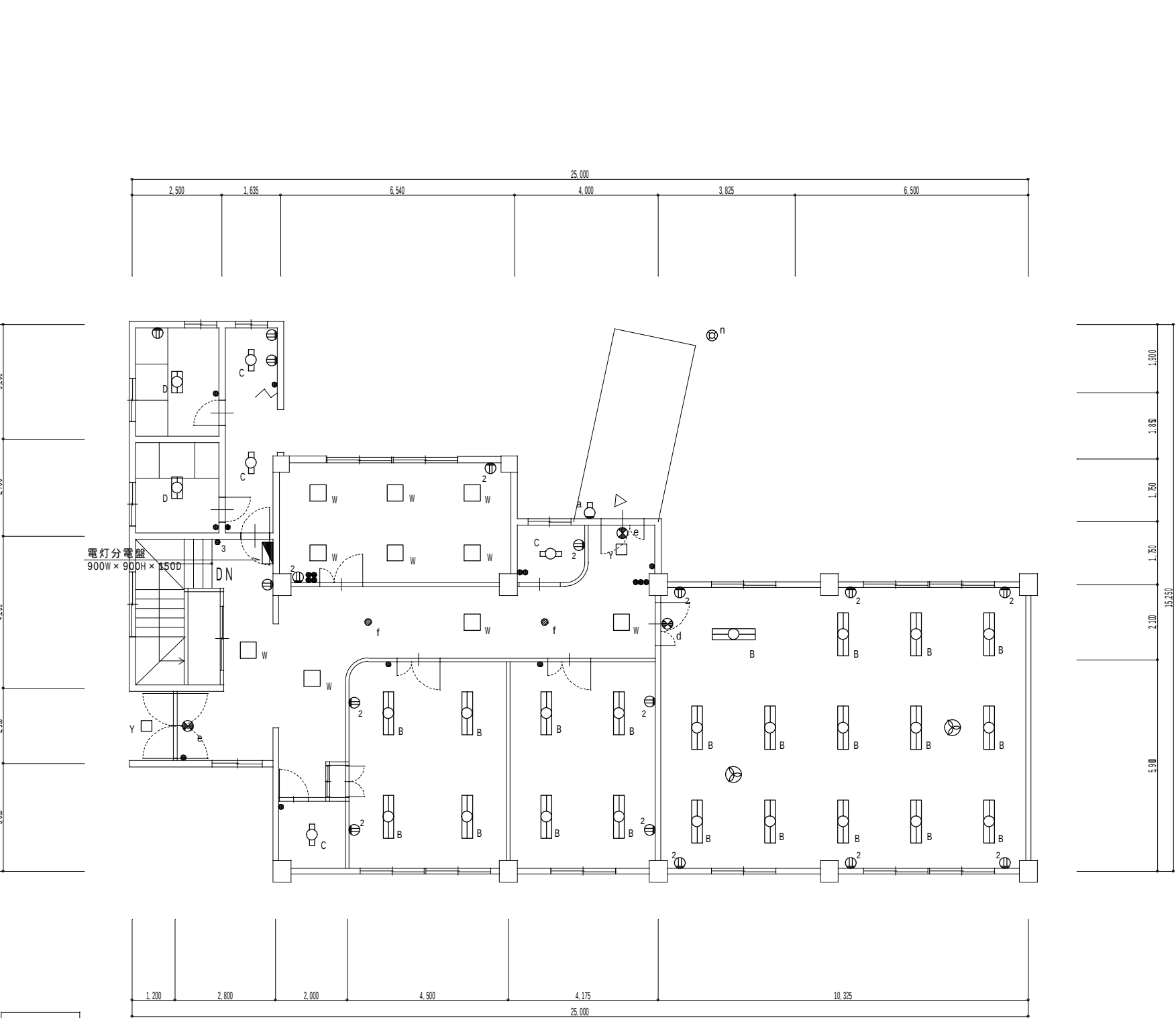
保険センター
RC造

都 市 設 計	工事名称		図面番号
	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		E-07
	図面名称 保健センタ-強電撤去工事 (1階平面図)		縮 尺 S=1/100
一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治		製図	日 付 23.9.10



撤去照明器具リスト			
A	FL	40W×1	逆富士型
B	FL	40W×2	逆富士型
C	FL	20W×1	逆富士型
D	FL	20W×2	逆富士型
E	FL	20W×1	トラフ
F	FL	40W×2	H型
G	FL	40W×1	埋込下面開放
H	FL	20W×2	H型
I	FL	20W×2	H型 Ⅱ'イ'吊
J	FL	20W×2	H型 チェーン吊
K	FL	40W×1	笠付型
L	FL	40W×1	笠付型 Ⅱ'イ'吊
M	FL	20W×2	シーリングライト
N	FL	40W×2	笠付型
O	FL	40W×2	笠付型 Ⅱ'イ'吊
P	FL	40W×2	笠付型 チェーン吊
Q	FL	20W×1	笠付型
R	FL	20W×1	笠付型 Ⅱ'イ'吊
S	FL	20W×1	笠付型 チェーン吊
T	FL	40W×2	埋込下面開放
U	FL	40W×2	埋込下面Ⅱ'糸
V	FL	100W×2	埋込下面開放
W	FL	20W×4	埋込型スクエアタイプ
X	FL	20W×3	シーリングライト
Y	FCL	20W×1	シーリングライト
Z	IL	100W×1	シーリングライト
a	FL	20W×1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ
b	IL	60W×1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ
c	FCL	20W+30W	ﾊﾞﾝﾅﾝﾄ
d	FL	20W×1	誘導灯
e	FL	40W×2	誘導灯
f	IL	60W×1	非常照明 埋込
g	IL	60W×1	非常照明 直付
h	GL	6W×1	殺菌灯 チェーン吊
i	FL	20W×1	表示灯
j	IL	100W×1	ｽﾎﾟｯﾄﾗｲﾄ
k	FCL	30W×1	シーリングライト
l	IL	6W×1	赤色灯
m	FL	20W×1	埋込下面開放
n	HID	300W×1	ｶﾞｰﾙ灯

注意事項
・図示の既設設備は全て撤去とする。
・図中、昭和47年5月以前に竣工されたPCBを有する既設設備に関しては、 下記の方法にて適切に処理を行なう事。
・本参考図は解体工事の設備について、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。 図面に記入されている、一般的に建築物・設備に付属している諸設備については撤去を行い、 適切に処分する事。
・本工事に必要な官公署、電力会社等への申請手続きは請負者が行い、その費用は本工事に含む。
「使用済PCB電気機器」に該当する既設照明器具は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、 「PCB使用安定器の点検・判別について」、「使用済安定器（コンデンサ）の取扱について」、 「使用済安定器（コンデンサ）の保管について」等関係法令を遵守するとともに、以下に従い適切に 処理すること。
1)撤去した照明器具は、PCB使用の有無を確認し、その全リスト（機器名、型式、 PCBの有無、台数等）を監督職員に提出すること。
2)PCB含有物（安定器のコンデンサ等）は、ビニル袋等に梱包し金属製保管箱（別途）に収納 し、監督職員の指示に従い所定の場所に搬入すること。
3)保管箱には「PCB汚染物」と記したラベルを5面に添付すること。
4)その他撤去機器については、請負者にて適正に処理すること。



凡	例
●	埋込スイッチ 1P15A×1
●●	埋込スイッチ 1P15A×2
●●●	埋込スイッチ 1P15A×3
●●●●	埋込スイッチ 1P15A×4
●●●●●	埋込スイッチ 1P15A×2, Ⅱ'イ'ケットスイッチ×1
●●●●●●	埋込スイッチ 3P15A×1
●●●●●●●●	埋込スイッチ 3P15A×2
Ⓜ	埋込コンセント 2P15A×1
Ⓜ ²	埋込コンセント 2P15A×2
Ⓜ ³	埋込コンセント 2P15A×3
Ⓜ ³ 20A	埋込コンセント 3P20A(200V)
Ⓜ	サイフォン
Ⓜ	電力量計量器

全て昭和47年5月以降に竣工

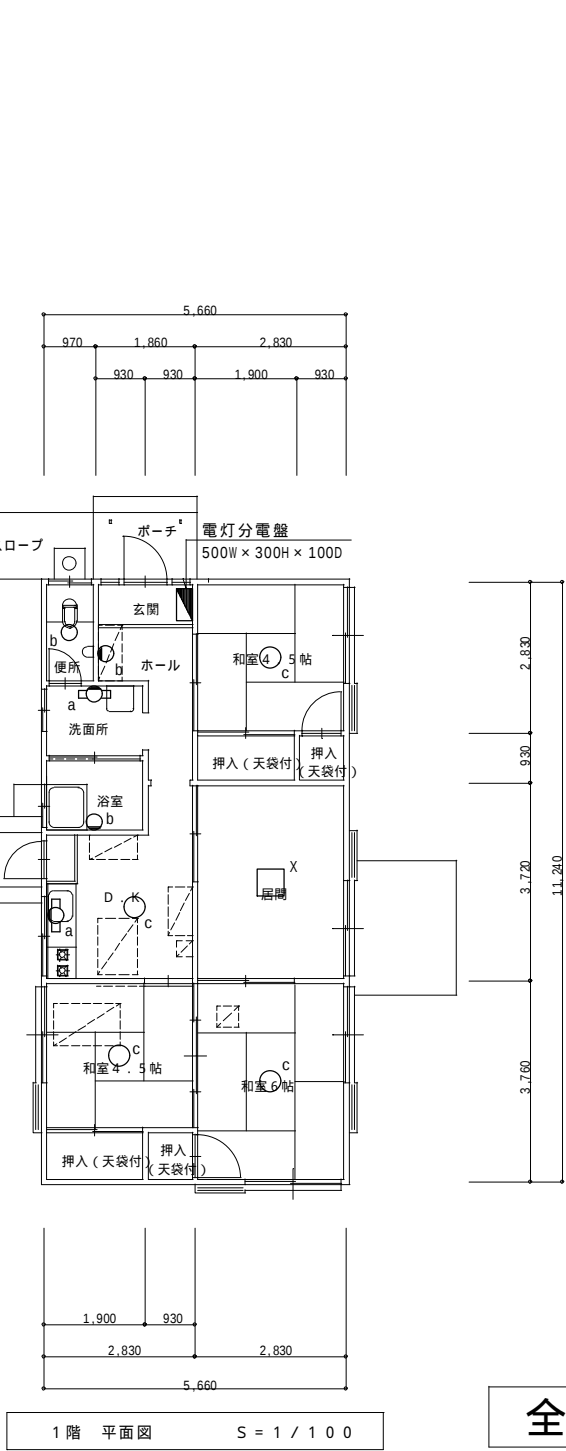
2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

保険センター
RC造

都 市 設 計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 E-08
	図面名称 保健センタ-強電撤去工事 (2階平面図)		縮 尺 S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付 23.9.10

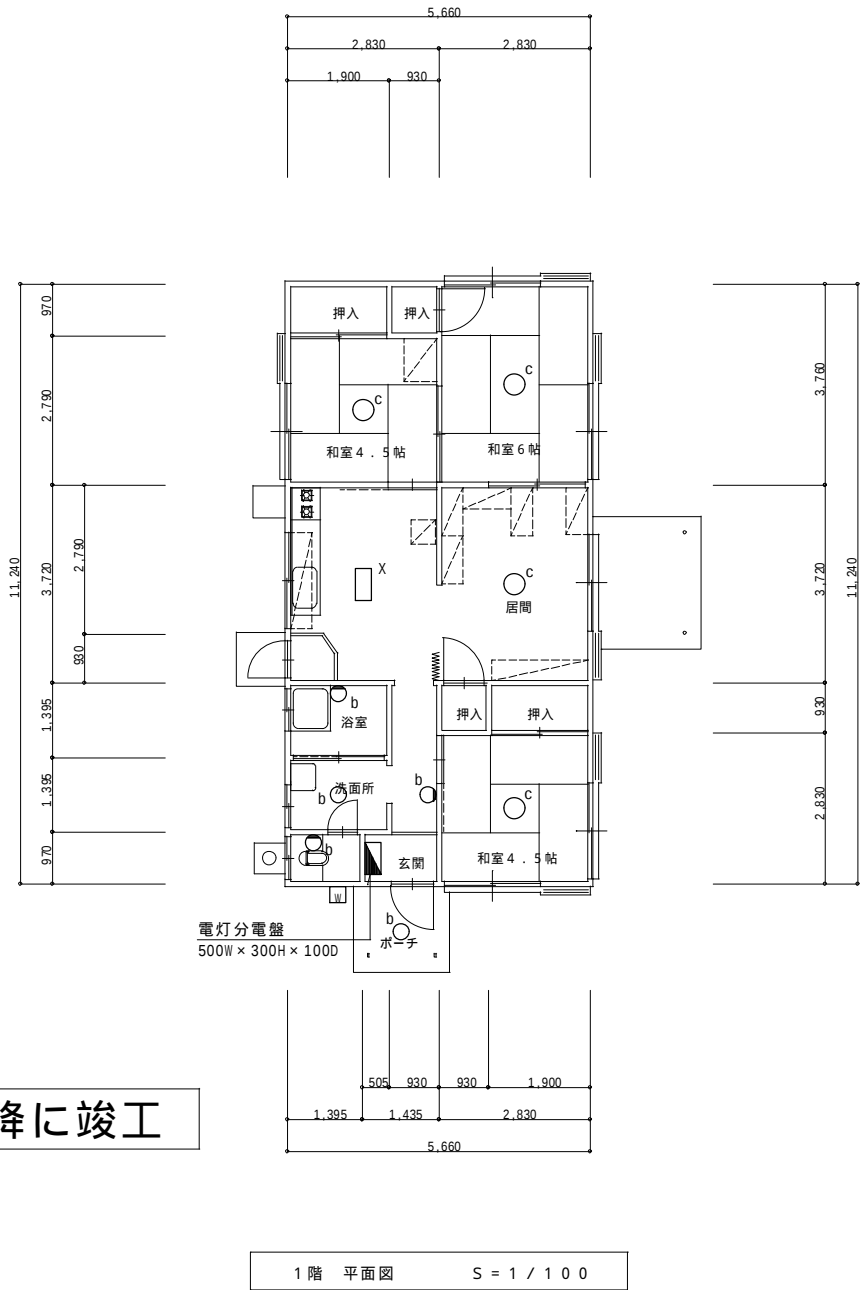
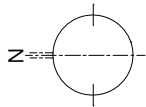
撤去照明器具リスト			
A	FL	40W×1	逆富士型
B	FL	40W×2	逆富士型
C	FL	20W×1	逆富士型
D	FL	20W×2	逆富士型
E	FL	20W×1	トフ
F	FL	40W×2	H型
G	FL	40W×1	埋込下面開放
H	FL	20W×2	H型
I	FL	20W×2	H型 ハ`イ`吊
J	FL	20W×2	H型 チェン吊
K	FL	40W×1	笠付型
L	FL	40W×1	笠付型 ハ`イ`吊
M	FL	20W×2	シーリング`ライト
N	FL	40W×2	笠付型
O	FL	40W×2	笠付型 ハ`イ`吊
P	FL	40W×2	笠付型 チェン吊
Q	FL	20W×1	笠付型
R	FL	20W×1	笠付型 ハ`イ`吊
S	FL	20W×1	笠付型 チェン吊
T	FL	40W×2	埋込下面開放
U	FL	40W×2	埋込下面ハ`キ
V	FL	100W×2	埋込下面開放
W	FL	20W×4	埋込型スクエアタイプ`
X	FL	20W×3	シーリング`ライト
Y	FCL	20W×1	シーリング`ライト
Z	IL	100W×1	シーリング`ライト
a	FL	20W×1	ﾌﾞﾗｯｸett
b	IL	60W×1	ﾌﾞﾗｯｸett
c	FCL	20W+30W	へ`ン`ﾀﾞﾝﾄ
d	FL	20W×1	誘導灯
e	FL	40W×2	誘導灯
f	IL	60W×1	非常照明 埋込
g	IL	60W×1	非常照明 直付
h	GL	6W×1	殺菌灯 チェン吊
i	FL	20W×1	表示灯
j	IL	100W×1	ｽﾎﾞｯﾄ`ﾄﾞﾗｲﾄ
k	FCL	30W×1	シーリング`ライト
l	IL	6W×1	赤色灯
m	FL	20W×1	埋込下面開放

注意事項
・ 図示の既設設備は全て撤去とする。
・ 図中、昭和47年5月以前に竣工されたPCBを有する既設設備に関しては、 下記の方法にて適切に処理を行なう事。
・ 本参考図は解体工事の設備について、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。 図面に記入されている、一般的に建築物・設備に付属している諸設備については撤去を行い、 適切に処分する事。
・ 本工事に必要な官公署、電力会社等への申請手続きは請負者が行い、その費用は本工事に含む。 「使用済PCB電気機器」に該当する既設照明器具は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、 「PCB使用安定器の点検・判別について」、「使用済安定器（コンデンサ）の取扱について」、 「使用済安定器（コンデンサ）の保管について」等関係法令を遵守するとともに、以下に従い適切に 処理すること。
1)撤去した照明器具は、PCB使用の有無を確認し、その全リスト（機器名、型式、 PCBの有無、台数等）を監督職員に提出すること。
2)PCB含有物（安定器のコンデンサ等）は、ビニル袋等に梱包し金属製保管箱（別途）に収納 し、監督職員の指示に従い所定の場所に搬入すること。
3)保管箱には「PCB汚染物」と記したラベルを5面に添付すること。
4)その他撤去機器については、請負者にて適正に処理すること。



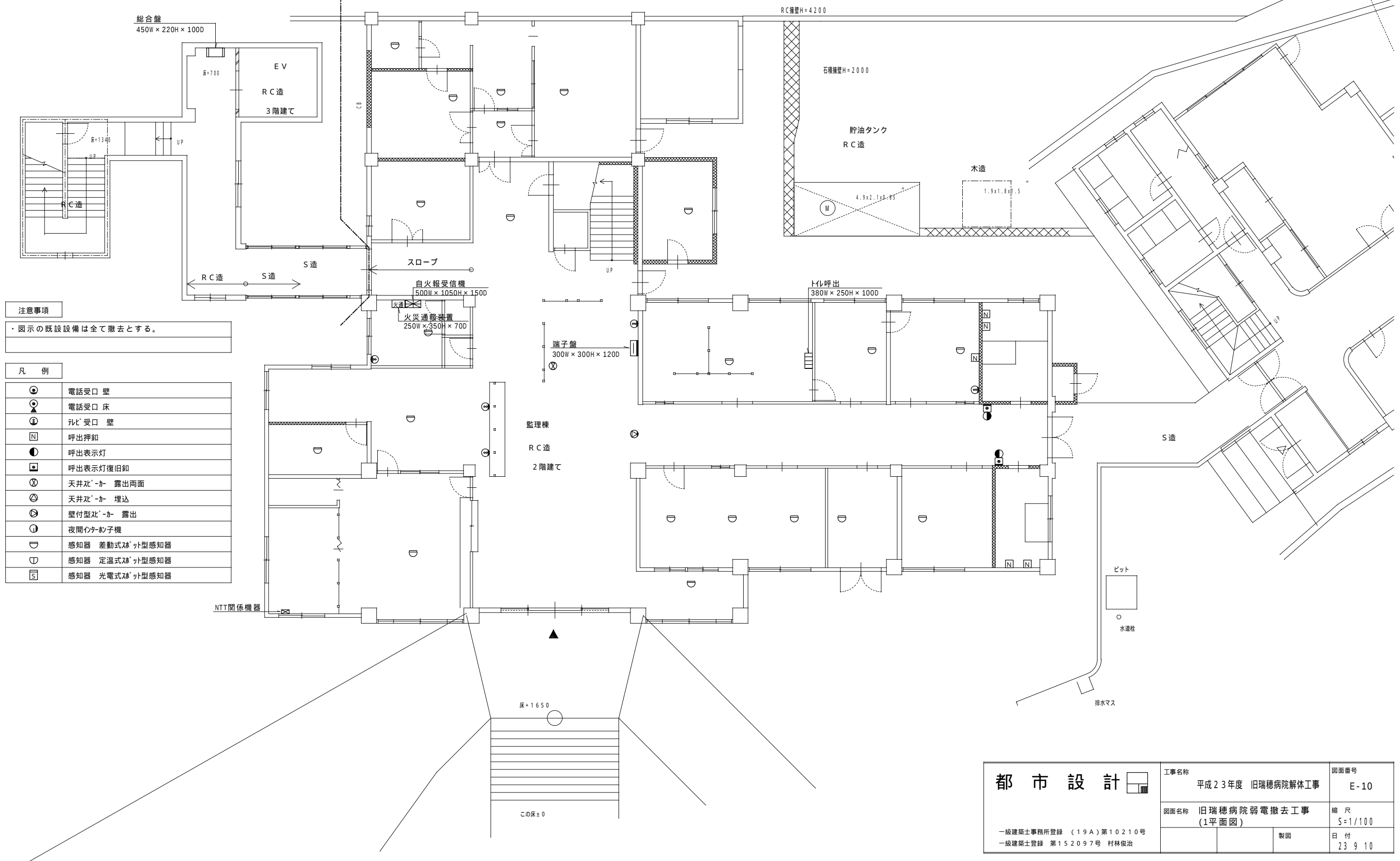
凡 例	
●	埋込スイッチ 1P15A×1
●●	埋込スイッチ 1P15A×2
●●●	埋込スイッチ 1P15A×3
●●●●	埋込スイッチ 1P15A×4
●●●●●	埋込スイッチ 1P15A×2、ハ`イ`ﾄﾞｯﾄﾞスイッチ×1
●●3	埋込スイッチ 3P15A×1
●●33	埋込スイッチ 3P15A×2
Ⓜ	埋込ｺﾝｾﾞﾄ 2P15A×1
Ⓜ ²	埋込ｺﾝｾﾞﾄ 2P15A×2
Ⓜ ³	埋込ｺﾝｾﾞﾄ 2P15A×3
Ⓜ ³ 3P20A	埋込ｺﾝｾﾞﾄ 3P20A(200V)
Ⓜ	サイｸﾙﾌﾟｱﾝ
Ⓜ	電力量計量器

全て昭和47年5月以降に竣工



都市設計	工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	E-09
	図面名称	旧瑞穂病院官舎強電撤去工事	縮尺	S=1/100
	製図	日付	23.9.10	

昭和47年5月に竣工



都 市 設 計  一級建築士事務所登録（19A）第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号 E-10
	図面名称 旧瑞穂病院弱電撤去工事 (1平面図)	縮 尺 S=1/100
	製図	日 付 23 9 10



病棟1階平面図

注意事項

・図示の既設設備は全て撤去とする。

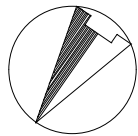
凡例

●	電話受口 壁
○	電話受口 床
⊙	孔'受口 壁
□	呼出押釦
●	呼出表示灯
■	呼出表示灯復旧釦
⊗	天井ｽﾍﾞｰｶｰ 露出両面
⊙	天井ｽﾍﾞｰｶｰ 埋込
⊗	壁付型ｽﾍﾞｰｶｰ 露出
○	夜間ｲﾝﾌｧｰﾚﾄﾞ機
⊂	感知器 差動式ｽﾍﾞｰﾄﾞ型感知器
⊂	感知器 定温式ｽﾍﾞｰﾄﾞ型感知器
⊂	感知器 光電式ｽﾍﾞｰﾄﾞ型感知器

管理棟2階平面図

都市設計

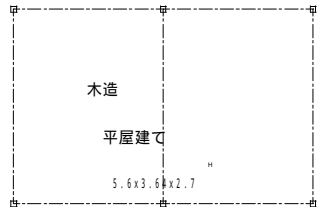
工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	E-11
図面名称	旧瑞穂病院弱電撤去工事 (配置図・2階平面図)No.1	縮尺	S=1/100
一級建築士事務所登録 (19A)第10210号	製図	日付	23.9.10
一級建築士登録 第152097号 村林俊治			



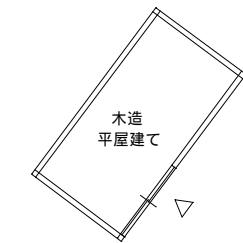
注意事項	
・図示の既設設備は全て撤去とする。	

凡 例	
	電話受口 壁
	電話受口 床
	火災受口 壁
	呼出押釦
	呼出表示灯
	呼出表示灯復旧釦
	天井型火災受口 露出両面
	天井型火災受口 埋込
	壁付型火災受口 露出
	夜間映像カメラ
	感知器 差動式火災型感知器
	感知器 定温式火災型感知器
	感知器 光電式火災型感知器

旧病棟 1 階平面図

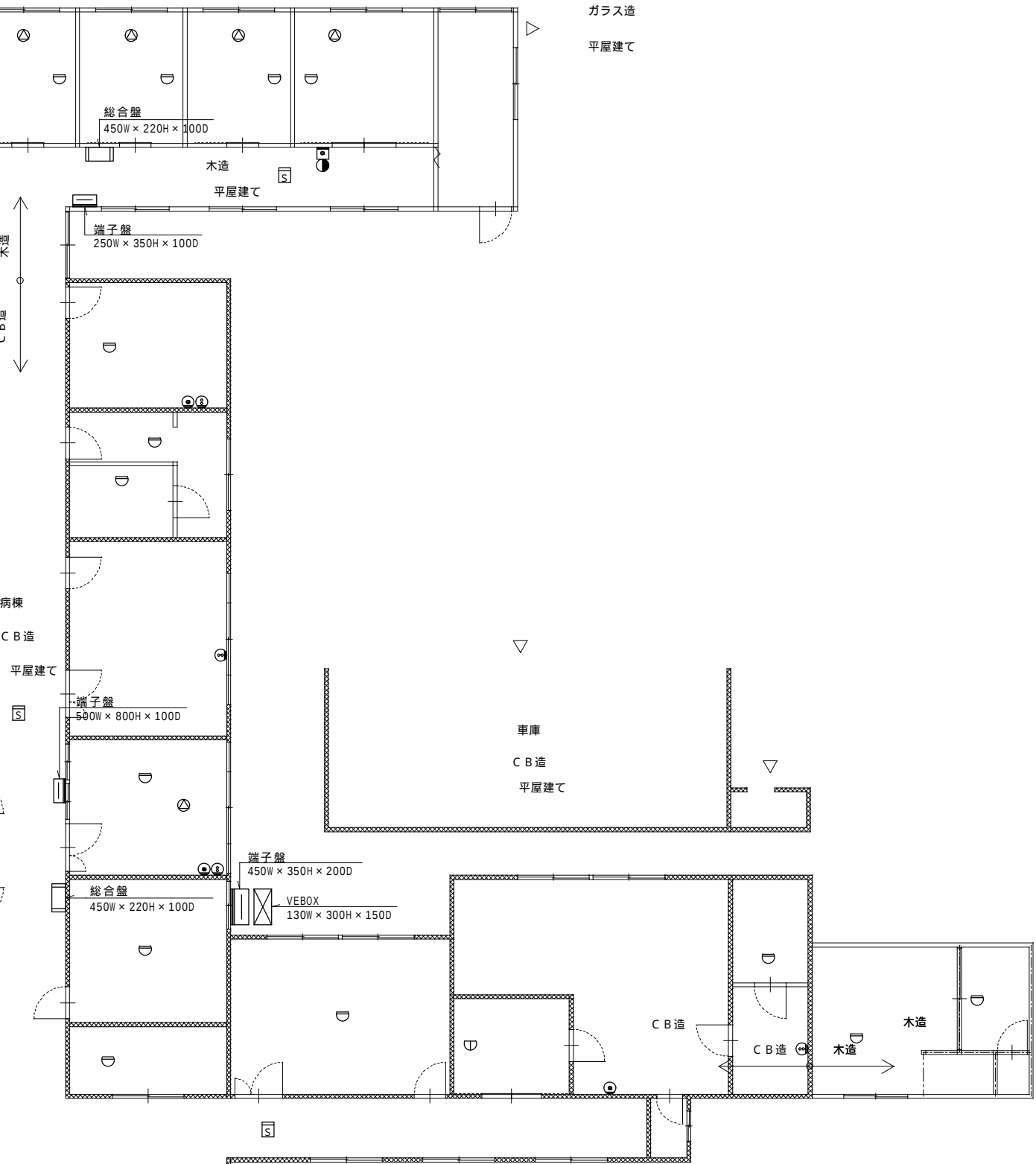
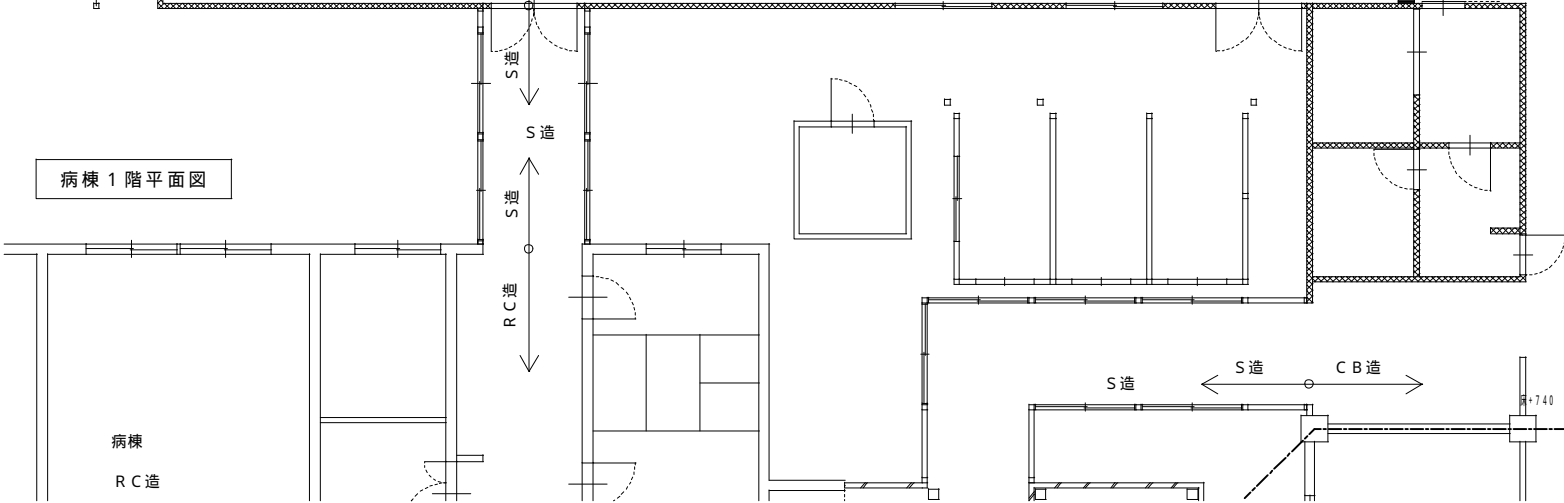


全て昭和47年5月以降に竣工



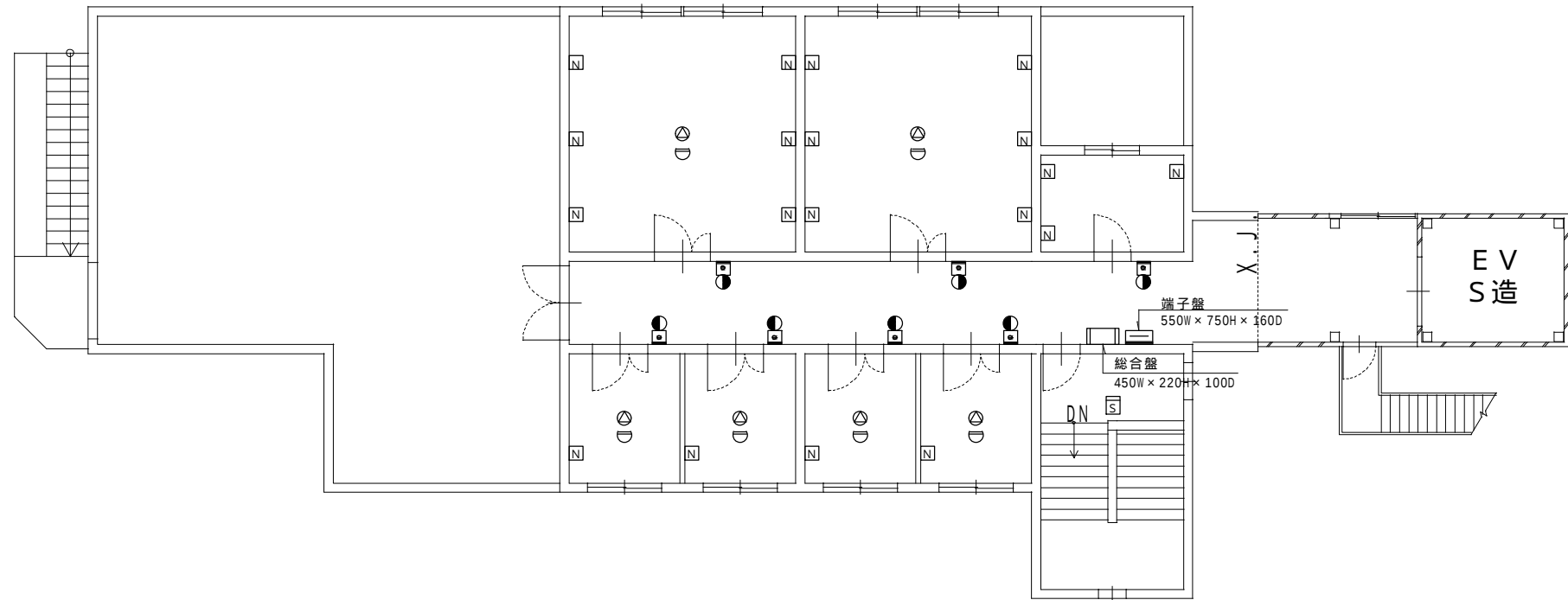
ゴミ置場

病棟 1 階平面図

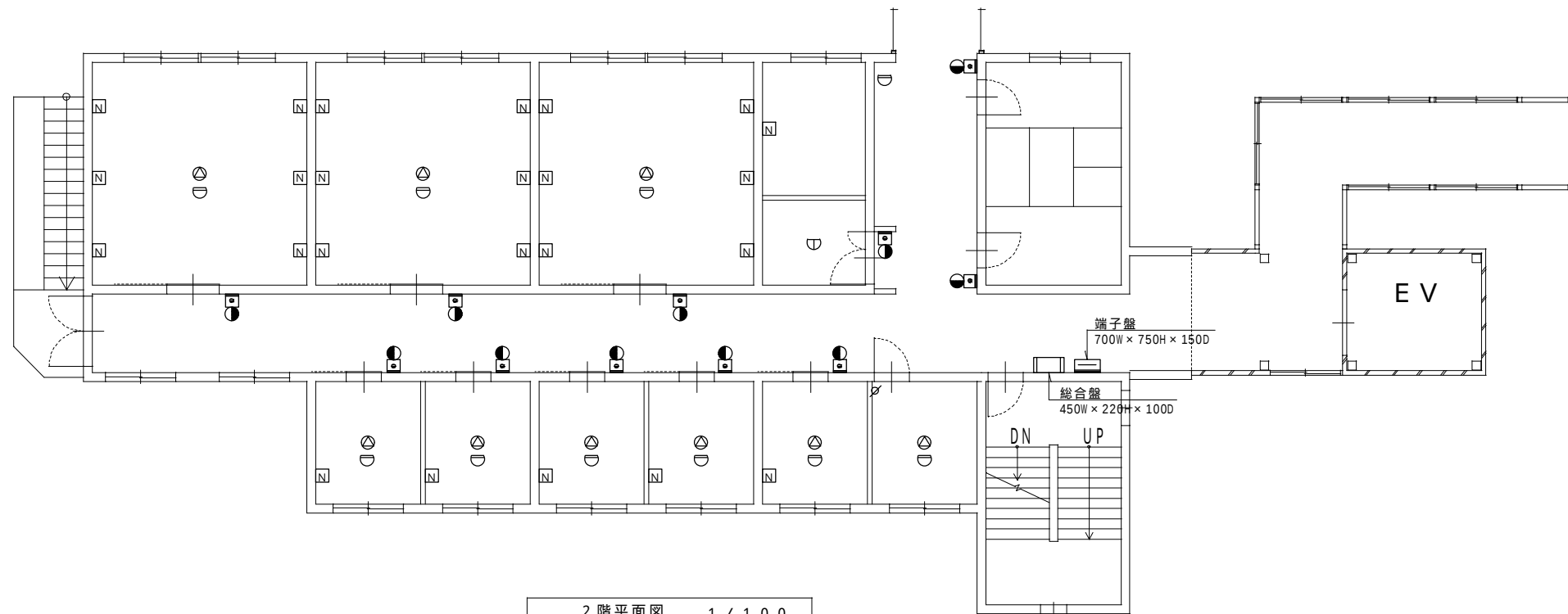


ガラス造
平屋建て

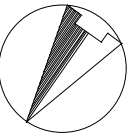
都市設計	工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	E-12
	図面名称	旧瑞穂病院弱电撤去工事 (配置図・2階平面図)No.2	縮尺	S=1/100
	製図	日付	23.9.10	



3 階平面図 1 / 1 0 0



2 階平面図 1 / 1 0 0



注意事項

・図示の既設設備は全て撤去とする。

凡 例

	電話受口 壁
	電話受口 床
	テレビ受口 壁
	呼出押釦
	呼出表示灯
	呼出表示灯復旧釦
	天井スピーカ 露出両面
	天井スピーカ 埋込
	壁付型スピーカ 露出
	アッテネータ
	夜間インターホ子機
	感知器 差動式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器
	感知器 定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器
	感知器 光電式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器

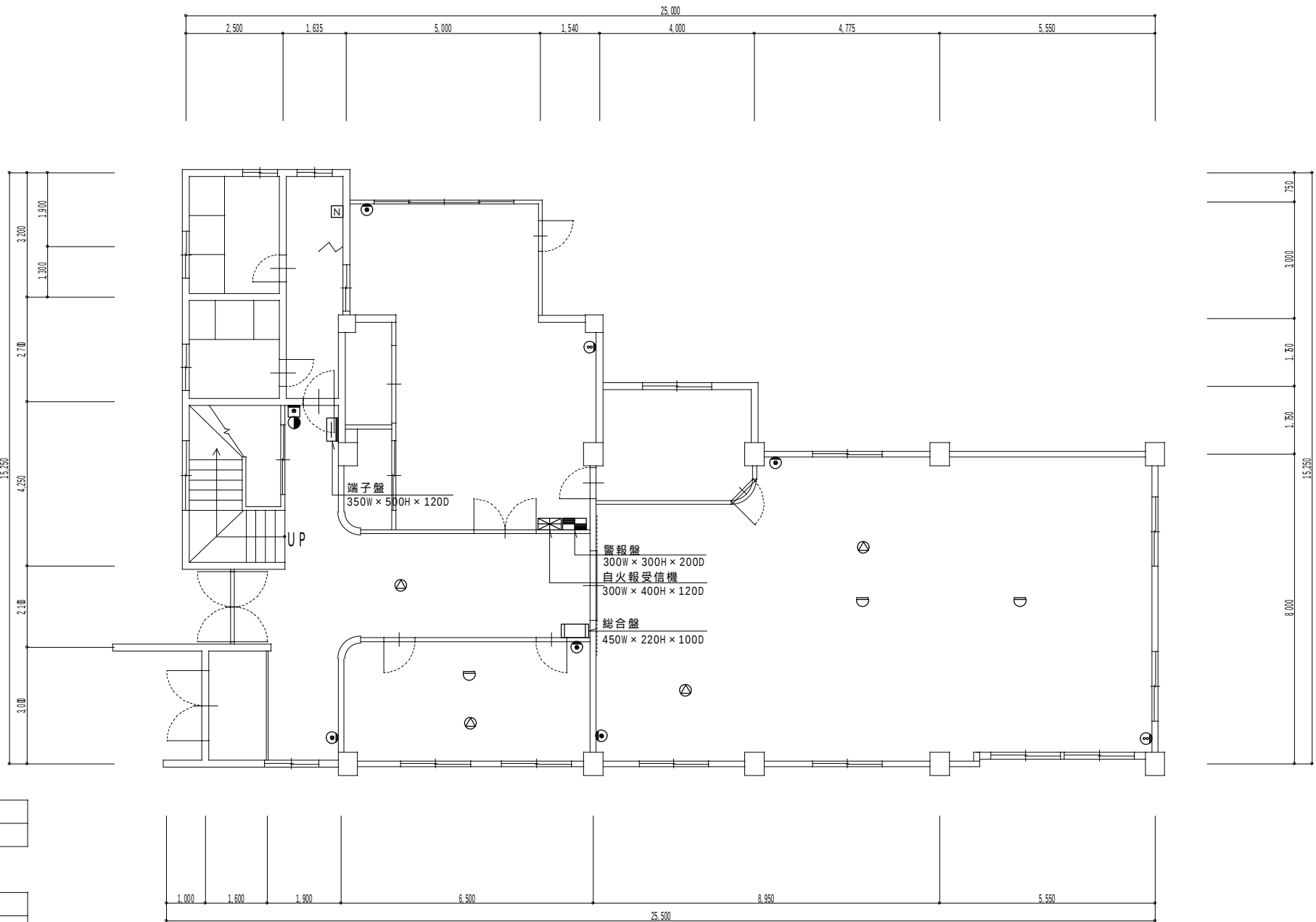
都 市 設 計	工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	E-13
	図面名称	旧瑞穂病院弱電撤去工事 (病棟2,3階平面図)	縮 尺	S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付	23 9 10

注意事項

・図示の既設設備は全て撤去とする。

凡 例

⊙	電話受口 壁
⊙	電話受口 床
Ⓜ	テレビ受口 壁
N	呼出押釦
●	呼出表示灯
■	呼出表示灯復旧釦
⊗	天井型「-カ」 露出両面
⊙	天井型「-カ」 埋込
⊗	壁付型「-カ」 露出
①	夜間インターホ子機
⌒	感知器 差動式ｽﾀﾝﾄﾞﾄﾍﾞﾙ型感知器
⌒	感知器 定温式ｽﾀﾝﾄﾞﾄﾍﾞﾙ型感知器
⌒	感知器 光電式ｽﾀﾝﾄﾞﾄﾍﾞﾙ型感知器



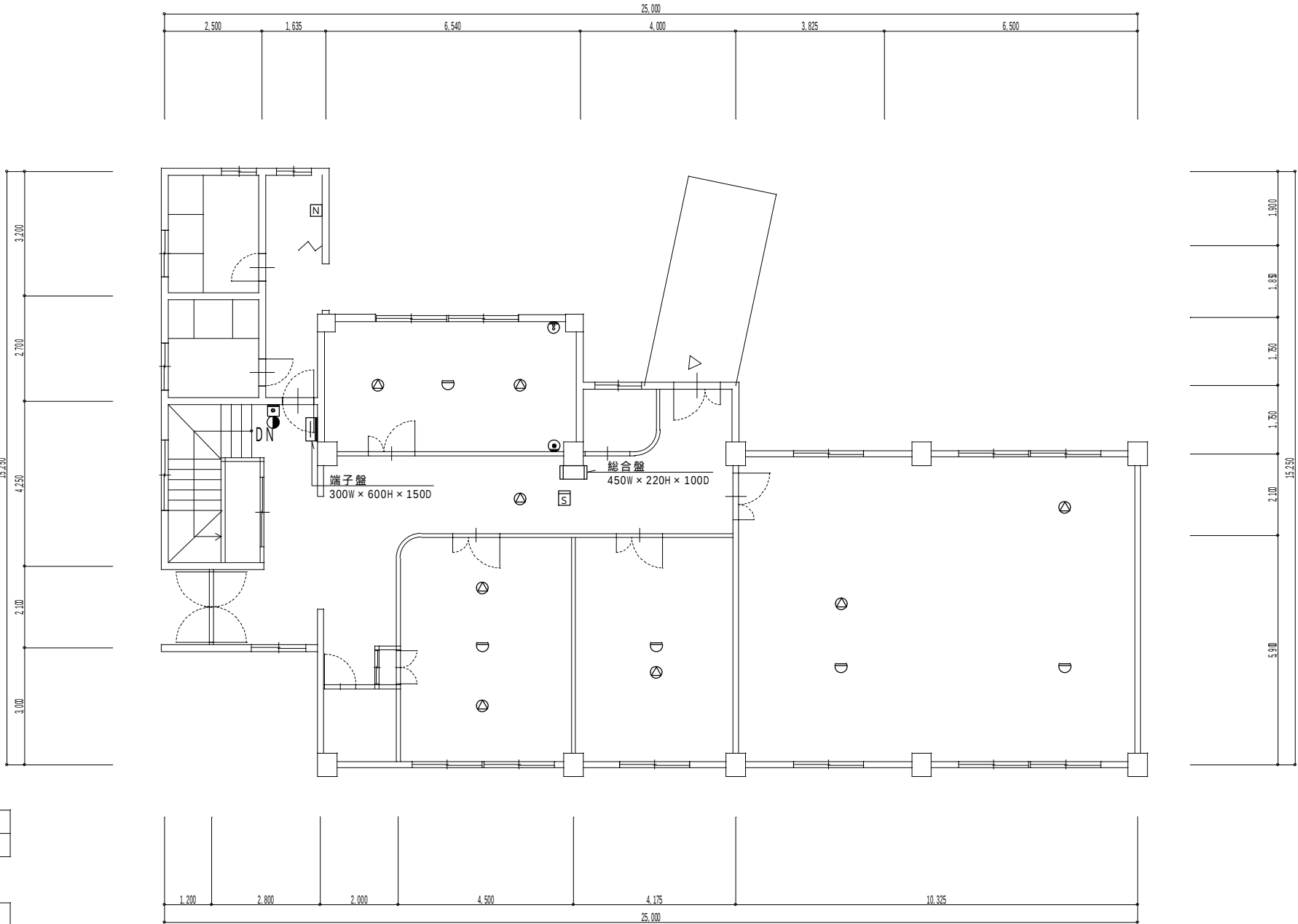
1 階 平 面 図 1 / 1 0 0

保険センター
R C 造

都 市 設 計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 E-14
	図面名称 保健センター-弱電撤去工事 (1階平面図)		縮 尺 S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付 23.9.10

注意事項
・図示の既設設備は全て撤去とする。

凡 例	
	電話受口 壁
	電話受口 床
	テレビ受口 壁
	呼出押釦
	呼出表示灯
	呼出表示灯復旧釦
	天井ｽﾍﾞｰｶｰ 露出両面
	天井ｽﾍﾞｰｶｰ 埋込
	壁付型ｽﾍﾞｰｶｰ 露出
	夜間ｲﾝﾌﾗﾚｯﾄﾞ子機
	感知器 差動式ｽﾍﾞｰｯﾄ型感知器
	感知器 定温式ｽﾍﾞｰｯﾄ型感知器
	感知器 光電式ｽﾍﾞｰｯﾄ型感知器



2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

保険センター
R C造

都 市 設 計	工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	E-15
	図面名称	保健センタ-弱電撤去工事 (2階平面図)	縮 尺	S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付	23 9 10

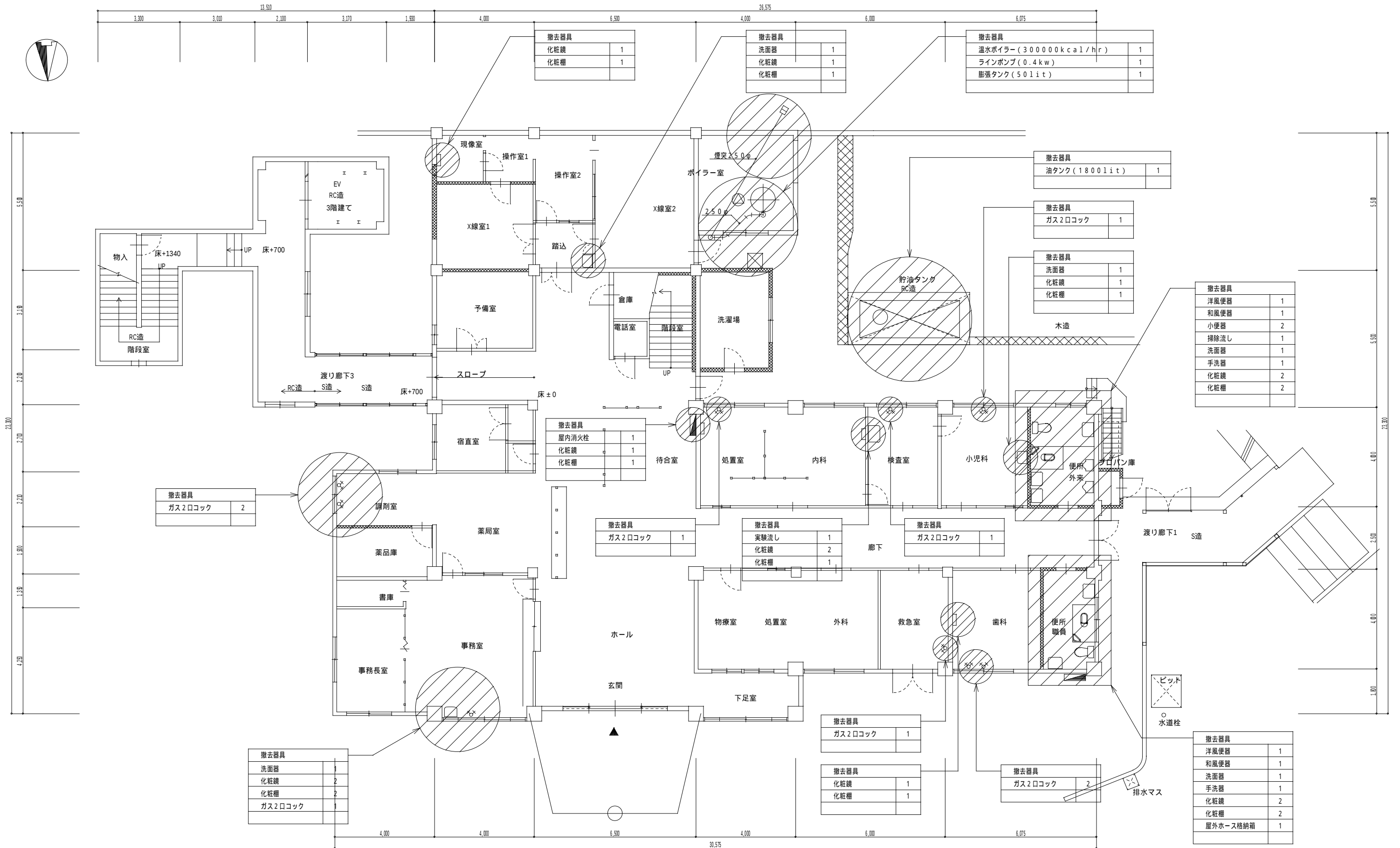
撤去機器リスト												
記号	機器名称	仕様	台数									合計
			病棟	東病棟		南病棟	管理棟		保健センター		医師住宅	
			2階	2階	3階	2階	1階	2階	1階	2階	1階	
R C - 1	空冷ヒートポンプエアコン	壁掛型 2.2kw									2	2
A C - 1	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット型（4方向吹出） 8.0kw							3	1		4
A C - 2	空冷ヒートポンプエアコン	天吊露出型 4.5kw								2		2
A C - 3	空冷ヒートポンプエアコン	天吊露出型 8.0kw							2	1		3
A C - 4	空冷ヒートポンプエアコン	天吊露出型 14.0kw								1		1
F C U - 1	ファンコイルユニット	天吊露出型 #800					1					1
C U - 1	チラーユニット	80RT					1					1
C P - 1	冷却水ポンプ	5.5kw					1					1
F - 1	換気扇	天井埋込型ダクト用		12	7							19
F - 2	換気扇	直付型 200φ		1		1	1	1				4
F - 3	換気扇	直付型 250φ	2			1	8	5	12	11		39
F - 4	換気扇	直付型 300φ						1				1
F - 5	換気扇	有圧扇 300φ	1				2					3
S F - 1	サイクル扇	天井取付型 300φ					2		8	5		15

注記事項
1.既設配管（露出・インベイ部共）の撤去は全て建築工事とする。
2.屋外排水管及び会所の撤去は全て本工事とする。ただし、上部アスファルト,土間コンクリートの破り,取り壊し,ガラ処分は建築工事とする。
3.既設土間コン・油タンク外枠の破り,取り壊し,ガラ処分は建築工事とする。
4.本参考図は解体工事において、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。図中明記なくとも、一般的に建築物に付属している諸設備については撤去を行い、適切に処分すること。
5.本工事に必要な官公庁への申請手続きは請負者が行い、その費用は本工事に含む。

都市設計

一級建築士事務所登録（19A）第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M-01
図面名称 機械設備工事 撤去機器リスト		縮尺
	製図	日付 23.9.10



撤去器具	
ガス2口コック	2

撤去器具	
屋内消火栓	1
化粧鏡	1
化粧棚	1

撤去器具	
ガス2口コック	1

撤去器具	
実験流し	1
化粧鏡	2
化粧棚	1

撤去器具	
ガス2口コック	1

撤去器具	
ガス2口コック	1

撤去器具	
化粧鏡	1
化粧棚	1

撤去器具	
ガス2口コック	2

撤去器具	
洋風便器	1
和風便器	1
洗面器	1
手洗器	1
化粧鏡	2
化粧棚	2
屋外ホース格納箱	1

撤去器具	
洋風便器	1
和風便器	1
小便器	2
掃除流し	1
洗面器	1
手洗器	1
化粧鏡	2
化粧棚	2

撤去器具	
ガス2口コック	1

撤去器具	
洗面器	1
化粧鏡	1
化粧棚	1

撤去器具	
油タンク(1800lit)	1

撤去器具	
温水ボイラー(30000kcal/hr)	1
ラインポンプ(0.4kw)	1
膨張タンク(50lit)	1

撤去器具	
洗面器	1
化粧鏡	1
化粧棚	1

撤去器具	
化粧鏡	1
化粧棚	1

1 階 平 面 図 1 / 1 0 0

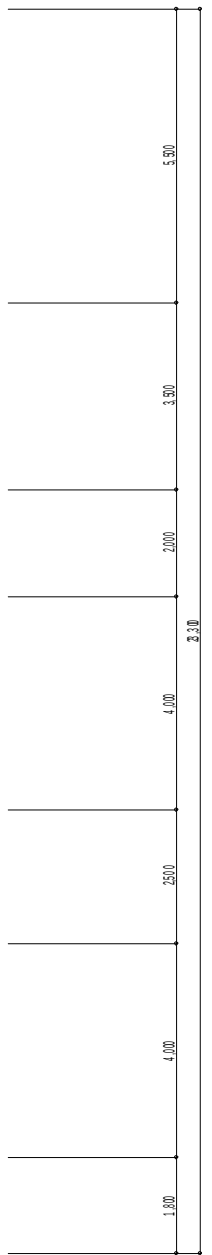
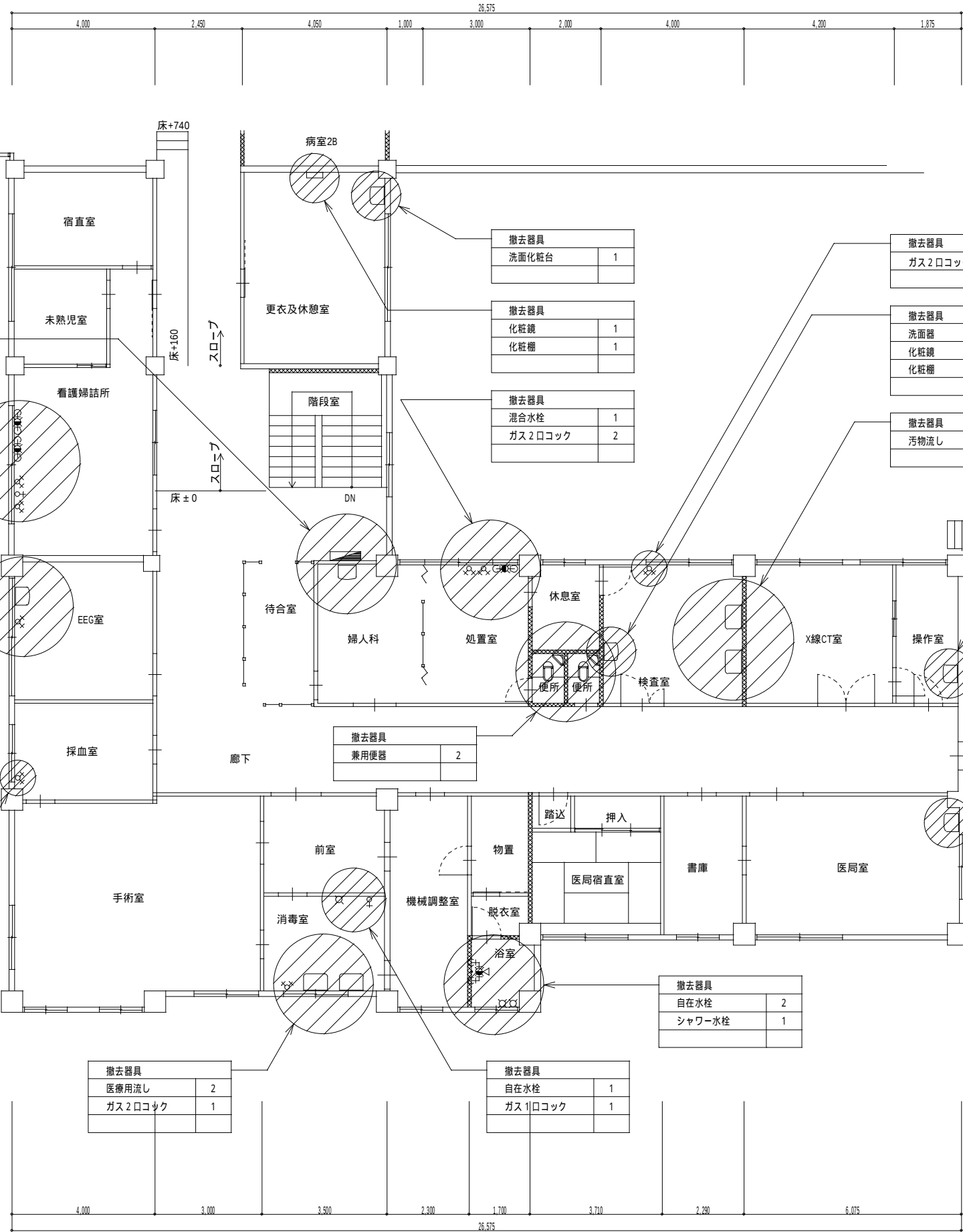
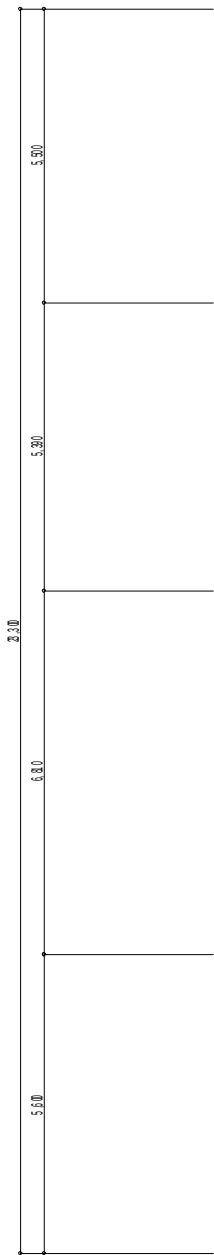
【管理棟：RC造2階建て】

注記事項：斜線部分は撤去器具を示す。

都 市 設 計

一級建築士事務所登録 (19A)第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	M-03
図面名称	機械設備工事 管理棟1階平面図：衛生	縮尺	S=1/100
	製図	日付	23 9 10



撤去器具	
屋内消火栓	1
洗面器	1
化粧鏡	1
化粧棚	1

撤去器具	
自在水栓	2
ガス1口コック	1
ガス2口コック	2

撤去器具	
洗面器	1
化粧鏡	1
化粧棚	1
ガス2口コック	1

撤去器具	
ガス2口コック	1

撤去器具	
医療用流し	2
ガス2口コック	1

撤去器具	
自在水栓	1
ガス1口コック	1

撤去器具	
自在水栓	2
シャワー水栓	1

撤去器具	
洗面化粧台	1

撤去器具	
化粧鏡	1
化粧棚	1

撤去器具	
混合水栓	1
ガス2口コック	2

撤去器具	
ガス2口コック	1

撤去器具	
洗面器	1
化粧鏡	1
化粧棚	1

撤去器具	
汚物流し	2

撤去器具	
洗面器	1
化粧鏡	1
化粧棚	1

撤去器具	
洗面化粧台	1

2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

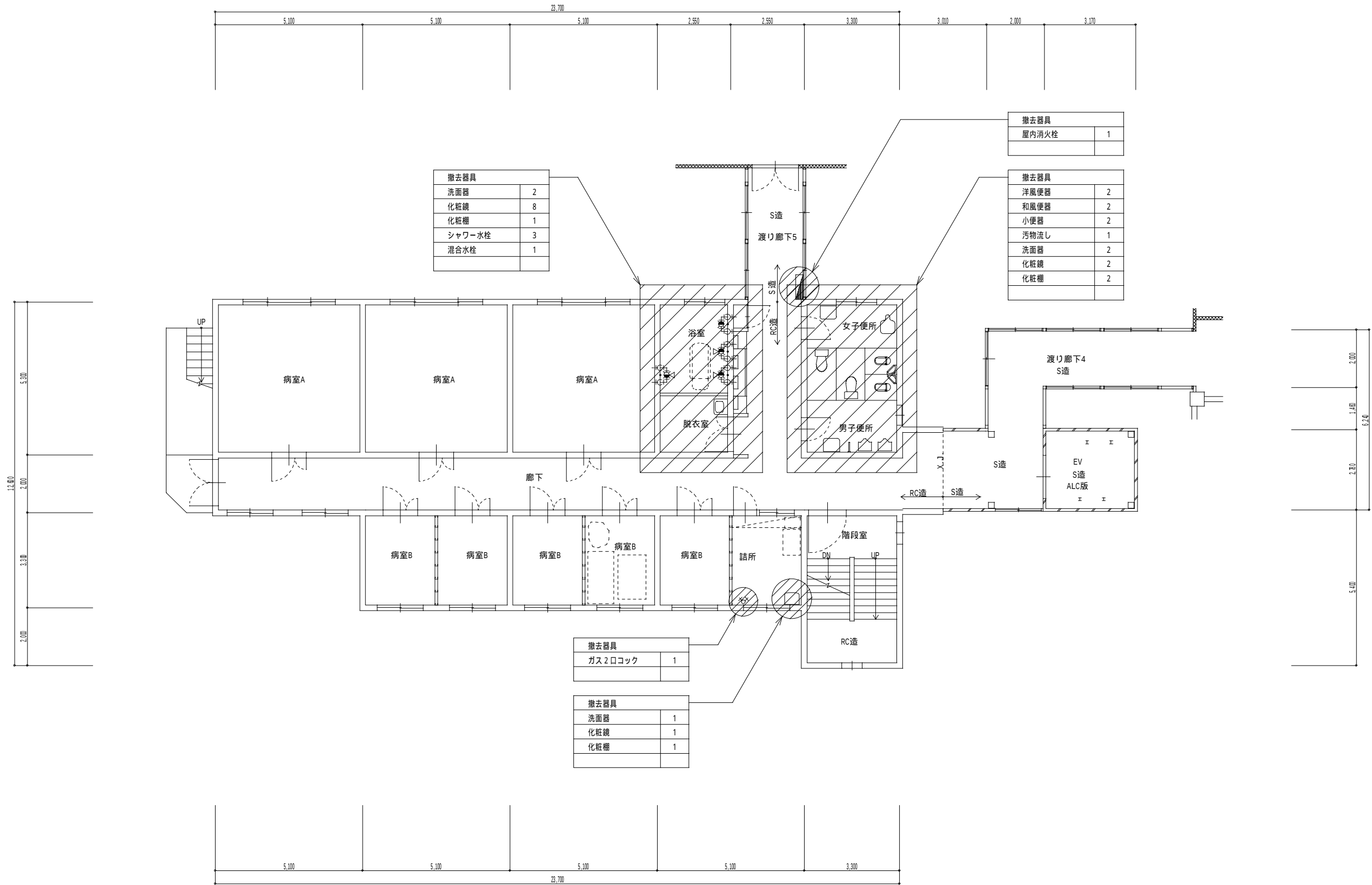
【管理棟：RC造2階建て】

注記事項：斜線部分は撤去器具を示す。

都 市 設 計



工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M-04
図面名称 機械設備工事 管理棟2階平面図：衛生		縮 尺 S=1/100
一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付 23 9 10

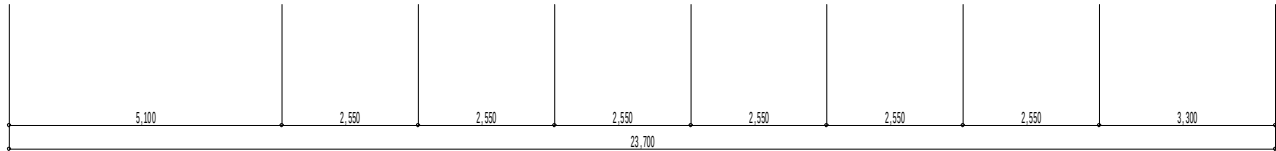
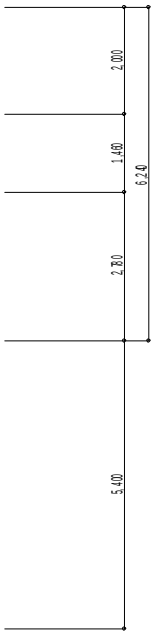
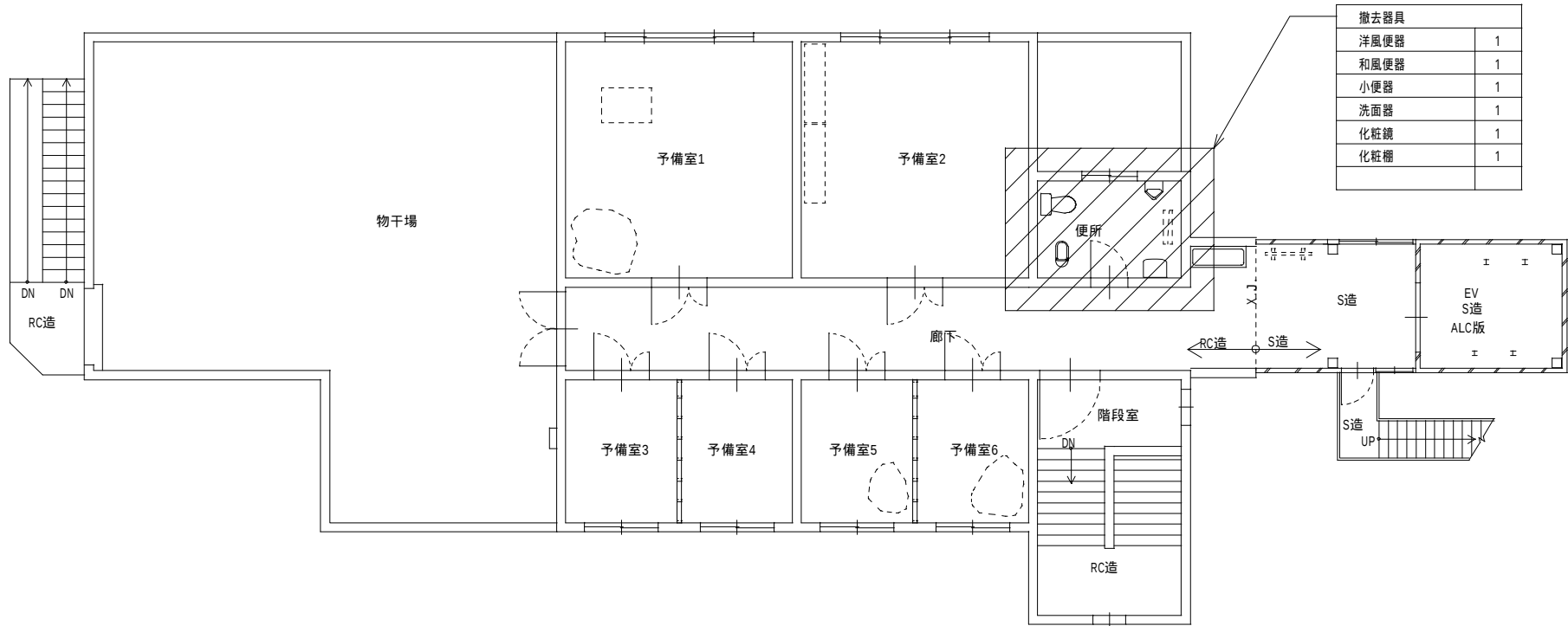
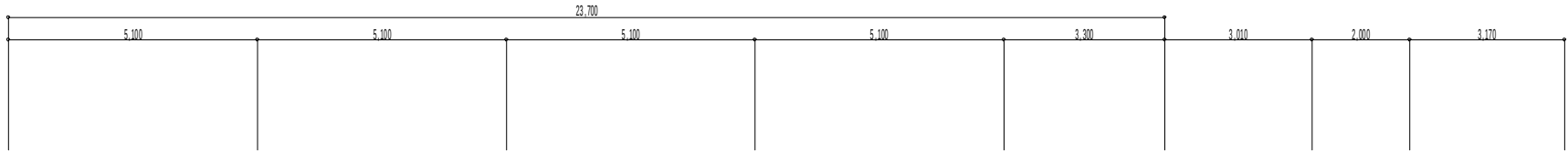
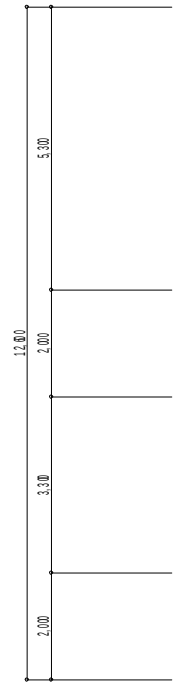


2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

【東病棟：RC造3階建て】

注記事項：斜線部分は撤去器具を示す。

都 市 設 計	工事名称		図面番号
	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		M-05
	図面名称		縮 尺
機械設備工事 東病棟2階平面図：衛生		日 付	S=1/100
一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治		製図	23 9 10

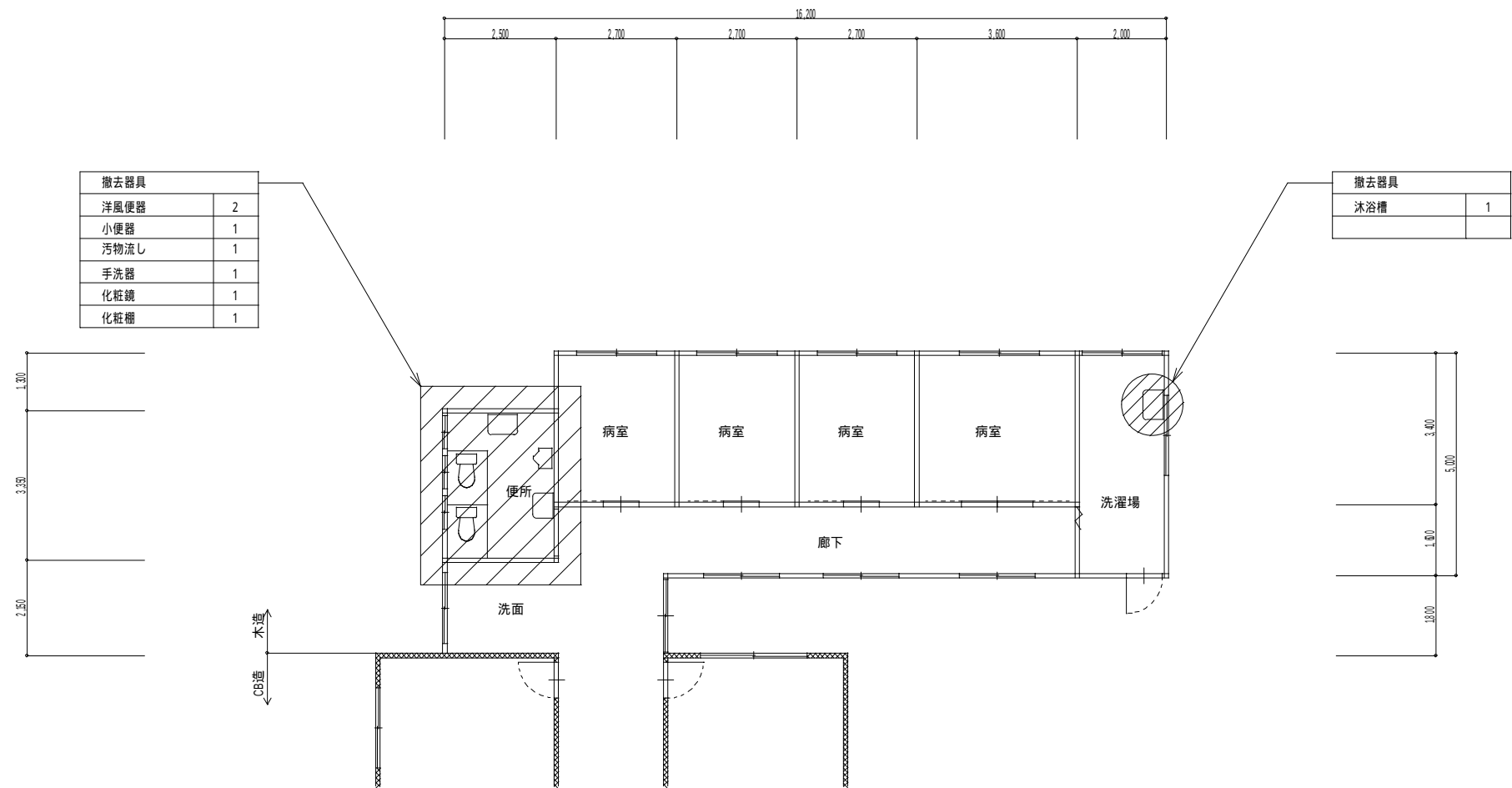


3 階 平 面 図 1 / 1 0 0

【東病棟：RC造3階建て】

注記事項：// 部分は撤去器具を示す。

都 市 設 計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M-06
	図面名称 機械設備工事 東病棟3階平面図：衛生		縮 尺 S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付 23 9 10



撤去器具	
洋風便器	2
小便器	1
汚物流し	1
手洗器	1
化粧鏡	1
化粧棚	1

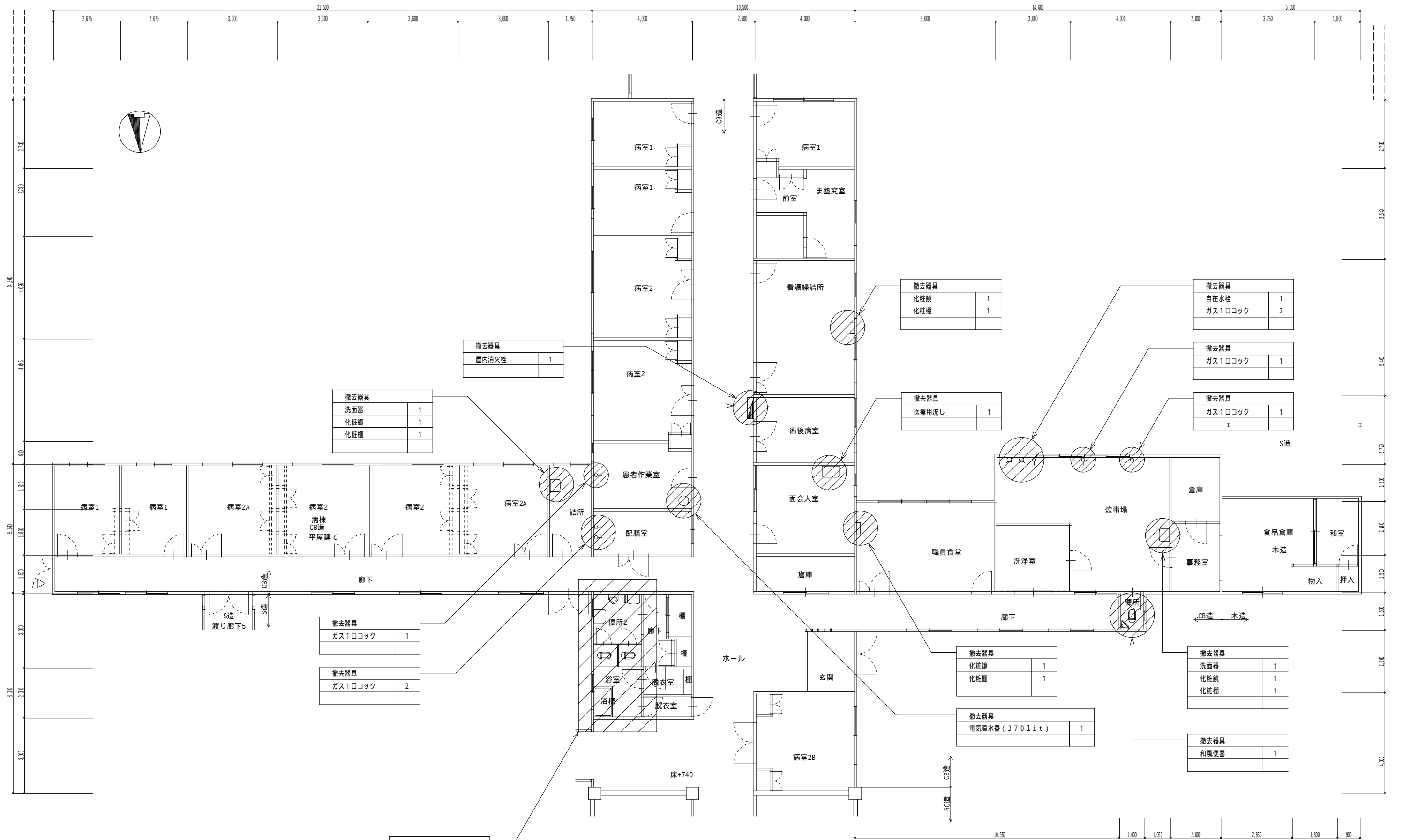
撤去器具	
沐浴槽	1

2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

【南病棟：木造平屋建て】

注記事項：斜線部分は撤去器具を示す。

都 市 設 計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M-07
	図面名称 機械設備工事 南病棟2階平面図：衛生		縮 尺 S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付 23 9 10



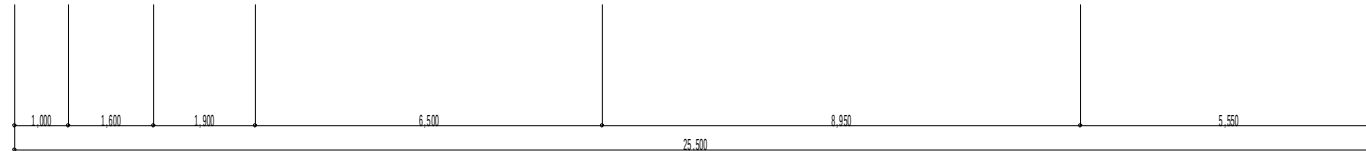
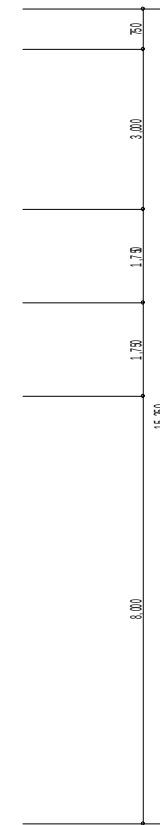
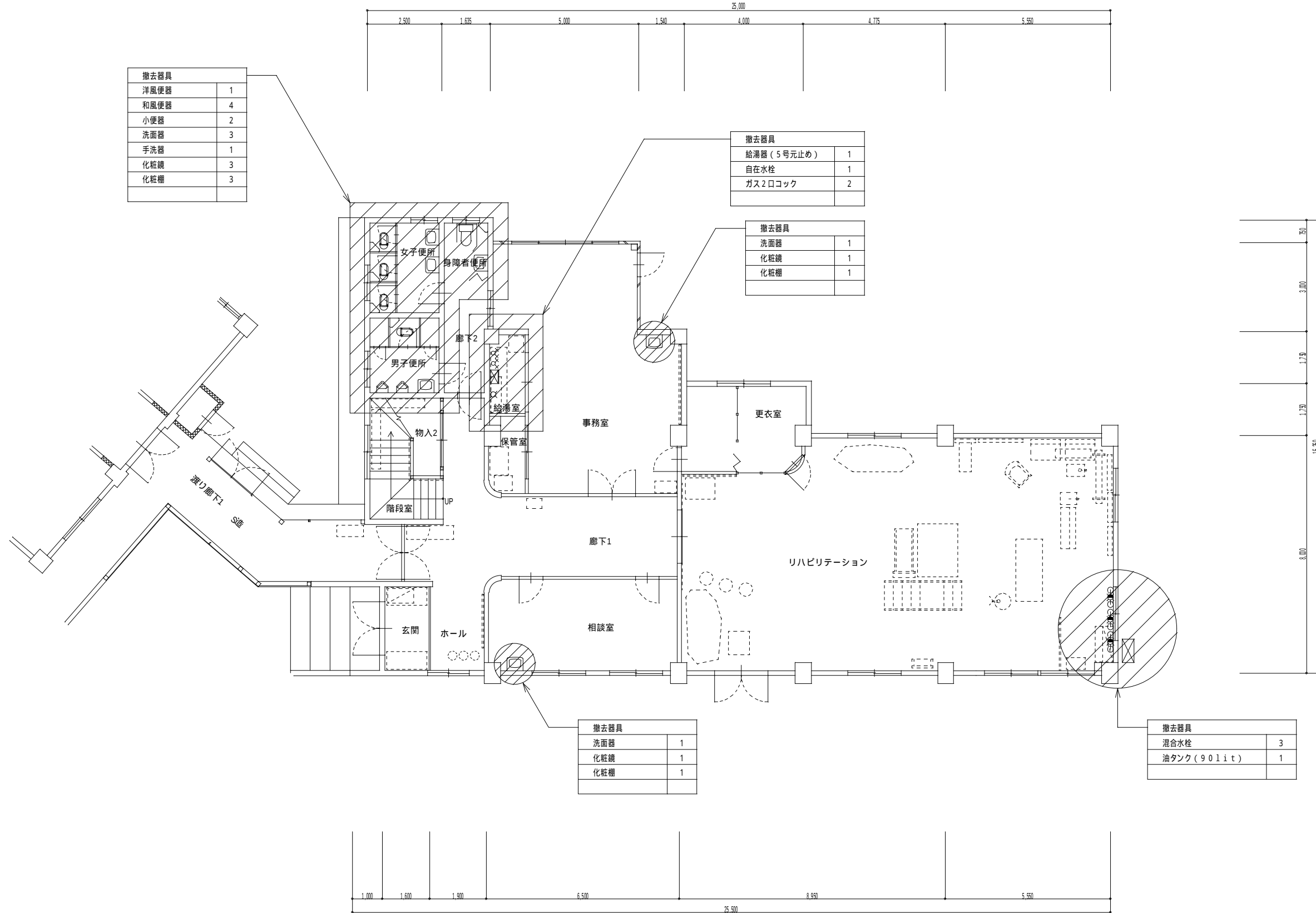
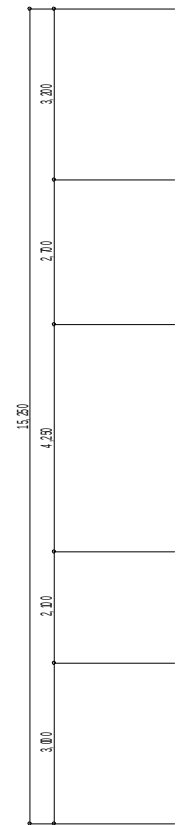
撤去器具	
和風便器	2
小便器	1
手洗器	1
化粧鏡	1
化粧棚	1

2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

【病棟：C B造平屋建て】

注記事項：斜線部分は撤去器具を示す。

都 市 設 計	工事名称		図面番号
	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		M-08
	図面名称		縮 尺
	機械設備工事 病棟2階平面図：衛生		S=1/100
一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治		製図	日 付
			23 9 10



1 階 平 面 図 1 / 100

【保健センター：RC造2階建て】

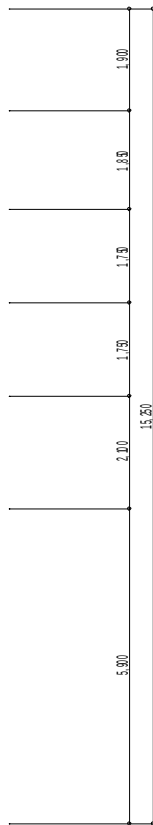
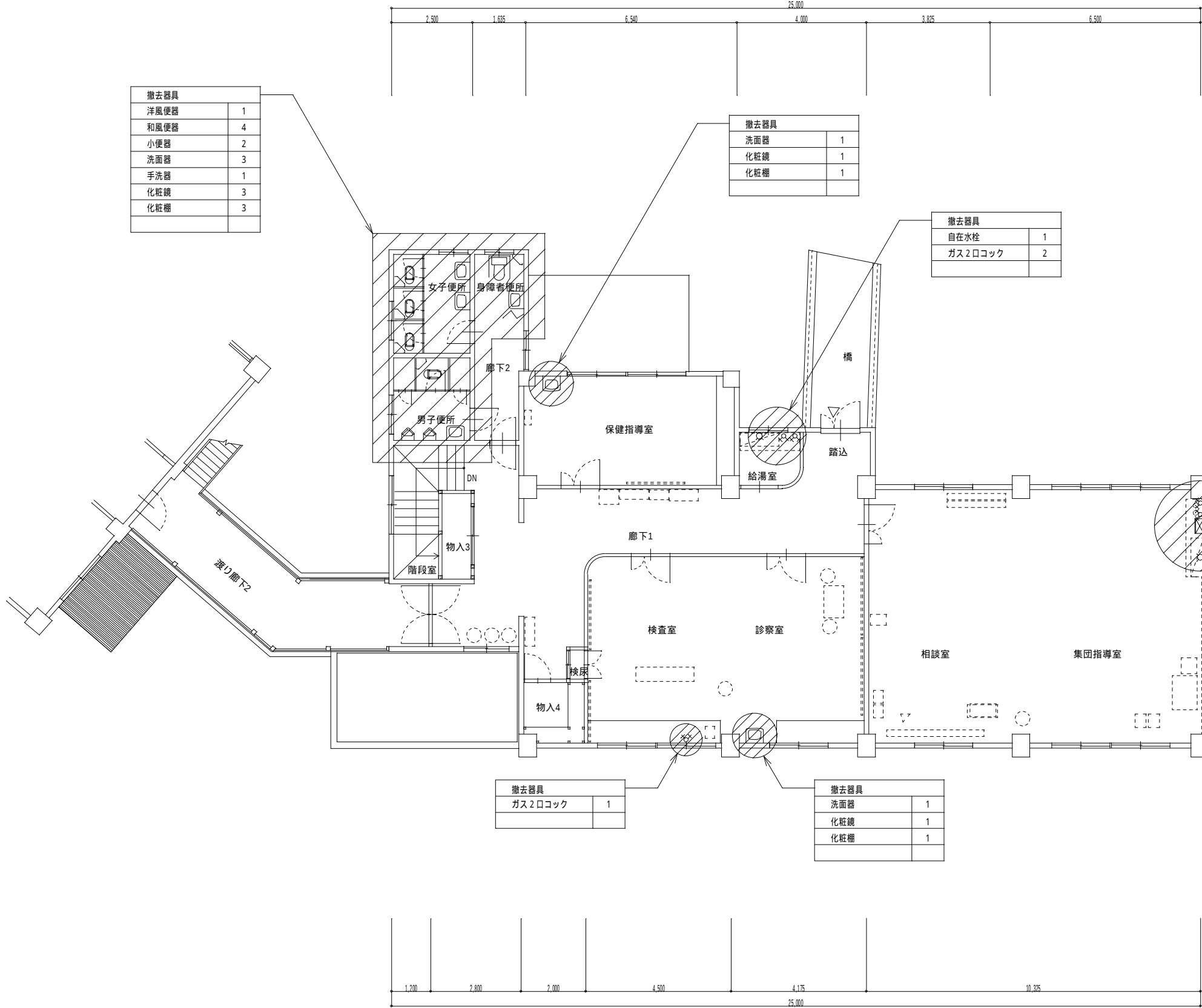
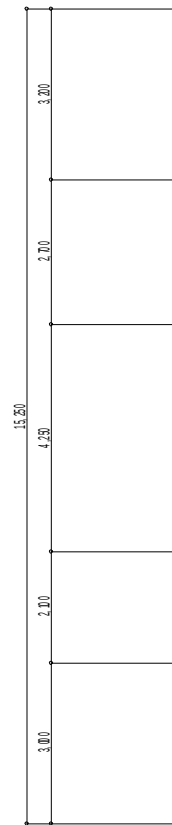
注記事項：// 部分は撤去器具を示す。

都 市 設 計



一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M-09
図面名称 機械設備工事 保健センター1階平面図：衛生		縮 尺 S=1/100
	製図	日 付 23 9 10



2 階 平 面 図 1 / 100

【保健センター：RC造2階建て】

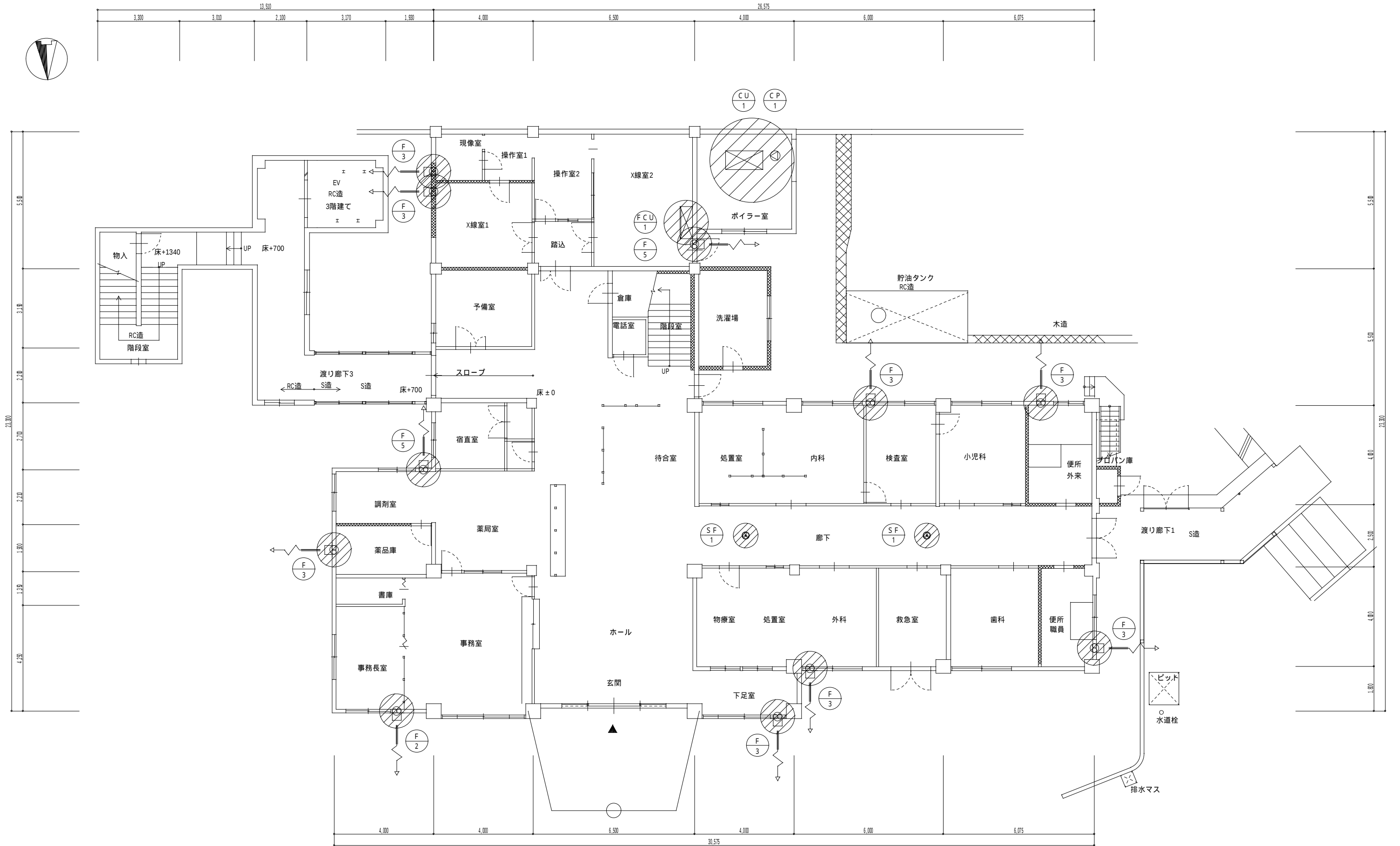
注記事項：// 部分は撤去器具を示す。

都 市 設 計



一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M・10
図面名称 機械設備工事 保健センター2階平面図：衛生		縮 尺 S=1/100
	製図	日 付 23 9 10



1 階 平 面 図 1 / 1 0 0

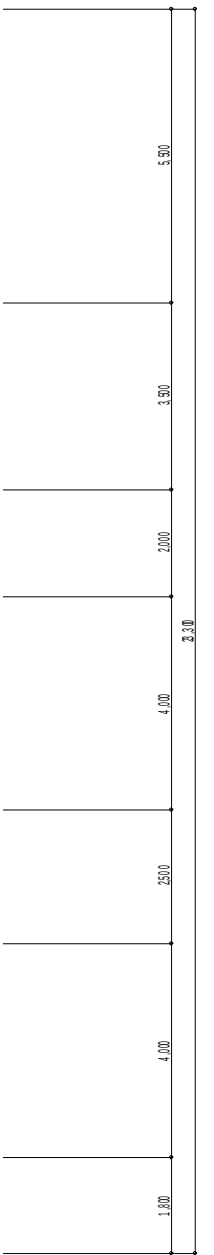
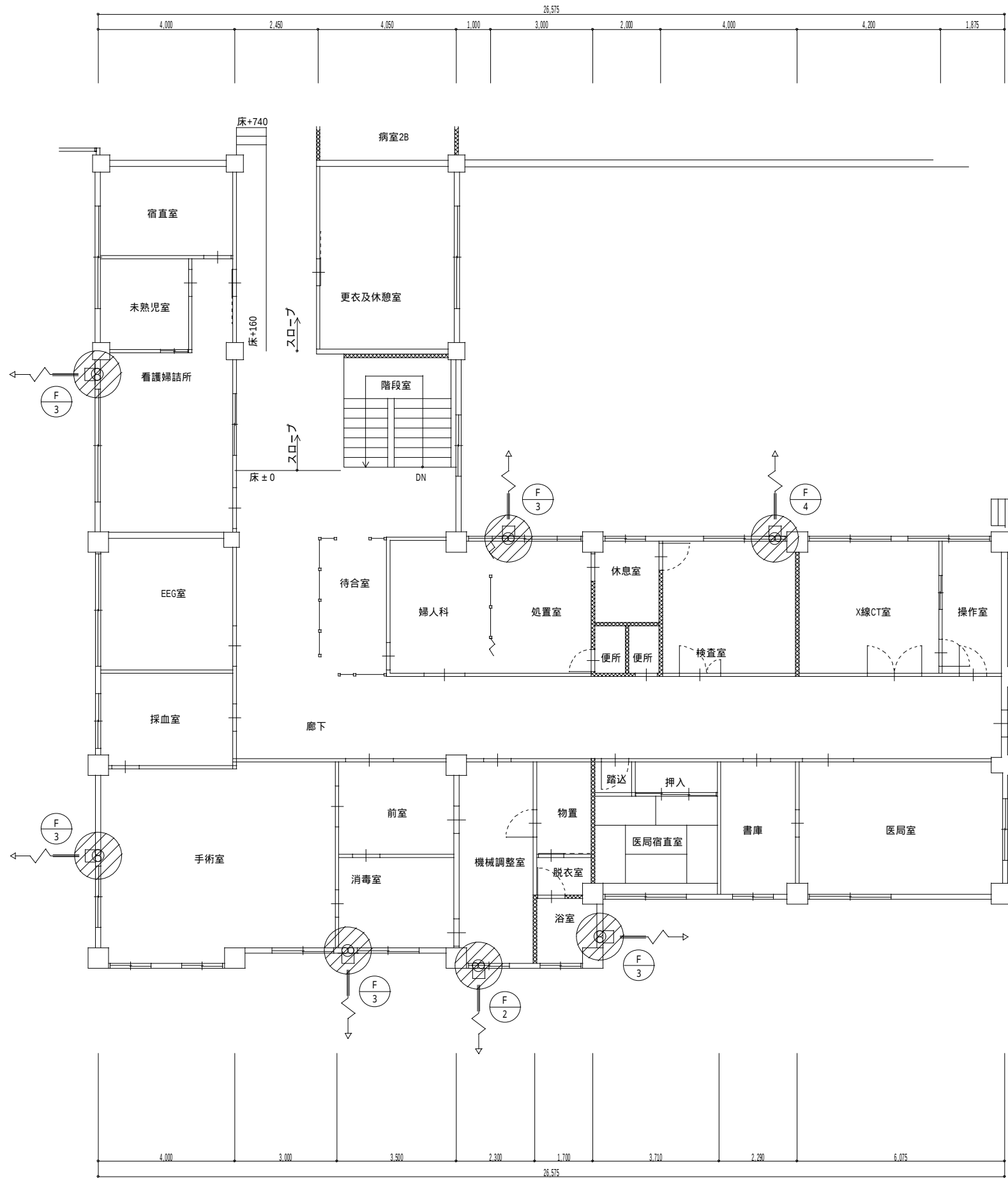
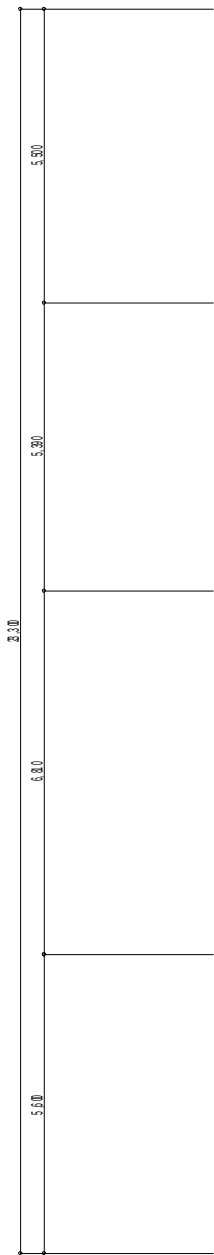
【管理棟：RC造2階建て】

注記事項：斜線部分は撤去機器を示す。

都 市 設 計

一級建築士事務所登録 (19A)第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

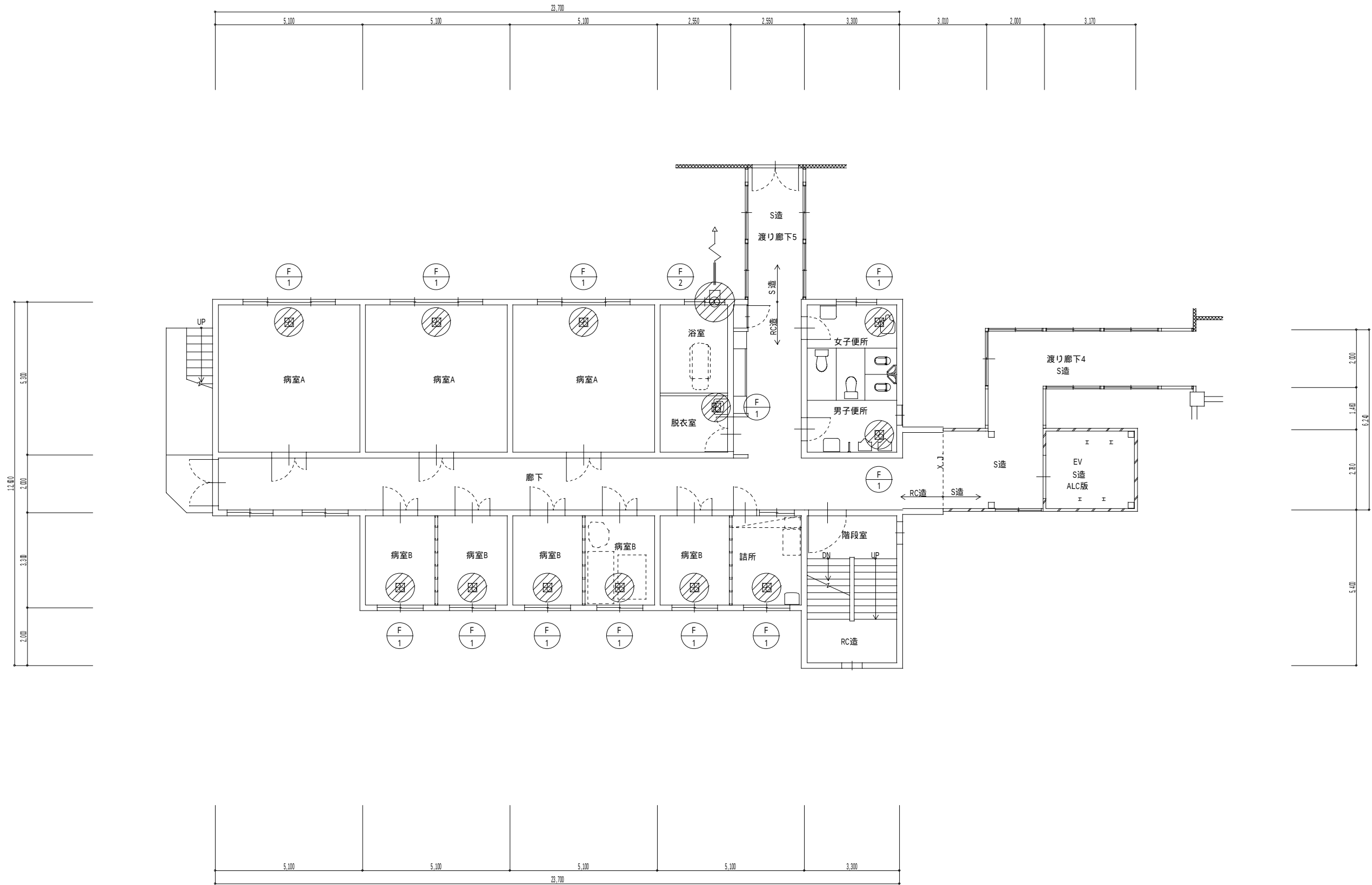
工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M-11
図面名称 機械設備工事 管理棟1階平面図：空調		縮尺 S=1/100
	製図	日付 23 9 10



2 階 平 面 図 1 / 1 0 0
【管理棟：RC造2階建て】

注記事項：斜線部分は撤去機器を示す。

都 市 設 計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M・12
	図面名称 機械設備工事 管理棟2階平面図：空調		縮 尺 S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付 23 9 10

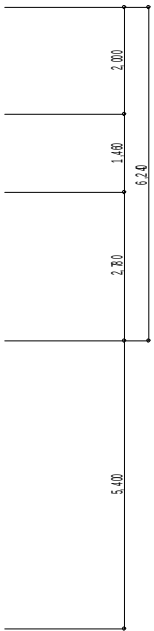
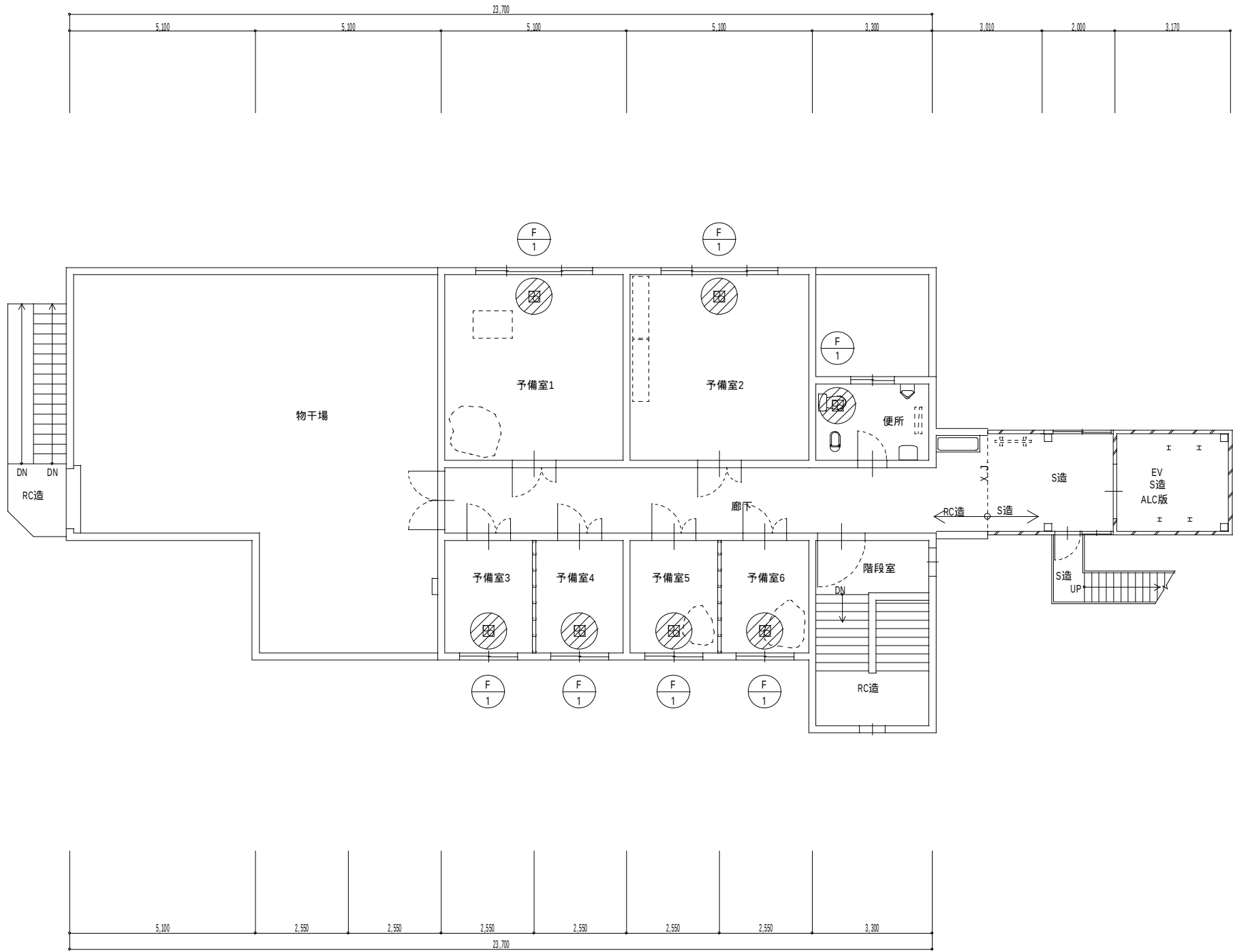
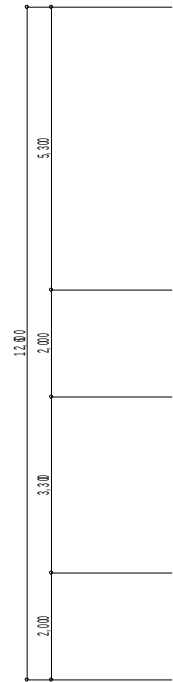


2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

【東病棟：RC造3階建て】

注記事項：斜線部分は撤去機器を示す。

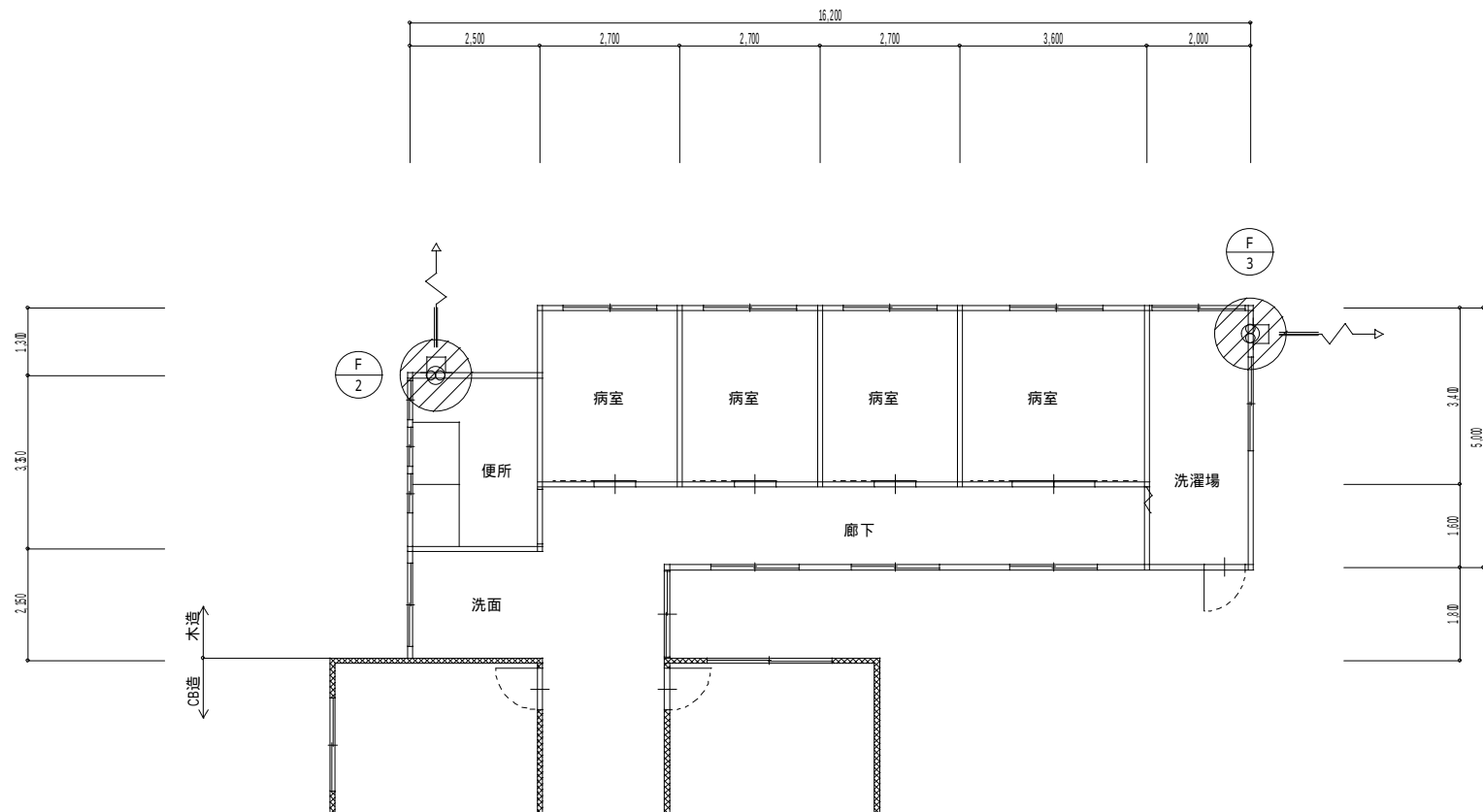
都 市 設 計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M・13
	図面名称 機械設備工事 東病棟2階平面図：空調		縮 尺 S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付 23 9 10



3 階 平 面 図 1 / 1 0 0
【東病棟：RC造3階建て】

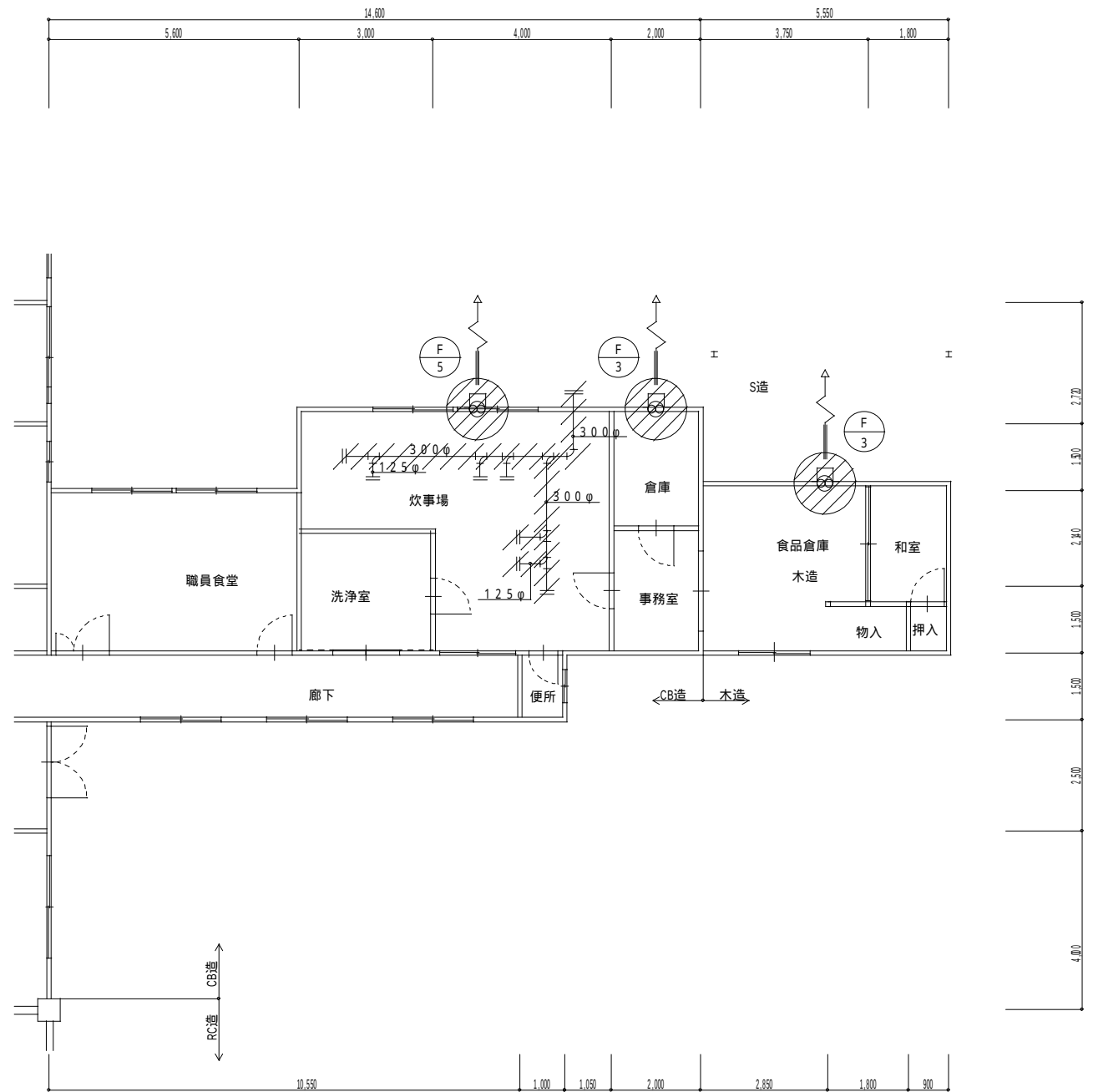
注記事項：// 部分は撤去機器を示す。

都 市 設 計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M・14
	図面名称 機械設備工事 東病棟3階平面図：空調		縮 尺 S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日 付 23 9 10



2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

【南病棟：木造平屋建て】

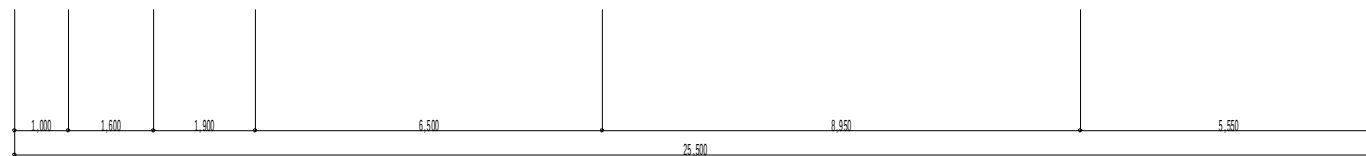
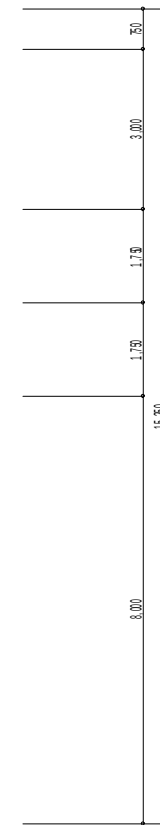
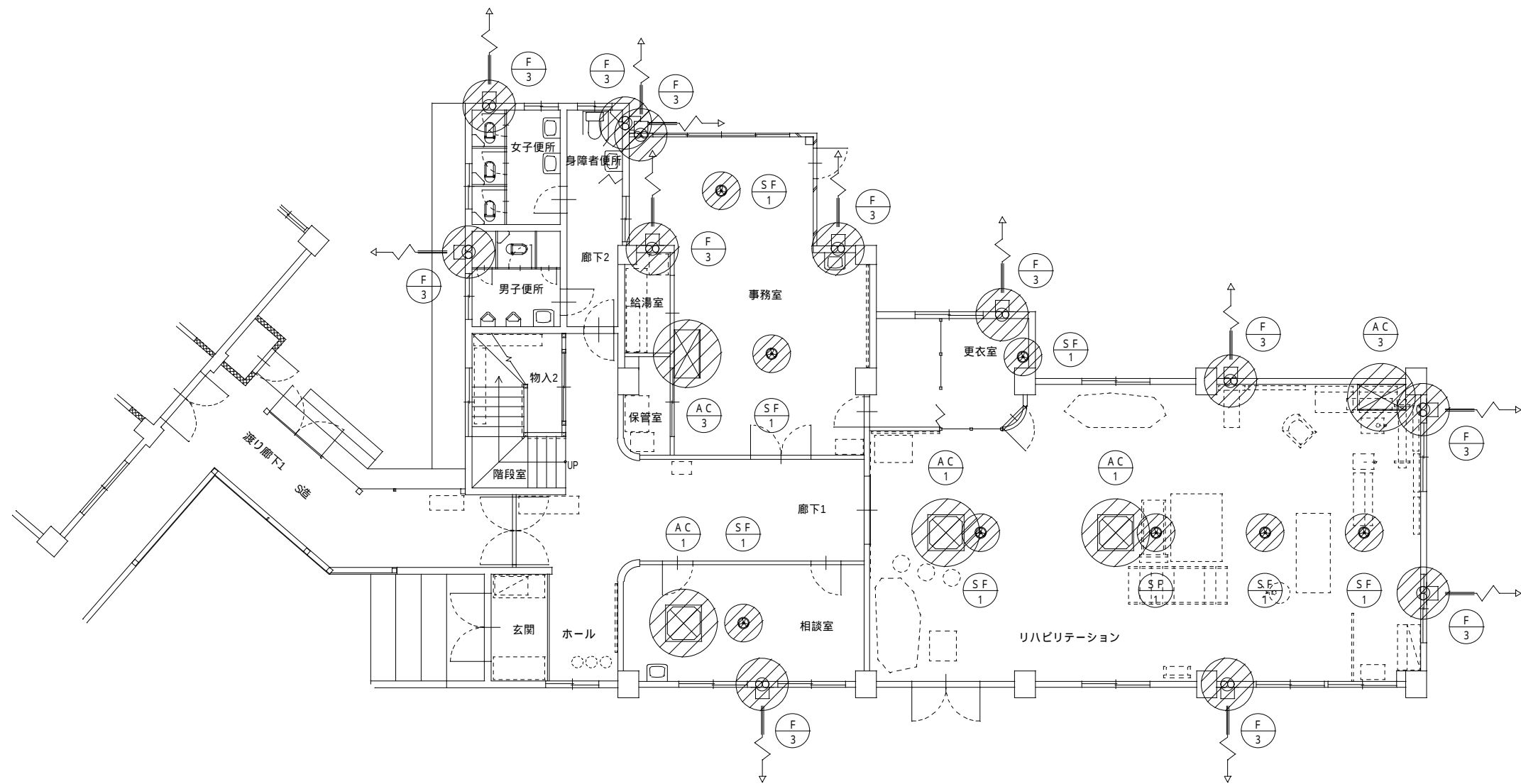
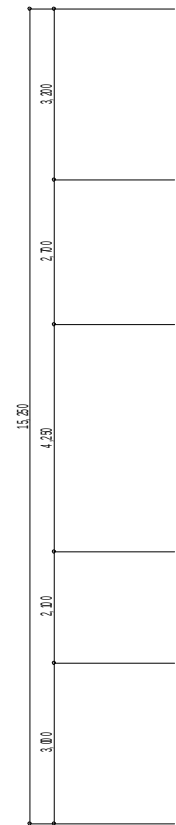


2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

【病棟：C B 造平屋建て】

注記事項：1. 部分は撤去機器を示す。
2. 部分は撤去ダクトを示す。

都市設計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M・15
	図面名称 機械設備工事 南病棟・病棟2階平面図：空調		縮尺 S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日付 23 9 10



1 階 平 面 図 1 / 1 0 0

【保健センター：RC造2階建て】

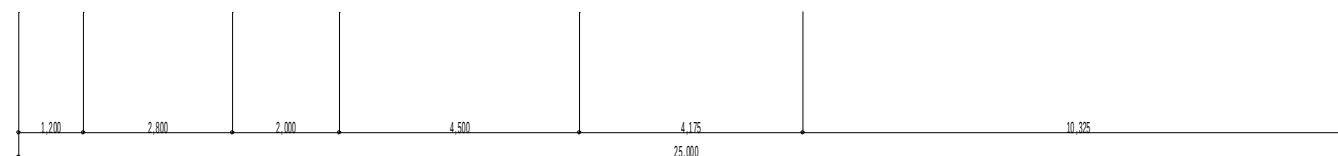
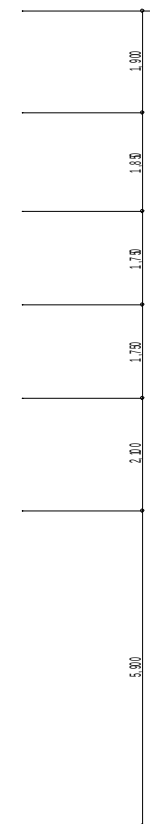
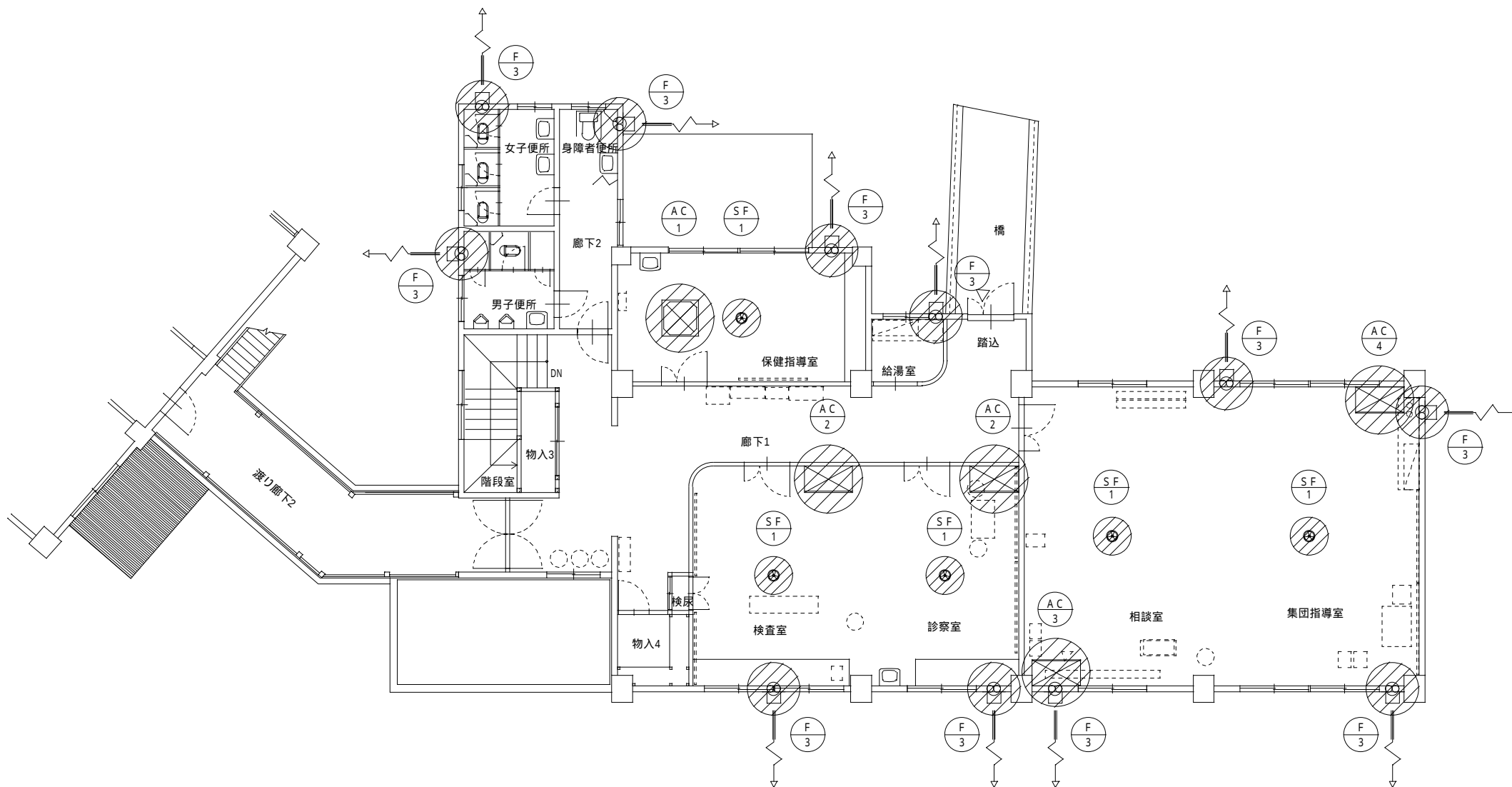
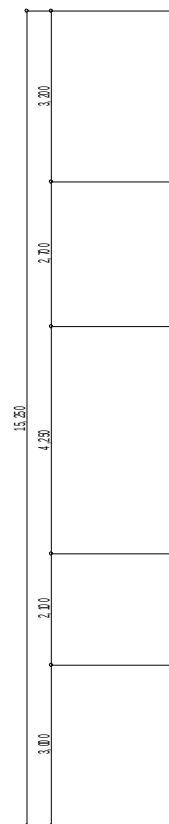
注記事項：// 部分は撤去機器を示す。

都 市 設 計



一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M・16
図面名称 機械設備工事 保健センター1階平面図：空調		縮 尺 S=1/100
	製図	日 付 23 9 10



2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

【保健センター：RC造2階建て】

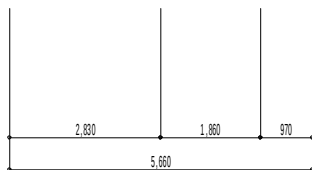
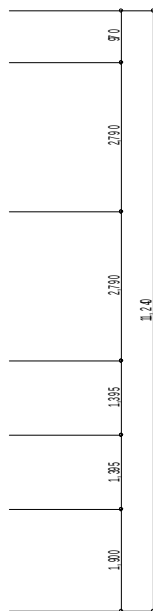
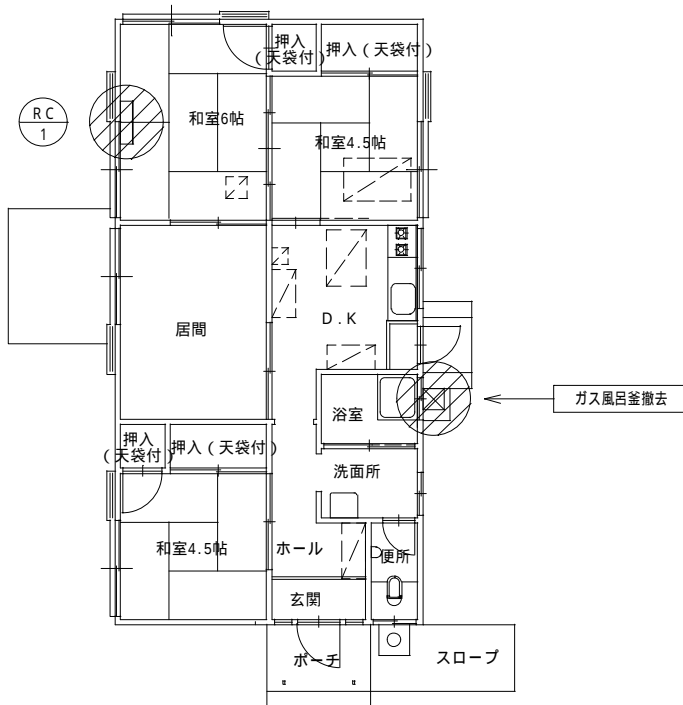
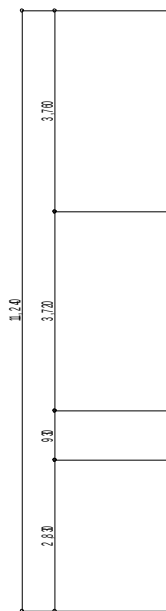
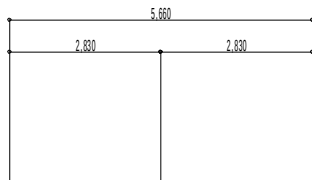
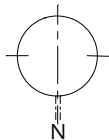
注記事項：斜線部分は撤去機器を示す。

都 市 設 計



一級建築士事務所登録 (19A) 第10210号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

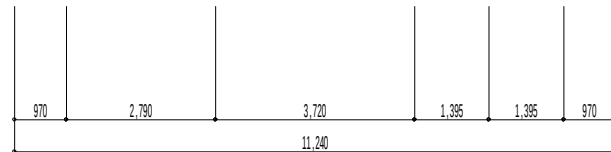
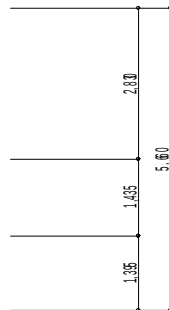
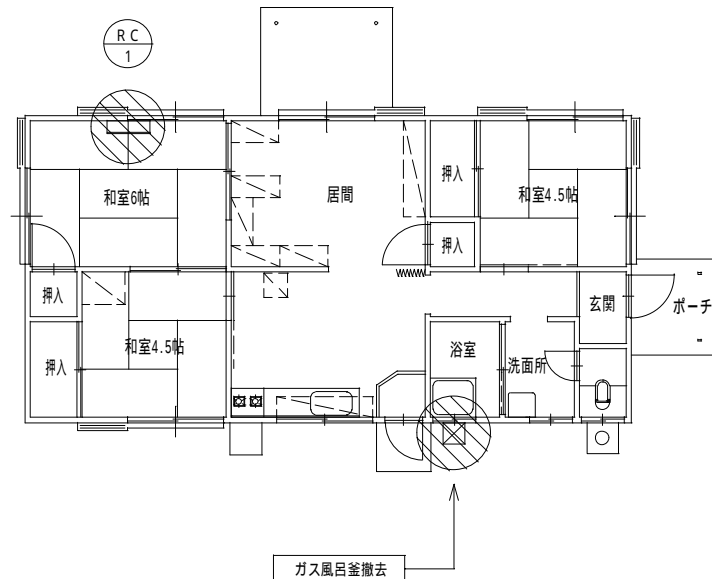
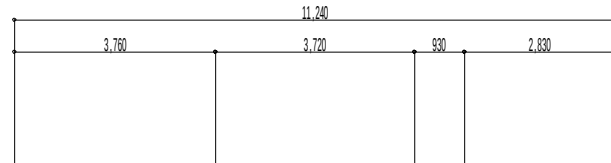
工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M・17
図面名称 機械設備工事 保健センター2階平面図：空調		縮 尺 S=1/100
	製図	日 付 23 9 10



1階 平面図 S = 1 / 100

【B医師住宅：軽量鉄骨造平屋】

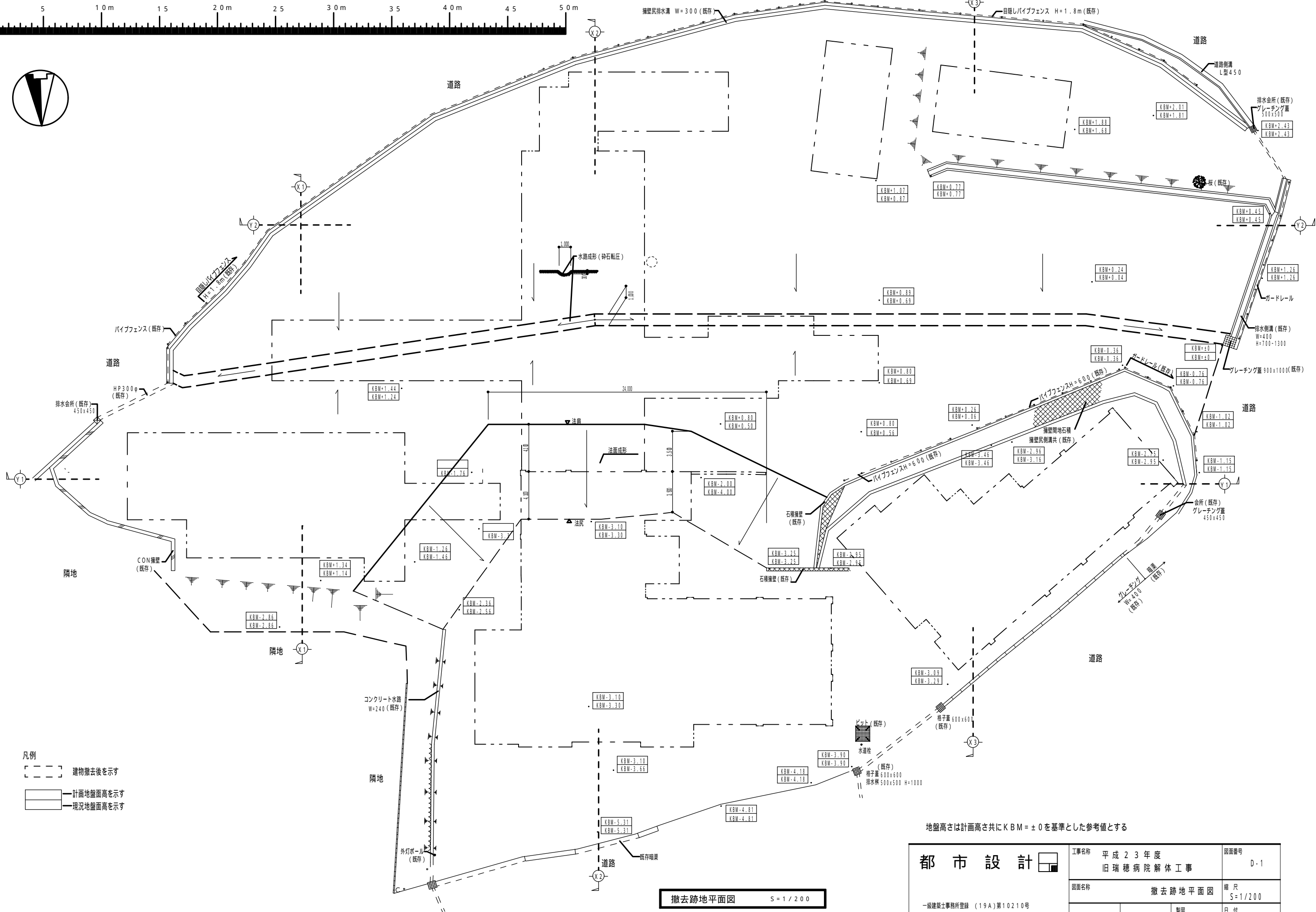
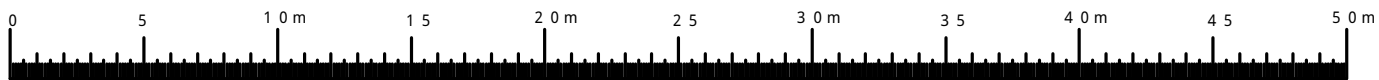
注記事項：  部分は撤去機器を示す。



1階 平面図 S = 1 / 100

【A医師住宅：軽量鉄骨造平屋】

都市設計	工事名称 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事		図面番号 M-18
	図面名称 機械設備工事 医師住宅平面図		縮尺 S=1/100
	一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	製図	日付 23.9.10

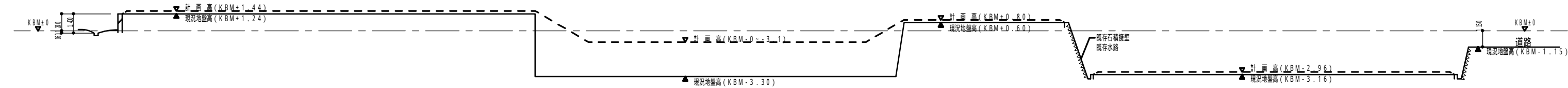
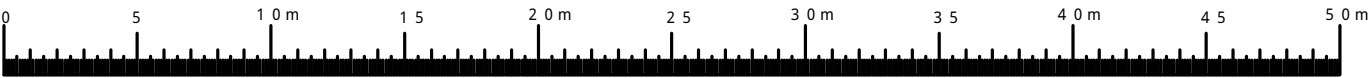


- 凡例
- 建物を撤去後を示す
 - 計画地盤面高を示す
 - 現況地盤面高を示す

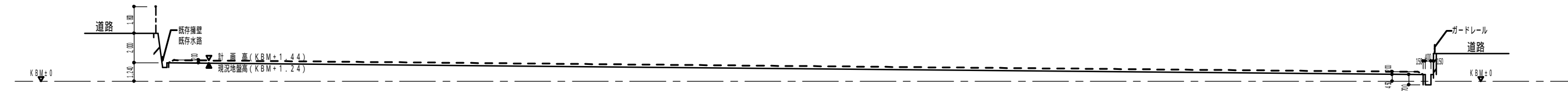
撤去跡地平面図 S=1/200

地盤高さは計画高さと共にKBM=±0を基準とした参考値とする

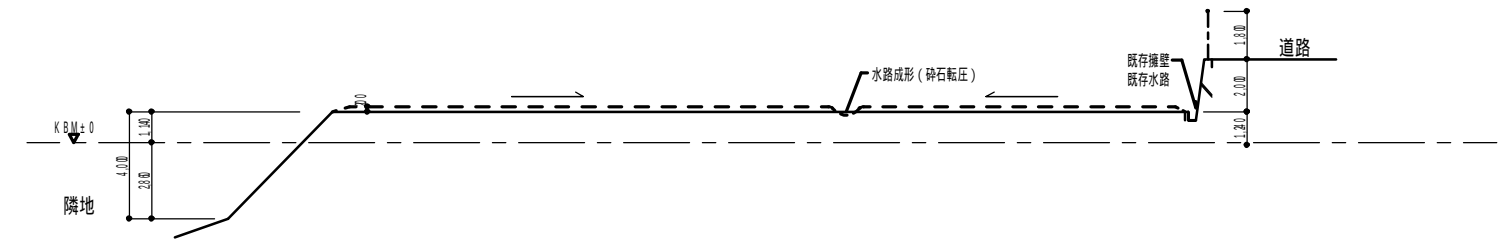
都市設計		工事名称	平成23年度 旧瑞穂病院解体工事	図面番号	D-1
		図面名称	撤去跡地平面図	縮尺	S=1/200
一級建築士事務所登録 (19A)第10210号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治		製図	日付	23.9.15	



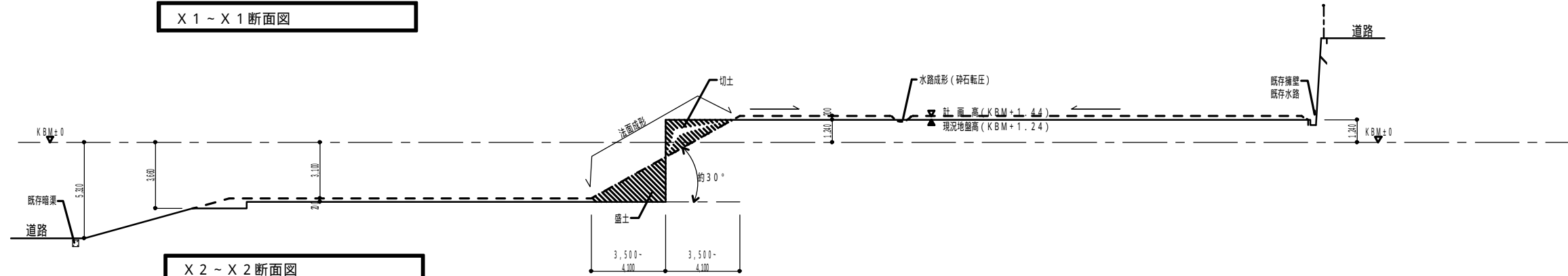
Y 1 ~ Y 1 断面図



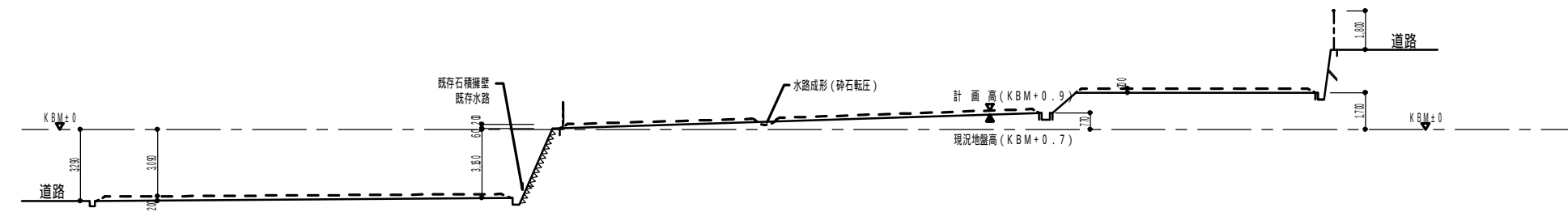
Y 2 ~ Y 2 断面図



X 1 ~ X 1 断面図



X 2 ~ X 2 断面図



X 3 ~ X 3 断面図

地盤高さは計画高さ共に K B M ± 0 を基準とした参考値とする

都 市 設 計	工事名称	平成 2 3 年度 旧 瑞 穂 病 院 解 体 工 事	図面番号	D - 2
	図面名称	撤 去 跡 地 断 面 図		縮 尺
	一級建築士事務所登録 (1 9 A) 第 1 0 2 1 0 号 一級建築士登録 第 1 5 2 0 9 7 号 村 林 俊 治	製 図	日 付 2 3 9 1 5	